調査研究等特別推進経費

平成 13 年度調査報告書

理 数 調 査 報 告 書

— 平成 13 年度 理数定点郵送票調査 集計結果 —

平成 14 年(2002 年)3 月

研究代表者　三 宅 征 夫

(国立教育政策研究所　教育課程研究センター 基礎研究部長)

国立教育政策研究所

021213061

はしがき

本報告書は、国立教育政策研究所「調査研究等特別推進経費」による研究プロジェクトの一つである「理科及び算数・数学の到達度とそれに影響を与える諸因子との関連に関する定点調査研究」（略称:理数定点調査研究プロジェクト）での平成13年度高等学校卒業後2年目の卒業生に対する調査についての集計結果の報告である。なお、理数定点調査研究プロジェクトは、旧国立教育研究所科学教育研究センターが中心になって行ってきたが、平成13年1月の改組再編により、本プロジェクトを担当している研究官のほとんどが教育課程研究センター基礎研究部に所属することになったので、今後、同センター基礎研究部が中心になって平成17年度まで継続して調査研究を行うことになる。

理数定点調査研究プロジェクトは、平成元年度以来実施してきた理数長期追跡研究の継続・発展研究と言うべきものである。理数長期追跡研究では、東日本の5地域において小5から高3にかけて学校での追跡研究を、さらに高等学校卒業後2年および6年たった卒業生に対して郵送票による調査を実施し、理数に対する好き嫌いや科学に対する価値観などいろいろな視点からのデータを収集・分析し、毎年報告してきた。

理数定点調査研究プロジェクトでは、今後見込まれる教育課程の移行による影響や社会的な影響を把握するため、小5、中2、高2、高等学校卒業生を対象として、更に調査データを収集・分析していくことになった。定点調査では4年ごとに同一学年でのデータを収集・蓄積し、その調査結果を、これまでの調査データと比較することで、例えば理数の好き嫌いの変化など新たな影響を把握することができるものと考えている。

本報告書では、昨年の8月初めから9月にかけて実施された平成13年度の高等学校卒業後2年目の卒業生に対する調査の第1次集計について報告する。今年度は7高等学校の卒業生に対する調査を実施した。分析に当たっては、主として、1992年度と1995年度、1998年度の共通6高等学校における過去の調査データと比較することとした。

予算面、運用面については多くの方のご協力やご支援をいただいた。特に、調査実施にあたっては、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、山梨県の各教育センターに多大のご支援を戴いた。また、調査に回答してくれた諸氏、さらに関係の各位のご援助を頂戴した。それに加えて、小川友子さんらの手によって文書処理やデータの入力などがなされた。これらの方々に感謝申し上げる次第である。

平成14年3月

研究代表者
三宅　征夫

平成13年度 研究委員一覧

【国立教育政策研究所】

教育課程研究センター基礎研究部長	三宅征夫（代表）
次　長	下野　洋
研究企画開発部企画調整官	河合　久
教育課程研究センター基礎研究部総括研究官	五島政一
教育課程研究センター基礎研究部総括研究官	猿田祐嗣
教育課程研究センター基礎研究部総括研究官	瀬沼花子
教育課程研究センター基礎研究部総括研究官	鳩貝太郎
教育課程研究センター基礎研究部総括研究官	松原静郎(調査責任者)
教育課程研究センター基礎研究部主任研究官	小倉　康
教育課程研究センター基礎研究部研究員	小林幸乃
教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官	根本　博
教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官	吉川成夫
教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官	日置光久

【教育センター】

岩手県立総合教育センター	研修主事	照井一明
宮城県教育研修センター	指導主事	渡辺周也
福島県教育センター	指導主事	坂爪靖夫
茨城県教育研修センター	指導主事	古谷田明良
山梨県総合教育センター	主幹研修主事	金丸洋

【小・中・高等学校，大学】

東京都杉並区立荻窪小学校	教諭	大谷明
成城学園初等学校	教諭	島田功
筑波大学附属中学校	教諭	大根田裕
東京都新宿区立四谷中学校	教諭	新田正博
東京学芸大学附属大泉中学校	教諭	福泉悦也
東京都立大学附属高等学校	教諭	越智景三
千葉県立市川工業高等学校	教諭	川上純
東京都立立川高等学校	教諭	小松原茂美
大阪教育大学　教育学部	教授	狭間節子
山梨大学　教育人間科学部	教授	堀哲夫

調査結果の概要

本調査では5地域の公立小・中・高等学校の児童生徒及び卒業生を対象に調査を実施している。今年度は高等学校卒業後2年目の卒業生を対象とした郵送票による調査（郵送票調査Ⅰ）を実施した。今回も含め，これまで4回の高等学校卒業後2年目の卒業生を対象に実施した郵送票調査Ⅰに対する回答者の特性としては，高等学校2年時の理数の成績では全平均値より2～5%程度高く，理数を面白いとする割合もおおよそ5～10%大きい集団であるが，科学の重要性については調査年度により全平均値より高いときと低いときがあり，おおむね変わらないと考えられる。

今回の調査ではこれまでと比較して以下のような結果が見出された。

- 今回の回答者は在職者が少なく，大学・短大在籍者が多い。一方，適していると考えている職業は事務，技術者等これまでと大きくは変わっていない。（Ⅱ.1）
- 進学者については，理系（理学，工学，情報処理，医療・医歯薬，農林水産）が増えている。また，現在の専攻を希望し内容も満足しているとする回答が増えた。（Ⅱ.2）
- 学校で学んだ理科や数学の知識が職業や家庭生活の中で役立っているかという問いに対して肯定する割合が徐々に増える傾向にある。その一方で，理数が日常生活の問題解決に役立つかの問いでは，肯定的な見方がわずかに減っている。（Ⅱ.3,4 - 1）
- コンピュータの使用頻度も，コンピュータについての学習の必要性も増加傾向にある。（Ⅱ.3,4 - 3）
- 科学関係にお金をかけることについては，肯定的な見方が減る傾向が見られる。（Ⅱ.4 - 1）
- 理数の学習では，いずれも学習する内容が多すぎたとする意見が少なくなっている。（Ⅱ.4）
- 科学研究の目的では，純粋科学的側面の回答が増え応用技術的側面より多くなった。（Ⅱ.5）
- 数学問題に解答する際，暗算で計算したとする割合が6割を占め，男性では暗算が8割に達しているのに対して，女性は暗算4割，筆算が3割，電卓が増えて2割であった。（Ⅱ.6）
- 理科問題に解答する際，自分で考えたとする割合が大半であるが，女性は2割程度が辞書や辞典で調べており，調べて答えようとする態度が見受けられた。（Ⅱ.7）

昨年度小5児童に対する調査の二次分析結果

- 野外観察活動は現教育課程実施後によく行われるようになり，科学がいかに生活と深く関わっているかについての説明も現教育課程実施後にやや増加している。（Ⅰ.1）
- 教育課程実施直後は学校外での学習時間に変化はなかったが，その後減少している。（Ⅰ.2）
- 理科問題の正答率は，現教育課程実施後7%程度下がっているが，これは問題の履修率が15%程度低下していることが影響していると考えられる。（Ⅰ.3）
- 理科が面白いとする割合は，教育課程実施直後に大きくなり，その後は実施前と同程度となっている。（Ⅰ.4）
- 理科学習の理由として科学の考え方を知ることの割合が減って，考える力がつくとする割合が増え，新しい実験器具に対しては進んで使うとする割合が増えた。（Ⅰ.5）

もくじ

はしがき …… i

研究委員一覧 …… iii

調査結果の概要 …… v

第1部　小学校理科における教育課程の改訂をはさんだ 12 年の変化…… 1

第2部　郵送票調査Ⅰ集計結果 …… 13

Ⅰ. 研究の概要

1. 理数定点調査研究概要 …… 14

2. 平成 13 年度調査の概要 …… 17

Ⅱ. 調査の結果と考察

1. 卒業生の進路状況および職業観 …… 20

2. 進学者の進学状況, 数学・自然科学科目の受講状況およびその理由‥ 24

3. 日常生活における数学・科学の活動状況 …… 30

4. 科学的態度

4-1. 理数の価値観 …… 34

4-2. 理科の学習・男女差 …… 37

4-3. 数学の学習・情報化社会 …… 40

5. 科学観 …… 47

6. 数学の問題および解き方 …… 51

7. 理科の問題および解き方 …… 53

Ⅲ. 調査用紙および反応率一覧 …… 55

第１部　小学校理科における
教育課程の改訂をはさんだ 12 年の変化

－平成 12 年度調査　二次分析－

1. 授業における指導方法は変わったか？ …… 2

2. 理科の学習時間や進学観・職業観はどう変わってきたか？ …… 4

3. 理科問題の正答率はどう変化したか？ …… 6

4. 理科好きの割合は変わったか？ …… 8

5. 科学に対する意識はどう変化してきたか？ …… 10

小学校における教育課程の改訂をはさんだ１２年の変化

１．　授業における指導方法は変わったか？

鳩貝　太郎
HATOGAI Taro
国立教育政策研究所

［キーワード］小学校，教育課程，理科，指導方法，児童質問紙，理数定点調査研究

1　はじめに

1989（平成元）年度から行われてきた「理数長期追跡研究」の一環として，小学校５年生を対象にした調査を 1989（平成元）年度，1996（平成８）年度，2000（平成 12）年度に行った。本報では，この 12 年間の児童質問紙の結果に基づき，理科における教師の指導方法がどのように変化してきたかについて報告する。

2　調査方法

理科の学習に関する児童質問紙は，10 項目で構成されている。回答形式は５段階の評定尺度（ア：ほとんど毎時間，イ：週に一度くらい，ウ：月に一度くらい，エ：学期に一度くらい，オ：ほとんどない）で求めた。

調査は，1989 年度，1996 年度，2000 年度に小学校５年生を対象に実施された。1989 年度は旧教育課程で学習した児童であり，1996 年度は平成元年に改訂され平成４年度から実施された現教育課程５年目，2000 年度は同じく９年目の児童である。

質問の 10 項目は，その内容で次の５つに分類した。A：授業の進め方，B：児童主体の授業，C：観察実験，D：コンピュータの利用，E：生活との関わり

3　調査結果

A　授業の進め方

この分類には次の３項目が含まれる。

（31）先生は理科の授業のはじめに，前の時間の復習をしてくれます。（32）理科の授業では，教科書にあることだけを勉強します。（33）理科の授業中の大部分は，先生が黒板に書いたことを，ノートに写します。これらの質問項目に対する回答結果は以下の通りである。

(31)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	33.4	29.9	12.7	7.0	14.0	3.0
96	35.8	29.2	12.7	6.4	13.2	2.8
89	32.8	29.1	11.3	4.2	13.5	9.1
(32)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	35.9	27.2	12.8	7.3	11.0	5.8
96	37.4	27.0	15.6	6.0	11.5	2.4
89	38.4	25.0	10.4	3.6	12.8	9.8
(33)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	45.6	23.1	11.2	5.2	10.8	4.1
96	44.9	28.1	11.6	5.8	6.8	2.8
89	46.2	22.8	7.9	3.1	10.4	9.8

前の時間の復習は，各調査年度とも「毎時間」が 30%台，「週１回」はほぼ 30%で調査年度による大きな変化はみられない。教科書中心の授業は，各調査年度とも「毎時間」が 30%台，「週１回」は 20%台で調査年度による大きな変化はみられない。板書をノートに写す授業は各調査年度ともに「毎時間」が 40%台，「週１時間」は 20%台で調査年度による大きな変化はみられない。

B　児童主体の授業

この分類には以下の項目が含まれ，それらの回答結果は以下の通りである。

（34）先生は，理科の授業で，私たちの考えや希望をいれてくれます。（35）先生は，楽しい授業をしてくれます。

(34)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	31.1	31.1	17.8	7.2	9.4	3.4
96	36.5	30.9	14.5	6.1	9.0	3.0
89	37.6	24.6	11.7	4.4	11.5	10.1

(35)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	45.8	23.8	12.7	4.4	8.8	4.5
96	46.6	29.5	10.9	5.1	4.7	3.2
89	40.2	26.8	8.8	3.3	10.4	10.7

児童の考えや希望を入れる授業が「毎時間」と「週1回」を合わせた割合は1989年度は62%，1996年度は67%，2000年度は62%である。また，楽しい授業が「毎時間」と「週1回」を合わせた割合は，1989年度が67%，1996年度は76%，2000年度は70%である。児童主体の授業は，現教育課程実施後5年目の1996年度の割合が高くなっている。

C　観察実験

(36) 理科の授業では，わたしたちに実験・観察をやらせてくれます。(37) 理科の授業では，先生が実験を見せてくれます。(38) 理科の授業では，野外での観察活動をやります。これらの質問項目に対する回答結果は以下の通りである。

(36)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	54.4	24.4	12.2	2.9	2.2	3.9
96	44.3	35.3	13.6	2.8	1.1	2.8
89	51.6	24.9	8.3	2.0	2.6	10.5

(37)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	34.2	30.4	18.5	6.8	6.3	3.8
96	23.0	31.3	24.2	8.3	10.6	2.7
89	35.4	26.8	13.8	4.3	8.9	10.7

(38)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	12.5	25.2	31.8	15.1	10.8	4.5
96	9.1	25.5	33.0	15.4	14.1	2.9
89	6.2	11.4	29.3	17.1	25.0	11.0

1996年度の演示実験の「毎時間」の割合は他の年度に比べて低いが，児童による実験と演示実験はどの調査年度でもよく実施されている。一方，野外観察活動の頻度は現教育課程になり急増している。

D　コンピュータの利用

(39) 理科の授業では，コンピュータを使います。この分類に関する質問はこれだけで，その回答結果は次の通りである。

(39)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	4.4	3.7	7.2	13.0	67.7	4.0
96	3.8	7.2	15.2	14.2	56.4	3.1
89	1.3	1.1	1.6	2.0	83.1	10.9

コンピュータを使ったことが「ほとんどない」の割合は，1996年度に56%に急減したが，2000年度になると68%に増加している。コンピュータの普及が進んでいるにもかかわらず使用頻度は減少していることの原因を究明する必要があろう。

E　生活との関わり

(40) 理科の授業で，先生は科学がいかに生活と深かかわっているかを説明してくれます。この回答結果は以下のとおりである。

(40)	ア	イ	ウ	エ	オ	無答
00	14.3	16.4	19.4	17.3	29.0	3.5
96	12.3	19.2	24.3	16.4	25.0	2.8
89	13.3	13.4	20.6	13.7	28.2	10.9

「毎時間」「週1回」「月1回」を合わせた割合は1989年度47%から1996年度は56%になり現教育課程になってから科学と生活との関わりについての説明の頻度がやや増加している。

4　まとめ

1989年度，1995年度，2000年度に実施した小学校における理科の学習についての調査で次のことが明らかになった。

① 復習，教科書中心，板書をノートに写すなどの授業の進め方は，調査年度による変化がほとんどみられない。

② 児童の考えや希望を入れたり，楽しい授業をするなどの児童主体の授業は，現教育課程実施後に増加しているが，その後減少している。

③ 実験・観察は，児童による実験・観察，演示実験ともによく行われている。野外観察活動は，現教育課程実施後によく行われるようになった。

④ コンピュータの利用は，1996年度に比べてコンピュータの普及が進んだ2000年度の方が減少している。

⑤ 科学がいかに生活と深く関わっているかについての説明は，現教育課程実施後にやや増加している。

小学校における教育課程の改訂をはさんだ12年の変化

2　理科の学習時間や進学観・職業観はどう変わってきたか

三宅征夫
MIYAKE Masao
国立教育政策研究所

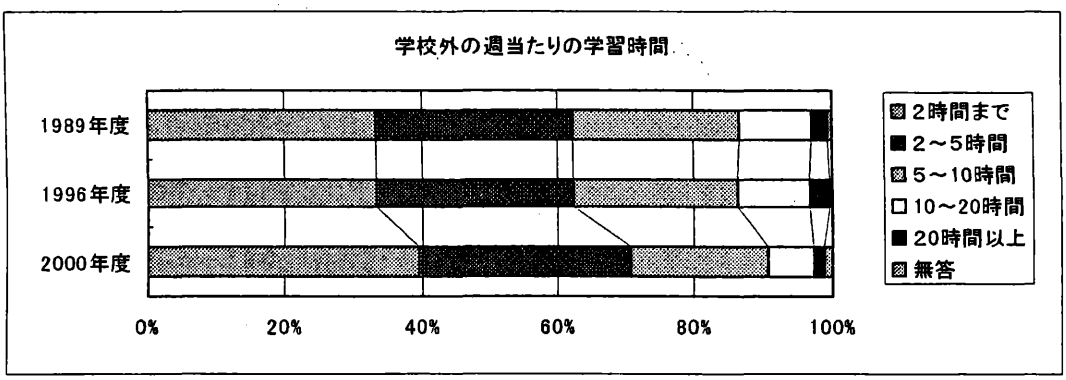
[キーワード]　教育課程、学習時間、進学観、職業観

現在の教育課程は、小学校では 1992 年の４月から実行に移された。従って、小学校５年生を対象にした３回の調査のうち、1989 年は旧教育課程で学習した生徒を対象にした調査であり、1996 年と 2000 年は現教育課程で学習した生徒を対象にした調査である。

本文では、それぞれ今回調査（2000 年調査）と 96 年調査、89 年調査と区別して表現するが、特に断らない場合は今回調査のことを示している。

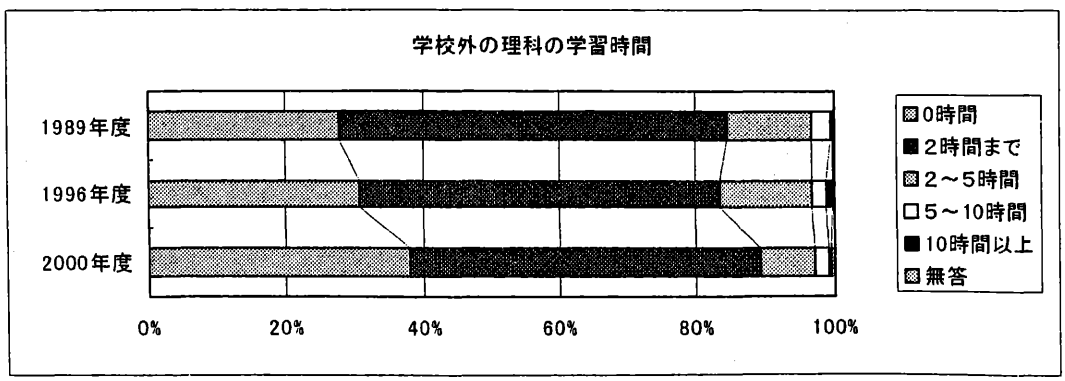
「学校外学習の週当たり時間数」

学習時間が 0～2 時間までと答えた割合が，1989 年，1996 年は変わらないが、2000 年に少し増加している。逆に，10 時間以上学習していると答えた割合は減少しており，全体的に学校外での学習時間は，減少している。



「学校外での理科の学習」

約４割の者が学校外で理科の学習機会を持っていなかった。この割合は前回より増加している。



［進学動機］

進学先と将来の職業との関連を考慮する者が42%と最も高く，成績や興味によって決める者は34%で続いている。前回調査との比較では，成績や興味によって進学先を決める者の割合はほとんど変化がなく，将来の職業との関連を考慮する者がやや減少している。

［将来の希望職業の有無］

「はっきり希望している職業がある」と答えた者は 18%（前回 17%）である。「漫然とではあるが希望している職業がある」と答えた者は46%（前回50%）である。

［将来の職業についての家の人との話し合い］

家の人と少しでも話し合っている者は83%と多く，この割合は前回，前々回調査と変化がほとんどない。

［職業選択の意識］

将来職業を選ぶときどのような考えで選ぶかをきいたものである。

社会奉仕型の職業を選ぶか自己充足型の職業を選ぶかをたずねた質問では，両者が拮抗している。経年的な比較では，前々回とほぼ同じ割合である。

仕事に打ち込める職業を選ぶか余暇を楽しむための時間の持てる職業を選ぶかをたずねた質問では，前者を求める者の割合がやや高い。この傾向は経年的に変わらない。

［クラブ活動の種類］

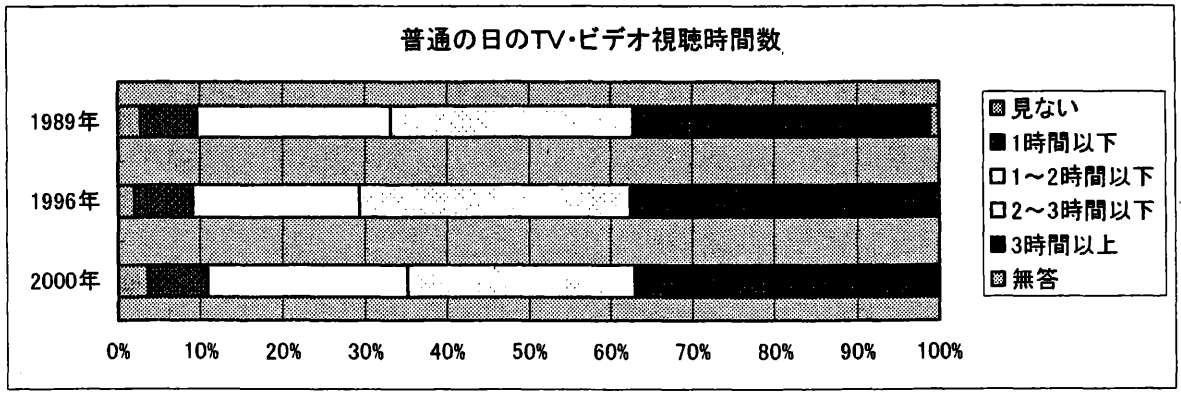
運動クラブに入っている者は 95%である。理科関係のクラブに入っている者はわずかで，16%にすぎない。それでも前回および前々回調査に比べて増加している。

［読書本の種類］

よく読まれるのは，物語・小説・伝記などが44%で最も多い。科学に関する本は５%で，前回調査，前々回調査とほとんど変化がない。経年的には，物語・小説・伝記などの本が減少し，スポーツなどの本が増加の傾向がある。

［TV 視聴時間数］

土曜日や日曜日以外の普通の日のTV視聴時間数をみると，3時間以上テレビを見る者の割合が最も高い。この割合は前回調査（89年度調査，96年度調査）とほとんど変わらない。



小学校における教育課程の改訂をはさんだ12年の変化

3．理科問題の正答率はどう変化したか？

猿田　祐嗣
SARUTA Yuji
国立教育政策研究所 教育課程研究センター 基礎研究部

［キーワード］小学校，教育課程，改訂，理科問題，正答率，理数定点調査研究

1．はじめに

本稿では，「理数長期追跡研究」（平成元～8年）およびそれに引き続く「理数定点調査研究」（平成11年～）プロジェクトの一環として，平成元年，8年，12年の3回，13校の小学校5年生に対して実施した調査結果にもとづき，理科問題の正答率が学習指導要領の改訂前後でどのように変化したかを明らかにすることを目的とする。

調査対象となった3つの小5集団と教育課程との関連については，平成元年の児童は小5まで一貫して旧学習指導要領にもとづく教育課程の下で学習した集団であるのに対して，平成8年と12年の児童は小1から現学習指導要領の下で学習している。したがって，教育課程の移行が理科問題の正答率にどのように影響したかを明らかにできるものと考えられる。

小5集団に過去3回実施した理科問題は表1に掲げる20題である。そのうち調査の前年の小4までに学習した問題は，全3回の調査を通して1題のみであり，調査した小5で履修する問題は7題である。学習指導要領の改訂により履修学年が移行した問題が11題，履修学年の変化のない問題は8題，残る1題（問題番号7）は学校で履修しない問題であった。履修学年が移動した11題のうち，小5から上の学年に移行した問題が8題，上の学年から小5に移行した問題が3題であった。

表1　理科の問題別正答率の比較　―小学校第5学年―

内容	目標	問題番号	問題の内容	正答率(%) 元年 N:1,323		8年 N:1,159		12年 N:1,128	履修状況 元年	8年 12年	履修率(%) 元年	8年	12年
物理	知識	1	金属管の長さと音の高低	60	>	55		54	小5	中学	46	16	21
	理解	5	物による熱の伝わり方の違い	58	<	66		68	小5	小6	36	33	64
	応用	9	文字の鏡への写り方	53	<	58		54	小3	←	65	82	39
	高次	13	水中での音の伝わり方	50	>	44		47	小5	中学	49	50	40
	実験	17	てんびんのつりあい	45	<	52	<	57	小6	小5	45	79	83
化学	知識	2	水に溶解する物質	46	>	31		34	小4	小5	71	32	40
	理解	6	鉄の酸化	48		44		47	中学	←	17	0	6
	応用	10	溶解における質量保存	57	>	41		45	小5	←	64	26	11
	高次	14	ロウソクの消え方	58	>	37	<	44	小5	小6	48	0	3
	実験	18	酸素の捕集	45	>	24	>	18	小5	小6	38	0	0
生物	知識	3	神経のはたらき	70	>	53	<	59	小6	←	13	3	3
	理解	7	冷蔵庫での牛乳の保存	67	>	53		57	－	←	15	12	0
	応用	11	水かきのある野鳥のすみか	80		79		80	小6	←	66	32	25
	高次	15	発芽と子葉の役割	28		25		25	小5	←	90	91	97
	実験	19	マメの成長における対照実験	47	>	41		39	小5	←	69	60	77
地学	知識	4	北極星の位置	62	>	19		15	小5	小6	61	7	0
	理解	8	北の星の動き	37	>	21		18	小5	小6	54	3	0
	応用	12	気温と風の関係	39	<	50		45	小6	小5	57	76	84
	高次	16	地層の広がり	32		33	>	26	小6	←	13	6	0
	実験	20	太陽の動きとかげ	36		38		40	小6	小5	63	76	68
全20題の平均正答率（%）				50.8		43.1		43.6					
履修学年が小5から上学年に移行した8題の平均正答率(%)				51.9		37.0		37.3					
履修学年が上学年から小5に移行した3題の平均正答率(%)				39.9		46.4		47.3					

注）表中，正答率の欄の＞印は直前の調査年度よりも5％以上正答率が下がったことを示し，逆に＜印は5％以上正答率が上がったことを示す。履修状況の8年および12年の欄の「←」は元年度と同じ履修学年であることを示す。

2．調査結果

表１には，各理科問題の正答率，履修状況，履修率そして 20 題の平均正答率を調査年度別に掲げている。また，問題の履修状況による影響を確かめるために，平成４年度の学習指導要領の改訂によって履修学年が小５から上の学年に移行した内容を含む問題番号１，２，４，５，８，13，14，18 の８題の平均正答率および上の学年から小５に移行した内容を含む問題番号 12，17，20 の３題の平均正答率を合わせて掲げた。

図１は全 20 題の正答率と履修率の平均値の推移を示すが，平成元年から平成８年にかけて平均正答率は 7.7 ポイント低下し，平成 12 年に 0.5 ポイント再び上昇している。平均正答率に対応するように，全 20 題の履修率の平均値（平均履修率）は，平成元年の 49.1% から平成８年の 34.3%へと 14.8 ポイントも低下し，平成 12 年は 33.0%で平成８年とほぼ同様であった。

図１　全 20 題の平均正答率および平均履修率の推移

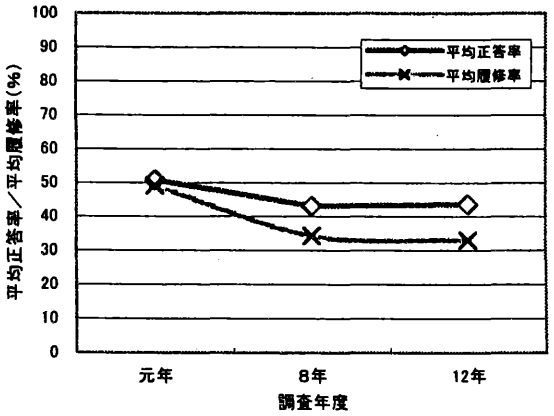
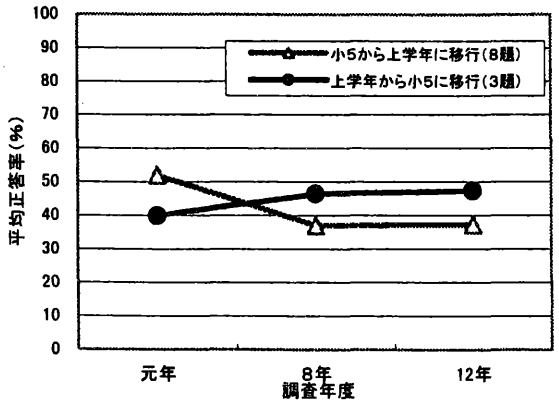


図２　履修学年移行により分類した平均正答率の推移

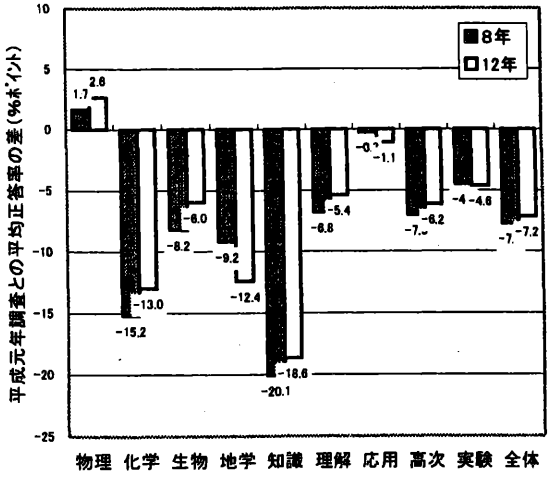


問題内容の履修学年が移行した 11 題を分類し，それらの平均正答率をグラフに表したのが図２である。小５から上の学年に移行した内容を含む８題の平均正答率は，52%（元年），37%（８年），37%（12 年）で，平成元年と平成８年との間で平均正答率は下がっている。一方，上の学年から小５に移行した内容を含む３題の平均正答率は，40%（元年），46%（８年），47%（12 年）で，平成元年と平成８年との間で平均正答率は上がっている。

以上のことから，理科問題全 20 題の成績は平成８年に下がったようにみえるが，これは履修学年が移行した内容を含む問題のうち小５から上の学年に移行した問題数が多かったためであり，教育課程改訂後に問題の履修率が低下していることからも，教育課程の改訂が理科問題全体の成績低下に影響を及ぼしたと考えるのが妥当であろう。

また図３に，内容および目標領域別に平均正答率を集計し，平成元年との差を算出した結果を示した。平成元年と比べると物理領域が唯一約３ポイント上回る以外は，どの領域も平均正答率は下回っている。しかしながら，平成８年と比べると，地学領域が約３ポイント，応用領域が約１ポイント低下した以外は，いずれの領域も平成 12 年の平均正答率が平成８年を上回っている。

図３　領域別にみた平成元年の平均正答率との比較



引用文献

「理数調査報告書―平成 12 年度理数定点調査集計結果―」調査研究等特別推進経費調査報告書（代表者・三宅征夫），2001.

小学校における教育課程の改訂をはさんだ12年の変化
4. 理科好きの割合は変わったか？

松原 静郎
MATSUBARA, Shizuo
国立教育政策研究所

[キーワード] 理数定点調査研究, 小学校, 理科, 好き嫌い, 児童質問紙

1 はじめに

1989(平成元)年度より 1996(平成 8)年度まで小・中・高等学校段階において実施されてきた理数に関する追跡研究[1)]の一環として, 小学校 5 年生を調査対象とした調査が, これまで 1989 年度と 1996 年度に行われてきた。

昨年度は上記調査と同一地域の同一学年段階におけるデータを蓄積するため, これまで調査を実施してきた 5 地域で 34 小学校において調査を行った[2)]。調査対象の 34 小学校は平成元年度調査対象校と同一であり, そのうち 13 校はこれまで 2 回の調査対象となっている学校である。本報ではこの 12 年にわたる同一 13 小学校でのデータの比較から, 旧教育課程より現行の教育課程に移行したことで顕著な変化が見られるかどうかについて報告する。

なお, 1989(平成元)年度は旧教育課程, 1996(平成 8)年度の対象者は, 小学校 1 年時より現行の教育課程による児童である。今回 2000(平成 12)年度の調査対象者はこの年度から新教育課程への移行措置を受けて学習している児童である。

2 理科の好き嫌いに関連する調査項目

ここでは, 理科の好き嫌いに関連する調査項目として, 表1にあげる5項目を取り出し, それぞれの回答の変化について見ていく。

表 1 調査項目

質問群	略 称	項目内容
態度	面白い	理科はおもしろい
	内容過剰	理科は学習する内容が多すぎる
	実験楽しい	理科で, 実験があると楽しい
学習	児童希望	先生は, 理科の授業で, わたしたちの考えや希望を入れてくれる
	児童実験	理科の授業では, わたしたちに実験・観察をやらせてくれる

回答はいずれも 5 肢選択によるが, 選択肢は態度質問群では項目内容に賛成から反対まで, 学習質問群ではほとんど毎時間, 週一度, 月一度, 学期に一度, ほとんどないの 5 段階に分かれている。

なお, 「面白い」は理科の好き嫌いを示す指標として, 「内容過剰」は理科の好き嫌いに大きな影響を及ぼす因子として, 「生徒希望」と「生徒実験」および「実験楽しい」は現行の指導要領において強調されている項目として取り上げた。

3 調査結果

3.1 得点化と回答の傾向

年度毎の回答を比較するとき, 数値が大きいほど理科教育において好ましいとされる方向を示すよう, 選択肢を次の方法で得点化した。態度質問群の「面白い」と「実験楽しい」では選択肢のうち賛成を 1, 反対を0, 「内容過剰」では賛成を0, 反対を1, 学習質問群の「児童希望」と「児童実験」ではほとんど毎時間を1, ほとんどないを0とし, その間を0.25 刻みで得点化した。この得点化の結果を表 2 に示す。

表 2 各調査項目の回答結果

小 5	2000 年度 n=1128	1996 年度 n=1159	1989 年度 n=1323
面白い	0.78	0.80	0.81
(算数)	(0.57)	(0.63)	(0.61)
内容過剰	0.62	0.63	0.60
(算数)	(0.51)	(0.55)	(0.54)
児童希望	0.67	0.70	0.68
児童実験	0.82	0.80	0.80
実験楽しい	0.92	0.93	0.93

注) 得点化では理科に好ましい回答を1, その反対を0として, 0.25 刻みで数値化した。また, 「面白い」と「内容過剰」での(算数)の行には, 算数で理科と同一質問項目の結果を( )内に示した。

なお，どの調査年度も同一の 5 地域 13 小学校でのデータである。

理科が面白いではどの調査年度の結果も似た数値を示している。一方，算数が面白いは現在と同一教育課程下の 1996 年度の値が最も大きく，今回 2000 年度の数値はやや小さくなっている。

内容過剰については理科での数値はどの調査年度も同様である。算数についてもその数値はほとんど変わっていない。

児童希望と児童実験は教師の授業方法によるため，教師によりかなり変化が大きく出てくるものと考えられる。ただし，小学校で分析対象児童に理科を教えている教師の数は各調査年度 40 名程度であり，中学校や高等学校での分析対象教師数が 10 名以下であるのと比べると多い。

児童希望では調査年度による変化はほとんどない。児童実験の頻度にも変化は見られない。現行の学習指導要領の目標に「観察，実験を通して」という文言が入り，観察，実験活動がより重視されたが，小学校では以前からかなり実験頻度が高いこともあり，実験活動には変化が見られない。なお，現行の教育課程への移行により小5で大きな変化を示した項目としては野外学習があり，頻度が急激に増えていた。

一方，実験が楽しいとする割合も 0.80 以上の大きな数値を示しており，どの調査年度も似た値である。

3.2 中2，高2における回答との比較

小学校の調査対象と同じ 5 地域の中学校と，そのうち 3 地域の 3 高校での調査結果[3]を表 3 に示す。

旧教育課程から現行の教育課程に移行した 1992 年度から 1995 年度の間では，理科の多くの調査項目で 0.05 以上の差があり，中 2 の内容過剰を除いていずれも 1995 年度が最も大きい数値を示している。

小 5 と中 2，高 2 での数値を表 2 と表 3 で比べてみると，実験に関する項目を除くと小 5 の方が中 2 に比べて 0.1～0.2 程度大きな数値を示している。これは中 2 と高 2 の関係と類似している。なお，実験に関しては 0.05 程度小 5 の方が中 2 より大きい数値を示しているが，1995・6 年度の実験頻度のみ，ほとんど同じ数値であるが中 2 の方がわずかに大きい。しかし，全般的な変化の傾向は中・高と異なり，小 5 ではここにあげた理科の項目において調査年度による変化はほとんど認められない。

なお，小 5 と中 2 と高 2 とでそれぞれの数値を 3 年間ずらして読むと同年齢児童生徒集団の結果を追跡的に見ることになる[4]。理数の面白いや内容過剰の項目での変化は教育課程改訂の時期と対応しており，集団としての回答傾向より教育課程や授業の影響の方が大きいと考えられる。

表 3 中 2，高 2 での各調査項目の回答結果

中 2	1999 年度 n=1171	1995 年度 n=1284	1992 年度 n=1418	1989 年度 n=1500
面白い (数学)	0.66 (0.50)	0.70 (0.53)	0.67 (0.56)	0.68 (0.52)
内容過剰 (数学)	0.37 (0.34)	0.40 (0.36)	0.45 (0.42)	0.44 (0.40)
生徒希望	0.51	0.64	0.49	0.61
生徒実験	0.78	0.83	0.75	0.75
実験楽しい	0.86	0.87	0.86	0.87
高 2	**1998 年度 n=638**	**1995 年度 n=749**	**1992 年度 n=763**	**1989 年度 n=917**
面白い (数学)	0.55 (0.44)	0.60 (0.43)	0.49 (0.45)	0.51 (0.47)
内容過剰 (数学)	0.28 (0.21)	0.32 (0.23)	0.25 (0.24)	0.26 (0.26)
生徒希望	0.30	0.32	0.20	0.26
生徒実験	0.50	0.47	0.41	0.49
実験楽しい	0.77	0.83	0.80	0.80

注）表中の数値は，中学校は 6 校，高校は 3 校での平均値を示す。得点化は表 2 参照のこと。

1）例えば，理数長期追跡研究グループ（1998）『「数学的・科学的能力や態度の小中高・社会人における発達・変容に関する研究」研究成果報告書Ⅱ』科学研究費研究成果報告書（代表：瀬沼花子）.など

2）理数定点調査研究プロジェクト（2000）『理数調査報告書−平成 12 年度理数定点調査集計結果−』国立教育政策研究所（代表：三宅征夫）.

3）松原静郎，武井秀一（1999）「高等学校における旧教育課程から現教育課程への移行による変化 5. 理科好きは増えてきたか？」日本理科教育学会第 49 回全国大会岐阜大会要項，pp.127−128.，松原静郎（2000）「中学校における教育課程移行によるこの 10 年の変化 4.理科好きは増えてきたか？」日本理科教育学会第50回全国大会宇都宮大会要項，pp.65−66.

4）松原静郎（2000）「理数長期追跡研究に見る小−中，中−高間での児童生徒の意識の変化」教育と情報，No.510，pp.44−49.

小学校における教育課程の改訂をはさんだ12年の変化
5. 科学に対する意識はどう変化してきたか？

新田 正博
NITTA, Masahiro
新宿区立四谷中学校

［キーワード］ 理数定点調査研究，小学校，科学観，興味・関心

1 科学の発見の減少に対する意識

(21)むかしは宗教家や政治家や商人などアマチュアの人びとが重要な科学上の発見をすることもありましたが，今ではそうしたことは少なくなりました。その理由として，あなたの意見にもっとも近いものはどれですか。

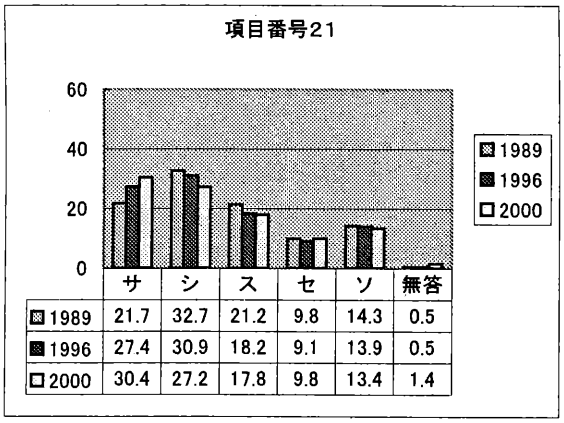
サ．他の職業の人びとは以前のように科学に興味をもたなくなったから

シ．今日では，科学の研究には長い年月をかけて専門的な勉強や訓練が必要だから

ス．重要な発見には，今日では科学者しか使えないような値段の高い設備を必要とするから

セ．今日の重要な発見に必要な能力は，科学者しかもっていないから

ソ．今日では，自分の仕事が忙しいので，アマチュアとして科学の研究をするようなひまがないから



	サ	シ	ス	セ	ソ	無答
1989	21.7	32.7	21.2	9.8	14.3	0.5
1996	27.4	30.9	18.2	9.1	13.9	0.5
2000	30.4	27.2	17.8	9.8	13.4	1.4

科学者以外のアマチュアによる科学上の発見が、昔より減少した原因を問う問題である。

2000年調査では「科学に対する興味の有無」(選択肢サ，30%)が一番多く、ついで「専門的な勉強や訓練が必要」(選択肢シ，27%)である。

1989年から2000年になると、「科学に対する興味の有無」(選択肢サ，差 9%)が増加し、「専門的な勉強や訓練が必要」(選択肢シ，差－6%)が減少している。興味・関心を中心とした考え方をする子供が増えている。

2 科学の法則や理論に対する意識

(24)理科ではいろいろな科学のきまりが出てきますが，この科学のきまりについて，あなたがもっとも大切だと思うものはどれですか。

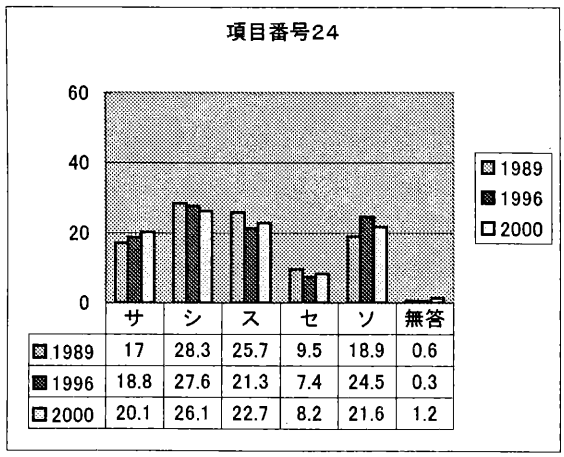
サ．科学のきまりをできるだけたくさんおぼえること

シ．科学のきまりを使ってたくさんの問題をとき，科学のきまりになれること

ス．それぞれの科学のきまりがどうやって出てきたのか，理由を知ること

セ．科学のきまりをわすれても，どこを調べればよいかを知っていること

ソ．科学のきまりをわすれても，自分でみちびき出せるようにすること



	サ	シ	ス	セ	ソ	無答
1989	17	28.3	25.7	9.5	18.9	0.6
1996	18.8	27.6	21.3	7.4	24.5	0.3
2000	20.1	26.1	22.7	8.2	21.6	1.2

理科で学習する理論と法則について、何が大切かを問う問題である。

「たくさん覚える」(選択肢サ，20%)、「問題を解き、理論や法則になれる」(選択肢シ，26%)、「理論や法則ができた理由を考える」(選択肢ス，23%)、「自分で導き出せるようにする」(選択肢ソ，22%)はどれも20%ぐらいである。1989年と2000年との間で5%以上の差はない。「たくさん覚える」(サ，差3%)と「自分で導き出せるようにする」(ソ，差3%)がわずかに増加し、「理論や法則ができた理由を考える」(ス，差－3%)がわずかに減少した。

3 科学研究の主要な目的に対する意識

(29)あなたの考える，科学の研究のおもな目的はどれに近いですか。

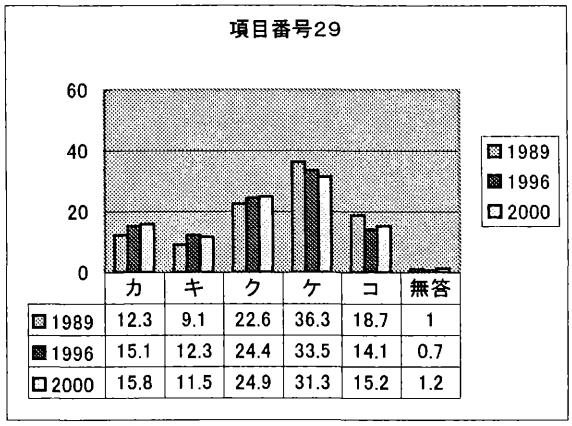
カ．自然界における永遠に変わらないきまりを見つけ出すこと

キ．自然現象を，科学のきまりを使って考えたり説明したりすること

ク．自然界について，できるだけ多くの事実を発見したり，集めたり，分析したりすること

ケ．世界の人びとに，より幸福な生活ができるようにすること

コ．世界をより技術的に進歩させること



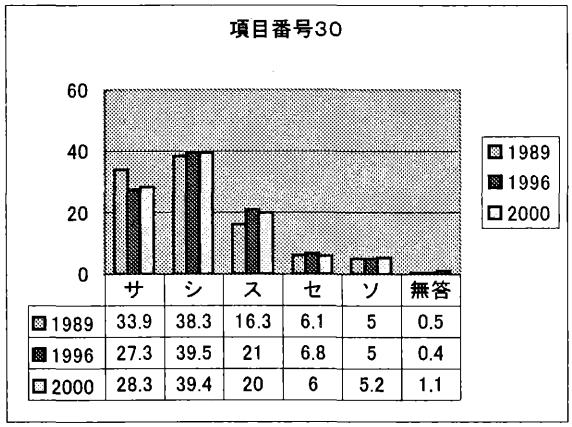
	カ	キ	ク	ケ	コ	無答
1989	12.3	9.1	22.6	36.3	18.7	1
1996	15.1	12.3	24.4	33.5	14.1	0.7
2000	15.8	11.5	24.9	31.3	15.2	1.2

科学研究の主要な目的を問う項目である。

「幸福な生活のための手段の提供」(選択肢ケ，31%)が一番多く、ついで、「事実の発見・収集・分析」(選択肢ク，25 %)である。1989年から2000年になると、「幸福な生活のための手段の提供」(選択肢ケ，差－5%)が減少した。幸福な生活と科学の目的のつながりがやや弱くなっている。

4 理科の勉強をしている理由

(30)理科を勉強している理由として，あなたがもっともだいじだと考えているものはどれに近いですか。



	サ	シ	ス	セ	ソ	無答
1989	33.9	38.3	16.3	6.1	5	0.5
1996	27.3	39.5	21	6.8	5	0.4
2000	28.3	39.4	20	6	5.2	1.1

サ．科学の考え方を知ることが大切だから

シ．科学は，社会のいろいろな面で役に立つから

ス．理科を勉強すると，考える力がつくから

セ．理科の学習が試験に必要だから

ソ．理科の授業があるから

理科の学習の理由を問う項目である。

「社会のいろいろな面で役に立つから」(選択肢シ，39%)と40%近くを占めている。ついで、「科学の考え方を知ることが大切だから」(選択肢サ，28%)である。1989年から2000年になると、「科学の考え方を知ることが大切だから」(サ，差－6%)が減少した。「考える力がつくから」(ス，差4%)が、理科の学習の目的としてわずかに増えている。

5 新しい実験器具使用に対する意識

(33)理科の実験で，あたらしい実験器具を使うことになりました。あなたならどうしますか。

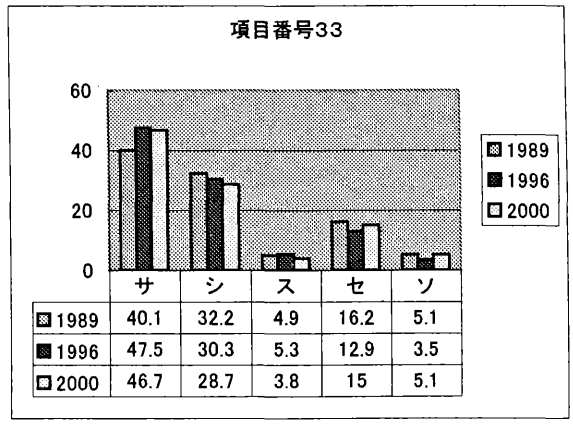
サ．はじめてみる実験器具には興味があるので進んで使ってみる

シ．興味はあるが使い方に自信がないので，友だちが実験するのを見てから自分で使ってみる

ス．興味はあるが，自分では使わないで友だちが使うのを見ている

セ．新しい実験器具といってもとくべつ興味はないが，自分でも使ってみる

ソ．新しい実験器具といってもとくべつ興味はなく，友だちが実験するのを見ている



	サ	シ	ス	セ	ソ
1989	40.1	32.2	4.9	16.2	5.1
1996	47.5	30.3	5.3	12.9	3.5
2000	46.7	28.7	3.8	15	5.1

理科の実験で、目新しい実験器具を使うことについて問う項目である。

「進んで使う」(選択肢サ，47%)が一番多く、ついで、「友達の実験を見てから使う」(選択肢シ，29%)である。1989年から2000年になると、「進んで使う」(選択肢サ，差7%)が増加した。自分から行う積極性が見られる

第2部　郵送票調査Ⅰ集計結果

執 筆 分 担

Ⅰ. 研究の概要　松原　静郎

Ⅱ. 調査の結果と考察

1. 卒業生の進路状況および職業観　三宅　征夫

2. 進学者の進学状況，数学・自然科学科目の受講状況およびその理由　瀬沼　花子

3. 日常生活における数学・科学に関する活動状況　猿田　祐嗣

4. 科学的態度　大谷　明，新田　正博，越智　景三

5. 科学観　福泉　悦也

6. 数学の問題および解き方　川上　純

7. 理科の問題および解き方　猿田　祐嗣

Ⅲ. 調査用紙および反応率一覧

1.　平成13年度郵送票調査Ⅰ用紙

2.　今回とこれまでの郵送票調査での反応率

I. 研　究　の　概　要

1. 理数定点調査研究概要

1.1　研究の目的

第15期中央教育審議会答申においても科学教育の重要性がうたわれているが，現状を把握し，問題点を探るためにはその基礎となる調査データが必要となる。我々は，主として理科および算数・数学の到達度とそれに影響を及ぼすと思われる諸因子に関して，10才から10数年間の経年調査を行うことにより，小・中・高・大学および社会人に至るまでの，到達度や科学的態度に対する諸因子の寄与および変化についての分析を試みる目的で，平成元年度からこれまで東日本の5地域において小5から高3にかけて学校での追跡調査を，さらに高校卒業後2年および6年を経過した卒業生に対して郵送票による調査を実施し，理数に対する好き嫌いや科学に対する価値観などいろいろな視点からのデータを収集・分析してきた。

本調査研究の目的は，今後見込まれる教育課程の移行による影響や社会的な影響を把握するため，さらに調査データを収集・分析していくことにある。これまで蓄積してきたデータを利用して，どのような変化が見られるかを把握するために，これまでと同様の地域で，多くの質問が同じとなるような調査を実施していくことにより，その変化を見出すことのできる基礎データを得ていくことが重要である。蓄積してきた調査データと，これから集めていく調査結果と比較することで，例えば理数の好き嫌いの変化など新たな影響を把握することができると考えている。

なお，平成元年度よりこれまでの学校段階での調査の分析結果から以下のようなことなどが見出されている。

・数年の間隔をおいての調査では，問題項目，質問項目のいずれにおいても，同一学年の多くの反応率がほとんど同じであり，成績や態度の変化は少ない。このことから，変化の大きい場合は，なんらかの影響があったと考えられる。

・同一問題を学年を変えて複数回調査しても，以前に調査した影響は少なかった。

・同一問題を異なる学年で実施することで理科問題の定着率を調べた結果，より低学年で正答した児童生徒であってもより高学年で正答する割合は，全体の正答率より10%高い程度であり，定着率は高いとは言えないことがわかった。

・理数問題に関しては，ともに男女差は少ないが，女子の方が学年による変化が少ない。

・高校では成績ののびが理数，読みともに小さかった。
・理科に対する好き嫌いでは，小学校理科は好きが多いが，学年が進むと学習内容が多いとする意識が増え，それとともに嫌いが増える。一方，小学校算数ではわずかに好きが多い程度であるが，学年が進むとともに理科と同様に学習内容が多いとする意識が増え，それとともに嫌いが増えている。
・好き嫌いなど男女差が見られる場合，男子の方が好ましいことが多いが，数学問題の解決過程を評価する点などでは女子の方が男子よりも好ましかった。
・小学校から中学校や中学校から高等学校へと学校が変わる段階では，成績と好き嫌いとの相互の影響が大きくなり，前の学校からの影響は同一学校段階の前学年より少ない。
・現行の教育課程になって，高校2ー3年で理科の好きが幾分増えている。
・学校外での学習時間は中学校で最大になっており，高校受験の影響が考えられた。
・教師主導の授業が学年進行とともに強まっていた。
・興味深い授業が科学の価値をよりよく評価するのに影響している。
・科学研究の目的としては，どの学年でも幸福な生活の手段の提供とする技術的な側面の回答が多かった。

1.2　調査対象者および調査時期

調査対象者は次の5都県の各1地域にある公立高等学校の卒業生である。

岩手県，宮城県，福島県，茨城県，山梨県

郵送票は 8 月はじめに投函し、同年 9 月中旬までに返送していただくよう調査用紙に記載されている。ただし、それ以降でも返送された郵送票については集計に加えている。

1.3　調査内容

郵送票調査 I の内容としては，以下に示すとおりである。

◎　卒業後の進路状況
◎　就職者に対する現在の職業の状況
◎　進学者に対する現在の学校での状況
◎　科学や数学に関する活動
◎　科学的態度
◎　科学観
◎　数学および理科の問題に直面したときの態度

1.5 対象児童・生徒および調査年次計画

本年度は表1の集団 A における高等学校卒業後 2 年目の卒業生を対象とした。なお，表には理数長期追跡研究の年次計画も併せて示した。

表1 調査年次計画

			理数長期追跡研究			理数定点調査研究				
年次	年度	調査	集団 3	集団 2	集団 1	集団 A	集団 B	集団 C	集団 D	課程改訂
1	1989		高 2◇	中 2◇	小 5◇					
2	1990	学校で	高 3◇	中 3◇	小 6◇					
3	1991	の質問	–	高 1◇	中 1◇					
4	1992	紙	卒後 2	高 2◇	中 2◇					小学校
5	1993	調査	–	高 3◇	中 3					中学校
6	1994		–	–	高 1					高校1年
7	1995		–	卒後 2	高 2	中 2				高校2年
8	1996	各個人	卒後 6	–	高 3	–	小 5			高校3年
9	1997	に対する	–	–	–	–	–			
10	1998	郵送票	–	–	卒後 2	高 2	–			
11	1999	調査	–	卒後 6	–	–	中 2			
12	2000		卒後 10	–	–	–	–	小 5		
13	2001			–	–	卒後 2	–	–		
14	2002			–	卒後 6	–	高 2	–		小・中学
15	2003			卒後 10		–	–	中 2○		高校1年
16	2004					–	–	–	小 5○	高校2年
17	2005					卒後 6	卒後 2	–	–	高校3年

1)集団 1ー3 は理数長期追跡研究での追跡対象集団。2)集団 AーD は理数定点調査研究での各対象集団を示す。学年の後の◇は旧教育課程の対象者を，○は 2002 年度からの新教育課程の対象者を示す。卒後とは高等学校卒業後を意味し，続く数値は卒業後の年数を表す。

理数定点調査研究の集団 A～集団 D では，表1に示すとおり，4 年毎に同一学年の児童生徒や卒業生を対象とした定点調査となるとともに，小 5 から高 2 まで，同一地域の集団が調査対象であり，追跡調査となる。

2. 平成 13 年度調査の概要

2.1 調査目的

「理数定点調査研究」の一環として，高等学校卒業後2年目の方に郵送票調査 I を実施し，これまでの高卒後2年目の結果との比較を行う。

2.2 調査対象

調査対象は全5地域の公立高等学校7校の卒業生であり，集団 A のうち，平成 10 年度(1998 年度)に調査対象の高等学校の第 2 学年に在籍していた生徒計 1759 名を本郵送票調査の対象者とした。

なお，平成 10 年度調査の対象となった高等学校 8 校のうち 1 校では一切の住所録を作成しておらず，今回の郵送票調査 I の対象からはずれた。

2.3 調査時期

今回の郵送票は，平成 13 年8月1日に発送し，9月 20 日までに返送いただくこととした。ただし，その後に届いた郵送票についても集計に加えた。今回の回収状況とこれまで3回行った郵送票調査 I の回収状況を併せて表2に示す。

今回の郵送票調査では高校 7 校の卒業生全員を対象として実施した。なお，これまでの郵送票調査では各校卒業生の約半数を調査対象としている。したがって，今回の回収率は表 2 にあるとおり 11%と，これまでの調査に比べてかなり低いが，人数としては 200 名程度とこれまでの調査とほぼ同じ人数であった。

表2 回 収 状 況

	集 団 A (今回調査)					集団1	集団2	集団3
	対象者数	送付数	宛先不明	回答数	回収率	回収率	回収率	回収率
全体	1759 名	1759 名	26 名	197 名	11.4%	20.4%	23.5%	18.0%
男性	828 名	828 名	8 名	87 名	10.6%	−	−	−
女性	931 名	931 名	18 名	110 名	12.0%	−	−	−

注)集団1は 1998 年度，集団2は 1995 年度，集団3は 1992 年度に高卒後2年目を対象として実施した調査結果である。

回収率は，それぞれの回答数を(送付数−宛先不明数)で割ったものの百分率である。

2.4 郵送票調査Ⅰ分析対象者の特性

郵送票に回答いただいた卒業生の特性を，高 2 時代の理数の正答率と理数に対する意識（理数を面白いと思うか，科学は重要と思うか）について，全卒業生と比べることで調べた。ただし，集団Aと1～3に共通し，高 2 時と郵送票調査Ⅰの対象となった高校は 2 校であったので，表 3 での数値は共通 2 校での結果である。

表 3　高 2 と郵送票すべての調査に共通の 2 高での高校時代の成績と意識

集団	対象	人数	正答率(%)		面白いの割合(%)		科学重要の割合(%)
			数学	理科	数学	理科	
集団 A	高 2 時全体	359	44	43	27	34	47
	うち郵送票Ⅰ回答者	47	49	48	32	47	45
集団1	高 2 時全体	450	49	48	33	52	57
	うち郵送票Ⅰ回答者	71	54	52	38	54	59
集団2	高 2 時全体	476	50	48	31	29	52
	うち郵送票Ⅰ回答者	67	52	53	37	37	58
集団3	高 2 時全体	532	56	50	33	32	57
	うち郵送票Ⅰ回答者	44	59	52	43	50	52

注）郵送票回答者の特性として高 2 時の成績と意識を取り、全体と比較したもの。

平均正答率については，集団Aで高 2 時 2 校全員 359 人の数学の値は 44%であるのに対して，今回の郵送票調査Ⅰに回答した卒業生 47 人の高 2 時の値は 49%であり，その差は 5%であった。集団 1～3 についてもそれぞれ差が 5%，2%，3%で，いずれも郵送票回答者が大きな数値を示していた。理科でも集団A，1～3 でそれぞれ全員と回答者との差が 5%，4%，5%，2%であり，いずれも郵送票回答者の数値が大きかった。

理数が面白いとする割合では，数学が各集団で 5%，5%，6%，10%，理科が各集団で 13%，2%，8%，18%の差が全員と回答者間にあり，いずれも郵送票回答者の面白いとする割合が大きかった。

一方，「数学や科学は，国の発展にとって非常に重要」とする割合は，各集団で△2%，2%，6%，△5%の差があるが，集団によって郵送票回答者の割合が大きい場合と，△で示す郵送票回答者の割合が小さい場合が見られ，この項目に関しては郵送票回答者に一方向への変化の傾向は認められない。

これらの結果より，郵送票回答者は理数の成績は 2～5%程度良く，理数を面白いとする割合もおおよそ 5～10%大きい集団であることがわかる。データを読む際には，これらのことを念頭においていただきたい。

また，調査結果の分析を各委員にお願いした時点では，1995 年調査（集団 2）の素データが不明となっていたため，2001 年，1998 年，1992 年の 3 回の共通 6 校でのデータを使って分析をお願いした。なお，その後 1995 年のデータを含めた分析に修正していただい項目もある。

Ⅱ. 調査の結果と考察

1. 卒業生の進路状況および職業観　三宅　政夫

2. 進学者の進学状況，数学・自然科学科目の受講状況およびその理由　瀬沼　花子

3. 日常生活における数学・科学の活動状況　猿田　祐嗣

4. 科学的態度

4-1. 理数の価値観　大谷　明

4-2. 理科の学習・男女差　新田　正博

4-3. 数学の学習・情報化社会　越智　景三

5. 科学観　福泉　悦也

6. 数学の問題および解き方　川上　純

7. 理科の問題および解き方　猿田　祐嗣

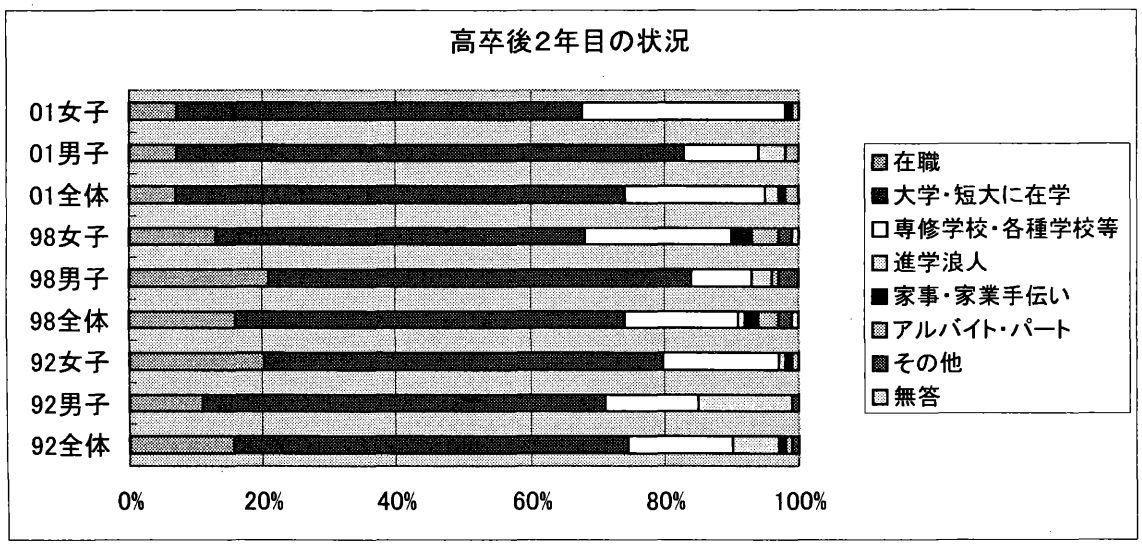
Ⅱ．調査の結果と考察

１．卒業生の進路状況および職業観について

（１）高等学校卒業後２年目の状況

2001 年度の郵送票回答者（高等学校卒業後２年目）の進路状況は、大学・短大に在学中が 67%で、残りの 33%のうち在職中が７％、専修学校・各種学校等に在学中が 21%、それ以外が５％である。

1998 年度、1992 年度の回答者と比較すると、在職者が約 10%減少し、大学・短大の在籍者が約 10%増加している。



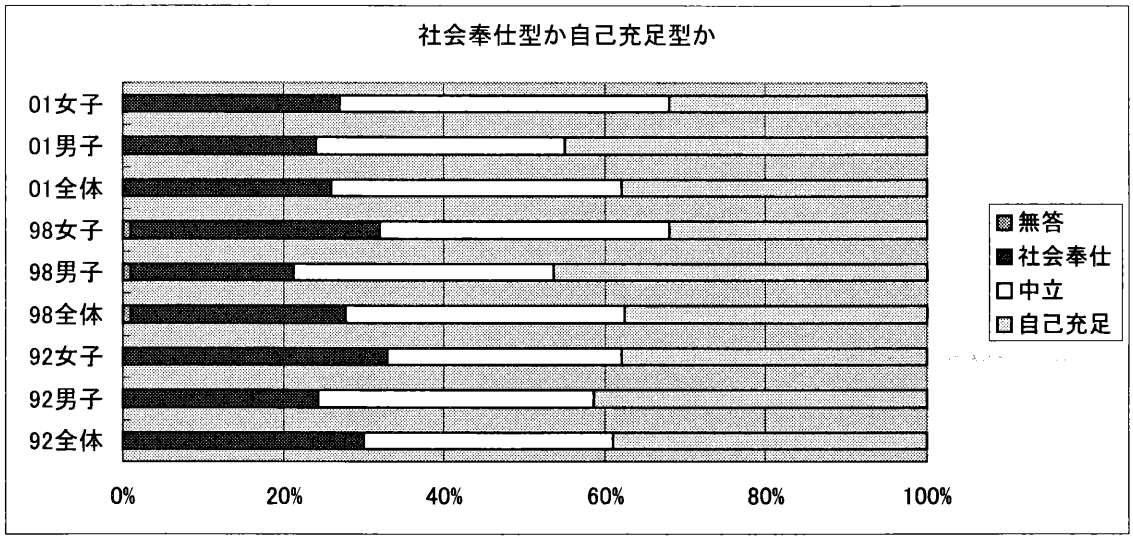
（２）職業選択に関する意識

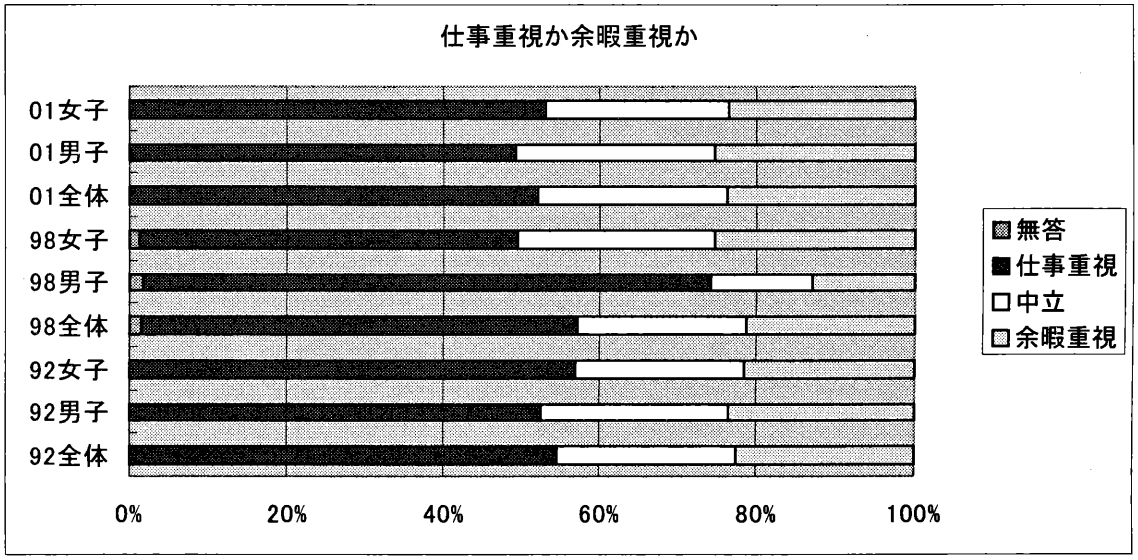
職業をどのような考えで、あるいはどのような意識で選ぶかをたずねたものである。

社会奉仕型の職業を選ぶか自己充足型の職業を選ぶかをたずねた質問では、全体では自己充足型の職業を求める者の割合がやや高い。男女別にみると、男性は自己充足型の職業を求める者の割合が高いが、女性は社会奉仕型と自己充足型とがほぼ同じ割合である。この傾向は 1998 年度、1992 年度の回答者の結果とほとんど変わらない。

仕事に打ち込める職業を選ぶか余暇を楽しむための時間の持てる職業を選ぶかをたずねた質問では、前者を求める者の割合が高い。この傾向は、1998 年度、1992 年度の回答者の結果と変わらない。

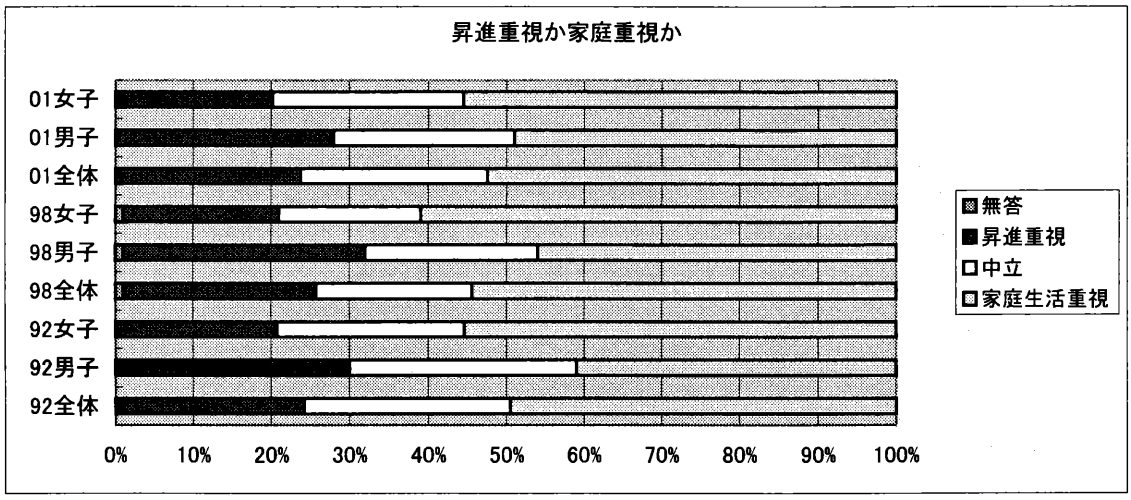
将来の昇進を重視するか家庭生活を重視するかをたずねた質問では、全体では後者を求める割合が高い。男女別にみると、女性は将来高い地位につけることより平凡で幸福な家庭の作れる職業を求める者の割合がやや高い。これらの傾向は、1998 年度、1992 年度の回答者の結果と変わらない。

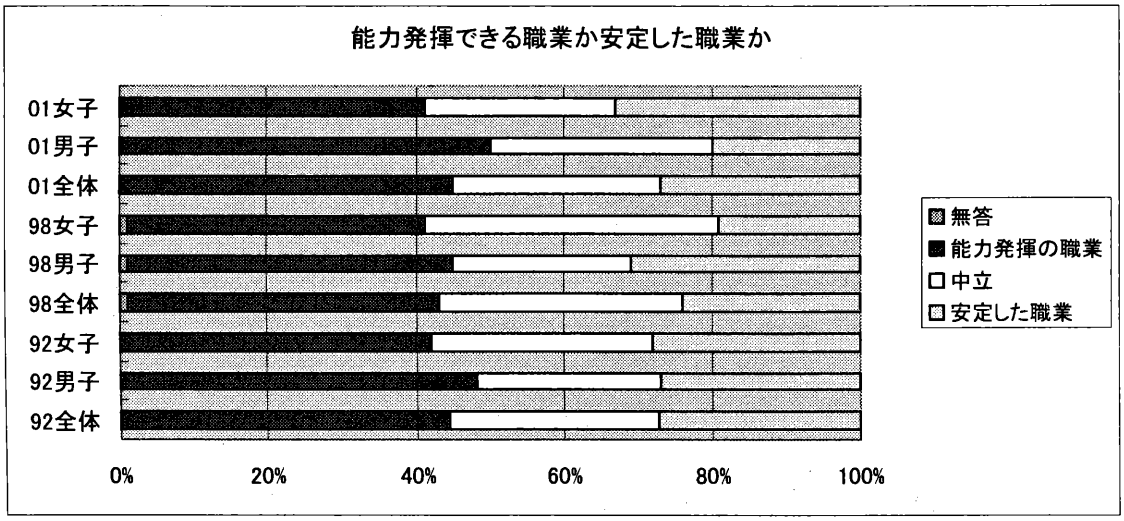


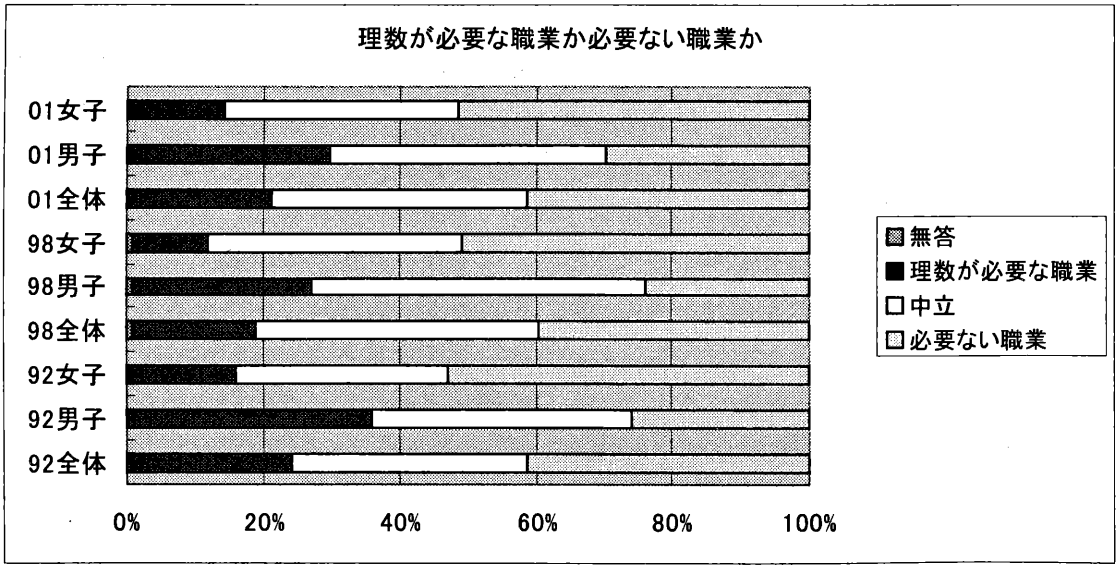


能力の発揮できる職業を選ぶか安定した職業を選ぶかをたずねた質問では、全体では前者を求める割合が高い。男女別にみると、男性は能力の発揮できる職業を求める割合がかなり高い。経年的には、男性は能力の発揮できる職業を求める割合が徐々に増加する傾向にある。

科学や数学が必要な職業を選ぶか科学や数学が必要でない職業を選ぶかをたずねた質問では、全体では後者を求める割合が高い。男女別にみると、男性は科学や数学を必要とする職業に就きたい者の割合と科学や数学の必要ない職業に就きたい者の割合がほぼ同じである。しかし、女性は科学や数学を必要としない職業に就きたい者の割合がかなり高い。これらの傾向は、1998 年度、1992 年度の回答者の結果とほとんど変わらない。


昇進重視か家庭重視か
01女子
01男子
01全体
98女子
98男子
98全体
92女子
92男子
92全体
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
無答
昇進重視
中立
家庭生活重視


能力発揮できる職業か安定した職業か
01女子
01男子
01全体
98女子
98男子
98全体
92女子
92男子
92全体
0%
20%
40%
60%
80%
100%
無答
能力発揮の職業
中立
安定した職業


理数が必要な職業か必要ない職業か
01女子
01男子
01全体
98女子
98男子
98全体
92女子
92男子
92全体
0%
20%
40%
60%
80%
100%
無答
理数が必要な職業
中立
必要ない職業

（3）適した職業

自分に適した職業をたずねた質問である。

次に示す表は、回答者が適していると思うと答えた職業の中で割合の高い上位のものを、男女全体、男性、女性それぞれについて抜き出したものである。

	第1位	第2位	第3位	第4位
01 全体	**事務の職業**	*技術者としての職業*	芸術や娯楽の職業	教員としての職業
	17	15	10	10
01 男子	*技術者としての職業*	**事務の職業**	芸術や娯楽の職業	教員としての職業
	26	14	9	9
01 女子	**事務の職業**	芸術や娯楽の職業	教員としての職業	医療保健技術者
	20	11	10	9
98 全体	**事務の職業**	芸術や娯楽の職業	*技術者としての職業*	医療保健技術者
	19	12	10	8
98 男子	*技術者としての職業*	**事務の職業**	技能を生かす職業	芸術や娯楽の職業
	24	15	12	10
98 女子	**事務の職業**	芸術や娯楽の職業	社会福祉に関する職業	医療保健技術者
	22	13	13	12
92 全体	**事務の職業**	芸術や娯楽の職業	教員としての職業	販売の職業
	20	17	13	10
92 男子	芸術や娯楽の職業	**事務の職業**	販売の職業	教員としての職業
	30	14	10	10
92 女子	**事務の職業**	教員としての職業	大学教官・研究者	販売の職業
	25	16	12	11

注）数字は割合（%）を示す。

全体でみると、事務の職業が 17%と割合が最も高い。男子は、技術者としての職業の割合が 26%とかなりを占めている。女子は、事務の職業の割合が 20%で最も高い。

経年的にみると、どの年度も男女を問わず、事務の職業が適していると答えている割合がかなり高い。芸術や娯楽の職業や教員としての職業と答えている割合も比較的高い。また、」男性では技術者としての職業とこたえる割合が、2001 年度、1998 年度に最も高くなっている。

2．進学者の進学状況、数学・自然科学科目の受講状況及びその理由

（6）～(13)の質問は、大学・短大・専修学校等に在学中、または、進学するつもりの人のみを対象としている。そこで以下では、反応率の無答（在籍者等）の割合を除き、各質問紙への回答の合計を 100%と変換し、1992 年、1995 年、1998 年、2001 年という４つの年度のデータの比較を行う。データはすべて公立卒業生のもので、この４つの年度に共通の６校のものである。この点、過去の郵送票調査Ｉの集計結果とデータが若干異なる場合もある。なお男女別のデータも年度別にグラフに示す。

（6）大学・短大・専修学校等での専攻

18 の専攻を表したのが図 1 及び表 1 である。2001 年度の回答の多い順に項目をあげれば、工学系（16%）、医療技術・看護系（11%）、情報系（10%）である。理学系

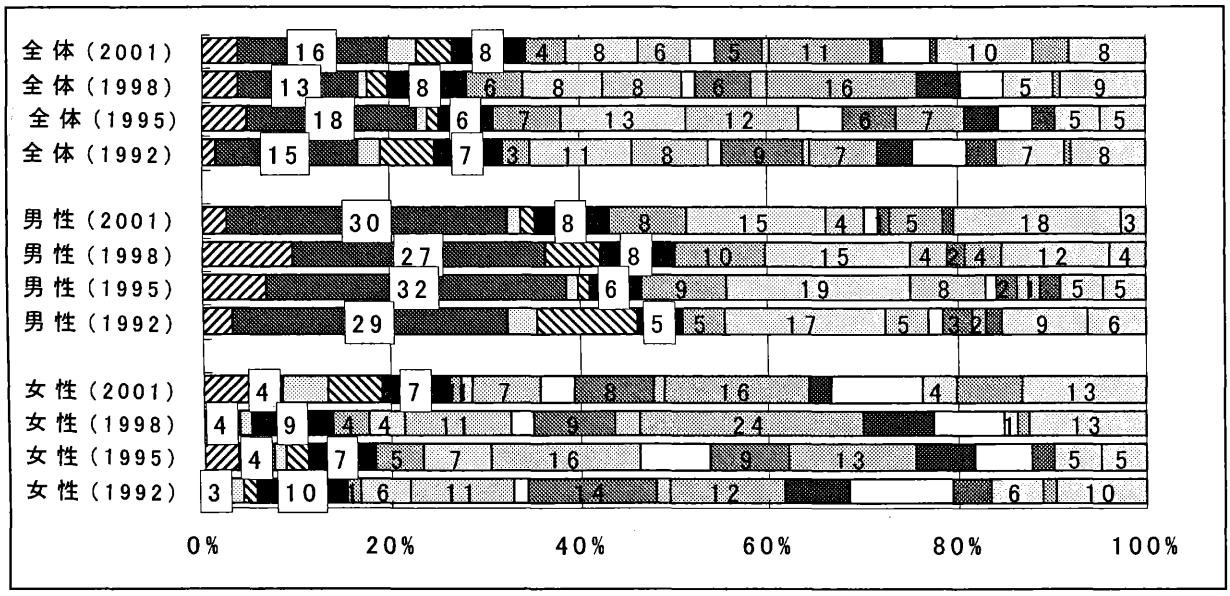


図１　専攻分野　　表１　専攻分野

	理学	工学	医師薬	農林水産	教員	法学	商経	文学	芸術	語学	体育	医療看護	保育	家政	商業事務	情報	サービス	その他
全体(2001)	4	16	3	4	8	4	8	6	3	5	1	11	1	5	1	10	4	8
全体(1998)	4	13	1	2	8	6	8	8	2	6	2	16	5	5	0	5	1	9
全体(1995)	5	18	1	1	6	7	13	12	5	6	0	7	4	4	2	5	0	5
全体(1992)	1	15	2	6	7	3	11	8	1	9	1	7	4	6	3	7	1	8
男性(2001)	3	30	1	1	8	8	15	4	1	1	0	5	0	0	1	18	0	3
男性(1998)	10	27	0	6	8	10	15	4	0	2	0	4	0	0	0	12	0	4
男性(1995)	7	32	1	1	6	9	19	8	1	2	1	1	0	0	2	5	0	5
男性(1992)	3	29	3	11	5	5	17	5	2	3	0	2	0	0	2	9	0	6
女性(2001)	5	4	5	6	7	1	1	7	4	8	1	16	2	10	0	4	7	13
女性(1998)	0	4	1	0	9	4	4	11	3	9	3	24	8	8	0	1	1	13
女性(1995)	4	4	1	2	7	5	7	16	7	9	0	13	6	6	2	5	0	5
女性(1992)	0	3	1	1	10	1	6	11	1	14	1	12	7	11	4	6	1	10

は４％、教員養成系は８％である。いわゆる理系（理学、工学、情報処理、医療・医歯薬、農林水産の合計）は2001年48%であり、1998年41%、1995年37%、1992年38%に比べて増えている。

男女差について見ると、2001年度の工学系は男性30%女性4%、情報系は男性18%女性４％、商経系は男性15%女性１％で男性が多い。逆に医療技術・看護系は男性５％女性16%、家政系は男性０％女性10%、その他男性３％、女性13%で女性が多い。

（７）学校選択の基準

学校選択の基準を表したのが図２である。2001年度の回答の多い主な項目をあげると、希望の専攻がある（45%）、希望の職業につくのに有利である（23%）、総合的な学業成績に適している（15%）、自宅通学が可能である（９％）である。総合的な学業成績に適しているはやや減っている。

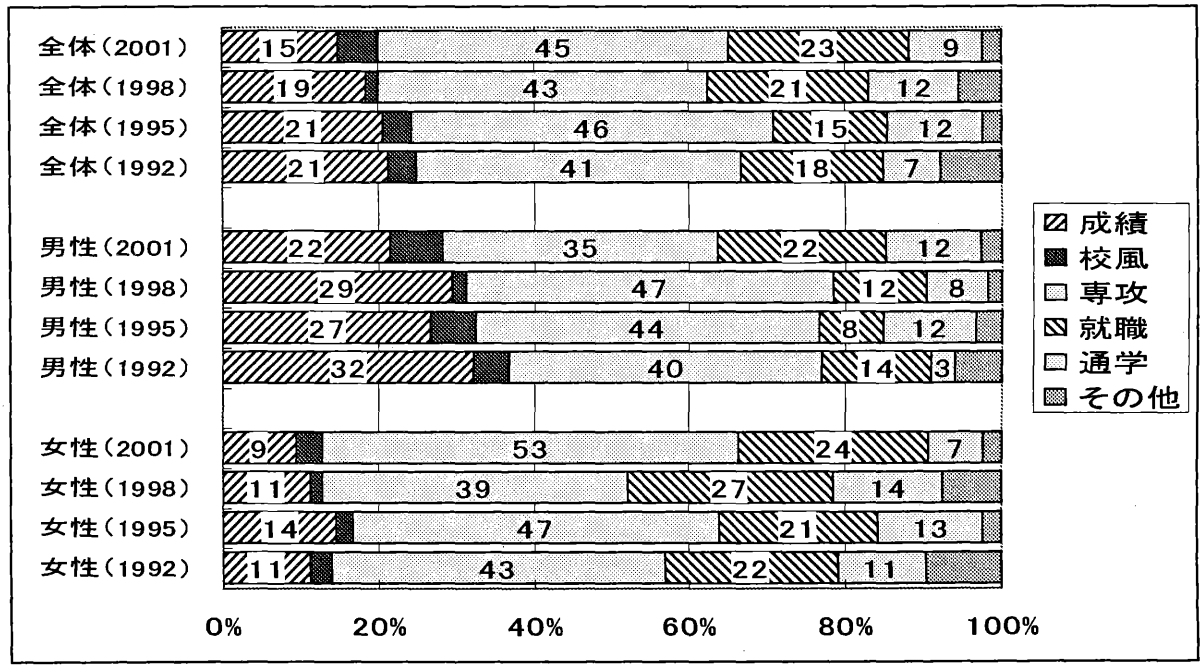


図２　学校選択の基準

男女差について見ると、2001年度の総合的な学業成績に適しているは男性22%女性９％で男性が多い。一方、希望の職業につくのに有利であるは男性35%女性53%で女性が多い。希望の職業につくのに有利であるは、従来女性が高かったが2001年度は男女同じくらいになった。

（８）専攻選択の基準

専攻選択の基準を表したのが図３である。2001年度の回答の多い主な項目をあげると、興味のあった（好きな）科目（45%）、希望の職業に関連（40%）である。好きな科目、希望の職業の２つが大きな要因となっている。この傾向は従来と同じである。

男女差について見ると、2001年度の希望の職業は男性33%女性45%で女性が多い。

好きな科目は、1998年度は男性が女性に比べて32%も多かったが、2001年度は男

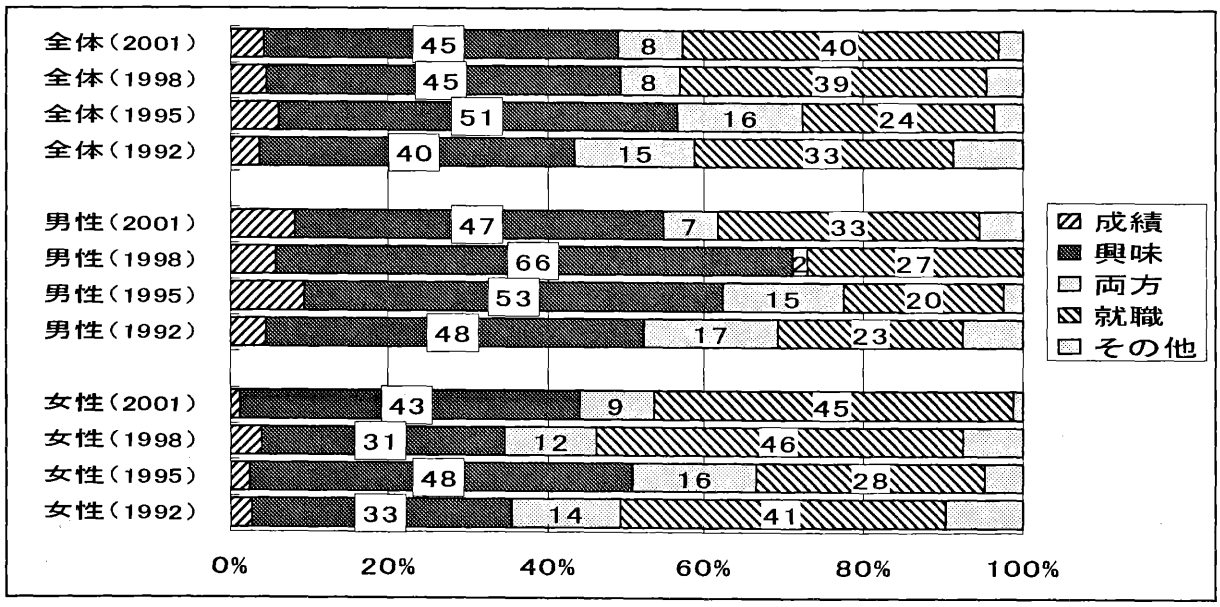


図3　専攻選択の基準

女ともほぼ同じである。

（9）現在の専攻に対する評価

現在の専攻に対する評価を表したのが図4である。2001年度の回答の多い主な項目をあげると、希望の専攻であり内容にも満足している（60%）、希望の専攻であったが内容には満足していない（32%）である。従来と比較すると、2001年度は希望の専攻であり内容にも満足している、が15-20%程度高くなった。これは、男女ともに従来より高くなっている。

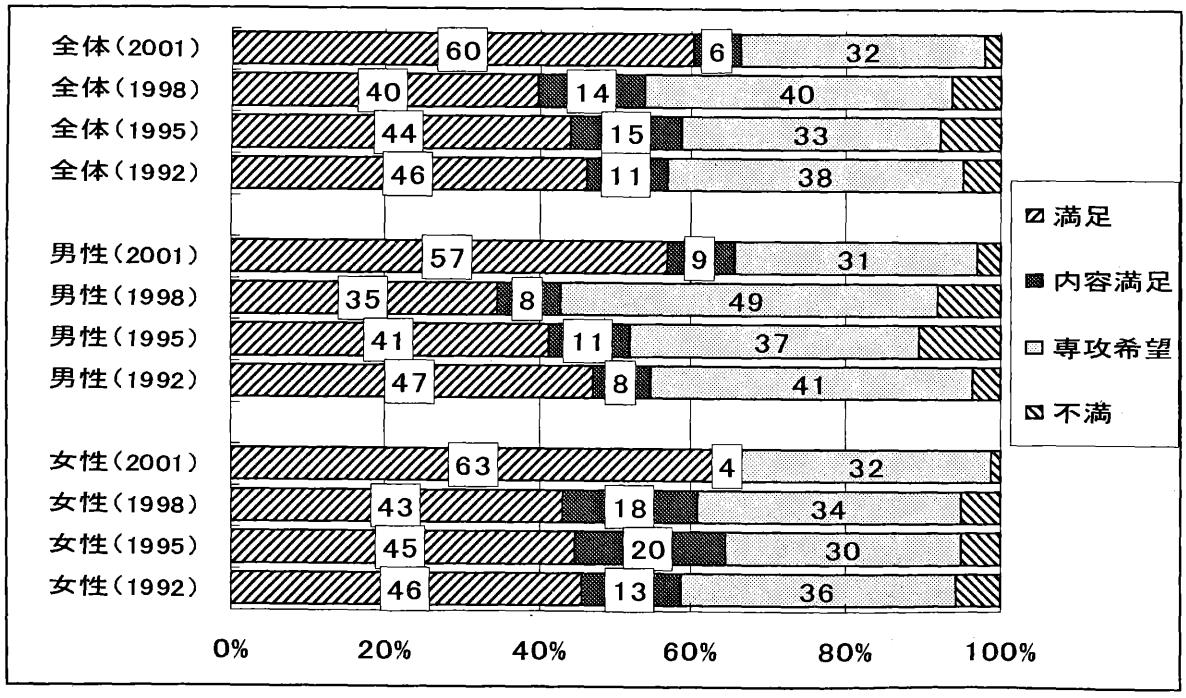


図4　専攻選択の基準

(10) 数学の受講

大学・短大・専修学校等での数学受講を表したのが図５である。2001 年度では、受講した（する）は 52%、受講しないは 44%である。

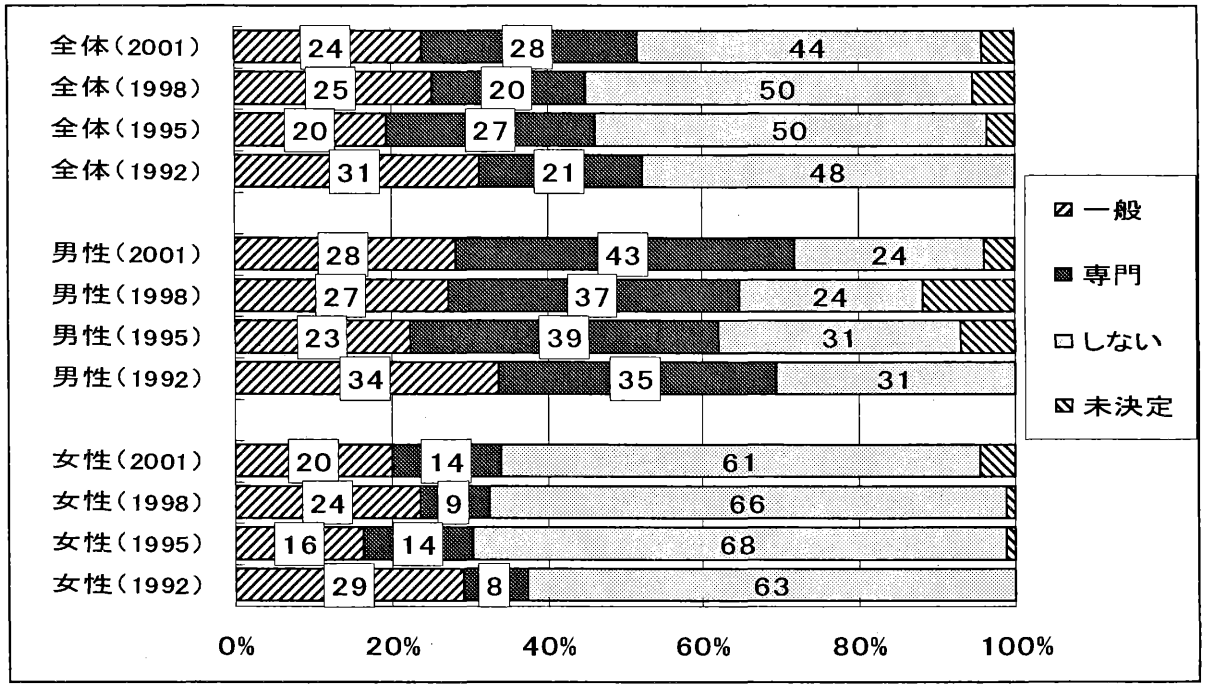


図５　数学受講の有無

男女差について見ると、2001 年度に専門教育科目でも受講は男性 43%女性 14%で男性が多い。受講しないは男性 24%女性 61%で女性が多い。これらの傾向は従来と同じである。

(11) 数学を勉強する目的

数学を勉強する目的を表したのが図６である。2001 年度の回答の多い主な項目をあげると、必修であるから（41%)、考え方を身につけるため（21%)、社会のいろいろな面で役に立つから（16%)、その他（13%)、試験に役に立つから（９%）である。

男女差について見ると、2001 年度は、考え方を身につけるは男性 26%女性 13%で男性が多く、必修は男性 37%女性 47%で女性が多い。1992 年の男性の回答及び 1998 年の女性の回答は他の年度の回答と異なっている。

(12) 自然科学の受講

大学・短大・専修学校等での自然科学（数学関係を除く）の受講を表したのが図７である。2001 年度では、受講した（する）は 61%、受講しないは 29%である。前述の数学受講に比べると受講の割合は高い。しかし、1998 年、1995 年、1992 年と次第

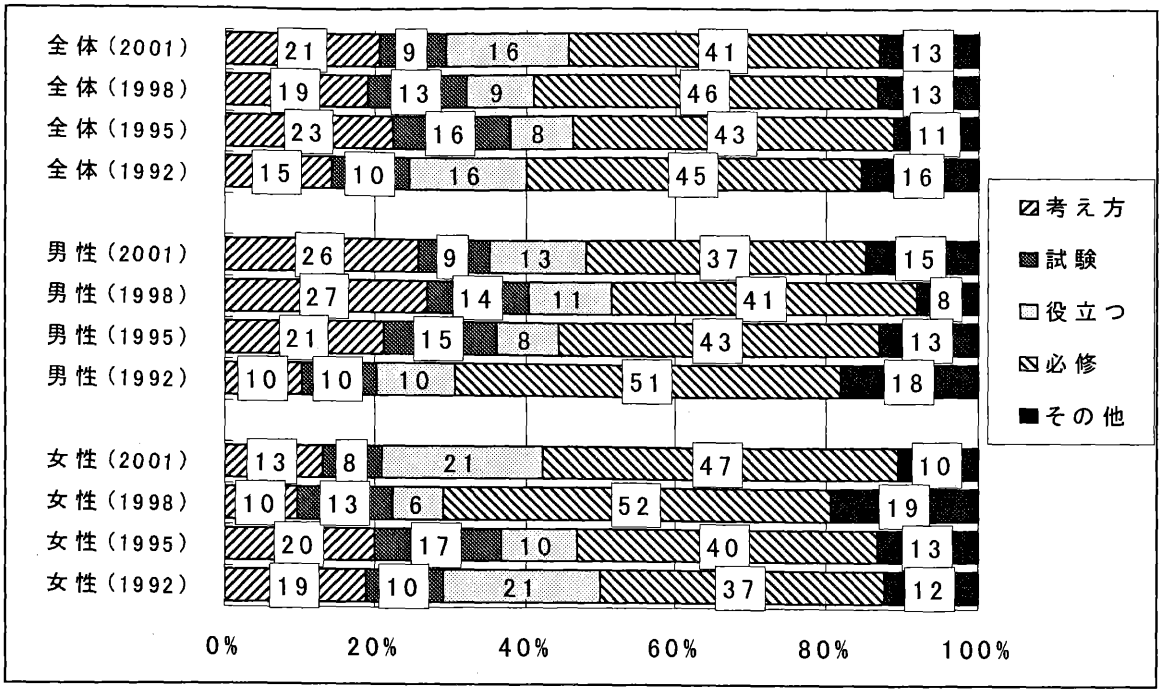


図６　数学を勉強する目的

に減ってきている。特に、一般教育科目でも受講が５％ほどずつ減ってきている。男女差について見ると、2001 年は、受講しないは男性 22%女性 35%で女性が多い。

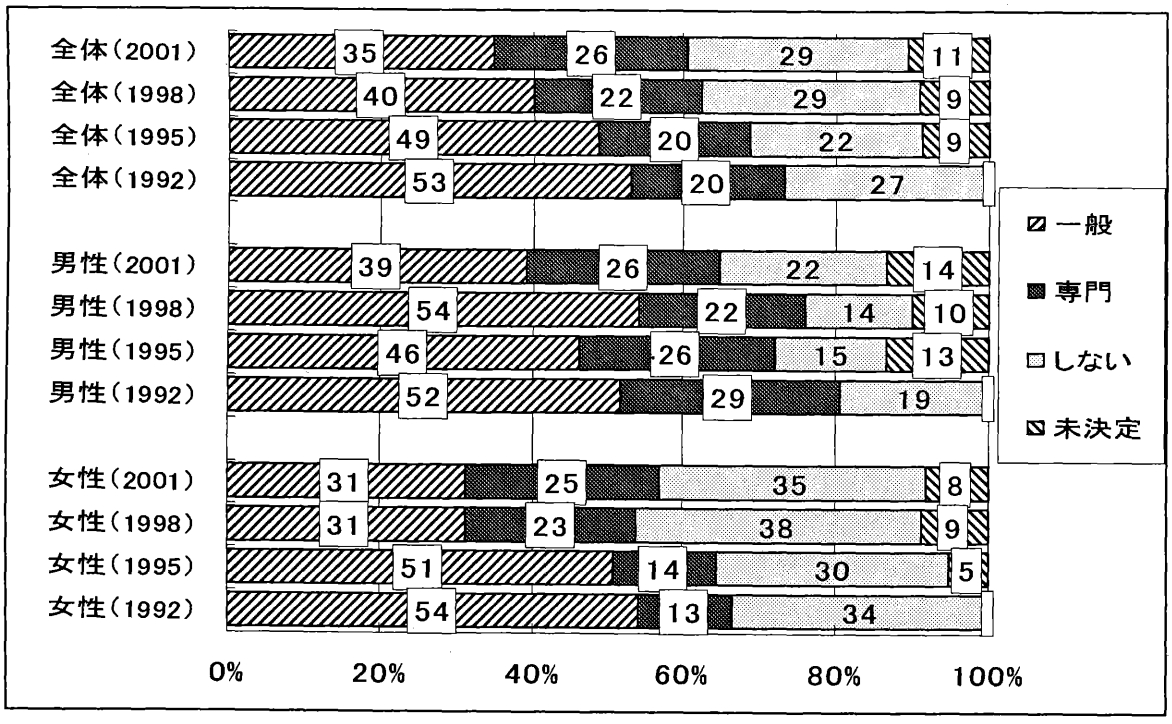


図７　自然科学受講の有無

(13) 自然科学を勉強する目的

自然科学を勉強する目的を表したのが図８である。2001 年度の回答の多い主な項目をあげると、考え方を知ることが大切だから（36%）、必修であるから（24%）、社会のいろいろな面で役に立つから（15%）、考える力がつくから（14%）である。従来と比較すると、考え方を知ることが大切だからが 10%以上増え、逆に、必修だからは 20%近くも減っている。これは、科目履修の実態として必修から自然科学が外れている傾向にあるのかそれとも考え方が大切だという意識が高まったためのどちらなのか、別の機会に追調査をする必要があると思われる。

男女差について見ると、2001 年度は考える力がつくは男性 22%女性５%で男性が多く、必修は男性 17%女性 32%で女性が多い。

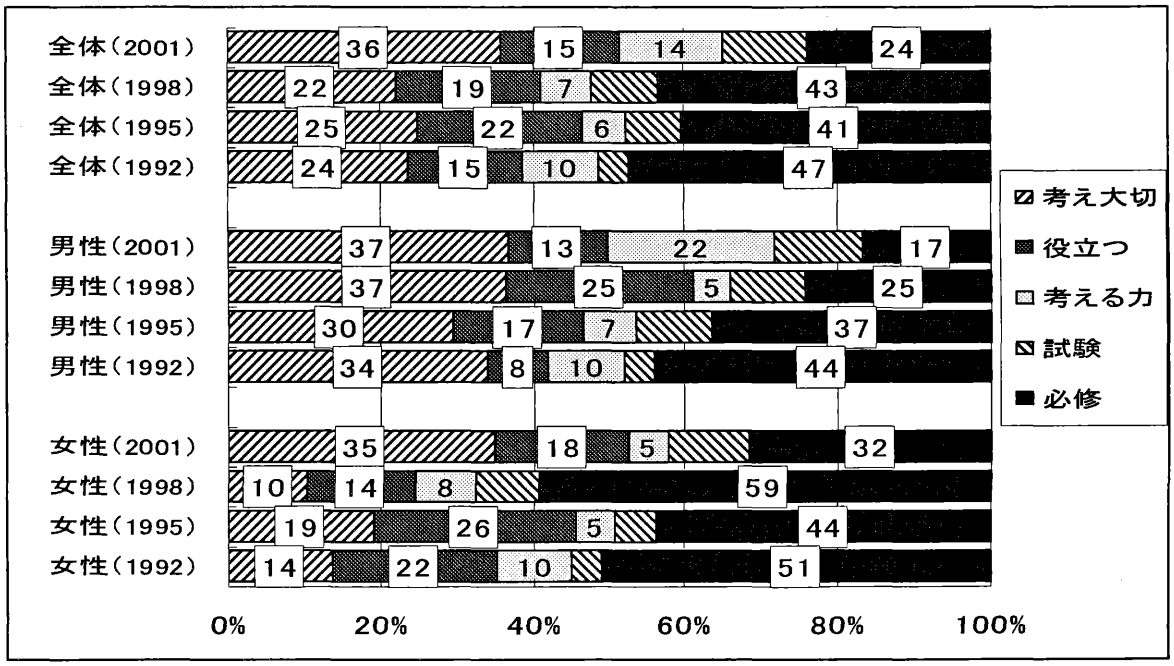


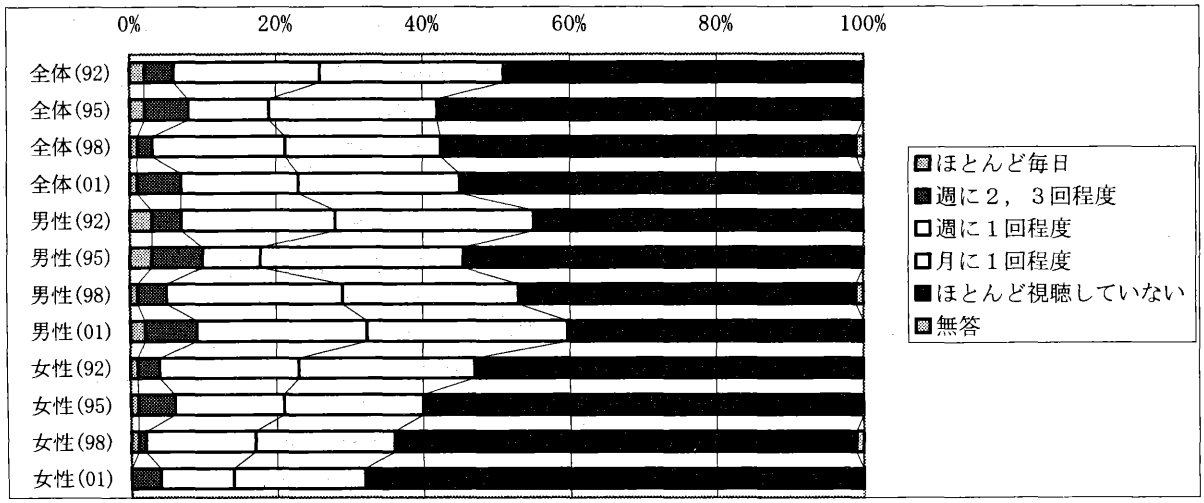
図８　自然科学を勉強する目的

3．日常生活における数学・科学に関する活動状況について

ここでは，公立高等学校６校のデータについて，調査年度を追って，全体および男女別の分析を行う。

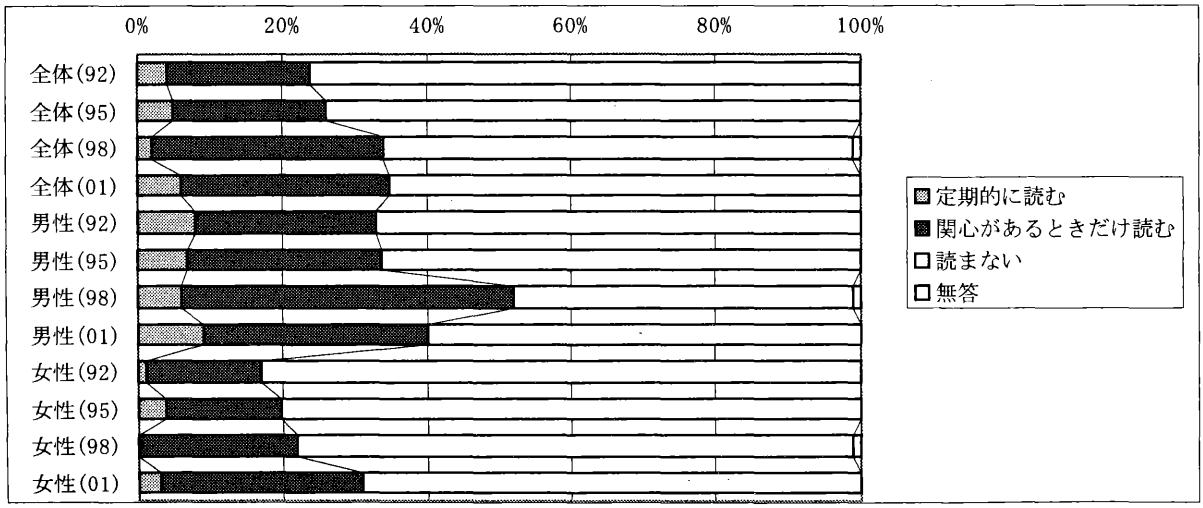
(14) テレビ・ラジオの科学・数学番組の視聴

テレビやラジオなどの科学や数学に関する番組の視聴について，その頻度を尋ねたところ，下のグラフに示したように，今回を含め，いずれの調査でも「ほとんど視聴していない」という回答が最も多く，全体の約半数（92 年：49%，95 年：58%，98 年：56%，今回：55%）を占めている。視聴している者に注目すると，週に１回以上視聴している者の割合は，いずれの調査年度でも約２～３割である。男女別では女性よりも男性の視聴の割合が高い。



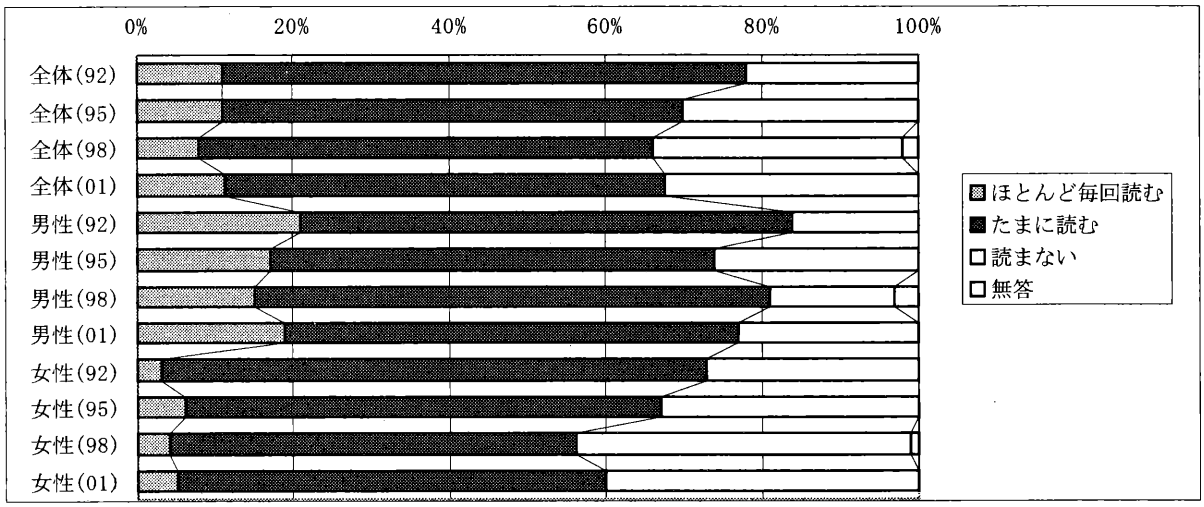
(15) 科学・数学・コンピュータ関係雑誌の購読

科学や数学，コンピュータに関する雑誌の購読について，その頻度を尋ねたところ，下のグラフに示したように，いずれの調査でも読まない者が全体で約７～８割に達する。それに対して，定期的購読者あるいは不定期購読者を合わせた割合は，約２割～３割である。男性の購読者の割合には調査年度によってばらつきがあるが，女性の購読者の割合が年度ごとに増加しつつある。



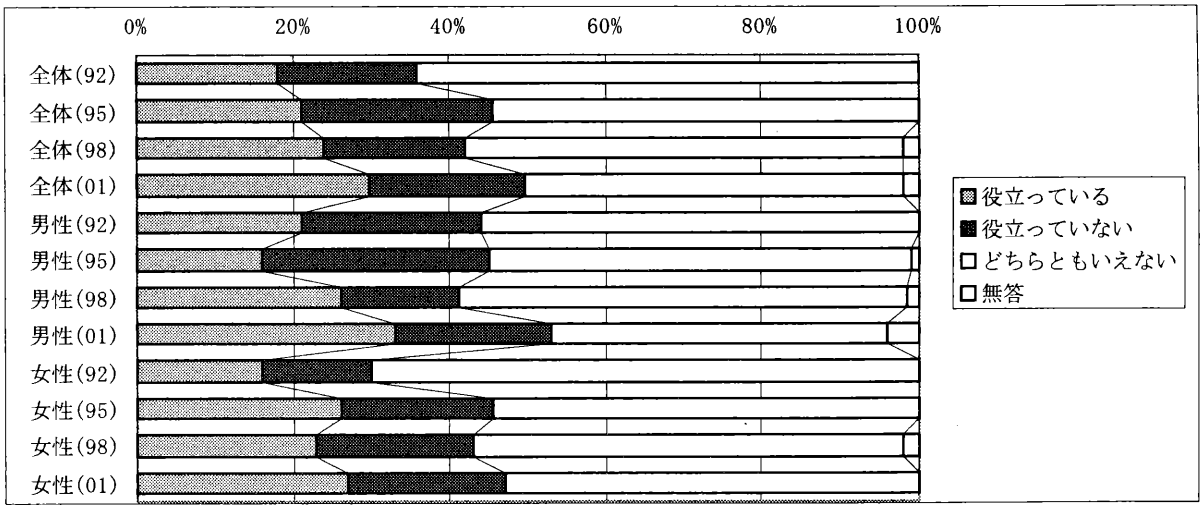
(16) 本・新聞などの科学・数学記事への興味

本や新聞などで科学・数学関係の記事や内容に遭遇したとき，どうするかを読む頻度で尋ねたところ，下のグラフに示したように，読まないと回答した者は，全体で92年は22%であったが，95年は30%に増え，今回は98年と同じ32%である。逆にほとんど毎回読むという者は，92年および95年の11%，98年の8%，今回は11%とほとんど変わらない。男女別にみると，男性の方が女性よりも読む割合が高いが，調査年度とともに読む割合が若干減少する傾向がみられる。



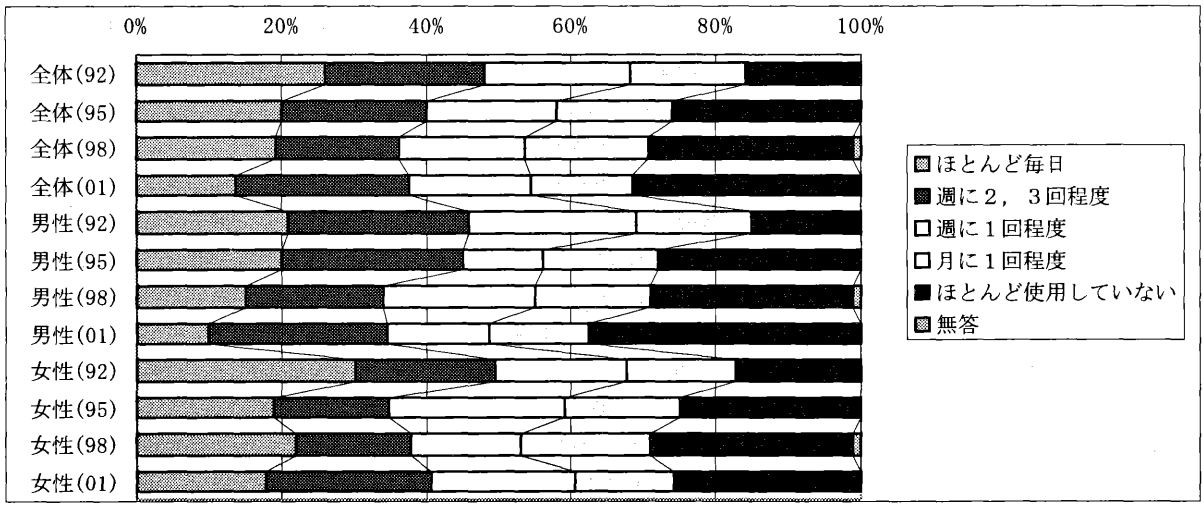
(17) 学校時代に学んだ理科や数学の知識の職業・生活への役立ち

学校で学んだ理科や数学の知識が，現在の職業や生活の中で役立っているかどうかを尋ねたところ，下のグラフに示したように，どちらともいえないという回答がいずれの調査でも全体の約5～6割を占め，最も多い。しかしながら，役立っていないと回答した者（92年：18%，95年：24%，98年：18%，今回：20%）がほぼ同じ割合で推移しているのに比べ，役立っていると回答した者は92年18%，95年21%，98年24%，今回は30%で，調査年度ごとに増える傾向にある。役立っていると回答する割合が増える傾向は男女ともにみられる。



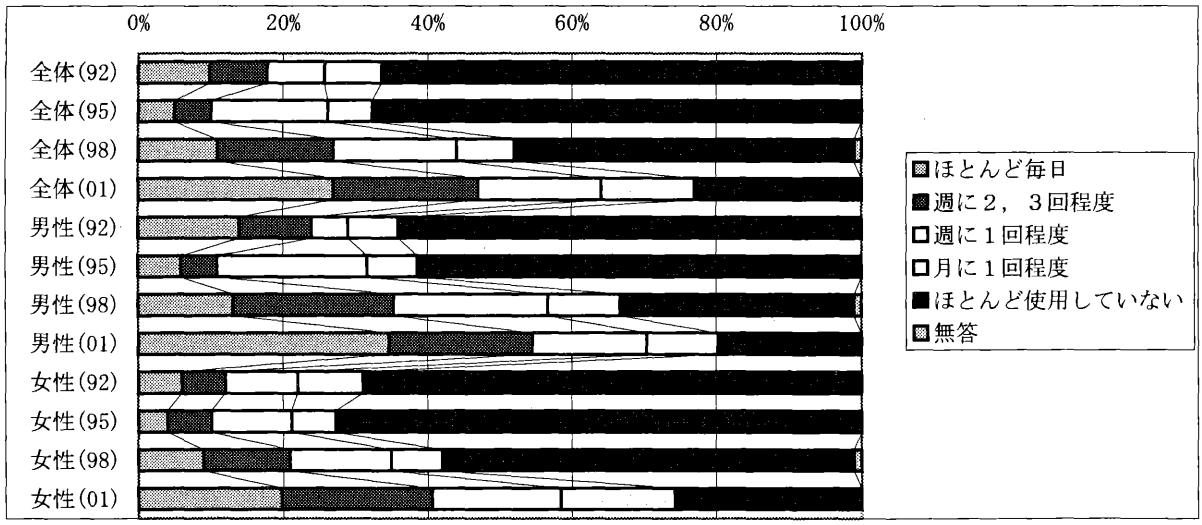
(18) 電卓の使用頻度

現在，電卓をどの程度使用しているか，その頻度を尋ねたところ，下のグラフに示したように，92 年は全体の 84%が頻度の差はあれ，電卓を使用していたが，95 年は使用している割合が 74%，98 年は 71%，今回は 68%と減少している。特に，ほとんど毎日使用している者の割合が 92 年の 26%から，95 年に 20%に下がり，98 年は 19%，今回は 14%と年度ごとに減る傾向にある。男女別にみると，電卓を使用する割合は男女でほぼ同じであるが，女性の方がほとんど毎日使用するという使用頻度が多い者の割合が高い。



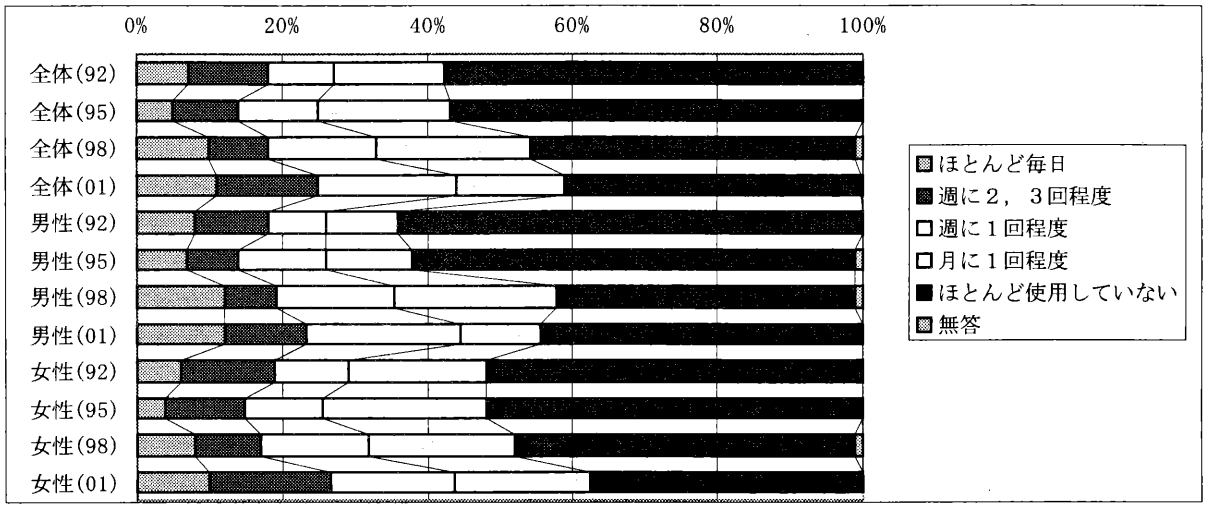
(19) コンピュータの使用頻度

ワープロとしての使用のみを除いて，現在，コンピュータをどの程度利用しているか，その頻度を尋ねたところ，下のグラフに示したように，調査年度ごとにコンピュータを使用する者の割合が大幅に増えている。特に，ほとんど毎日使用している者の割合が 92 年，95 年，98 年にかけて約 5～10%に対して，今回は約 30%と 3 倍に増加している。男女ともに増える傾向は同じであるが，男性は 95 年から 98 年にかけての伸びが大きいのに対して，女性は 98 年から今回にかけての伸びが大きい。



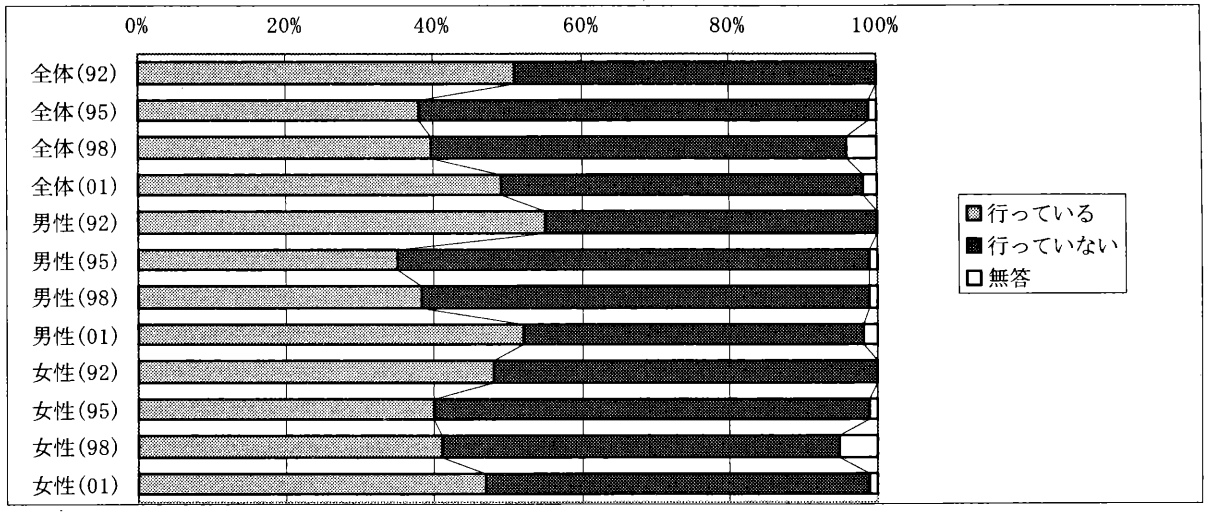
(20) ワープロの使用頻度

現在，ワープロをどの程度使用しているか，その頻度を尋ねたところ，下のグラフに示したように，コンピュータ同様，使用する割合が調査年度ごとに少しずつではあるが増加している。男女別にみると，調査年度によるばらつきがあるが，女性のワープロ使用率の方が男性を上回る傾向がみられる。また，男女ともに使用頻度も高くなる傾向がある。



(21) スポーツ・趣味・ボランティアなどの活動頻度

職場や学校，地域，家庭などで，スポーツや趣味，ボランティア活動などをどの程度行っているか，その頻度を尋ねたところ，下のグラフに示したように，調査年度によるばらつきはあるが，全体においても男女別においても約4～5割の者が何らかの活動を行っていると回答している。今回の調査において行っている活動の内容を分類すると，最も多いのが運動であり，活動している者に対する割合は男性では約4割，女性では約3割である。次に多いのは奉仕活動で，女性の活動の約2割を占める。その次は，芸術に関する活動が続いている。



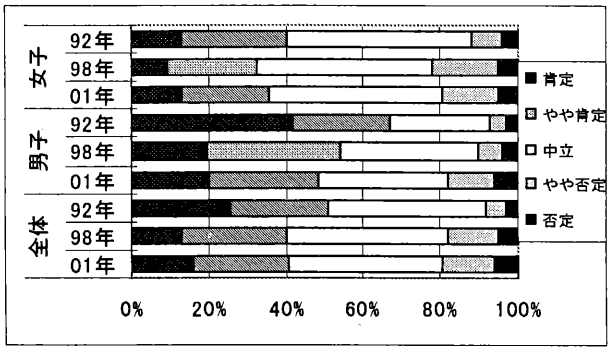
4-1. 科学的態度：理科の価値観

ここでは，科学的態度に関する設問（２２）の内，理数の価値観，理数と職業，科学と世の中の問題に分類される１１項目について分析する。

設問に対する選択肢は，「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらともいえない」「どちらかといえばそうではないと思う」「そうではないと思う」の５つである。この項ではこれまでの調査報告と同様に，それぞれを「肯定」「やや肯定」「中立」「やや否定」「否定」として分析した。なお，分析の傾向を大きくつかむために「肯定」と「やや肯定」を合わせて「肯定的な見方」とし，「否定」と「やや否定」を合わせ「否定的な見方」とした。

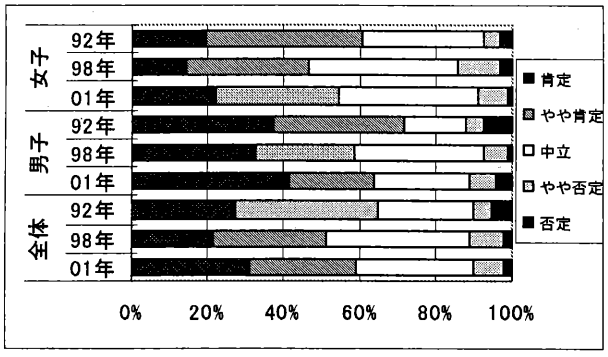
【理数の価値観】　理数の価値観を生活や国の発展などの視点から問う５つの項目

４）科学にお金を使うことの価値



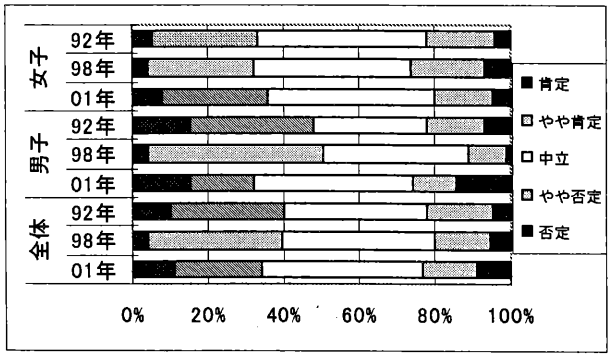
科学にお金を使うことに価値があると「肯定的な見方」をする者は 41 %で 98 年と大きく変わっていない。「否定的な見方」は 92 年より 10 %増え 20 %となっている。これまで同様，「肯定的な見方」が多いが，科学にお金を使うことへの価値観に否定的な傾向が強まってきた。この傾向は男女共に見られるが，特に男子で顕著で 92 年では，「肯定的な見方」をする男子が 67 %いたが，今回は 48 %と 20 %減った。また「否定的な見方」が 7 %から 18 %と 10 %増えている。

５）国の発展にとって科学は重要



「肯定的な見方」が 59 %と高く，これまでの 65 %（92 年），51 %（96 年）と同様に科学の価値観が高いことがわかる。「否定的な見方」は 98 年の女子の他は 11 %以下である。項目４）に見られるように科学にお金を使うことへの価値観が減っているが国の発展にとって科学が重要という見方はこれまでと同様である。

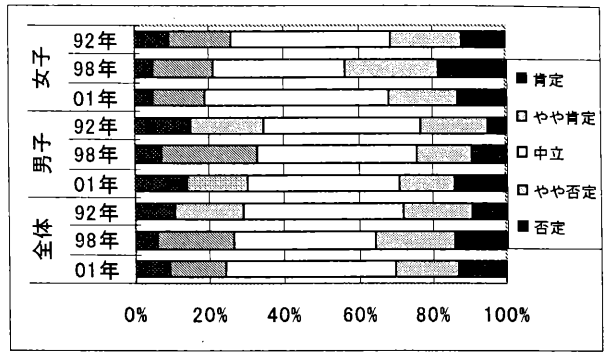
10）日常生活の問題解決に役立つ



「肯定的な見方」が 40 %（92 年），39 %（98 年）から今回は 34 %とやや減ってきている。「否定的な見方」は 22 %から 23 %とあまり変わっていない。

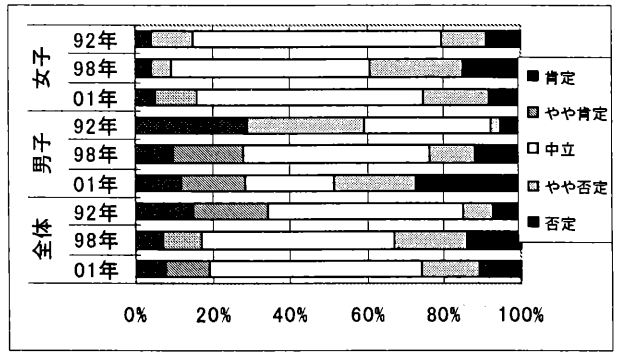
11）理数を身につけると生活が豊かになる

この設問では，「肯定的な見方」が 29 %，26 %から 24 %へ年を追って少しずつ減ってきており，「否定的な見方」は 28 %，35 %から 30 %へと変わってきている。中立の割合が 46 %と多いが，理数を身につけると生活が豊かになるという見方が，否定的な見方より少なくなってきた。



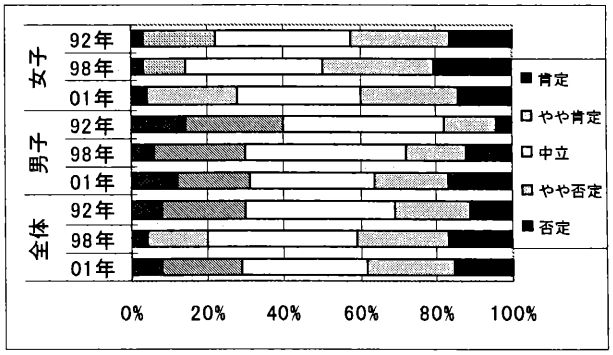
24）科学の研究に国の予算をもっとかけるべき

「肯定的な見方」が 19 %，「否定的な見方」が 26 %で，92，98 年と割合は違うが，否定的な見方が増えてきている。また，これまで同様に男女差がはっきり見られ，男子は「肯定的な見方」が 28 %だが，女子は 16 %である。ただ，これまで「否定的な見方」が男子が低く，女子が高かったが，今回は男子が 48 %とこれまでと全く異なった反応が見られる。



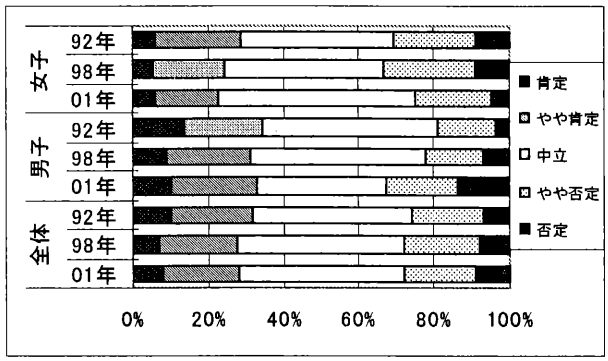
【理数と職業】　理数を学ぶことと職業に就くこととの関連を問う２つの項目

9）理数をよく知っていることが就職に有利



これまでと同様に「否定的な見方」38 %で「肯定的な見方」29 %を上回っている。また，これまでは女子に「否定的な見方」が多かった（98 年は女子 49 %，男子 28 %）が今回は男子も「否定的な見方」が増えて全体が同様な傾向を示すようになってきている。

18）どの職業にも理数の知識が必要

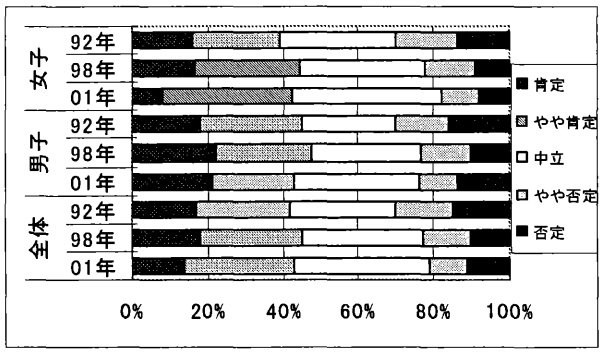


「肯定的な見方」28 %，「否定的な見方」28 %と拮抗している。これは，どの調査年度でも，それぞれ 30 %程度であまり差が無い。

男女では中立の割合が女子の 52 %に対し，男子が 35 %とややはっきりした見方を示している。この傾向も年度による差はあまり無い。

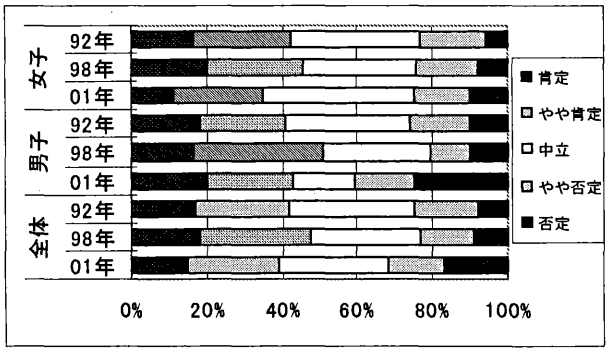
【科学と世の中の問題】　科学と世の中の問題との関連についてを問う４つの項目

2）科学の発明は世の中を複雑にしてきた



「肯定的な見方」が 43 %，「否定的な見方」が 21 %と，科学の発明が世の中を複雑にしてきたと捉える傾向が強い。男女差，調査年度による違いはあまりない。

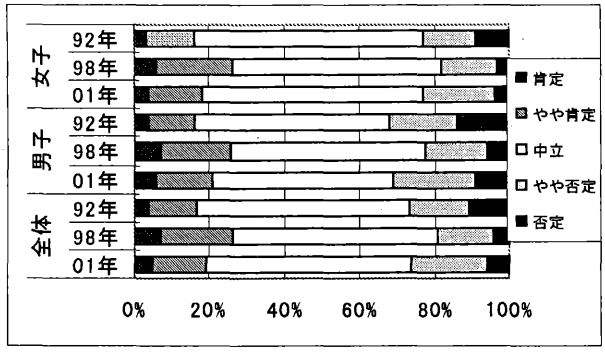
7）科学のために世界が破壊されていく



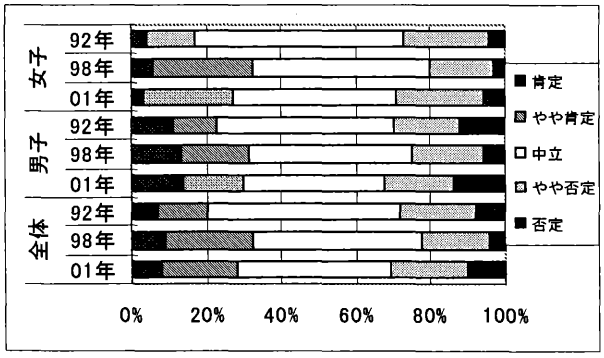
「肯定的な見方」が 39 %，「否定的な見方」が 32 %で肯定的な見方がやや大きいがこれまでの調査より，「肯定的な見方」が 42 %，47 %（92 年，98 年）より減ってきている。また，これまで男女差はあまり無かったが，今回は男子の「否定的な見方」が 41 %と，「肯定的な見方」の 43 %とほぼ差がないことが，特徴的である。

27）科学的な発見は益より害を多くもたらす

これまでの調査同様に「中立」が 54 %と過半数を超えている。「肯定的な見方」は，19 %で 98 年の 26 %より減ってきている。調査年度によって肯定的な見方，否定的な見方の割合が逆転するが，男女間で同様な変化を見せるのがこの項目では特徴である。



28）世の中の問題の多くは科学と技術が原因



「肯定的な見方」が 28 %，「中立」が 41 %，「否定的な見方」が 31 %とやや否定的な見方が多いが，どちらの考えも拮抗している。この傾向はこれまでの調査でも同様である。

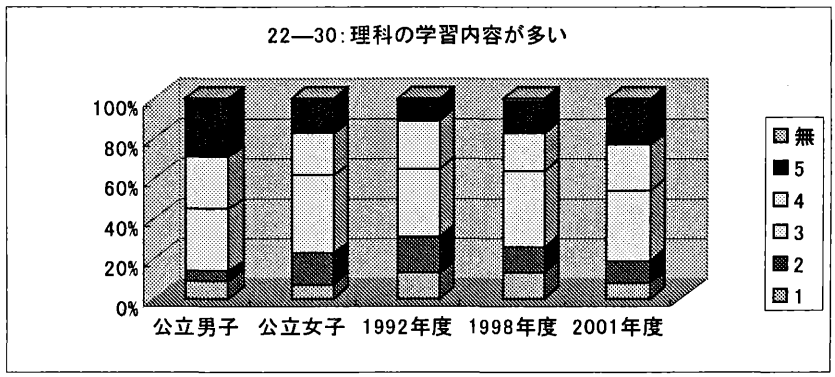
4-2. 科学的態度：理科の学習・男女差

ここでは、科学的態度に関する設問（20）のうち、理科の学習、男女差、学校生活に分類される8項目について分析する。

設問に対する選択肢は、「そう思う（肯定：図中１）」「どちらかというとそう思う（やや肯定：図中２）」「どちらともいえない（中立：図中３）」「どちらかというとそうではないと思う（やや否定：図中４）」「そうではないと思う（否定：図中５）」の五つである。なお、「肯定」と「やや肯定」を合わせて「肯定的な見方」、「否定」と「やや否定」を合わせて「否定的な見方」とした。

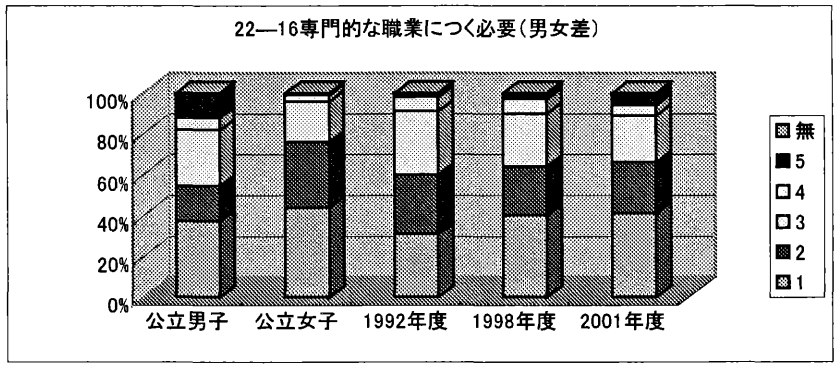
【理科の学習に関する項目】

30)の「理科の学習が多すぎた」は、学習内容が多いと思ったとする回答が減少し（92年31%、98年26%、01年19%）、多くないと思ったが増加した（92年35%、98年35%、01年46%）。今回調査対象者は、現在の指導要領による学習を行った生徒であるので、以前の対象者より理科の学習内容が少なかった。



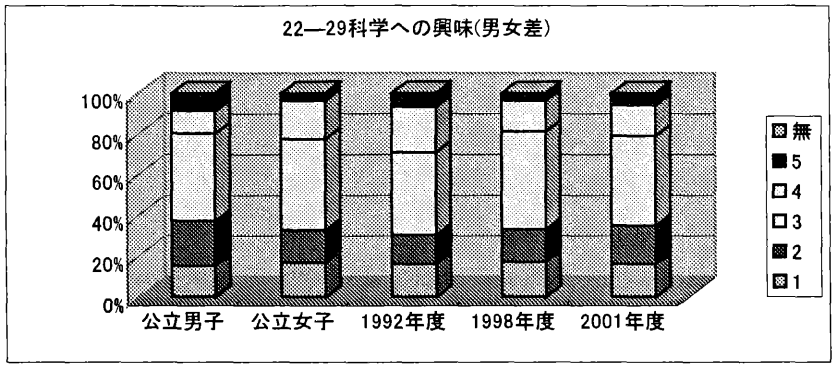
【男女差に関する項目】

ここには5項目が該当する。16)29)の2問は男女間に差がないとする立場からの設問であり、3)19)25)は男子が優位であるとする立場からの設問である。

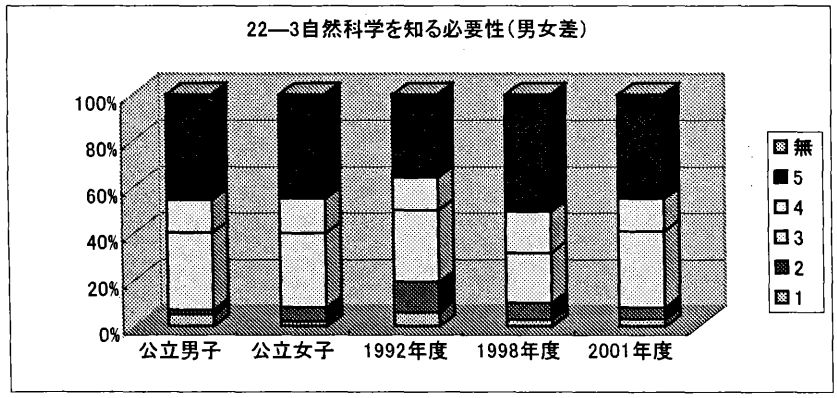


16)の「専門的な職業につく必要性」に関しては、98年調査とほとんど変化が見られず、男子も女子も同じ程度に専門的職業につく必要があると考えられている（66%）。しかし、女子では肯定的な見方が多く(男子54%、女子76%)、比率も98年と同じである。(98年

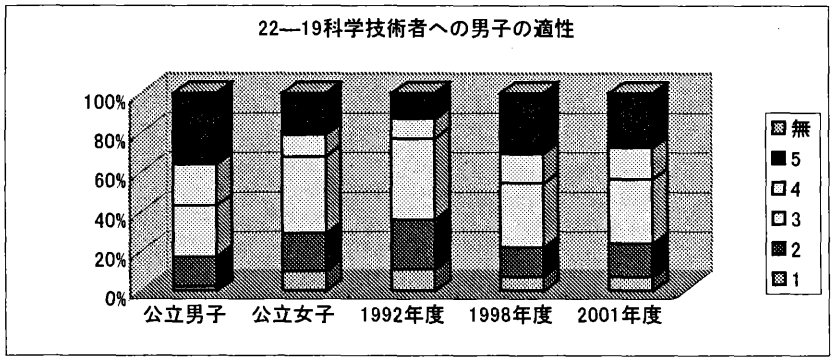
男子 55%，女子 71%)



29)の「科学への興味」は、肯定的な見方が 92 年 30%、98 年 33%、01 年 35%と少しずつ増加を示している。否定的な見方は、92 年 31%、98 年 18%、01 年 21%となっていて、92 年から 98 年の間に大きく変化している。肯定的な見方は男子 37%、女子 33%、否定的な見方は男子 20%、女子 23%と、男女による違いが少なくなっている（98 年肯定男子 27%、女子 38%)。科学に興味を持つことの性差に対する見方は男女同じ傾向にある。

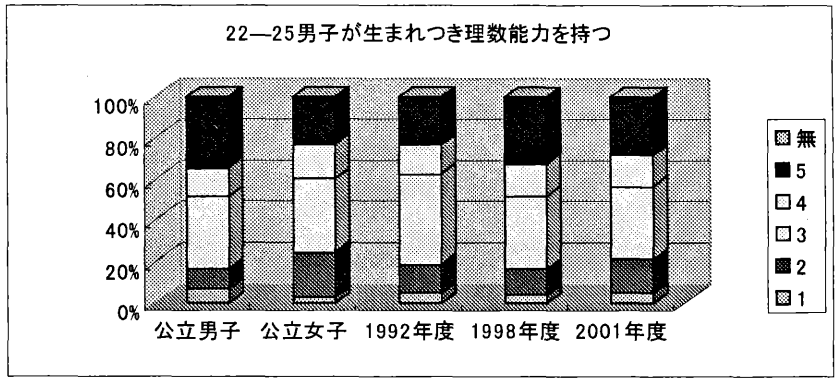


3)の「自然科学を知る必要性」に関しては、男女差が無いと考えているが 60%であり、男子のほうが科学の知識が必要だと考えているが 8%である。否定的な見方は、98 年 50%、98 年 68%、01 年 59%と 98 年が多かった。肯定な見方は、92 年 19%、98 年 10%、01 年 8%と減少している。92 年と 98 年の間で大きく変化している。



19)の「科学者、技術者への男子の適性」については、否定的な見方が 44%(98 年 49%)肯定的な見方が 24%(98 年 22%)であった。この傾向は、98 年と同じであり、科学者、技術者への職業の適性に男女差はないと考える傾向にある。男女では、男子の否定的な見方が 57%、女子が 33%、肯定的な見方が男子 17%、女子が 29%と女子のほうが男子のほう

が適性があると考えている。98年では、男女の差が少なかった。(否定　男子42%、女子47%)(肯定　男子16%、女子25%)



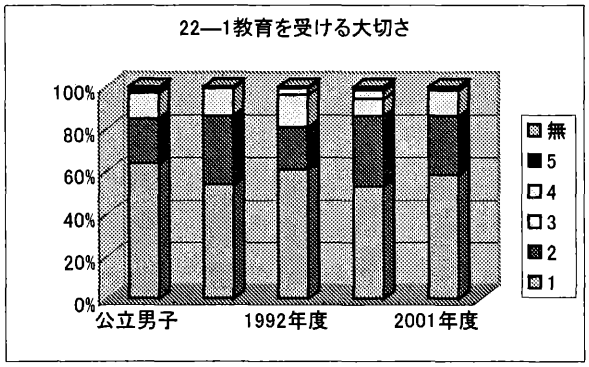
25)の「男子のほうが生まれつき理数能力を持つ」は、否定的な見方が43%肯定的な見方が21%であった。生まれつきの能力の差は無いと考えるほうが多い。98年では、否定的な見方が48%、肯定的な見方が17%であった。92年と比較すると、否定的な見方は37%から43%、肯定的な見方は19%から21%となり、否定的な見方が多くなっている。男女では、肯定的な見方が男子49%、女子40%、否定的な見方が男子17%、女子25%と男子のほうが男女による差が無いと考えている。

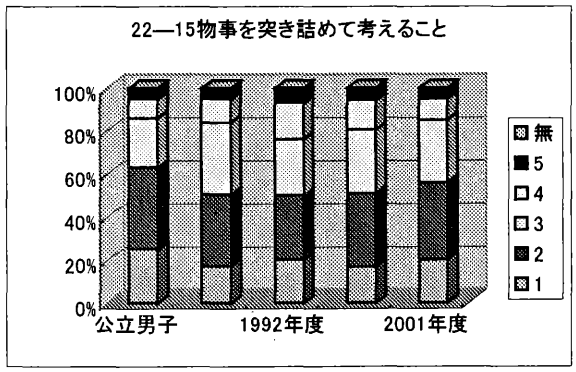
以上、項目（22）16)、29)，3)、19)、25）を見ると、92年に比べて科学に対する男女差の認識は少なくなっている。98年との比較では否定的な傾向が見られるが、回答者の傾向があると思われる。

【学校生活に関する項目】

1)の「教育の必要性について」は、肯定的な見方が85%否定的な見方が2%と、肯定的な見方が圧倒的である。学校でよい教育を受けることが大切であると考えられている。肯定的な見方は、92年80%、98年86%、01年85%とわずかに増加している。男女差は、肯定的な見方で男子84%、女子86%と差が無い。

15)の「物事を突き詰めて考えることが好きだ」に関しては、好きだが56%好きではないが15%である。好きだの年度別では92年度50%、98年度52%、01年度56%と少しずつ増加している。男女差は、好きだの男子63%、女子50%と、男子のほうが多い。この傾向は98年と同じである。(98年　男子61%、女子45%)女子のほうが、好きが増えている。





4-3. 科学的態度：数学・情報化社会・社会環境など

ここでは質問項目(19)の中の数学、情報化社会と理数、理数と職業、学校生活、社会環境に対する態度の15項目について考察していく。アンケートは次のようにして、答えてもらった。

あなたご自身の意見をお尋ねします。

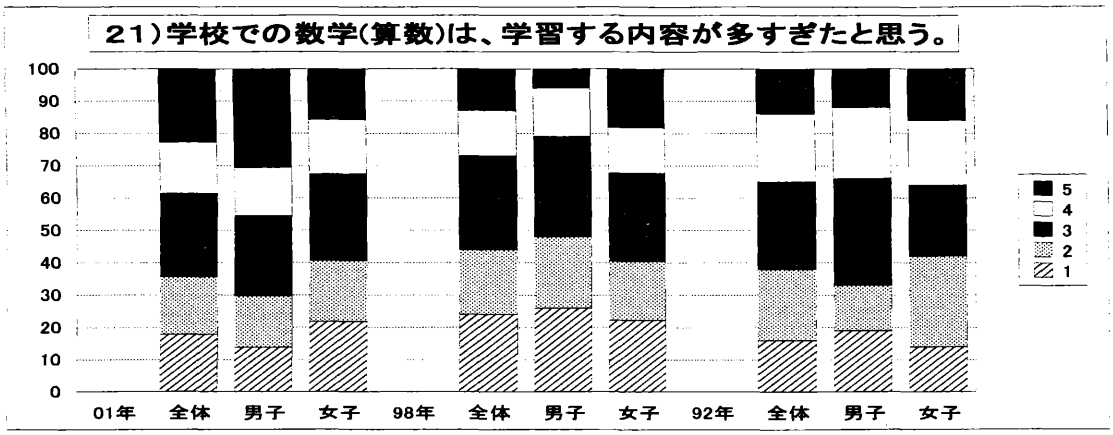
そうだと思う	(肯定) ……1
どちらかといえばそうだと思う	(やや肯定) …2
どちらともいえない	(中立) ……3
どちらかといえばそうではないと思う	(やや否定) …4
そうではないと思う	(否定) ……5

ここでは、それぞれの設問について、５段階（1 肯定、2 やや肯定、3 どちらでない（中立）、4 やや否定、5 否定）の百分率で分析する。

【数学の学習】

21）学校での数学（算数）は、学習する内容が多すぎたと思う。

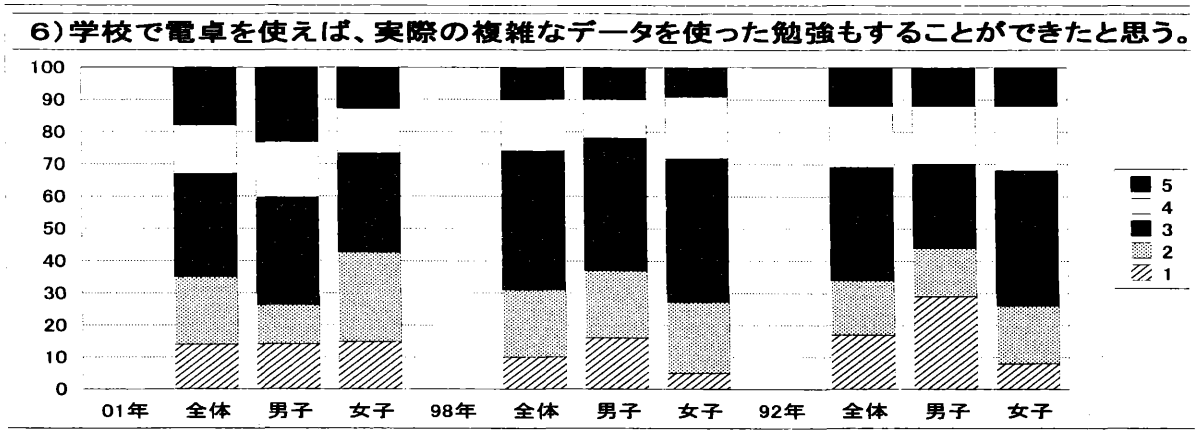
学習する内容が多いと考える卒業生が、92年から98年に向けて全体として、３８％から４４％へ増加していた。しかし、98年から01年にかけて全体として４４％から３６％へ減少している。特に98年から01年にかけて男子は、肯定・やや肯定が４８％から３０％と１８％減少している。逆に、否定・やや否定が、98年２１％から01年４６％と２５％増加した。一方、女子については、92年、98年、01年の調査で、否定・やや否定の割合はあまり変化していない。男子の否定・やや否定の認識は、年度によって減少したり、増加したりと大きく変動している。中立については、全体、男女ともに年度に変動はあまり無い。



【情報化社会と理数】

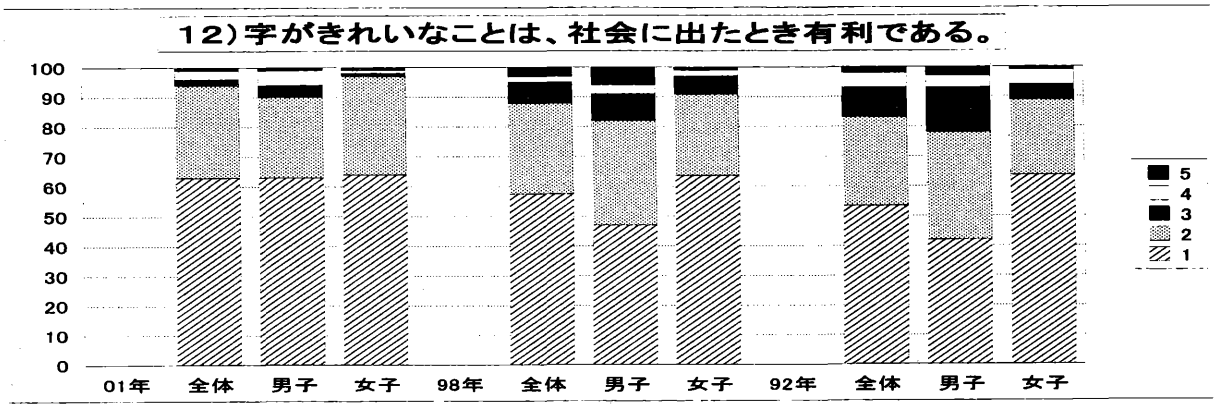
6）学校で電卓を使えば、実際の複雑なデータを使った勉強もする事が出来たと思う。

電卓を使えば、複雑なデータを使った勉強もすることが出来ると考える卒業生は、今回01年の調査では、全体として３分の１を占める。全体の内訳では、肯定・やや肯定　中立、否定・やや否定の３つが、ほぼ均等に分かれる。92年から98年にかけて電卓使用に肯定・やや肯定の割合に変化の見られなかった女子が、98年から01年には中立が４３％から３２％に減り、肯定・やや肯定は98年２７％から01年４３％と１６％増加している。男子は、92年４４％、98年３７％、01年２６％と電卓使用について肯定・やや肯定の割合が減少を続けている。その結果、男子と女子では、92年、98年の調査では、男子の方が電卓の応用・多様な勉強の可能性を認めていたのに、今回の調査では、逆に女子の方が電卓使用を有効と考えている。



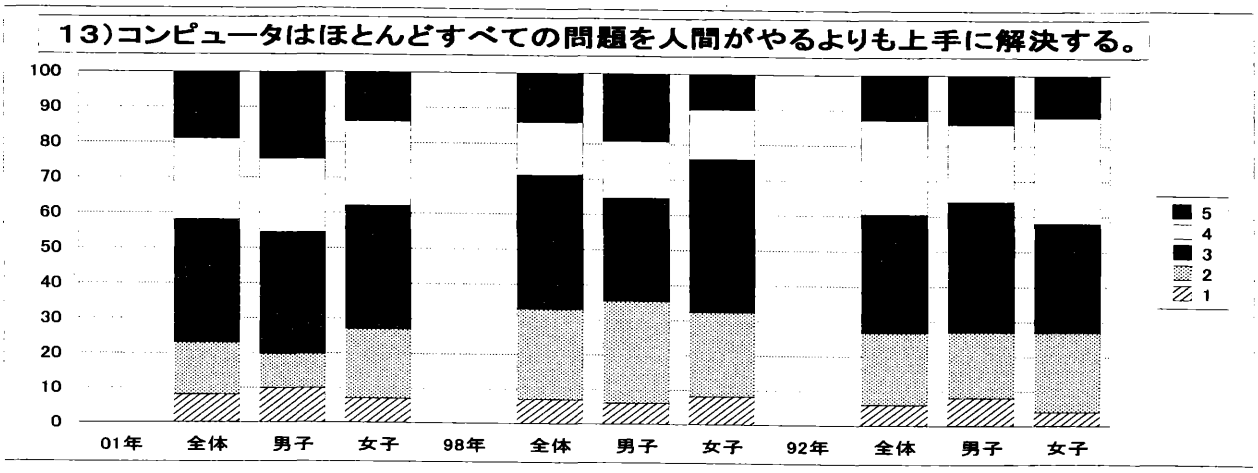
12) 字がきれいなことは、社会に出たとき有利である。

肯定・やや肯定を合わせると、全体として92年８４％,98年８７％,01年９４％といずれも高い数値を示している。全体、男女ともに肯定・やや肯定ついて、年とともに増加している。男女を比較すると、全ての調査において、女子が常に男子より肯定・やや肯定について高い割合を示している。



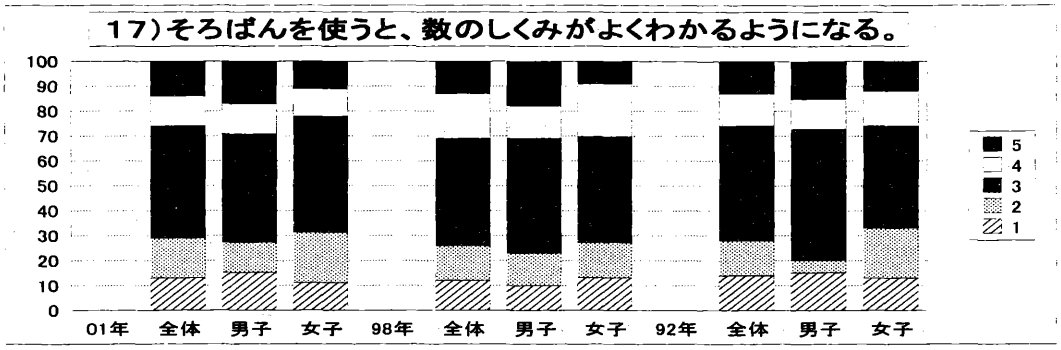
13) コンピュータはほとんどすべての問題を人間がやるよりも上手に解決する。

全体について、肯定・やや肯定は、92年２７％、98年３３％と増加していたのが、01年２３％と減少している。コンピュータの使い方、有効性などその限界が認識できるほど日常的なものになってきたのだろうか。また、全体の否定・やや否定が92年４０％、98年２９％と減少していく傾向だったものが、01年４２％と増加へ変化している。このことは、男女ともに同じである。次に、全体の否定・やや否定が92年４０％だったとき、女子が４２％、男子３６％と女子が男子を上回っていた。しかし、01年においても92年と同様の４２％であったが、男子４６％、女子３８％と逆に男子が女子を上回っている。このことから、人間の方が解決上手であるとの全体の認識に変化はないが、男女で認識にわずかに変化が生じている。



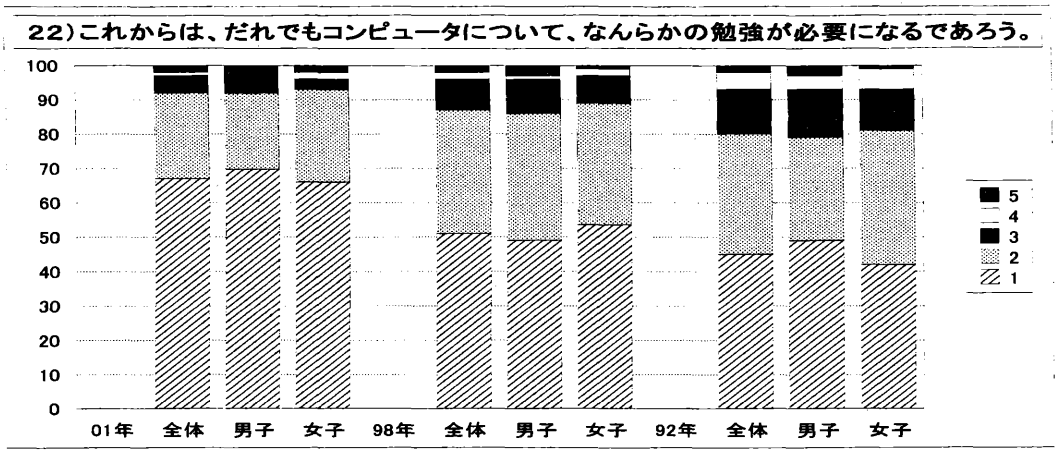
17）そろばんを使うと、数のしくみがよくわかるようになる。

全体について、肯定・やや肯定が92年２８％、98年２６％、01年２９％と小幅な変化であるがほぼ３割が有用性を感じている。また、女子の肯定・やや肯定が92年３３％、98年２７％、01年３１％の傾向を示している。一方、男子は92年２０％、98年２３％、01年２７％と次第に増加している。やや否定・否定の割合が、全体では92年２６％、98年３１％、今回２６％と92年の傾向に戻っている。このことは、肯定・やや肯定にも言える。



22）これからは、だれでもコンピュータについて、なんらかの勉強が必要になるであろう。

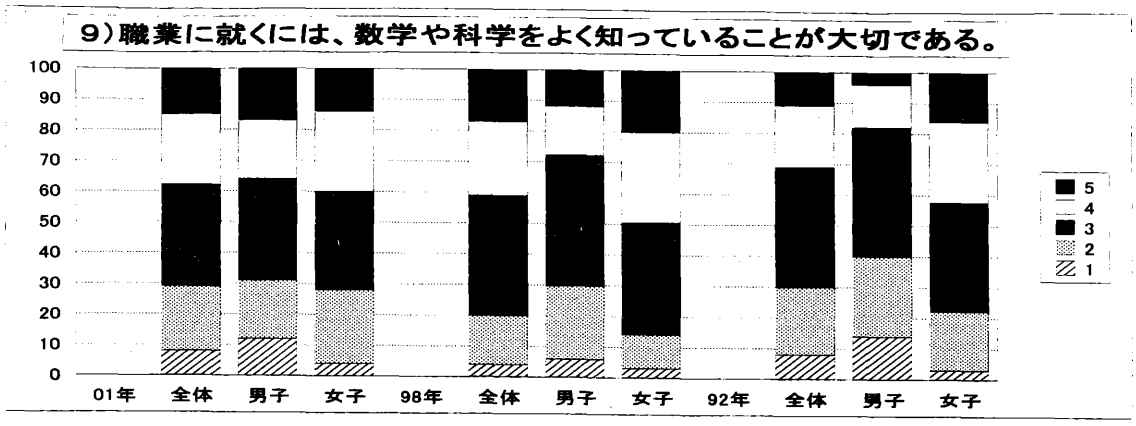
全体で言えば、肯定・やや肯定は、92年８０％、98年８７％、01年９２％と増加する傾向にある。しかも、今回01年の調査では、９割を越える数値を示している。コンピュータの知識の習得は欠かせないものになってきた。男女に差はない。



【理数と職業】

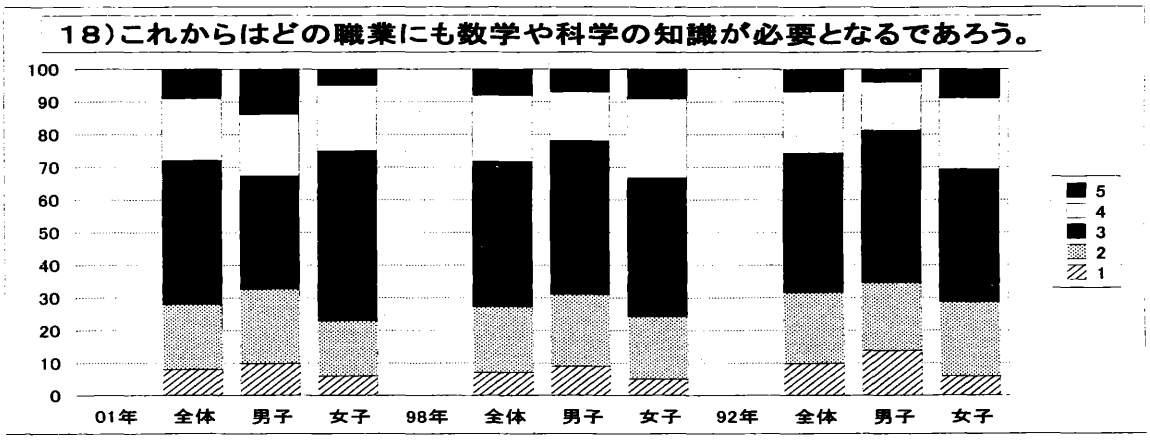
9）職業につくには、数学や科学をよく知っていることが大切である。

01年の調査では、やや否定・否定３８％、肯定・やや肯定２９％の結果となった。やや否定・否定が、肯定・やや肯定を上回っている。92年、98年の肯定・やや肯定では、男子４０％、３０％に対して、女子２２％、１４％である。01年では男子３１％、女子２８％と男女の職業についての認識が近づいている。また、やや否定・否定についても、92年、98年男子１８％、２８％に対して、女子４２％、４９％であるが、01年では男子３６％、女子４０％と男女の職業についての認識が近づいている。01年では、全体、男子、女子の肯定・やや肯定、中立、やや否定・否定の３つの割合は、ほぼ同じ形を形成している。



18）これからはどの職業にも数学や科学の知識が必要となるであろう。

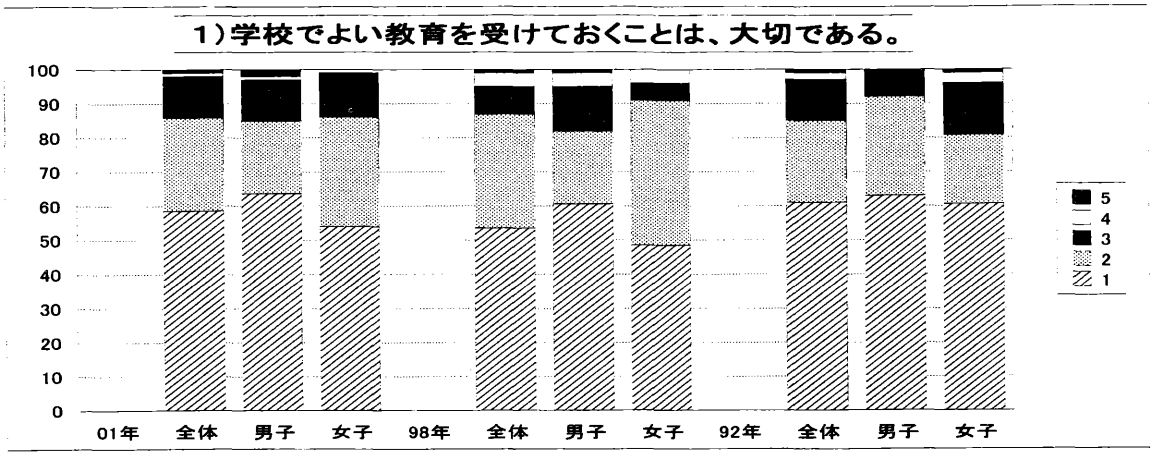
01年では、やや否定・否定２８％、肯定・やや肯定２８％と同じ割合となっている。しかし、その内訳には男女の認識に大きな違いがある。01年では、男子、肯定・やや肯定３３％、中立３５％、やや否定・否定３３％に分かれるのに対して、女子、肯定・やや肯定２３％、中立５２％、やや否定・否定２５％となっている。女子は、中立が５割を超えている。一方、男子は、肯定・やや肯定、中立、やや否定・否定の３つの割合は均等に分かれている。経年変化では、92年、98年やや否定・否定は、女子が３１％、３３％に対して、男子１９％、２２％であった。女子が男子より割合が高かった。しかし、01年では、女子２５％、男子３３％と逆転した。



【学校生活】

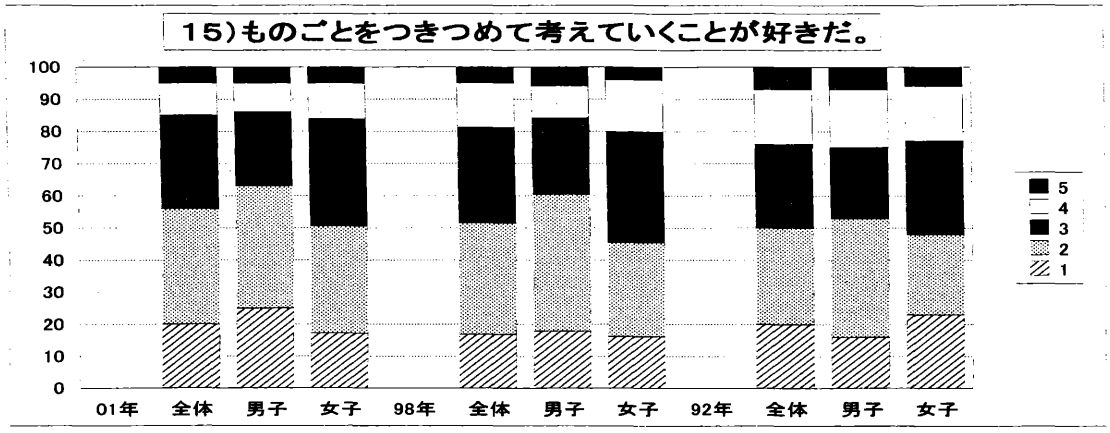
1）学校でよい教育を受けておくことは、大切である。

学校生活について、全体の肯定・やや肯定の割合は、８５％と変化している。その内訳は、男子８４％、女子８６％とほぼ同じ数値を示している。男女の認識が近づいている。経年変化で、肯定・やや肯定を眺めてみると、92年、98年、01年と男子は９２％、８１％、８４％と９割を超える高い数値から８４％へと変化している。女子は、８０％、９０％、８６％と変動している。



15）ものごとをつきつめて考えていくことが好きだ。

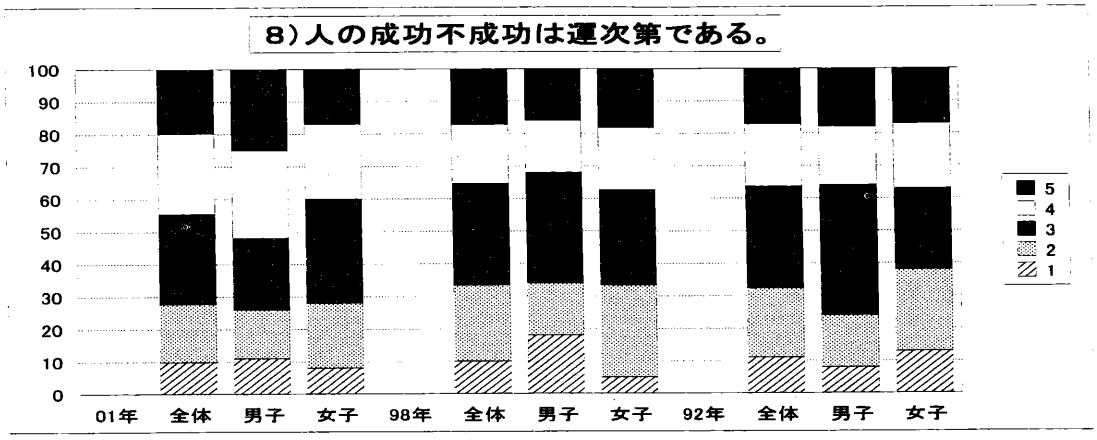
全体において、92年から98年にかけて変化がみられたが、98年から01年ではほぼ同じ割合に推移している。好みは、次第に変化しなくなっているのだろうか。内訳で見ると、肯定・やや肯定が男子は92年５３％、98年６１％、01年６３％と92年から98年にかけて変化している一方で、女子は92年４８％、98年４５％、01年５０％とあまり変化していない。やや否定・否定が男子は92年２５％、98年１６％、01年１４％、一方、女子も92年２３％、98年２０％、01年１６％と減少の傾向にある。全体としては、考えを進めていくことに価値を見出している肯定・やや肯定は、92年５０％、98年５２％、01年５６％と５割を超えている。



【社会環境に対する態度】

８）人の成功不成功は運次第である。

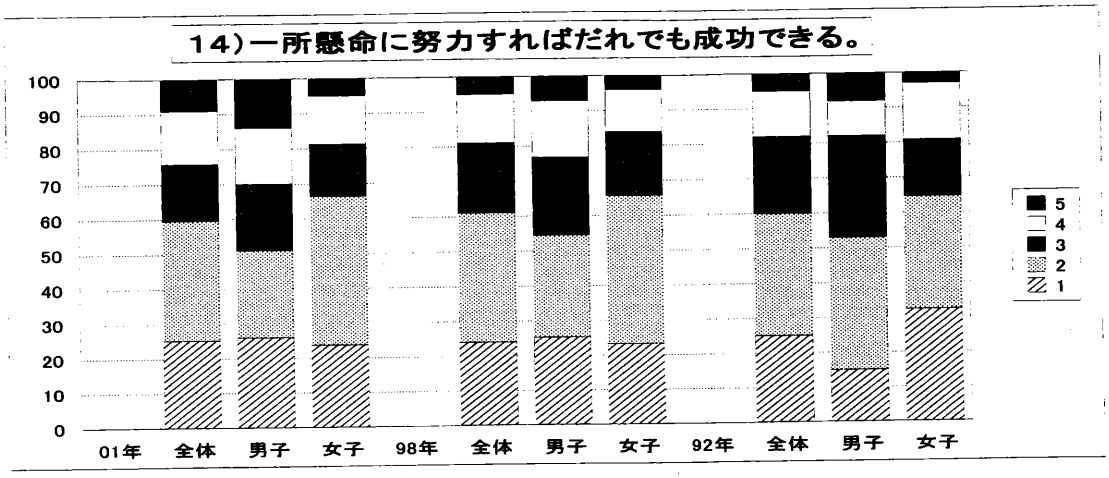
全体について、どちらでもない（中立）が92年３１％、98年３１％、01年２８％である。また、肯定・やや肯定が92年３２％、98年３３％、01年２８％である。ともに、01年に全体として減少している。一方、やや否定・否定の割合が92年３６％、98年３５％、01年４５％と、01年に増加している。運次第には、やや否定・否定という考えが意識としてある。やや否定・否定の内訳を経年変化で見てみると、男子は92年３６％、98年３２％、01年５２％と98年から01年にかけて増加している。一方、女子は92年３７％、98年３７％、01年４０％とあまり変化していない。やや否定・否定の意識が01年では、男子に顕著に表れている。



14）一所懸命に努力すればだれでも成功できる。

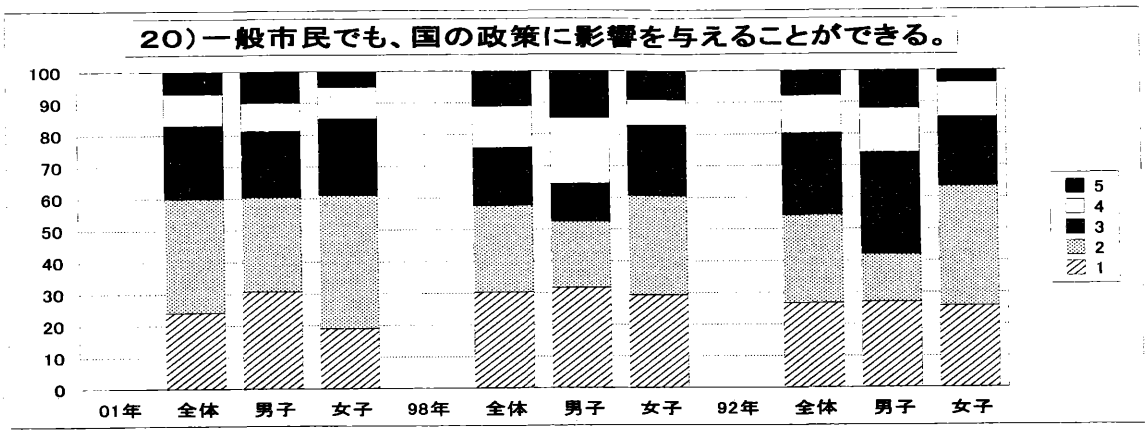
全体の肯定・やや肯定の割合は92年６０％、98年６１％、01年５９％とあまり変化がない。しかし、全体のやや否定・否定は、92年１８％、98年１９％、01年２４％と、01年にやや否定・否定の意識が増加している。その内訳を経年変化で見てみると、男子は92年１８％、98年２３％、01年３０％と98年から01年にかけて増加している。一方、女子は92年１９％、98年１６％、01年１９％とあまり変化していない。

やや否定・否定の意識が01年では、男子に顕著に表れている。



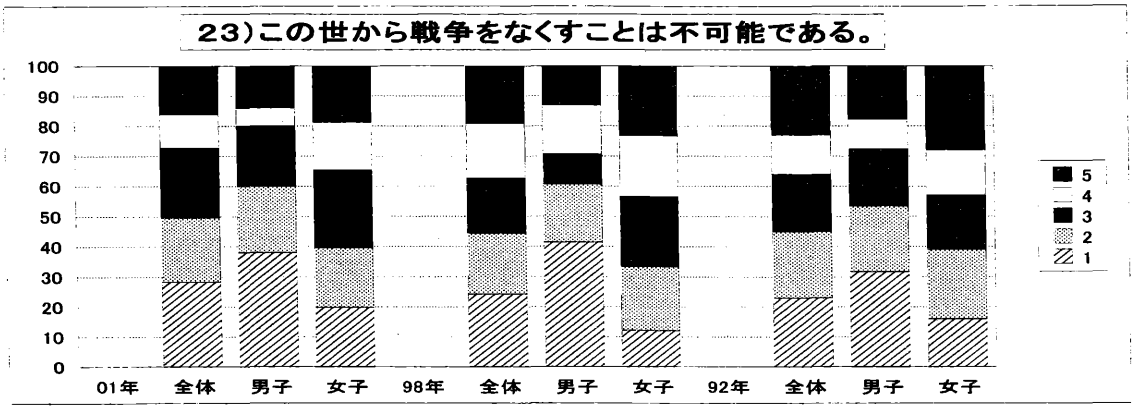
20）一般市民でも、国の政策に影響を与えることができる。

全体の肯定・やや肯定の割合が、92年５５％、98年５７％、01年６０％と増加している。また、どちらでもない（中立）は、92年２６％、98年１８％、01年２３％である。やや否定・否定の回答をみてみると、92年２０％、98年２４％、01年１７％となっている。この１７％は、３回の調査の内で、一番小さな値を示している。92年、98年、01年の肯定・やや肯定、中立、やや否定・否定の３つの回答での女子の意識にあまり変化が見られない。一方、男子は92年のとき、肯定・やや肯定４２％、中立３２％、やや否定・否定２６％であったものが、01年では、肯定・やや肯定６１％、中立２１％、やや否定・否定１９％と女子の回答に近い数値を示している。



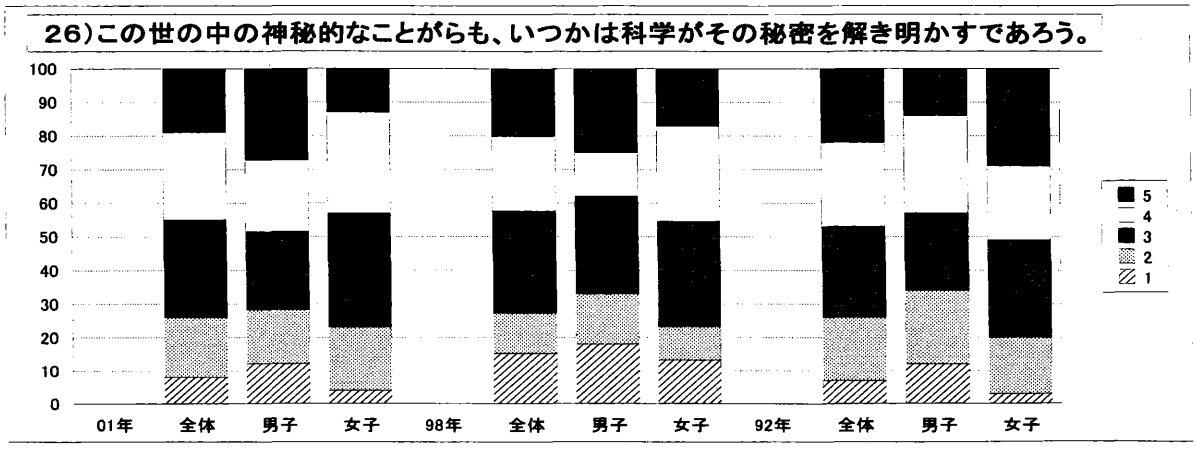
23）この世から戦争をなくすことは不可能である。

全体では、肯定・やや肯定の割合は92年４５％、98年４４％、01年４９％となっている。01年に５％増加している。男女の内訳をみると、男子は92年５４％、98年６０％、01年６０％と98年から01年にかけて変化していないが、女子は92年３９％、98年３３％、01年４０％と変動している。これをやや否定・否定においてみると、全体では、92年３６％、98年３７％、01年２７％と01年に１０％減少している。



26）この世の中の神秘的なことがらも、いつかは科学がその秘密を解き明かすであろう。

全体としては、肯定・やや肯定の割合は92年２６％、98年２７％、01年２６％とあまり変化していない。また、どちらでもない（中立）が92年２７％、98年３０％、01年２９％を示している。科学がすべてを解き明かすことには、肯定・やや肯定に少し認めているものの何とも言えないとの傾向が出ている。しかし、まだまだ、やや否定・否定としてこれを捉えている。その割合は、全体で92年４７％、98年４２％、01年４５％と肯定・やや肯定、中立に比べて高い数値が出ている。



5．科学観

ここでは，質問項目（23）の科学観調査の結果について述べる。

郵送票調査には科学観調査項目が４項目あり，その第１は「科学研究の目的」について聞く項目である。第２・第３項目は身近に接している環境「ゴミ対策」と科学技術「原子力発電」に関して，その判断を問う項目である。また，第４項目は「新技術の導入」に際して，その基準について問うものである。これらの項目はいずれも，学校において実施された質問紙調査の中にもふくまれていたものである。

以下に，今回実施した高等学校卒業後２年目の郵送票調査Ｉ：集団Ａ〔2001年実施〕のうちの６高等学校の調査結果と，同じ６高等学校において過去に実施した同じ郵送票調査２回分…郵送票調査Ｉ：集団１〔1998年実施〕と郵送票調査Ｉ：集団３〔1992年実施〕…の調査結果（男女別集計結果も含む）を並べて図示する。なお，郵送票調査での結果はこれまでの調査と同様に公立学校出身者のみを対象とし，その集団から偏りなく返送されたものとして扱った。

〈科学研究の目的〉

この項目では，図１-1のとおり，これまでの調査結果と同様に今回の集団Ａでも「幸福な生活の供与」とする，純粋科学的側面よりその応用の面を回答した割合が最も多く，次いで「事実の発見，収集」が多かった。が，「幸福な生活の供与」が集団１や集団３の郵送票調査より10%以上も少なくなり「事実の発見，収集」とほぼ同じ反応率になった。また，今回「理論を使って解析」が集団１の郵送票調査より15%程度多くなり，その結果，これまで純粋科学的側面の３選択肢の合計と科学の応用面の２選択肢の合計とがほぼ50%ずつで二分されていたものが，純粋科学的側面の３選択肢の合計が科学の応用面の２選択肢の合計を10%ほど上回ることになった。

この項目についての男女別の違いを見ると，図１-2のとおり，男子では集団３と集団Ａの反応率が似ており，女子では集団３と集団１のそれが似ている。また，純粋科学的側面の３選択肢の合計と科学の応用面の２選択肢の合計との反応率を見ると，男子では集団３と集団１で科学の応用面の２選択肢の合計が15%以上も上回っていたものが集団Ａではこの両者がほぼ50%ずつで同じになっており，女子では集団３と集団１でこの両者がほぼ50%ずつで同じになっていたものが集団Ａでは純粋科学的側面の３選択肢の合計が15%以上も上回る結果となった。

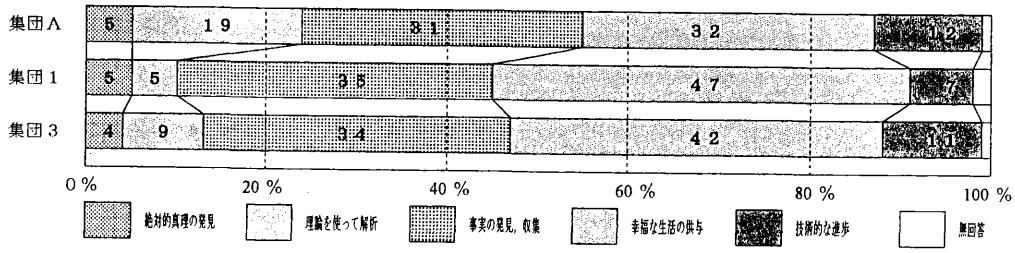


図１-1　科学研究の目的

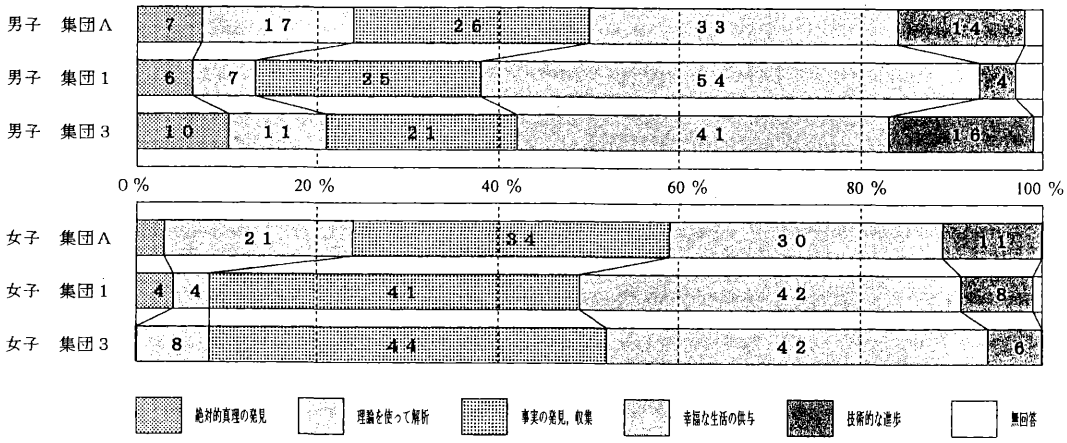


図１-2　科学研究の目的（男女別集計）

〈ゴミ対策〉

この項目では，図２-1のとおり，各集団とも「必要最小限のゴミ」と「料金，手間は負担」とを合わせた回答が80%以上を占めておりあまり大きな変化はない。ただ，集団１で「各家庭で処理する」の回答が他の集団と比べて５%程度少なくなっていることについては，集団１での郵送票調査を実施する数年前にゴミ焼却処分のことが社会問題となり『自分のゴミは自分で……』というゴミ処理が困難になったことがうかがえる。が，この部分の反応率を男女別集計で見てみると，図２-2のとおり，男子では集団１で１%まで少なくなったのに対し，女子ではどの集団も10%前後であまり変わりがなく，社会問題としての影響を考えると，この回答に対する男女の意識の違いがでていることはおもしろい。

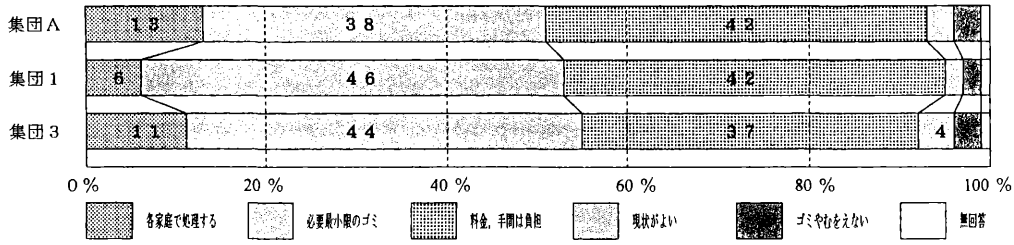


図２-1　ゴミ対策

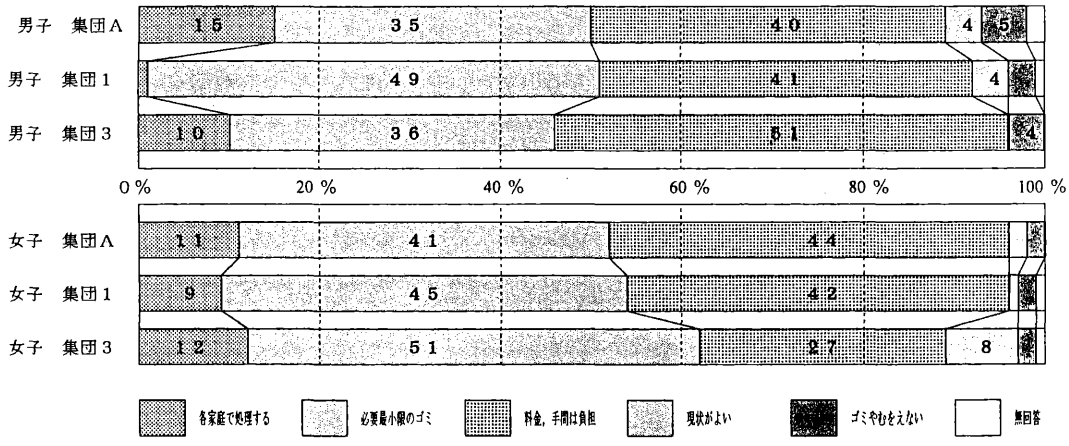


図２-2　ゴミ対策（男女別集計）

〈原子力発電〉

この項目では，図３-1のとおり，「原発は一切禁止」の回答はどの集団でも10%ほどでほとんどその変化がないのに対し，「不足分だけ使用」以下の４つの選択肢の回答についてはその調査の年により変化している。特に，1995年12月には高速増殖炉もんじゅのナトリウム漏れ事故が，また，1999年９月には東海村の臨界事故があり，このことが調査結果に反映して集団１・集団Ａともに「原発の開発を促進」の回答が少なくなった。この部分の反応率を男女別集計で見てみると，図３-2のとおり，男子では集団１・集団Ａとそれぞれが少なくなったのに対し，女子ではどの集団も10%前後であまり変わりがなく，社会問題となった前述の〈ゴミ対策〉の場合と同様，この回答に対する男女の意識の違いがでていることはおもしろい。

また，1995年12月の高速増殖炉もんじゅのナトリウム漏れ事故後の郵送票調査：集団１の調査結果では，「現状の数に制限」の回答，つまり『原発をこれ以上増やさない方向』への意識が集団３より男女とも10%程度多くなった。が，1999年９月の東海村の臨界事故は原発そのものの事故ではなかったためか，事故後の郵送票調査：集団Ａの調査結果では，集団１の調査に比べて「現状の数に制限」が少なくなり「不足分だけ使用」と「現状の割合に制限」が多くなっており，このことから『原発を必要な分だけは増やす方向』への意識が多少増えてきたように思われる。これを男女別集計で見てみると，図３-2のとおり，女子よりも男子のほうがその回答の減少と増加の幅が大きいことが分かり，ここでも社会問題に対する男女の意識の違いがでていることはおもしろい。

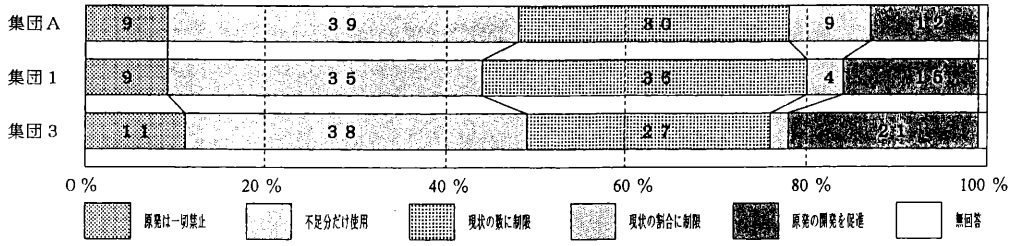


図３-1　原子力発電

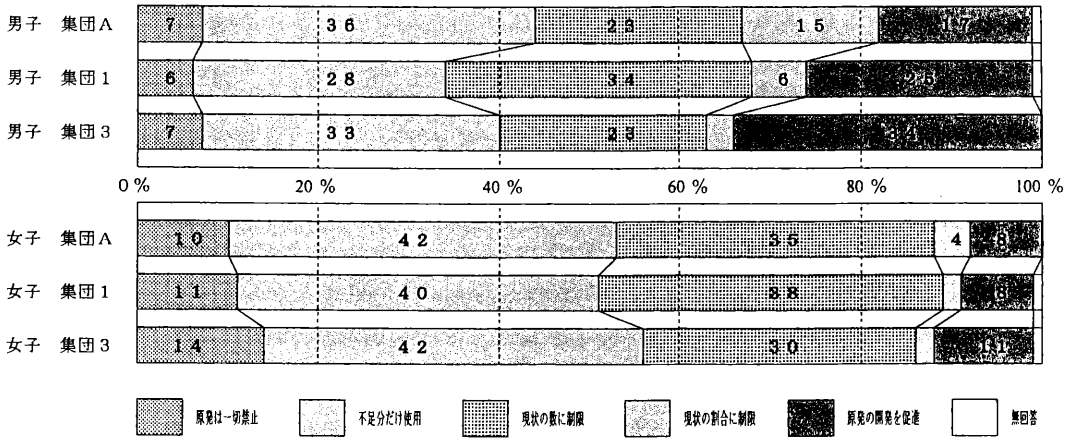


図３-2　原子力発電（男女別集計）

〈新技術の導入〉

この項目では，図４-1のとおり，どの集団でも「環境への影響なし」と「環境への影響優先」と「利害両面を考慮」のそれぞれの回答が占める割合は変わっているが，あまり大きな変化はなく，これら３つの選択肢を合わせると全体の95％以上を占めている。

この３つの選択肢について，それぞれの回答を男女別集計で見てみると，図４-2のとおり，「環境への影響なし」の回答では，男子は集団Ａが他の集団と比べて10％程度多く，女子は集団３が他の集団と比べて10％以上多くなっている。また，「環境への影響優先」の回答では，男子は集団１が集団３と比べて20％程度少なくなりさらに集団Ａが集団１と比べて10％程度少なくなったのに対し女子は集団１が集団３と比べて20％程度多くなり次に集団Ａは集団１と比べて10％程度少なくなった。そして，「利害両面を考慮」の回答では，男子は集団３が他の集団と比べて15％程度少なく，女子は集団１が他の集団と比べて10％程度少なくなっている。

このように，全体での調査ではあまり大きな変化がないように見えるこの項目の調査結果でも，男女別集計で見るとその回答ごとにそれぞれ違った変化や傾向が見られ，この回答に対する男女の意識の違いについてもやはり興味深いものがある。

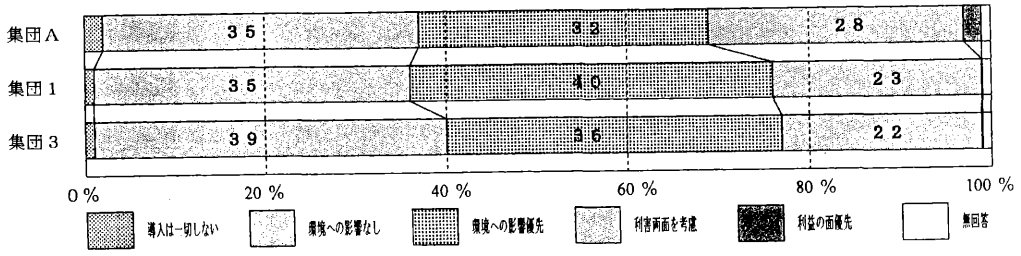


図４-1　新技術の導入

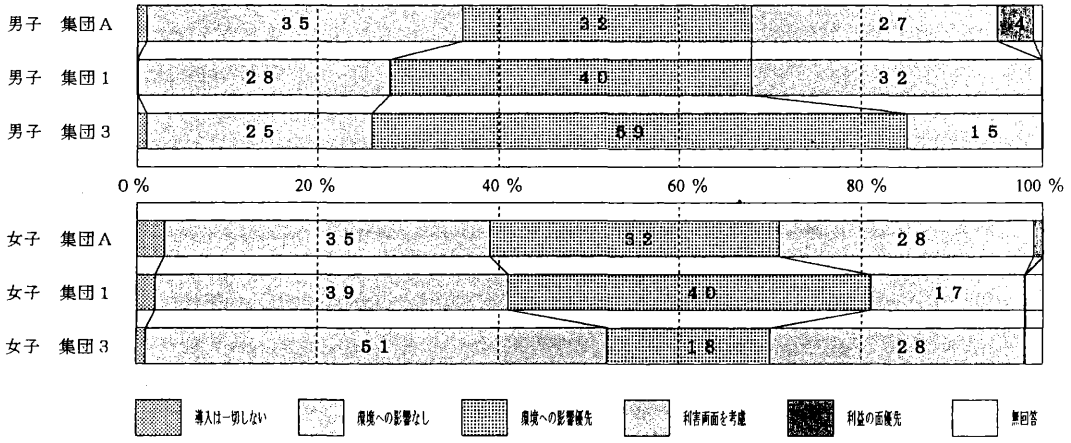


図４-2　新技術の導入（男女別集計）

6．数学の問題および解き方について

（２４）の１）は，本調査の中１と高２との学年間共通問題として設けられた。％は小学校５年で学習する内容である。同時に，日常生活，たとえば税金や利子や物品割引などでもよく使われるので，この程度の計算技能は社会人になっても生活を営む上で，是非維持してほしいという思いで出題している。
（２４）の２）は，郵送票の特色というべき質問である。（学校ではなく）自宅で解くときに、暗算か、筆算か、電卓かなど、どのような方法で解いたかを聞く質問である。
本年度の調査は、１９９８年ならびに１９９２年の過去２回の郵送票調査と共通の高校で実施したので，それらの結果とあわせて考察する。

（２４）１）１２５の２０％はいくらですか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

１．6.25　　２．12.50　　３．15　　４．25　　５．50

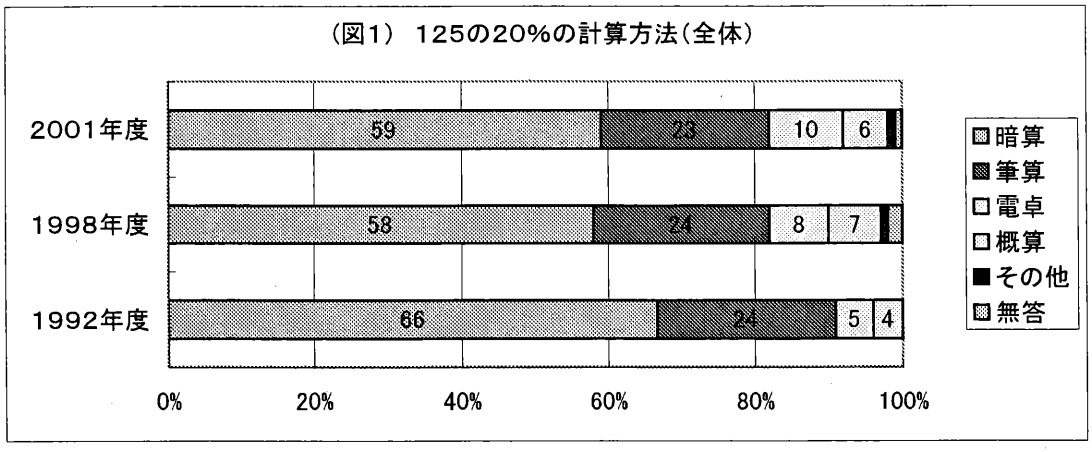
表１　　正答率（％）

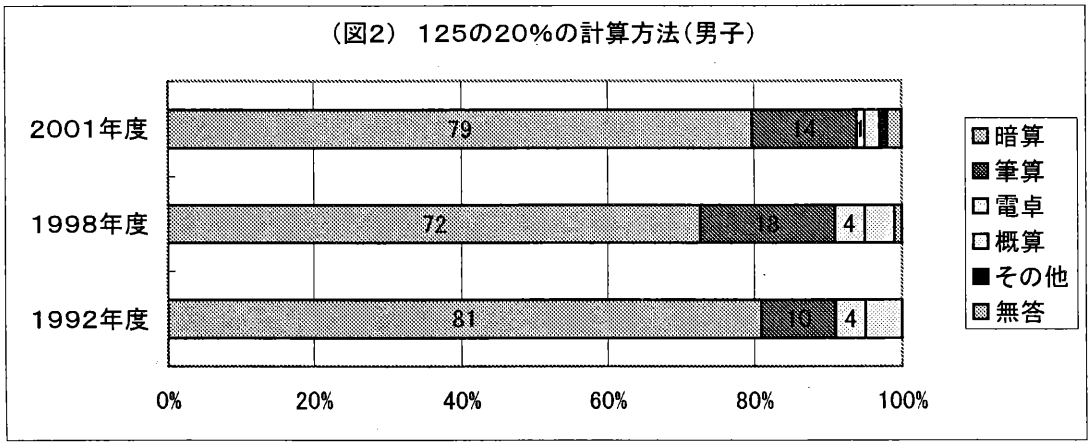
	２００１年	１９９８年	１９９２年
全体	９４	９０	９６
男	９１	９３	９９
女	９６	８９	９５

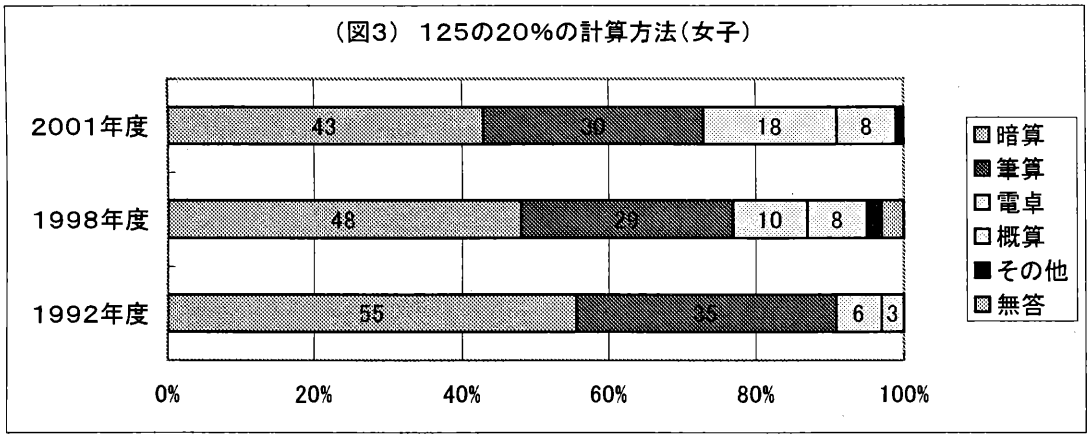
２００１年度の正答率は、全体で９４％と１９９２年に比べれば低いが、１９９８年よりは高くなっており、ほぼ全員ができている。また，参考までに，１９９１年度の中１と１９９５年の高２，１９８９年の高２とも比較すると、中１では正答率が５０％に満たないが、高２では８０％を越え、郵送票ではさらに高くなっていることから、この種類の計算技能は、高校卒業後にも上達していることがわかる。なお、男女間の差は、年度により異なるので、この結果から両者に差があるとはいえない。

（２４）２）　１）に回答するために、あなたはどうしましたか。
あてはまる番号を一つ選んでください

１．暗算で計算した
２．筆算で計算した
３．電卓で計算した
４．およその数で計算した
５．その他（　　）







（図１）より，１２５の２０％を計算する方法としては，５９％が暗算，２３％が筆算，１０％が電卓，６％が概算という結果となった。この結果は，１９９２年と比較すると，暗算の割合が減っているが，１９９８年と比較すると，あまり変化はしていない。

男女別に，その結果を比較すると，男子は７９％が暗算であるのに，女子は４３％と少なく，逆に，筆算で答えた生徒が３０％と多い。

電卓の利用については，女子は少しずつ増加しているのにもかかわらず，男子はその割合が変化していない。

7．理科の問題および解き方について

(25)の理科の問題は，92年郵送票調査の(26)，98年郵送票調査の(25)の問題と同一問題である。また，今回の調査対象となった集団Aは1）の問題を，95年の中学校第2学年時および98年の高等学校第2学年時に受けている。したがって，それらの結果とあわせて考察することとする。ただし，データは公立に在籍した者に限定した。

(25) 1）恒星とはどのようなものですか。

1．たとえば，地球のように太陽のまわりを回っている天体
2．たとえば，月のように地球のまわりを回っている天体
3．たとえば，金星のように太陽の光を反射して光っている天体
4．たとえば，太陽のように自分から光をだしている天体
5．たとえば，アンドロメダのようにたくさんの星の集団

（単位：%）

回答	95年	98年	01年郵送票			98年郵送票			95年郵送票			92年郵送票		
	中2	高2	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性
1	21	13	10	4	16	10	2	15	8	5	11	7	6	9
2	19	15	9	5	13	10	4	13	6	4	8	6	3	9
3	17	16	7	9	9	8	6	9	8	11	5	10	8	11
4	29	50	69	77	63	71	87	60	72	77	68	73	82	66
5	13	6	5	4	5	1	0	1	3	2	4	3	1	4
無答	1	0	1	3	0	2	2	2	2	2	4	1	0	2

2）1）に回答するために，あなたはどうしましたか。

回　答	01郵送票			98年郵送票			95年郵送票			92年郵送票		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性
1．自分で考えた	73	80	68	82	84	81	78	85	72	80	90	71
2．辞書，事典で調べた	11	4	17	7	4	9	11	4	17	15	6	22
3．昔の教科書で調べた	1	1	1	2	3	2	2	2	3	1	0	1
4．他人に聞いた	5	1	8	2	0	3	3	1	4	2	1	2
5．その他	9	11	6	4	7	2	4	9	0	2	3	2
無　答	1	3	0	2	2	3	2	0	4	1	0	2

（単位：%）

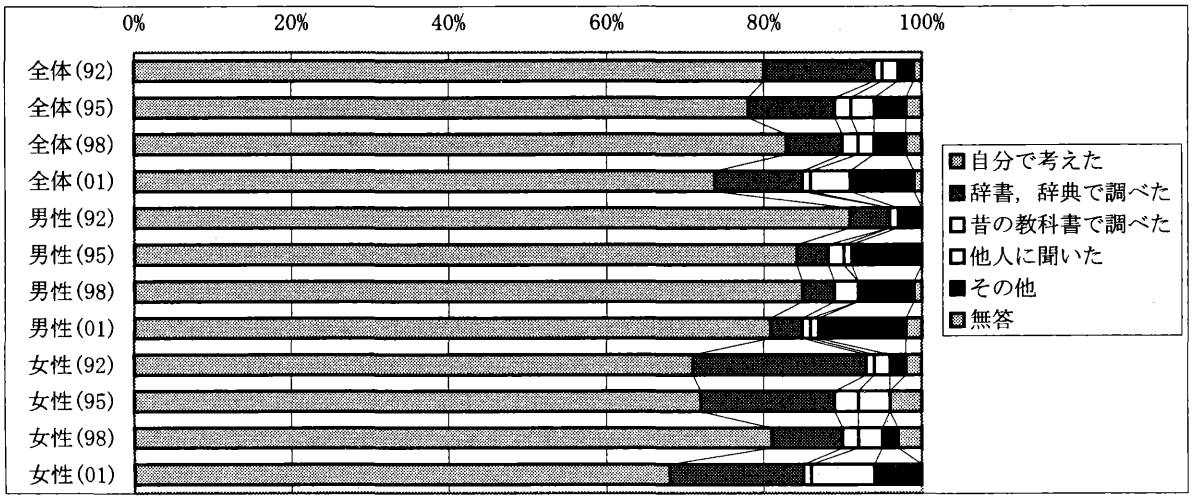
1）について

選択肢4（正答）への回答率は，学校での調査時では中2から高2へと順調に伸びていた。さらに，今回の郵送票調査では全体の69%が正答者である。郵送票調査の結果からは，男性の正答率が77%で女性の正答率の63%を上回っているが，95年調査（男性：77%，女性：68%）に次いで，92年調査（男性：82%，女性：66%），98年調査（男性：87%，女

性：60%）より男女の正答率の差は小さい。

2）について

郵送票調査では，1）に解答するためにどのようにしたかを2）で尋ねた。下のグラフに示したように，92年調査，95年調査，98年調査と同様，今回も選択肢1の「自分で考えて」が最も多く，73%に達する。男女別にみると，選択肢1の「自分で考えて」が男性，女性ともに最も多いことは変わらないが，女性では選択肢2の「辞書，辞典で調べた」という解答が多く，92年調査および95年調査同様，約2割おり，女性の方が自分で考えるだけでなく，答えを調べようとする態度が見受けられる。



Ⅲ. 調査用紙および反応率一覧

1. 平成13年度郵送票調査Ⅰ用紙および各項目の反応率(7校)
…… 56

2. 今回とこれまでの郵送票調査Ⅰでの反応率(共通6校)
…… 63

郵送票調査Ⅰ 4集団での反応率一覧…… 64

(理系・文系別) …… 74

資料. 各集団に共通の2高校における

高2〜高卒2年目の意識の変化…… 95

1. 平成13年度郵送票調査Ⅰ用紙および各項目の反応率

高等学校卒業後2年目の卒業生に対する調査項目および公立校7校卒業生の項目毎の反応率を次に示す。

01郵票Ⅰ

理数定点調査研究

調査票

この調査票の記入の仕方

○ 質問に対する回答は，すべて回答欄（各ページの右側にある□）に番号で記入して下さい。

○ もしも，どうしても答えたくない質問があれば，とばして下さい。

記入を終えた調査票の返送について

記入を終えた調査票は，同封の返信用封筒に入れて2001年9月20日までに，国立教育政策研究所にご返送下さるようお願いします。

この調査に関する問い合わせ先

国立教育政策研究所 教育課程研究センター 基礎研究部（松原，猿田）
〒153-8681 東京都目黒区下目黒 6-5-22 電話 03（5721）5083,5078
FAX 03（3714）7073

氏名 ふりがな 旧姓（　　）

生年月日 昭和 □年□月□日

性別 1 男 2 女 （1か2のどちらかを，○でかこんで下さい）

現住所 ふりがな 〒 電話番号

帰省先住所（現住所と同じ方は「同上」と記入して下さい。）
ふりがな 〒 電話番号

ID

（1） あなたの現在の状況についてお聞きします。主なものを一つだけ選んで下さい。

1．在職
2．大学・短大に在学中
3．専修学校・各種学校・職業訓練校等に在学中
4．進学を目指して浪人中
5．家事・家業手伝い
6．アルバイトまたはパート
7．その他（　　）

1 7.1　2 68.0　3 20.3　4 1.5　5 0.5　6 2.0　7 0.5　無 0.0

（2） 現在あなたが職業についていても，それとは関係なく，職業の選択について，あなたの考え方はどちらに近いと思いますか。1）～5）のそれぞれについて，1～5のあてはまる番号を一つ選んで下さい。

	左のように考えている	どちらかと言えば左の考えに近い	どちらとも言えない	どちらかと言えば右の考えに近い	右のように考えている	
1）経済的にめぐまれなくても，世の中のためになる職業につきたい	1	2	3	4	5	世の中のためになることよりも，経済的に豊かな生活ができる職業につきたい
	1 8.6	2 19.3	3 35.5	4 29.9	5 6.6	無 0.0
2）いそがしくてゆっくり楽しむための時間がなくても，自分がそのことに打ち込める職業につきたい	1	2	3	4	5	仕事は決まった時間内に終わり，楽しむための時間を十分持てる職業につきたい
	1 14.7	2 22.3	3 16.8	4 25.9	5 20.3	無 0.0
3）若い時にすこしは苦労しても，将来高い地位につける職業につきたい	1	2	3	4	5	将来高い地位につけることより，平凡でも幸福な家庭をつくれる職業につきたい
	1 11.7	2 12.7	3 22.8	4 26.9	5 25.9	無 0.0
4）安定した職業でなくても，自分の能力を十分に発揮できる職業につきたい	1	2	3	4	5	自分の能力はたとえ十分に発揮できなくても，安定した職業につきたい
	1 22.8	2 25.4	3 26.9	4 16.8	5 8.1	無 0.0
5）科学や数学を必要とする職業につきたい	1	2	3	4	5	科学や数学を必要としない職業につきたい
	1 10.7	2 9.6	3 37.6	4 15.7	5 26.4	無 0.0

回答欄

（3） 現在あなたが職業についていても，それとは関係なく，自分の興味や適性から考えて，以下の1～17のうち，どの職業が最も自分にむいていると思いますか。最もあてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．事務の職業（注文や販売についての文書をつくったり，給与を計算したり，いろいろな事務に従事する職業。会社，工場，官庁，銀行，郵便局，駅などの事務員）
2．販売の職業（商品を仕入れたり，客と応対したりして商品を販売する職業。小売店や飲食店の店主，店員，デパートの店員，セールスマンなど）
3．サービスの職業（社会の人々の生活の便利をはかって，他人に労力を提供する職業。美容師，料理人，ホテル・レストランなどの接客・給仕，ビル管理人など）
4．保安に関する職業（自衛官，警察官，消防士，警備員など）
5．技能を生かす職業（訓練と経験によって技能を身につけ，それを生かす職業。運転手，機械の組立工，洋裁師，技術補助員もここに含まれる）
6．戸外の職業（戸外で働くことを主とする職業。農業，林業，漁業に関する職業がその代表）
7．芸術や娯楽の職業（音楽、美術、文学や映画、演劇、演芸およびスポーツ関係の職業で，特別な才能や修業が必要な職業。音楽家，芸術家，小説家，プロ・スポーツ選手など）
8．教員としての職業（幼稚園，小・中・高等学校，各種学校，その他の教育施設において，教育に従事する職業）
9．自然科学系の大学教官および研究者
10．人文・社会科学系の大学教官および研究者
11．技術者としての職業（専門的，科学的な知識を応用して，科学的，技術的な業務に従事する者で，電気，機械，土木，その他の技術者など）
12．医療保健技術者としての職業（医師，歯科医師，薬剤師，看護婦，栄養士など）
13．社会福祉に関する職業（保母・保父，社会福祉指導員など）
14．その他の専門的職業（裁判官，公認会計士，新聞記者，宗教家，マスコミなど）
15．家事
16．ボランティア活動　　17．その他（　　）

1 15.2　2 5.1　3 6.1　4 1.0　5 4.1　6 2.5　7 10.7　8 10.2　9 3.0
10 0.0　11 15.7　12 7.1　13 5.1　14 4.1　15 1.5　16 2.5　17 4.1　無 2.0

（4） 現在職業についている方，または，職業が決まった方（内定者を含む）のみ，答えて下さい。

問い(3)にあげた1～17の職業のうち，自分の職業に最も近い職業はどれですか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1 2.0　2 1.0　3 2.0　4 1.0　5 1.5　6 0.0　7 0.0　8 0.0　9 0.0
10 0.0　11 2.0　12 0.5　13 0.0　14 0.0　15 0.0　16 0.0　17 1.0　無 88.8

（5） 現在職業についている方のみ，答えて下さい。現在の職業に対する評価はどのようですか。最もあてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．希望の職業であり，内容も満足している
2．希望の職業ではなかったが，内容は満足している
3．希望の職業であったが，内容には満足していない
4．希望の職業でなく，内容にも満足していない

1 2.5　2 1.0　3 0.5　4 3.0　無 92.9

以下の(6)〜(13)の質問には，大学・短大・専修学校等に在学中，または，進学するつもりの方のみ答えて下さい。

(6) 大学・短大・専修学校等でのあなたの専攻は，次のどの領域に入りますか（進学予定を含む）。最もあてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．理学系　2．工学系　3．医歯薬学系
4．農林水産系　5．教員養成系　6．法学系
7．商学経済系　8．文学系　9．芸術・音楽・工芸・書道系
10．語学系　11．体育系　12．医療技術・看護系
13．保育系　14．家政系　15．商業実務系(簿記など)
16．コンピュータ・情報処理系
17．サービス系(調理師、理美容師)　18．その他（　　）

1 3.0　2 14.7　3 2.5　4 3.0　5 6.1　6 4.1　7 7.1　8 5.1　9 2.5
10 5.1　11 0.5　12 9.6　13 1.0　14 4.6　15 0.5　16 8.6　17 3.0　18 8.6　無 10.2

(7) 学校はどの基準を最も優先させて決めましたか，または，決めますか。最もあてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．総合的な学業成績に適している
2．校風が好きである
3．希望の専攻（学科など）がある
4．希望の職業につくのに有利である
5．自宅通学が可能である，または，自宅に近い
6．その他（　　）

1 13.7　2 4.1　3 41.1　4 21.3　5 8.6　6 2.0　無 9.1

(8) 専攻はどの基準で決めましたか，または，決めますか。最もあてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．成績の良かった科目に関連した専攻
2．興味のあった（好きな）科目に関連した専攻
3．成績も良く，好きであった科目に関連した専攻
4．希望の職業に関連した専攻
5．その他（　　）

1 4.6　2 40.1　3 7.1　4 35.5　5 3.0　無 9.6

(9) 現在在学中の方のみ，答えて下さい。現在の専攻に対する評価はどのようですか。最もあてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．希望の専攻であり，内容も満足している
2．希望の専攻ではなかったが，内容は満足している
3．希望の専攻であったが，内容には満足していない
4．希望の専攻でなく，内容にも満足していない

1 50.3　2 5.6　3 27.9　4 1.5　無 14.7

(10) あなたは大学・短大・専修学校等で数学を受講しましたか，または，受講しますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。3の「受講しない」と4の「わからない」を選んだ方は，(12)に進んで下さい。

1．一般教育科目でだけ受講
2．専門教育科目でも受講
3．受講しない
4．まだわからない

1 22.8　2 23.9　3 39.6　4 4.1　無 9.6

(11) あなたは大学・短大・専修学校等で数学を何のために勉強しましたか，または，勉強しますか。最もあてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．数学の大切な考え方を身につけるため
2．数学は試験（資格試験，入社試験など）に役に立つから
3．数学は社会のいろいろな面で役に立つから
4．数学が必修であるから
5．その他（　　）

1 10.7　2 4.6　3 8.6　4 21.3　5 7.1　無 47.7

(12) あなたは大学・短大・専修学校等で自然科学（数学関係の科目を除く）を受講しましたか，または，受講しますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．一般教育科目でだけ受講
2．専門教育科目でも受講
3．受講しない
4．まだわからない

1 31.0　2 22.8　3 26.4　4 10.2　無 9.6

(13) あなたは大学・短大・専修学校等で自然科学を何のために勉強しましたか，または，勉強しますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．自然科学の考え方を知ることが大切だから
2．自然科学は社会のいろいろな面で役に立つから
3．自然科学を勉強すると，考える力がつくから
4．自然科学は試験（資格試験，入社試験など）に役に立つから
5．自然科学が必修であるから

1 22.8　2 10.7　3 10.7　4 6.6　5 15.7　無 33.5

これ以降の問いには全員が答えて下さい。

(14) テレビやラジオなどの科学や数学に関する番組を見たり，聞いたりしますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．ほとんど毎日
2．週に２，３回程度
3．週に１回程度
4．月に１回程度
5．ほとんど見たり聞いたりしない

1 1.0　2 5.1　3 16.2　4 22.3　5 55.3　無 0.0

(15) あなたは，科学や数学，コンピュータに関する雑誌（サイエンス，科学朝日，アスキー，Oh! PCなど）を読みますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．定期的に読む
2．自分の関心があるテーマが掲載されたときだけ読む
3．読まない

1 5.6　2 26.9　3 67.5　無 0.0

(16) 本や新聞などの中に，科学や数学に関することがらが出てきたとき，あなたはどうしますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．ほとんど毎回読む
2．たまに読む
3．読まない

1 10.2　2 55.8　3 34.0　無 0.0

(17) あなたが学校で学んだ理科や数学の知識は，現在，職業あるいは家庭生活の中で役立っていますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．役立っている

（もし具体例があれば，書いて下さい。）

2．役立っていない
3．どちらともいえない

1 29.9　2 19.8　3 48.7　無 1.5

(18) あなたは，現在，電卓をどの程度使用していますか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．ほとんど毎日
2．週に２，３回程度
3．週に１回程度
4．月に１回程度
5．ほとんど使用していない

1 15.2　2 23.4　3 17.8　4 14.2　5 29.4　無 0.0

(19) あなたは，現在，コンピュータをどの程度使用していますか。ただし，ワープロとしての使用のみは除きます。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．ほとんど毎日
2．週に２，３回程度
3．週に１回程度
4．月に１回程度
5．ほとんど使用していない

1 26.4　2 20.8　3 18.3　4 12.2　5 22.3　無 0.0

(20) あなたは，現在，ワープロをどの程度使用していますか。ただし，コンピュータをワープロとして使用している場合を含みます。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．ほとんど毎日
2．週に２，３回程度
3．週に１回程度
4．月に１回程度
5．ほとんど使用していない

1 11.2　2 14.2　3 19.8　4 15.2　5 39.6　無 0.0

(21) あなたは，職場や学校，地域，家庭などで，スポーツや趣味，ボランティアなどの活動をどの程度行っていますか。個人で行う活動を含みます。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．行っている
2．行っていない

1 50.3　2 48.2　無 1.5

1．行っている場合，その活動の具体的名称を右の表に記入して下さい。

	具体的名称
運動・スポーツ関係	
美術・音楽関係	
ボランティア活動	
科学・数学・ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ関係	
その他	

1 17.8　2 4.1　3 6.6　4 0.0　5 3.0　6 16.8　無 51.8

(22)　次の１)～30)のことについて、あなたご自身の意見をお尋ねします。

あなたが各記述についてもし
そうだと思うときは・・・・・・・・・・・・・・（肯定）・・・・1
どちらかといえばそうだと思うときは・・・・・（やや肯定）・・2
どちらともいえないときは・・・・・・・・・・・（中立）・・・・3
どちらかといえばそうではないと思うときは・・（やや否定）・・4
そうではないと思うときは・・・・・・・・・・・（否定）・・・・5
の番号を一つ選んで、回答欄に記入してください。

回答欄

1）学校でよい教育を受けておくことは、大切である。　1)
1 60.9　2 25.4　3 11.7　4 1.0　5 1.0　無 0.0

2）科学の発明は、世の中をあまりにも複雑にしてきた。　2)
1 12.7　2 26.9　3 36.5　4 12.2　5 11.7　無 0.0

3）男子は女子よりもより多く自然科学（数学や理科）について知っている必要がある。　3)
1 3.0　2 5.6　3 33.0　4 13.7　5 44.7　無 0.0

4）科学関係にお金を使うことは、十分に価値がある。　4)
1 15.7　2 25.4　3 39.6　4 14.2　5 5.1　無 0.0

5）数学や科学は、国の発展にとって非常に重要なものである。　5)
1 30.5　2 28.4　3 31.0　4 7.1　5 2.5　無 0.5

6）学校で電卓を使えば、実際の複雑なデータを使った勉強もすることができたと思う。　6)
1 13.7　2 21.8　3 33.0　4 14.7　5 16.8　無 0.0

7）科学のために、世界がだんだん破壊されていく。　7)
1 14.2　2 24.4　3 29.9　4 15.7　5 15.7　無 0.0

8）人の成功不成功は運しだいである。　8)
1 8.6　2 17.3　3 26.9　4 24.9　5 22.3　無 0.0

9）職業につくには、数学や科学をよく知っていることが大切である。　9)
1 7.1　2 22.3　3 34.0　4 21.3　5 15.2　無 0.0

10）自然科学（数学や科学）は、日常生活の問題を解決するのに役立つ。　10)
1 11.2　2 25.4　3 41.6　4 13.2　5 8.6　無 0.0

11）数学や科学をよく身につければ、一層生活が豊かになる。　11)
1 9.6　2 15.2　3 46.2　4 16.2　5 12.2　無 0.5

12）字がきれいなことは、社会に出たとき有利である。　12)
1 63.5　2 29.9　3 2.5　4 3.0　5 1.0　無 0.0

13）コンピュータはほとんどすべての問題を人間がやるよりも上手に解決する。　13)
1 7.6　2 16.2　3 34.5　4 22.8　5 18.8　無 0.0

14）一所懸命に努力すればだれでも成功できる。　14)
1 24.9　2 36.5　3 14.7　4 14.7　5 8.6　無 0.5

15）ものごとをつきつめて考えていくことが好きだ。　15)
1 20.3　2 34.5　3 28.9　4 11.2　5 5.1　無 0.0

16）女子も男子も同じ程度に専門的な職業につく必要がある。　16)
1 40.1　2 26.4　3 21.8　4 5.1　5 6.6　無 0.0

17）そろばんを使うと、数のしくみがよくわかるようになる。　17)
1 13.2　2 17.3　3 45.7　4 11.2　5 12.7　無 0.0

18）これからはどの職業にも数学や科学の知識が必要となるであろう。　18)
1 8.1　2 19.3　3 46.2　4 17.8　5 8.6　無 0.0

19）男子は女子よりも科学者や技術者にむいている。　19)
1 6.6　2 17.3　3 33.5　4 15.7　5 26.9　無 0.0

20）一般市民でも、国の政策に影響を与えることができる。　20)
1 24.9　2 37.1　3 21.8　4 9.1　5 7.1　無 0.0

21）学校での数学（算数）は、学習する内容が多すぎたと思う。　21)
1 17.8　2 17.3　3 27.9　4 15.2　5 21.8　無 0.0

22）これからは、だれでもコンピュータについて、なんらかの勉強が必要になるであろう。　22)
1 67.0　2 24.4　3 5.6　4 1.0　5 2.0　無 0.0

23）この世から戦争をなくすことは不可能である。　23)
1 27.4　2 19.8　3 23.9　4 10.7　5 18.3　無 0.0

24）国は、科学関係の研究にもっとお金をかけるべきである。　24)
1 8.6　2 10.2　3 54.8　4 14.7　5 11.7　無 0.0

25）男子は女子より生れつき数学的科学的能力をもっている。　25)
1 5.1　2 16.2　3 37.1　4 14.2　5 27.4　無 0.0

26）この世の中の神秘的なことがらも、いつかは科学がその秘密を解き明かすであろう。　26)
1 7.1　2 16.2　3 29.9　4 25.9　5 20.8　無 0.0

27）科学的な発見は、益より害を多くもたらす。　27)
1 4.6　2 14.7　3 54.3　4 20.3　5 6.1　無 0.0

28）世の中の問題の多くは、科学と技術が原因となっている。　28)
1 7.6　2 21.3　3 41.6　4 19.8　5 9.6　無 0.0

29）女子も男子も同じ程度、科学に興味を持っている。　29)
1 15.7　2 17.3　3 46.2　4 14.7　5 6.1　無 0.0

30）学校での理科は、学習する内容が多すぎたと思う。　30)
1 7.6　2 12.2　3 36.0　4 21.8　5 22.3　無 0.0

(23) 次の1）～5）の各記述に対してあなたの考えに最も近い意見を、それぞれ1～5の中から一つだけ選んで下さい。

1）あなたの考える科学の研究の主要な目的は次のどれに最も近いですか。

1．自然界における絶対的な真理を見い出すこと。
2．自然現象を、原理や理論を使って解析したり説明したりすること。
3．自然界について、できるだけ多くの事実を発見したり、収集したり、分析すること。
4．世界の人びとに、より幸福な生活ができるような手段を与えること。
5．世界をより技術的に進歩させること。

1 5.6　2 19.3　3 29.9　4 33.0　5 11.2　無 1.0

2）科学技術の進歩にともなって、たとえば、食品の包装でも、プラスチック容器を使うことで手軽になり、衛生状態もよくなって、生活水準が向上してきました。その反面、各家庭からさまざまな「ごみ」が出され、その結果、大気や河川などの環境汚染が広がっています。この対策として、あなたが最もよいと思うものはどれですか。

1．ごみは家の外に出さず、外出時のごみなども持ち帰って各家庭で燃やしたり埋めたり、リサイクルしたりして自分で処理する。
2．外に出すごみの種類を燃えないごみなどに制限し、その量も必要最少限にして、その他のごみは自分で処理したり、リサイクルする。
3．現状はがまんするが、今の生活水準をおとさないようにして、ごみによる環境汚染を減らす研究や方策を義務づける。そのことによって、ごみ処理料金が高くなったり、各家庭の手間が増えるのはやむをえない。
4．現状くらいがよい。
5．生活水準が高くなれば、さまざまなごみが増えるのは当然であり、もっと快適な生活をめざした方がよい。そのために現在よりごみによる環境汚染が増えるのはある程度しかたがない。

1 12.2　2 37.6　3 41.6　4 3.6　5 3.0　無 2.0

3）電力の需要がふえ、原子力発電が行われるようになりましたが、事故による放射能漏れや放射性廃棄物の処理などの問題が表面化してきました。当面の対策として、あなたの意見に最も近いものはどれですか。

1．原子力発電はいっさい禁止し、電力は他のエネルギー源でまかなえる分だけとする。
2．他のエネルギー源を総動員し、それでも不足する分だけ原子力発電を許可する。
3．原子力発電所の数を現状くらいにしておき、電力需要が増えても原子力発電所はこれ以上増やさない。
4．原子力発電の割合を現状くらいにしておき、電力需要が増えたら原子力発電所も増やす。
5．火力発電などによる環境問題を大きくしないためにも、原子力発電は今後のエネルギー源の主力としてもっと開発を急ぐ。

1 8.6　2 36.5　3 32.5　4 8.6　5 12.7　無 1.0

4）現在の技術には環境へ大きな影響をおよぼすものがありますが、もし将来、ある新技術を導入するかどうかを決めるとしたら、どの基準で判断するのが最も適当だと思いますか。

1．新技術は環境に少なからず未知の影響をおよぼすので、導入は一切しない。
2．その新技術が、自然破壊などの環境への影響や公害をほとんどおよぼさないと思われる程度なら導入する。
3．その新技術で、環境への影響が現在よりも少なくなると考えられるなら、経済的に少々高くついたとしても導入する。
4．個々の新技術について、環境への影響と経済的な面など多方面での人間の得る利益を考えあわせて、導入するかどうかを決めていく。
5．その新技術で、エネルギーや経済的な面などいろいろな面で人間の得る利益が大きければ、現在より環境への影響が少々大きくても導入する。

1 2.0　2 36.0　3 31.5　4 27.4　5 2.0　無 1.0

(24) 次の問いに答えて下さい。

1) 125 の 20%はいくらですか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．6.25　2．12.50　3．15　4．25　5．50

1 2.5　2 0.5　3 2.5　4 93.4　5 0.5　無 0.5

2) 1) に回答するために、あなたはどうしましたか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．暗算で計算した
2．筆算で計算した
3．電卓で計算した
4．およその数で計算した
5．その他（　　）

1 58.4　2 22.8　3 11.2　4 5.6　5 1.0　無 1.0

(25) 次の問いに答えて下さい。

1) 恒星とはどのようなものですか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．たとえば、地球のように太陽のまわりを回っている天体
2．たとえば、月のように地球のまわりを回っている天体
3．たとえば、金星のように太陽の光を反射して光っている天体
4．たとえば、太陽のように自分から光を出している天体
5．たとえば、アンドロメダのようにたくさんの星の集団

1 10.7　2 8.1　3 7.1　4 68.5　5 4.6　無 1.0

2) 1) に回答するために、あなたはどうしましたか。あてはまる番号を一つ選んで下さい。

1．自分で考えた
2．辞書、事典で調べた
3．昔の教科書で調べた
4．他の人に聞いた
5．その他（　　）

1 72.6　2 11.2　3 1.5　4 6.1　5 7.6　無 1.0

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました

2. 今回とこれまでの郵送票調査Ⅰでの反応率

今回 2001(平成 13)年度，及び，同一年齢に対する 3 年前の調査 1998(平成 10)年度，6 年前の調査 1995(平成 7)年度，9 年前の調査 1992(平成 4)年度に実施してきた郵送票調査Ⅰの集計結果を，男女別の集計と併せて次ページ以降に示す。なお，反応率一覧では，4 回の調査に共通の六つの公立高等学校卒業生のみを集計している。したがって，郵送票調査Ⅰ用紙に埋め込まれた 7 校卒業生の反応率とは数値が異なる。

反応率一覧では6校卒業生全体，同男性，同女性の順に掲載しており，それぞれの母数を次ページ表 1 に記す。また，主に大学・短大における専攻をもとに，理系と文系(非理系)に分けて集計した反応率一覧を 74 ページ以降に示す。

反応率一覧の各表中の数値は各選択肢の選択率(%)を表している

なお，1992 年度の調査においては選択肢等が一部異なる。選択肢の異なる項目を以下に示す。表では，現選択肢の番号に対応させて記した。

項目番号	選択肢の変更
(3)	現在は 17 肢であるが，1992 年度調査では 14 肢であった。 選択肢 1ー3 は同一。選択肢 4 は新設。現選択肢 6,7 は旧の 5,6 に対応。 選択肢 8 は同一。選択肢 9,10 はともに旧の 9 に統合されて対応。 選択肢 11,12 は旧 7,10 に対応。選択肢 13 は新設。 選択肢 14ー17 は旧の 11ー14 に対応。
(4)	同　上
(10)	現在の「4.まだわからない」が，1992 年度調査には無く 3 肢であった。
(12)	同　上
(21)	現在は 2 肢であるが，1992 年度調査では 5 肢であった。 現在の選択肢 1 が旧の選択肢 1ー4 に，現選択肢 2 が旧の選択肢 5 に対応。

郵送票調査Ⅰ　4集団での反応率一覧　公立6高（ただし、郵送票調査用紙中に示した反応率は7校の結果）

表1　郵送票調査Ⅰの返送状況

集団	調査年	卒業高校数	人数	回収率	共通6校対象者	男性 女性
集団A	2001	7校	197	11.4%	177	81
						96
集団1	1998	8校	210	20.4%	168	68
						100
集団2	1995	7校	253	23.5%	219	105
						114
集団3	1992	7校	194	18.0%	166	73
						93

注）反応率一覧では共通6校についての割合%を示している。

表2　高2と郵送票すべての調査に共通の2高での高校時代の成績と意識

集団	対象	人数	正答率（%）		面白いの割合（%）		科学重要の割合(%)
			数学	理科	数学	理科	
集団A	高2時全体	359	44	43	27	34	47
	うち郵送票1回答者	47	49	48	32	47	45
集団1	高2時全体	450	49	48	33	52	57
	うち郵送票1回答者	71	54	52	38	54	59
集団2	高2時全体	476	50	48	31	29	52
	うち郵送票1回答者	67	52	53	37	37	58
集団3	高2時全体	532	56	50	33	32	57
	うち郵送票1回答者	44	59	52	43	50	52

注）郵送票回答者の特性として高2時の成績と意識を取り、全体と比較したもの。

(1)現所属

	在職	大学	短大	専修学校	進学浪人	家業	パート	その他	
01	1	2	3	4	5	6	7	無	
全体	7	67	21	2	1	2	0	0	
男性	7	75	11	4	0	2	0	0	
女性	7	60	30	0	1	1	0	0	
98	1	2	3	4	5	6	7	無	
全体	16	58	17	1	2	3	2	1	
男性	21	63	9	3	0	1	3	0	
女性	13	55	22	0	3	4	2	1	
95	1	2	3	4	5	6	7	無	
全体	11	66	11	6	2	2	1	0	
男性	11	68	10	9	1	1	1	0	
女性	11	65	12	4	3	4	1	0	
92	1	2	3	4	5	6	7	無	
全体	16	60	16	7	1	1	1	0	
男性	11	60	14	14	0	0	1	0	
女性	20	59	17	1	1	1	0	0	

(2)-1)職選択

	世の為	←	中立	→	経済	
01	1	2	3	4	5	無
全体	7	19	36	31	7	0
男性	12	12	31	36	9	0
女性	3	24	41	27	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	5	22	35	30	8	1
男性	4	16	32	31	15	1
女性	5	26	36	29	3	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	5	22	39	26	7	0
男性	6	21	36	28	10	0
女性	4	24	42	25	5	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	5	25	31	31	8	0
男性	5	19	34	33	8	0
女性	4	29	29	30	8	0

(2)-2)職選択

	打込む	←	中立	→	楽しむ	
01	1	2	3	4	5	無
全体	14	23	17	25	21	0
男性	21	16	19	21	23	0
女性	8	28	16	29	19	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	13	26	15	24	21	1
男性	7	32	7	26	25	1
女性	16	22	20	23	18	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	12	22	20	26	20	0
男性	11	17	20	29	23	0
女性	13	26	19	24	18	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	13	28	17	28	14	0
男性	14	26	18	29	14	0
女性	13	29	16	28	14	0

(2)-3)職選択

	地位	←	中立	→	家庭	
01	1	2	3	4	5	無
全体	12	12	24	27	26	0
男性	14	14	23	28	21	0
女性	10	10	24	25	30	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	7	18	20	29	26	1
男性	12	19	22	24	22	1
女性	3	17	18	33	28	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	12	17	22	28	21	0
男性	13	20	21	25	21	0
女性	11	14	23	31	21	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	8	16	26	27	22	0
男性	8	22	29	26	15	0
女性	9	12	24	28	28	0

(2)-4)職選択

	能力	←	中立	→	安定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	21	24	28	18	9	0
男性	28	22	30	10	10	0
女性	15	26	26	25	8	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	17	25	33	19	5	1
男性	16	28	24	22	9	1
女性	17	23	40	17	2	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	17	24	32	20	6	0
男性	14	30	31	21	4	0
女性	20	19	32	19	9	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	14	30	28	22	5	0
男性	19	29	25	23	4	0
女性	11	31	30	22	6	0

(2)-5)職選択

	理数	←	中立	→	非理数	
01	1	2	3	4	5	無
全体	11	10	37	16	25	0
男性	15	15	41	11	19	0
女性	8	6	34	20	31	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	10	8	42	17	23	1
男性	19	7	49	15	9	1
女性	3	8	37	19	32	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	6	15	36	16	27	0
男性	10	21	33	17	19	0
女性	4	9	38	15	35	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	10	14	34	20	21	0
男性	18	18	38	14	12	0
女性	4	12	31	25	28	0

(3)向いている職

	事務	販売	サービス	保安	技能	戸外	芸術	教員	理教官
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	17	5	7	1	5	3	10	10	3
男性	14	1	5	1	5	4	9	9	2
女性	20	7	8	0	4	2	11	10	3
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	19	7	5	2	5	2	12	6	4
男性	15	6	4	6	12	1	10	4	7
女性	22	7	6	0	1	3	13	7	2
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	29	6	4	0	2	0	10	8	1
男性	27	3	0	0	4	1	9	5	2
女性	32	9	7	1	1	0	11	11	1
92	1	2	3		5	6	7	8	9,10
全体	20	10	5		5	2	9	13	2
男性	14	10	3		7	4	8	10	4
女性	25	11	6		3	0	10	16	1

(続き)	文教官	技術	医療	福祉	専門	家事	奉仕	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	15	7	5	5	2	3	4	2
男性	0	26	4	2	6	1	2	7	1
女性	0	5	9	6	3	2	3	1	3
98	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	1	10	8	8	5	2	1	1	2
男性	0	24	3	1	4	0	0	0	1
女性	1	0	12	13	5	4	1	1	2
95	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	2	14	6	5	5	0	1	3	1
男性	4	25	4	3	8	0	3	4	1
女性	0	4	8	8	4	1	0	2	2
92		11	12		14	15	16	17	無
全体		17	8		5	2	1	1	1
男性		30	4		5	0	0	0	1
女性		6	12		4	3	1	1	0

注) 92年度の職業分類は他年度と異なっている。表では対応させて示した。

(4)現職

	事務	販売	サービス	保安	技能	戸外	芸術	教員	理教官
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	2	1	2	1	2	0	0	0	0
男性	0	0	0	2	2	0	0	0	0
女性	4	2	3	0	1	0	0	0	0
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	7	3	5	1	2	0	1	1	0
男性	1	1	6	3	1	0	1	0	0
女性	10	4	4	0	2	0	0	1	0
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	5	3	2	1	4	0	0	1	0
男性	2	0	2	1	4	1	0	0	0
女性	9	6	2	1	4	0	1	2	0
92	1	2	3		5	6	7	8	9,10
全体	11	6	4		2	1	1	1	0
男性	5	8	0		1	1	0	0	0
女性	16	4	8		2	0	1	2	0

(4)現職

(続き)	文教官	技術	医療	福祉	専門	家事	奉仕	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	2	1	0	0	0	0	1	88
男性	0	5	0	0	0	0	0	0	90
女性	0	0	1	0	0	0	0	2	86
98	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	4	2	1	0	1	0	1	74
男性	0	9	0	0	0	0	0	0	76
女性	0	0	4	1	0	1	0	1	72
95	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	2	2	1	0	0	0	0	78
男性	0	4	1	0	0	0	0	0	86
女性	0	0	4	2	0	0	0	0	70
92		11	12		14	15	16	17	無
全体		3	5		0	0	0	1	66
男性		4	0		0	0	0	0	79
女性		2	9		0	0	0	1	55

注) 92年度の職業分類は他年度と異なっている。表では対応させて示した。

(5)現職評価

	満足	職満足	希望職	不満	
01	1	2	3	4	無
全体	2	1	1	3	93
男性	1	2	1	2	93
女性	3	0	0	4	93
98	1	2	3	4	無
全体	7	7	4	2	81
男性	9	9	1	1	79
女性	5	6	5	2	82
95	1	2	3	4	無
全体	5	4	1	5	86
男性	5	3	2	3	88
女性	4	4	1	6	84
92	1	2	3	4	無
全体	7	3	5	2	83
男性	4	3	3	1	89
女性	9	3	8	3	77

(6)大学専攻

	理学	工学	医歯薬	農林水産	教員	法学	商経	文学	芸術
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	3	14	3	3	7	4	7	5	2
男性	2	27	1	1	7	7	14	4	1
女性	4	3	4	5	6	1	1	6	3
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	3	10	1	2	7	5	7	7	1
男性	7	21	0	4	6	7	12	3	0
女性	0	3	1	0	7	3	3	9	2
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	4	15	1	1	5	6	11	10	4
男性	6	28	1	1	5	8	17	7	1
女性	3	3	1	2	6	4	6	13	6
92	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体	1	13	2	5	6	2	9	7	1
男性	3	26	3	10	4	4	15	4	1
女性	0	2	1	1	8	1	4	9	1

(続き)	語学	体育	医療看護	保育	家政	商業事務	情報	サービス	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	5	1	10	1	5	1	9	3	7	11
男性	1	0	5	0	0	1	16	0	2	9
女性	7	1	14	2	8	0	3	6	11	13
98	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	5	1	13	4	4	0	4	1	7	21
男性	1	0	3	0	0	0	9	0	3	24
女性	7	2	19	6	6	0	1	1	10	20
95	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	5	0	6	3	3	2	4	0	4	16
男性	2	1	1	0	0	2	4	0	4	14
女性	7	0	11	5	5	2	4	0	4	18
92	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	7	1	6	3	5	2	6	1	7	17
男性	3	0	1	0	0	1	8	0	5	11
女性	11	1	10	5	9	3	4	1	8	22

(7)大学選択基準

	成績	校風	専攻	就職	通学	その他	
01	1	2	3	4	5	6	無
全体	14	5	41	21	8	2	10
男性	20	6	32	20	11	2	9
女性	8	3	48	22	6	2	10
98	1	2	3	4	5	6	無
全体	14	1	33	16	9	4	23
男性	22	1	35	9	6	1	25
女性	9	1	31	21	11	6	21
95	1	2	3	4	5	6	無
全体	17	3	38	12	10	2	17
男性	23	5	38	7	10	3	15
女性	12	2	39	17	11	2	18
92	1	2	3	4	5	6	無
全体	17	3	34	15	6	7	17
男性	29	4	36	12	3	5	11
女性	9	2	33	17	9	8	23

(8)専攻選択基準

	成績	興味	両方	就職	その他	
01	1	2	3	4	5	無
全体	4	40	7	36	3	10
男性	7	42	6	30	5	10
女性	1	39	8	41	1	10
98	1	2	3	4	5	無
全体	4	35	6	30	4	23
男性	4	50	1	21	0	24
女性	3	24	9	36	6	22
95	1	2	3	4	5	無
全体	5	42	13	20	3	17
男性	8	45	13	17	2	15
女性	2	39	13	23	4	18
92	1	2	3	4	5	無
全体	3	33	13	27	7	17
男性	4	42	15	21	7	11
女性	2	26	11	32	8	22

(9)学校評価

	満足	内容満足	専攻希望	不満	
01	1	2	3	4	無
全体	51	5	27	2	15
男性	47	7	26	2	17
女性	55	3	28	1	13
98	1	2	3	4	無
全体	30	11	30	5	24
男性	25	6	35	6	28
女性	34	14	27	4	21
95	1	2	3	4	無
全体	33	11	25	6	25
男性	31	8	28	8	26
女性	34	15	23	4	24
92	1	2	3	4	無
全体	34	8	28	4	26
男性	34	5	30	3	27
女性	34	10	27	4	25

(10)数学受講

	一般	専門	しない	未決定	
01	1	2	3	4	無
全体	21	25	40	4	10
男性	26	40	22	4	9
女性	18	13	54	4	11
98	1	2	3	4	無
全体	20	15	39	4	22
男性	21	28	18	9	25
女性	19	7	53	1	20
95	1	2	3	4	無
全体	16	22	41	3	18
男性	19	33	26	6	16
女性	13	11	54	1	20
92	1	2	3		無
全体	25	17	39		19
男性	29	30	26		15
女性	23	6	48		23

注)92年度調査では選択肢4「まだわからない」はなし。

(11)数学学習理由

	考え方	試験	役立つ	必修	その他	
01	1	2	3	4	5	無
全体	11	5	8	21	7	48
男性	17	6	9	25	10	33
女性	5	3	8	19	4	60
98	1	2	3	4	5	無
全体	8	5	4	18	5	60
男性	15	7	6	22	4	46
女性	3	4	2	16	6	69
95	1	2	3	4	5	無
全体	10	7	4	19	5	56
男性	13	9	5	26	8	40
女性	6	5	3	12	4	70
92	1	2	3	4	5	無
全体	8	6	9	26	9	42
男性	7	7	7	34	12	33
女性	10	5	11	19	6	48

(12)科学受講

	一般	専門	しない	未決定	
01	1	2	3	4	無
全体	32	23	26	10	10
男性	36	23	20	12	9
女性	28	23	31	7	10
98	1	2	3	4	無
全体	31	17	22	7	23
男性	40	16	10	7	26
女性	25	18	30	7	20
95	1	2	3	4	無
全体	39	16	18	7	19
男性	38	21	12	11	17
女性	40	11	24	4	21
92	1	2	3		無
全体	43	16	22		19
男性	44	25	16		15
女性	42	10	26		23

注)92年度調査では選択肢4「まだわからない」はなし。

(13)科学学習理由

	考え大切	役立つ	考える力	試験	必修	
01	1	2	3	4	5	無
全体	24	10	9	7	16	34
男性	27	10	16	9	12	26
女性	21	10	3	6	19	41
98	1	2	3	4	5	無
全体	12	10	4	5	23	46
男性	22	15	3	6	15	40
女性	5	7	4	4	29	51
95	1	2	3	4	5	無
全体	16	14	4	5	26	37
男性	21	12	5	7	26	30
女性	11	15	3	3	25	43
92	1	2	3	4	5	無
全体	14	9	6	2	29	39
男性	23	5	7	3	30	32
女性	8	12	5	2	28	45

(14)理数番組視聴

	毎日	週2,3	週1	月1	なし	
01	1	2	3	4	5	無
全体	1	6	16	22	55	0
男性	2	7	23	27	40	0
女性	0	4	10	18	68	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	1	2	18	21	56	1
男性	1	4	24	24	46	1
女性	1	1	15	19	63	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	2	6	11	23	58	0
男性	3	7	8	28	55	0
女性	1	5	15	19	60	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	2	4	20	25	49	0
男性	3	4	21	27	45	0
女性	1	3	19	24	53	0

(15)理数雑誌購読

	定期	関心時	なし	
01	1	2	3	無
全体	6	29	65	0
男性	9	31	60	0
女性	3	28	69	0
98	1	2	3	無
全体	2	32	65	1
男性	6	46	47	1
女性	0	22	77	1
95	1	2	3	無
全体	5	21	74	0
男性	7	27	67	0
女性	4	16	81	0
92	1	2	3	無
全体	4	20	76	0
男性	8	25	67	0
女性	1	16	83	0

(16)理数記事読書

	毎回	たまに	なし	
01	1	2	3	無
全体	11	56	32	0
男性	19	58	23	0
女性	5	55	40	0
98	1	2	3	無
全体	8	58	32	2
男性	15	66	16	3
女性	4	52	43	1
95	1	2	3	無
全体	11	59	30	0
男性	17	57	26	0
女性	6	61	33	0
92	1	2	3	無
全体	11	67	22	0
男性	21	63	16	0
女性	3	70	27	0

(17)理数役立ち

	役立つ	なし	中立	
01	1	2	3	無
全体	30	20	49	2
男性	33	20	43	4
女性	27	20	53	0
98	1	2	3	無
全体	24	18	56	2
男性	26	15	57	1
女性	23	20	55	2
95	1	2	3	無
全体	21	24	54	0
男性	16	29	54	1
女性	26	19	54	0
92	1	2	3	無
全体	18	18	64	0
男性	21	23	56	0
女性	16	14	70	0

(18)電卓使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
全体	14	24	17	14	32	0
男性	10	25	14	14	38	0
女性	18	23	20	14	26	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	19	17	17	17	28	1
男性	15	19	21	16	28	1
女性	22	16	15	18	28	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	20	20	18	16	26	0
男性	20	25	11	16	28	0
女性	19	16	24	16	25	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	26	22	20	16	16	0
男性	21	25	23	16	15	0
女性	30	19	18	15	17	0

(19)パソコン使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
全体	27	20	17	13	23	0
男性	35	20	16	10	20	0
女性	20	21	18	16	26	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	11	16	17	8	47	1
男性	13	22	21	10	32	1
女性	9	12	14	7	57	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	5	5	16	6	67	0
男性	6	5	21	7	62	0
女性	4	6	11	6	72	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	10	8	8	8	67	0
男性	14	10	5	7	64	0
女性	6	6	10	9	69	0

(20)ワープロ使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
全体	11	14	19	15	41	0
男性	12	11	21	11	44	0
女性	10	17	17	19	38	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	10	8	15	21	45	1
男性	12	7	16	22	41	1
女性	8	9	15	20	47	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	5	9	11	18	57	0
男性	7	7	12	12	61	1
女性	4	11	11	23	53	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	7	11	9	15	57	0
男性	8	10	8	10	64	0
女性	6	13	10	19	52	0

(21)諸活動

	行う	なし		内容						
01	1	2	無	運動	芸術	奉仕	理数	その他	複数	無
全体	49	49	2	18	4	7	0	3	15	53
男性	52	46	2	23	4	4	0	1	19	49
女性	47	52	1	13	4	9	0	5	13	56
98	1	2	無							
全体	40	57	4							
男性	38	60	1							
女性	41	54	5							
95	1	2	無	運動	芸術	奉仕	理数	その他	複数	無
全体	38	61	1	16	6	3	1	1	10	63
男性	35	64	1	20	5	1	2	1	6	66
女性	40	59	1	12	7	5	0	1	13	61
92	1～4	5	無							
全体	51	49	0							
男性	55	45	0							
女性	48	52	0							

注)92年度調査では「行う」を頻度別に4肢に分かれていた。
他年度に対応させて示している。

(22)-1)教育大切

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	58	27	12	1	1	0
男性	63	21	12	1	2	0
女性	54	32	13	1	0	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	53	33	8	4	1	1
男性	60	21	13	4	1	0
女性	48	42	5	4	0	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	60	27	9	3	1	0
男性	60	24	11	3	2	0
女性	60	30	7	4	0	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	61	24	12	2	1	0
男性	63	29	8	0	0	0
女性	60	20	15	3	1	0

(22)-2)発明悪

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	14	29	36	10	11	0
男性	21	22	33	10	14	0
女性	8	34	39	10	8	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	18	27	32	13	10	1
男性	22	25	29	13	10	0
女性	16	28	33	13	9	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	13	28	32	13	14	0
男性	16	29	24	13	18	0
女性	10	27	39	13	11	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	17	25	28	15	15	0
男性	18	27	25	14	16	0
女性	16	23	31	16	14	0

(22)-3)男理数要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	3	5	33	14	45	0
男性	5	2	33	14	46	0
女性	2	6	32	15	45	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	3	7	22	18	50	1
男性	3	7	25	13	51	0
女性	3	6	20	21	49	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	4	11	33	16	37	0
男性	3	10	38	10	39	0
女性	4	11	28	20	36	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	6	13	31	14	36	0
男性	8	12	33	10	37	0
女性	4	14	30	17	34	0

(22)-4)科学予算

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	16	25	40	14	6	0
男性	20	28	33	12	6	0
女性	13	23	45	15	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	13	27	41	13	5	1
男性	19	34	35	6	4	1
女性	9	23	45	17	5	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	20	36	32	7	5	0
男性	30	35	25	5	6	0
女性	11	36	39	9	4	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	26	26	39	6	4	0
男性	42	25	26	4	3	0
女性	13	27	48	8	4	0

(22)-5)科学重要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	31	28	31	8	2	1
男性	41	22	25	7	4	1
女性	22	32	36	8	1	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	21	30	37	9	2	1
男性	32	26	34	6	1	0
女性	14	32	39	11	3	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	23	36	30	6	5	0
男性	28	38	23	4	8	0
女性	19	34	36	8	3	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	27	38	25	5	5	0
男性	37	34	16	5	7	0
女性	19	41	32	4	3	0

(22)-6)電卓学習

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	14	21	32	15	18	0
男性	14	12	33	17	23	0
女性	15	28	31	14	13	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	10	21	43	16	10	1
男性	16	21	41	12	10	0
女性	5	22	44	19	9	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	15	21	33	16	15	0
男性	16	21	33	14	15	0
女性	14	22	32	17	14	1
92	1	2	3	4	5	無
全体	17	17	35	19	12	0
男性	29	15	26	18	12	0
女性	8	18	42	20	12	0

(22)-7)世界破壊

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	15	24	29	15	17	0
男性	20	23	16	16	25	0
女性	11	24	40	15	10	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	18	29	29	14	9	1
男性	16	34	28	10	10	1
女性	20	25	30	16	8	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	16	29	33	9	13	0
男性	18	28	26	10	19	0
女性	13	30	40	9	8	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	17	25	34	17	8	0
男性	18	23	33	16	10	0
女性	16	26	34	17	6	0

(22)-8)成功は運

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	10	18	28	25	20	0
男性	11	15	22	27	25	0
女性	8	20	32	23	17	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	10	23	31	18	17	1
男性	18	16	34	16	16	0
女性	5	28	29	19	18	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	12	15	32	25	16	0
男性	15	10	34	23	18	0
女性	9	20	31	27	13	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	11	21	31	19	17	0
男性	8	16	40	18	18	0
女性	13	25	25	20	17	0

(22)-9)理数大切

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	8	21	33	23	15	0
男性	12	19	33	19	17	0
女性	4	24	32	26	14	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	4	16	39	24	17	1
男性	6	24	43	16	12	0
女性	3	11	36	29	20	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	6	20	40	18	16	0
男性	8	21	43	14	14	0
女性	4	19	38	22	17	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	8	22	39	20	11	0
男性	14	26	42	14	4	0
女性	3	19	35	26	16	0

(22)-10)日常解決

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	11	23	43	14	9	0
男性	15	17	42	12	14	0
女性	8	28	44	15	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	4	35	40	15	5	1
男性	4	46	38	10	1	0
女性	4	28	41	19	7	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	6	31	37	16	10	0
男性	10	26	39	14	10	0
女性	2	35	35	18	10	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	10	30	38	17	5	0
男性	15	33	30	15	7	0
女性	5	28	44	18	4	0

(22)-11)生活豊かに

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	9	15	46	17	13	1
男性	14	16	41	15	14	1
女性	5	14	50	19	13	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	6	20	38	21	14	1
男性	7	26	43	15	9	0
女性	5	16	35	25	18	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	8	21	40	16	15	0
男性	8	16	50	14	12	0
女性	8	25	32	18	17	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	11	18	43	19	9	0
男性	15	19	42	18	5	0
女性	9	17	43	19	12	0

(22)-12)字有利

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	63	31	2	3	1	0
男性	63	27	4	5	1	0
女性	64	33	1	1	1	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	57	30	7	2	3	1
男性	47	35	9	3	6	0
女性	63	27	6	2	1	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	64	24	11	0	0	0
男性	59	25	16	0	0	0
女性	69	24	6	0	1	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	54	30	10	5	2	0
男性	42	36	15	4	3	0
女性	63	25	5	5	1	0

(22)-13)電算解決

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	8	15	35	23	19	0
男性	10	10	35	21	25	0
女性	7	20	35	24	14	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	7	26	38	15	14	1
男性	6	29	29	16	19	0
女性	8	24	43	14	10	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	7	26	32	21	14	0
男性	6	19	34	21	20	0
女性	9	32	31	21	8	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	6	21	34	27	13	0
男性	8	19	37	22	14	0
女性	4	23	31	30	12	0

(22)-14)努力成功

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	25	34	16	15	9	1
男性	26	25	19	16	14	1
女性	24	43	15	14	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	24	37	20	14	5	1
男性	25	29	22	16	7	0
女性	23	42	18	12	4	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	26	38	16	13	8	0
男性	22	32	15	17	13	0
女性	29	43	16	9	4	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	25	35	22	13	5	0
男性	15	38	29	10	8	0
女性	32	32	16	16	3	0

(22)-15)突き詰める

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	20	36	29	10	5	0
男性	25	38	23	9	5	0
女性	17	33	33	11	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	17	35	30	14	5	1
男性	18	43	24	10	6	0
女性	16	29	34	16	4	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	19	26	29	17	9	0
男性	21	31	30	14	4	0
女性	17	22	28	19	13	1
92	1	2	3	4	5	無
全体	20	30	26	17	7	0
男性	16	37	22	18	7	0
女性	23	25	29	17	6	0

(22)-16)男女職同

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	41	25	23	5	6	0
男性	37	17	27	6	12	0
女性	44	32	20	3	1	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	40	24	26	7	2	1
男性	37	18	29	9	6	1
女性	43	28	23	5	0	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	40	27	29	3	1	0
男性	35	27	34	4	0	0
女性	44	27	25	2	3	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	31	29	31	7	2	0
男性	26	29	33	8	4	0
女性	35	29	29	5	1	0

(22)-17)算盤しくみ

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	13	16	45	12	14	0
男性	15	12	43	12	17	0
女性	11	20	46	11	11	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	12	14	43	18	13	1
男性	10	13	46	13	18	0
女性	13	14	42	21	9	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	11	18	44	11	16	0
男性	10	13	47	9	21	0
女性	11	23	41	13	12	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	14	14	46	13	13	0
男性	15	5	52	12	15	0
女性	13	20	41	14	12	0

(22)-18)理数必要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	8	20	44	19	9	0
男性	10	23	35	19	14	0
女性	6	17	52	20	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	7	20	44	20	8	1
男性	9	22	47	15	7	0
女性	5	19	42	24	9	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	3	21	43	20	13	0
男性	3	22	40	18	17	0
女性	4	20	46	22	9	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	10	22	43	19	7	0
男性	14	21	47	15	4	0
女性	6	23	41	22	9	0

(22)-19)男科技向

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	7	17	33	16	28	0
男性	2	15	26	21	36	0
女性	10	19	39	11	21	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	7	15	33	15	30	1
男性	6	10	41	10	32	0
女性	7	18	27	18	29	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	11	23	35	11	21	0
男性	8	20	44	8	21	0
女性	14	25	26	14	20	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	11	25	41	10	13	0
男性	10	22	44	11	14	0
女性	13	28	39	9	12	0

(22)-20)政策に影響

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	24	36	23	10	7	0
男性	31	30	21	9	10	0
女性	19	42	24	10	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	30	27	18	13	11	1
男性	32	21	12	21	15	0
女性	29	31	22	8	9	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	28	26	25	14	7	0
男性	30	21	24	15	10	1
女性	26	30	25	13	5	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	27	28	26	12	8	0
男性	27	15	32	14	12	0
女性	26	38	22	11	4	0

(22)-21)数学習多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	18	18	26	16	23	0
男性	14	16	25	15	31	0
女性	22	19	27	17	16	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	24	20	29	14	13	1
男性	26	22	31	15	6	0
女性	22	18	27	14	18	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	16	29	31	11	12	0
男性	19	21	32	12	15	0
女性	13	37	30	11	10	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	16	22	27	21	14	0
男性	19	14	33	22	12	0
女性	14	28	22	20	16	0

(22)-22)電算必要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	67	25	5	1	2	0
男性	69	22	6	0	2	0
女性	66	27	3	2	2	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	51	36	9	2	2	1
男性	49	37	10	1	3	0
女性	53	35	8	2	1	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	41	37	16	4	2	0
男性	44	35	14	3	4	0
女性	39	39	17	5	1	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	45	35	13	5	2	0
男性	49	30	14	4	3	0
女性	42	39	12	6	1	0

(22)-23)戦争不滅

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	28	21	23	11	16	0
男性	38	22	20	6	14	0
女性	20	20	26	16	19	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	24	20	18	18	19	1
男性	41	19	10	16	13	0
女性	12	21	23	20	23	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	21	22	20	15	21	0
男性	34	23	11	12	18	1
女性	9	22	28	18	24	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	23	22	19	13	23	0
男性	32	22	19	10	18	0
女性	16	23	18	15	28	0

(22)-24)研究予算

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	8	11	55	15	11	0
男性	12	11	51	12	14	0
女性	5	11	58	17	8	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	7	10	50	19	14	1
男性	10	18	49	12	12	0
女性	4	5	51	24	15	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	10	15	53	13	10	0
男性	16	19	48	9	9	0
女性	4	11	57	17	11	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	15	19	51	8	7	0
男性	29	30	33	3	5	0
女性	4	11	65	12	9	0

(22)-25)男能力

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	5	16	35	15	28	0
男性	7	10	35	14	35	0
女性	3	22	35	17	23	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	4	13	36	16	32	1
男性	3	10	44	12	31	0
女性	4	14	30	19	32	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	5	16	35	16	28	0
男性	5	9	42	15	30	0
女性	6	22	28	17	27	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	5	14	43	14	23	0
男性	7	10	49	12	22	0
女性	3	17	39	16	25	0

(22)-26)神秘解明

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	8	18	29	26	19	0
男性	12	16	23	21	27	0
女性	4	19	34	30	13	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	15	12	30	22	20	1
男性	18	15	29	13	25	0
女性	13	10	31	28	17	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	8	20	26	23	22	0
男性	10	18	30	16	27	0
女性	7	22	24	30	18	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	7	19	27	25	22	0
男性	12	22	23	29	14	0
女性	3	17	29	22	29	0

(22)-27)発見害多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	5	14	54	20	6	0
男性	6	15	48	22	9	0
女性	4	14	59	19	4	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	7	19	54	15	4	1
男性	7	18	51	16	6	1
女性	6	20	55	15	3	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	6	11	55	17	11	0
男性	9	12	49	15	15	0
女性	4	9	61	18	7	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	4	13	57	16	11	0
男性	4	12	52	18	14	0
女性	3	13	61	14	9	0

(22)-28)問題多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	8	20	41	21	10	0
男性	14	16	38	19	14	0
女性	3	24	44	23	6	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	9	23	45	18	4	1
男性	13	18	43	19	6	1
女性	6	26	47	17	3	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	8	17	51	16	7	0
男性	11	17	48	14	10	0
女性	5	18	54	18	5	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	7	13	52	20	8	0
男性	11	12	47	18	12	0
女性	4	13	56	23	4	0

(22)-29)男女興味

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	16	19	44	15	6	0
男性	15	22	43	11	9	0
女性	17	16	45	19	4	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	17	16	48	15	3	1
男性	16	9	51	19	4	0
女性	18	21	45	13	2	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	13	15	45	23	5	0
男性	11	15	52	16	5	0
女性	14	14	39	29	4	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	16	14	40	22	7	0
男性	23	15	33	22	7	0
女性	11	14	46	23	6	0

(22)-30)理学習多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
全体	8	11	35	23	23	0
男性	9	5	31	26	30	0
女性	7	16	39	21	18	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	13	13	38	19	16	1
男性	16	10	40	22	12	0
女性	11	15	37	17	19	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	14	19	30	22	15	0
男性	11	16	33	23	16	0
女性	17	21	26	22	14	0
92	1	2	3	4	5	無
全体	13	18	34	24	11	0
男性	21	11	37	21	11	0
女性	6	24	31	27	12	0

(23)-1)科学目的

	真理	解釈	発見	生活	技術	
01	1	2	3	4	5	無
全体	5	19	31	32	12	1
男性	7	17	26	33	14	2
女性	3	21	34	30	11	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	5	5	35	47	7	2
男性	6	7	25	54	4	3
女性	4	4	41	42	8	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	5	13	28	46	5	2
男性	7	16	20	50	7	1
女性	4	11	35	43	4	4
92	1	2	3	4	5	無
全体	4	9	34	42	11	1
男性	10	11	21	41	16	1
女性	0	8	44	42	6	0

(23)-2)ごみ処理

	自処理	最小限	我慢	現状	当然	
01	1	2	3	4	5	無
全体	13	38	42	3	3	1
男性	15	35	40	4	5	2
女性	11	41	44	2	2	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	6	46	42	2	2	1
男性	1	49	41	4	3	1
女性	9	45	42	1	2	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	13	45	32	8	0	1
男性	21	30	37	10	0	1
女性	6	59	28	5	1	1
92	1	2	3	4	5	無
全体	11	44	37	4	3	1
男性	10	36	51	0	4	0
女性	12	51	27	8	2	1

(23)-3)原発

	禁止	不足分	現状	現状比	推進	
01	1	2	3	4	5	無
全体	9	39	30	9	12	1
男性	7	36	23	15	17	1
女性	10	42	35	4	8	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	9	35	36	4	15	1
男性	6	28	34	6	25	1
女性	11	40	38	2	8	1
95	1	2	3	4	5	無
全体	11	32	35	8	13	1
男性	12	24	31	11	20	1
女性	9	39	39	5	7	1
92	1	2	3	4	5	無
全体	11	38	27	2	21	1
男性	7	33	23	3	34	0
女性	14	42	30	2	11	1

(23)-4)新技術

	不導入	無負荷	良環境	両面	経済	
01	1	2	3	4	5	無
全体	2	35	32	28	2	1
男性	1	35	32	27	4	1
女性	3	35	32	28	1	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	1	35	40	23	0	1
男性	0	28	40	32	0	0
女性	2	39	40	17	0	2
95	1	2	3	4	5	無
全体	2	34	33	28	1	1
男性	1	35	38	22	3	1
女性	3	33	28	34	0	2
92	1	2	3	4	5	無
全体	1	39	36	22	0	1
男性	1	25	59	15	0	0
女性	1	51	18	28	0	2

(24)-1)数学問題

	125の20%			正答		
01	1	2	3	4	5	無
全体	2	1	3	94	1	1
男性	1	1	4	91	1	1
女性	2	0	2	96	0	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	3	2	2	90	1	2
男性	0	1	3	93	1	1
女性	5	2	1	89	0	3
95	1	2	3	4	5	無
全体	4	1	1	91	0	2
男性	5	1	0	92	0	2
女性	4	2	2	89	1	3
92	1	2	3	4	5	無
全体	2	0	2	96	0	0
男性	0	0	1	99	0	0
女性	3	0	2	95	0	0

(24)-2)求答方法

	暗算	筆算	電卓	概算	その他	
01	1	2	3	4	5	無
全体	59	23	10	6	1	1
男性	79	14	1	2	1	2
女性	43	30	18	8	1	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	58	24	8	7	1	2
男性	72	18	4	4	0	1
女性	48	29	10	8	2	3
95	1	2	3	4	5	無
全体	54	29	10	3	1	2
男性	71	13	10	3	2	1
女性	39	44	11	4	1	3
92	1	2	3	4	5	無
全体	66	24	5	4	0	0
男性	81	10	4	5	0	0
女性	55	35	6	3	0	0

(25)-1)理科問題

	恒星とは			正答		
01	1	2	3	4	5	無
全体	10	8	7	69	5	1
男性	4	5	9	77	4	2
女性	16	11	5	63	5	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	10	10	8	71	1	2
男性	1	4	6	87	0	1
女性	15	13	9	60	1	2
95	1	2	3	4	5	無
全体	8	6	8	72	3	3
男性	5	4	11	77	2	1
女性	11	8	5	68	4	4
92	1	2	3	4	5	無
全体	7	6	10	73	3	1
男性	5	3	8	82	1	0
女性	9	9	11	66	4	2

(25)-2)求答方法

	自分	辞書	教科書	他人	その他	
01	1	2	3	4	5	無
全体	73	11	1	5	8	1
男性	80	4	1	1	11	2
女性	68	17	1	8	6	0
98	1	2	3	4	5	無
全体	82	7	2	2	4	2
男性	84	4	3	0	7	1
女性	81	9	2	3	2	3
95	1	2	3	4	5	無
全体	78	11	2	3	4	2
男性	85	4	2	1	9	0
女性	72	17	3	4	0	4
92	1	2	3	4	5	無
全体	80	14	1	2	2	1
男性	90	5	0	1	3	0
女性	71	22	1	2	2	2

郵送票調査Ⅰ　4集団での反応率一覧　公立6高　理系

表3 郵送票調査Ⅰ，理系の母数

集団	調査年	卒業高校数	人数	共通6校対象者	共通6校理系	男性	女性
集団A	2001	7校	197	177	77	44	33
集団1	1998	8校	210	168	59	35	24
集団2	1995	7校	253	219	72	45	27
集団3	1992	7校	194	166	62	39	23

この反応率一覧では、以下の項目に対応した卒業生を理系としている。

項目(6)大学・短大・専修学校等での専攻が以下の領域の場合
1. 理学系、2. 工学系、3. 医歯薬学系、4. 農林水産系、
12. 医療技術・看護系、16. コンピュータ・情報処理系

項目(4)現職または内定した職業が以下の場合
11. 技術者、12. 医療保健技術者(、9. 理系教官)

なお、上記に当てはまらなくても理系に入る場合があるが、
ここでは上記以外は無回答も含めて文系(非理系)に分類した。

(1)現所属

	在職	大学短大	専修学校	進学浪人	家業	パート	その他	
01	1	2	3	4	5	6	7	無
理系	3	70	25	3	0	0	0	0
男性	2	77	16	5	0	0	0	0
女性	3	61	36	0	0	0	0	0
98	1	2	3	4	5	6	7	無
理系	7	54	34	2	0	0	3	0
男性	11	66	17	3	0	0	3	0
女性	0	38	58	0	0	0	4	0
95	1	2	3	4	5	6	7	無
理系	4	68	22	4	0	1	0	0
男性	7	76	13	4	0	0	0	0
女性	0	56	37	4	0	4	0	0
92	1	2	3	4	5	6	7	無
理系	6	60	29	5	0	0	0	0
男性	5	67	21	8	0	0	0	0
女性	9	48	43	0	0	0	0	0

(2)-1)職選択

	世の為	←	中立	→	経済	
01	1	2	3	4	5	無
理系	8	21	32	34	5	0
男性	14	18	30	34	5	0
女性	0	24	36	33	6	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	7	24	31	31	7	2
男性	6	14	40	29	9	3
女性	8	38	17	33	4	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	25	42	26	3	0
男性	4	24	36	31	4	0
女性	4	26	52	19	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	3	18	34	39	6	0
男性	3	15	36	38	8	0
女性	4	22	30	39	4	0

(2)-2)職選択

	打込む	←	中立	→	楽しむ	
01	1	2	3	4	5	無
理系	16	23	21	23	17	0
男性	23	16	32	16	14	0
女性	6	33	6	33	21	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	15	27	10	24	22	2
男性	14	31	9	20	23	3
女性	17	21	13	29	21	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	13	29	15	32	11	0
男性	13	24	13	38	11	0
女性	11	37	19	22	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	8	31	21	31	10	0
男性	8	23	26	33	10	0
女性	9	43	13	26	9	0

(2)-3)職選択

	地位	←	中立	→	家庭	
01	1	2	3	4	5	無
理系	10	16	22	27	25	0
男性	11	18	23	30	18	0
女性	9	12	21	24	33	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	5	20	20	27	25	2
男性	6	20	26	23	23	3
女性	4	21	13	33	29	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	13	26	18	33	10	0
男性	16	24	18	31	11	0
女性	7	30	19	37	7	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	8	10	29	27	26	0
男性	8	15	33	31	13	0
女性	9	0	22	22	48	0

(2)-4)職選択

	能力	←	中立	→	安定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	23	27	21	21	8	0
男性	32	30	25	7	7	0
女性	12	24	15	39	9	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	19	22	31	22	5	2
男性	23	20	26	20	9	3
女性	13	25	38	25	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	17	24	29	24	7	0
男性	16	31	27	27	0	0
女性	19	11	33	19	19	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	15	29	29	26	2	0
男性	15	33	31	18	3	0
女性	13	22	26	39	0	0

郵送票調査Ⅰ　4集団での反応率一覧　公立6高　文系

表4　郵送票調査Ⅰ，文系(非理系)の母数

集団	調査年	卒業高校数	人数	共通6校対象者	共通6校文系	男性	女性
集団A	2001	7校	197	177	100	37	63
集団1	1998	8校	210	168	109	33	76
集団2	1995	7校	253	219	147	60	87
集団3	1992	7校	194	166	104	34	70

この反応率一覧では、以下の項目に対応した卒業生を理系としている。
したがって、以下の項目に当てはまらない場合を文系(非理系)とした。

項目(6)大学・短大・専修学校等での専攻が以下の領域の場合
1. 理学系、2. 工学系、3. 医歯薬学系、4. 農林水産系、
12. 医療技術・看護系、16. コンピュータ・情報処理系

項目(4)現職または内定した職業が以下の場合
11. 技術者、12. 医療保健技術者(、9. 理系教官)

なお、上記に当てはまらなくても理系に入る場合があるが、
ここでは上記以外は無回答も含めて文系(非理系)に分類した。

(1)現所属

	在職	大学	短大	専修学校	進学	浪人	家業	パート	その他
01	1	2	3	4	5	6	7	無	
文系	11	65	19	1	1	3	0	0	
男性	14	73	5	3	0	5	0	0	
女性	10	60	27	0	2	2	0	0	
98	1	2	3	4	5	6	7	無	
文系	21	61	7	1	3	5	2	1	
男性	30	61	0	3	0	3	3	0	
女性	17	61	11	0	4	5	1	1	
95	1	2	3	4	5	6	7	無	
文系	15	65	5	7	3	3	1	0	
男性	15	62	7	12	2	2	2	0	
女性	15	68	5	5	3	3	1	0	
92	1	2	3	4	5	6	7	無	
文系	22	60	8	8	1	1	1	0	
男性	18	53	6	21	0	0	3	0	
女性	24	63	9	1	1	1	0	0	

(2)-1)職選択

	世の為	←	中立	→	経済	
01	1	2	3	4	5	無
文系	7	17	39	29	8	0
男性	11	5	32	38	14	0
女性	5	24	43	24	5	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	4	21	37	29	8	1
男性	3	18	24	33	21	0
女性	4	22	42	28	3	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	5	21	38	26	10	0
男性	7	18	37	25	13	0
女性	5	23	39	26	7	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	6	29	30	27	9	0
男性	9	24	32	26	9	0
女性	4	31	29	27	9	0

(2)-2)職選択

	打込む	←	中立	→	楽しむ	
01	1	2	3	4	5	無
文系	13	22	14	27	24	0
男性	19	16	3	27	35	0
女性	10	25	21	27	17	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	11	26	17	25	20	1
男性	0	33	6	33	27	0
女性	16	22	22	21	17	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	12	18	22	23	24	0
男性	10	12	25	22	32	0
女性	14	23	20	24	20	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	16	26	14	27	16	0
男性	21	29	9	24	18	0
女性	14	24	17	29	16	0

(2)-3)職選択

	地位	←	中立	→	家庭	
01	1	2	3	4	5	無
文系	13	9	25	26	27	0
男性	16	8	24	27	24	0
女性	11	10	25	25	29	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	7	17	19	30	26	1
男性	18	18	18	24	21	0
女性	3	16	20	33	28	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	12	12	24	25	27	0
男性	12	17	23	20	28	0
女性	13	9	24	29	25	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	9	20	24	27	20	0
男性	9	29	24	21	18	0
女性	9	16	24	30	21	0

(2)-4)職選択

	能力	←	中立	→	安定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	19	22	33	16	10	0
男性	24	14	35	14	14	0
女性	16	27	32	17	8	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	16	27	35	17	5	1
男性	9	36	21	24	9	0
女性	18	22	41	14	3	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	18	24	33	18	6	0
男性	13	28	35	17	7	0
女性	21	22	32	20	6	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	14	31	27	20	8	0
男性	24	24	18	29	6	0
女性	10	34	31	16	9	0

(2)-5)職選択

	理数	←	中立	→	非理数	
01	1	2	3	4	5	無
理系	23	21	38	13	5	0
男性	25	25	36	7	7	0
女性	21	15	39	21	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	22	14	41	10	12	2
男性	29	11	40	11	6	3
女性	13	17	42	8	21	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	17	25	39	13	7	0
男性	20	36	31	9	4	0
女性	11	7	52	19	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	23	31	31	8	8	0
男性	28	31	31	5	5	0
女性	13	30	30	13	13	0

(3)向いている職

	事務	販売	サービス	保安	技能	戸外	芸術	教員	理教官
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	8	3	1	0	8	3	10	4	6
男性	7	0	2	0	7	2	9	2	5
女性	9	6	0	0	9	3	12	6	9
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	12	2	0	2	10	2	5	2	10
男性	9	0	0	3	17	0	6	0	11
女性	17	4	0	0	0	4	4	4	8
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	13	3	3	0	3	0	8	4	3
男性	7	0	0	0	4	0	11	4	4
女性	22	7	7	0	0	0	4	4	0
92	1	2	3		5	6	7	8	9,10
理系	8	3	3		5	3	8	3	2
男性	8	3	0		8	5	5	3	3
女性	9	4	9		0	0	13	4	0

(続き)	文教官	技術	医療	福祉	専門	家事	奉仕	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	無
理系	0	30	16	1	0	0	3	5	3
男性	0	43	7	2	0	0	5	9	0
女性	0	12	27	0	0	0	0	0	6
98	10	11	12	13	14	15	16	17	無
理系	0	27	19	5	2	0	0	2	2
男性	0	46	6	0	3	0	0	0	0
女性	0	0	38	13	0	0	0	4	4
95	10	11	12	13	14	15	16	17	無
理系	0	42	17	1	1	1	0	1	0
男性	0	58	7	0	2	0	0	2	0
女性	0	15	33	4	0	4	0	0	0
92		11	12		14	15	16	17	無
理系		39	21		2	3	0	0	0
男性		56	8		3	0	0	0	0
女性		9	43		0	9	0	0	0

注) 92年度の職業分類は他年度と異なっている。表では対応させて示した。

(4)現職

	事務	販売	サービス	保安	技能	戸外	芸術	教員	理教官
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	0	0	0	0	1	0	0	0	0
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	0	0	3	0	0	0	0
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	1	0	0	0	0	0	0	0	0
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	4	0	0	0	0	0	0	0	0
92	1	2	3		5	6	7	8	9,10
理系	2	6	0		0	2	0	0	0
男性	3	8	0		0	3	0	0	0
女性	0	4	0		0	0	0	0	0

(2)-5)職選択

	理数	←	中立	→	非理数	
01	1	2	3	4	5	無
文系	2	2	37	18	41	0
男性	3	3	46	16	32	0
女性	2	2	32	19	46	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	3	5	42	21	28	1
男性	9	3	58	18	12	0
女性	0	5	36	22	36	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	1	10	34	18	37	0
男性	2	10	35	23	30	0
女性	1	9	33	14	43	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	3	5	37	27	29	0
男性	6	3	47	24	21	0
女性	1	6	31	29	33	0

(3)向いている職

	事務	販売	サービス	保安	技能	戸外	芸術	教員	理教官
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	24	6	11	1	2	3	10	14	0
男性	22	3	8	3	3	5	8	16	0
女性	25	8	13	0	2	2	11	13	0
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	23	9	8	3	3	3	16	8	1
男性	21	12	9	9	6	3	15	9	3
女性	24	8	8	0	1	3	16	8	0
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	37	7	4	1	2	1	11	10	1
男性	42	5	0	0	3	2	7	5	0
女性	34	9	7	1	1	0	14	14	1
92	1	2	3		5	6	7	8	9,10
文系	27	14	6		5	1	10	19	3
男性	21	18	6		6	3	12	18	6
女性	30	13	6		4	0	9	20	1

(続き)	文教官	技術	医療	福祉	専門	家事	奉仕	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	3	0	7	8	3	3	3	2
男性	0	5	0	3	14	3	0	5	3
女性	0	2	0	10	5	3	5	2	2
98	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	1	0	3	10	6	4	1	0	2
男性	0	0	0	3	6	0	0	0	3
女性	1	0	4	13	7	5	1	0	1
95	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	3	0	1	7	7	0	2	3	2
男性	7	0	2	5	12	0	5	5	2
女性	0	0	0	9	5	0	0	2	2
92		11	12		14	15	16	17	無
全体		4	1		7	1	1	1	1
男性		0	0		9	0	0	0	3
女性		6	1		6	1	1	1	0

注) 92年度の職業分類は他年度と異なっている。表では対応させて示した。

(4)現職

	事務	販売	サービス	保安	技能	戸外	芸術	教員	理教官
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	4	2	3	2	2	0	0	0	0
男性	0	0	0	5	5	0	0	0	0
女性	6	3	5	0	0	0	0	0	0
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	10	5	7	2	3	0	1	1	0
男性	3	3	12	6	3	0	3	0	0
女性	13	5	5	0	3	0	0	1	0
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	7	5	3	1	6	1	1	1	0
男性	3	0	3	2	7	2	0	0	0
女性	10	8	2	1	6	0	1	2	0
92	1	2	3		5	6	7	8	9,10
文系	17	6	7		3	0	1	2	0
男性	9	9	0		3	0	0	0	0
女性	21	4	10		3	0	1	3	0

(4)現職

(続き)	文教官	技術	医療	福祉	専門	家事	奉仕	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	無
理系	0	5	1	0	0	0	0	0	92
男性	0	9	0	0	0	0	0	0	91
女性	0	0	3	0	0	0	0	0	94
98	10	11	12	13	14	15	16	17	無
理系	0	10	7	0	0	0	0	0	83
男性	0	17	0	0	0	0	0	0	83
女性	0	0	17	0	0	0	0	0	83
95	10	11	12	13	14	15	16	17	無
理系	0	6	7	0	0	0	0	0	86
男性	0	9	2	0	0	0	0	0	89
女性	0	0	15	0	0	0	0	0	81
92		11	12		14	15	16	17	無
理系		8	13		0	0	0	2	68
男性		8	0		0	0	0	0	79
女性		9	35		0	0	0	4	48

注) 92年度の職業分類は他年度と異なっている。表では対応させて示した。

(5)現職評価

	満足	職満足	希望職	不満	
01	1	2	3	4	無
理系	1	1	0	1	96
男性	2	2	0	0	95
女性	0	0	0	3	97
98	1	2	3	4	無
理系	7	2	2	0	90
男性	9	3	0	0	89
女性	4	0	4	0	92
95	1	2	3	4	無
理系	4	0	0	1	94
男性	7	0	0	2	91
女性	0	0	0	0	100
92	1	2	3	4	無
理系	3	2	3	0	92
男性	3	0	3	0	95
女性	4	4	4	0	87

(6)大学専攻

	理学	工学	医歯薬	農林水産	教員	法学	商経	文学	芸術
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	8	32	6	8	0	0	0	0	0
男性	5	50	2	2	0	0	0	0	0
女性	12	9	12	15	0	0	0	0	0
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	8	29	2	5	0	0	0	0	0
男性	14	40	0	9	0	0	0	0	0
女性	0	13	4	0	0	0	0	0	0
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	13	44	3	4	0	0	0	0	0
男性	13	64	2	2	0	0	0	0	0
女性	11	11	4	7	0	0	0	0	0
92	1	2	3	4	5	6	7	8	9
理系	3	34	5	13	0	0	0	2	0
男性	5	49	5	18	0	0	0	0	0
女性	0	9	4	4	0	0	0	4	0

(続き)	語学	体育	医療看護	保育	家政	商業事務	情報	サービス	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
理系	0	0	22	0	0	0	21	0	0	3
男性	0	0	9	0	0	0	30	0	0	2
女性	0	0	39	0	0	0	9	0	0	3
98	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
理系	0	0	36	0	0	0	12	0	0	8
男性	0	0	6	0	0	0	17	0	0	14
女性	0	0	79	0	0	0	4	0	0	0
95	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
理系	0	0	19	0	0	0	11	0	0	6
男性	0	0	2	0	0	0	9	0	0	7
女性	0	0	48	0	0	0	15	0	0	4
92	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
理系	0	0	16	0	5	0	16	0	0	6
男性	0	0	3	0	0	0	15	0	0	5
女性	0	0	39	0	13	0	17	0	0	9

(4)現職

(続き)	文教官	技術	医療	福祉	専門	家事	奉仕	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	0	0	0	0	0	0	2	85
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	89
女性	0	0	0	0	0	0	0	3	83
98	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	0	0	1	0	1	0	1	69
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	70
女性	0	0	0	1	0	1	0	1	68
95	10	11	12	13	14	15	16	17	無
全体	0	0	0	1	0	0	0	0	73
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	83
女性	0	0	0	2	0	0	0	0	67
92		11	12		14	15	16	17	無
全体		0	0		0	0	0	0	64
男性		0	0		0	0	0	0	79
女性		0	0		0	0	0	0	57

注) 92年度の職業分類は他年度と異なっている。表では対応させて示した。

(5)現職評価

	満足	職満足	希望職	不満	
01	1	2	3	4	無
文系	3	1	1	5	90
男性	0	3	3	5	89
女性	5	0	0	5	90
98	1	2	3	4	無
文系	6	10	5	3	76
男性	9	15	3	3	70
女性	5	8	5	3	79
95	1	2	3	4	無
文系	5	5	2	6	82
男性	3	5	3	3	85
女性	6	6	1	8	79
92	1	2	3	4	無
文系	9	4	7	4	77
男性	6	6	3	3	82
女性	10	3	9	4	74

(6)大学専攻

	理学	工学	医歯薬	農林水産	教員	法学	商経	文学	芸術
01	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	0	0	0	0	12	7	12	9	4
男性	0	0	0	0	16	16	30	8	3
女性	0	0	0	0	10	2	2	10	5
98	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	0	0	0	0	10	7	10	10	2
男性	0	0	0	0	12	15	24	6	0
女性	0	0	0	0	9	4	4	12	3
95	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	0	0	0	0	8	9	17	15	5
男性	0	0	0	0	8	13	30	12	2
女性	0	0	0	0	8	6	8	17	8
92	1	2	3	4	5	6	7	8	9
文系	0	0	0	0	10	4	14	10	2
男性	0	0	0	0	9	9	32	9	3
女性	0	0	0	0	10	1	6	10	1

(続き)	語学	体育	医療看護	保育	家政	商業事務	情報	サービス	その他	
01	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	8	1	0	2	8	1	0	6	13	17
男性	3	0	0	0	0	3	0	0	5	16
女性	11	2	0	3	13	0	0	10	17	17
98	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	7	2	0	6	6	0	0	1	11	28
男性	3	0	0	0	0	0	0	0	6	33
女性	9	3	0	8	8	0	0	1	13	26
95	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	7	1	0	4	4	3	0	0	5	22
男性	3	2	0	0	0	3	0	0	7	20
女性	9	0	0	7	7	2	0	0	5	23
92	10	11	12	13	14	15	16	17	18	無
全体	12	1	0	5	5	4	0	1	11	23
男性	6	0	0	0	0	3	0	0	12	18
女性	14	1	0	7	7	4	0	1	10	26

(7)大学選択基準

	成績	校風	専攻	就職	通学	その他	
01	1	2	3	4	5	6	無
理系	18	3	44	23	6	3	3
男性	23	2	43	18	9	2	2
女性	12	3	45	30	3	3	3
98	1	2	3	4	5	6	無
理系	17	2	39	24	7	3	8
男性	23	0	46	6	11	0	14
女性	8	4	29	50	0	8	0
95	1	2	3	4	5	6	無
理系	15	3	40	11	18	6	7
男性	22	4	44	0	16	4	9
女性	4	0	33	30	22	7	4
92	1	2	3	4	5	6	無
理系	32	2	27	16	6	8	8
男性	41	3	33	10	3	5	5
女性	17	0	17	26	13	13	13

(8)専攻選択基準

	成績	興味	両方	就職	その他	
01	1	2	3	4	5	無
理系	4	44	5	39	4	4
男性	7	43	7	34	5	5
女性	0	45	3	45	3	3
98	1	2	3	4	5	無
理系	2	39	3	44	2	10
男性	3	54	0	29	0	14
女性	0	17	8	67	4	4
95	1	2	3	4	5	無
理系	6	42	10	35	1	7
男性	7	51	13	20	0	9
女性	4	26	4	59	4	4
92	1	2	3	4	5	無
理系	5	34	11	34	10	6
男性	8	38	13	28	8	5
女性	0	26	9	43	13	9

(9)学校評価

	満足	内容満足	専攻希望	不満	
01	1	2	3	4	無
理系	57	6	26	3	8
男性	50	7	27	5	11
女性	67	6	24	0	3
98	1	2	3	4	無
理系	44	12	29	3	12
男性	34	6	34	6	20
女性	58	21	21	0	0
95	1	2	3	4	無
理系	40	11	32	3	14
男性	44	7	29	2	18
女性	33	19	37	4	7
92	1	2	3	4	無
理系	44	11	27	5	13
男性	38	10	31	5	15
女性	52	13	22	4	9

(10)数学受講

	一般	専門	しない	未決定	
01	1	2	3	4	無
理系	27	40	27	1	4
男性	23	57	18	0	2
女性	33	18	39	3	6
98	1	2	3	4	無
理系	32	32	22	3	10
男性	29	46	3	6	17
女性	38	13	50	0	0
95	1	2	3	4	無
理系	22	53	15	1	8
男性	22	64	2	2	9
女性	22	33	37	0	7
92	1	2	3		無
理系	29	35	26		10
男性	28	49	13		10
女性	30	13	48		9

注)92年度調査では選択肢4「まだわからない」はなし。

(11)数学学習理由

	考え方	試験	役立つ	必修	その他	
01	1	2	3	4	5	無
理系	17	5	8	30	10	30
男性	20	5	9	32	14	20
女性	12	6	6	27	6	42
98	1	2	3	4	5	無
理系	12	8	8	37	5	29
男性	17	9	9	43	6	17
女性	4	8	8	29	4	46
95	1	2	3	4	5	無
理系	17	7	7	38	10	22
男性	20	7	7	44	11	11
女性	11	7	7	26	7	41
92	1	2	3	4	5	無
理系	2	8	6	44	10	31
男性	3	10	5	51	13	18
女性	0	4	9	30	4	52

(12)科学受講

	一般	専門	しない	未決定	
01	1	2	3	4	無
理系	31	39	17	10	3
男性	36	34	16	11	2
女性	24	45	18	9	3
98	1	2	3	4	無
理系	29	31	20	8	12
男性	40	26	6	9	20
女性	13	38	42	8	0
95	1	2	3	4	無
理系	28	39	17	7	10
男性	29	44	9	7	11
女性	26	30	30	7	7
92	1	2	3		無
理系	31	32	27		10
男性	31	41	18		10
女性	30	17	43		9

注)92年度調査では選択肢4「まだわからない」はなし。

(13)科学学習理由

	考え大切	役立つ	考える力	試験	必修	
01	1	2	3	4	5	無
理系	29	13	10	12	18	18
男性	27	16	16	11	16	14
女性	30	9	3	12	21	24
98	1	2	3	4	5	無
理系	12	17	5	7	27	32
男性	17	20	6	6	23	29
女性	4	13	4	8	33	38
95	1	2	3	4	5	無
理系	18	14	6	7	32	24
男性	27	11	7	9	29	18
女性	4	19	4	4	37	33
92	1	2	3	4	5	無
理系	8	10	6	3	35	37
男性	10	10	10	5	36	28
女性	4	9	0	0	35	52

(7)大学選択基準

	成績	校風	専攻	就職	通学	その他	
01	1	2	3	4	5	6	無
文系	10	6	38	19	10	2	15
男性	16	11	19	22	14	3	16
女性	6	3	49	17	8	2	14
98	1	2	3	4	5	6	無
文系	13	1	29	12	10	5	30
男性	21	3	24	12	0	3	36
女性	9	0	32	12	14	5	28
95	1	2	3	4	5	6	無
文系	18	3	37	12	6	1	22
男性	23	5	33	12	5	2	20
女性	15	2	40	13	7	0	23
92	1	2	3	4	5	6	無
文系	9	4	38	14	6	6	23
男性	15	6	38	15	3	6	18
女性	6	3	39	14	7	6	26

(8)専攻選択基準

	成績	興味	両方	就職	その他	
01	1	2	3	4	5	無
文系	4	37	9	33	2	15
男性	8	41	5	24	5	16
女性	2	35	11	38	0	14
98	1	2	3	4	5	無
文系	5	32	7	22	5	29
男性	6	45	3	12	0	33
女性	3.947	26.32	9.211	26.32	6.579	27.63
95	1	2	3	4	5	無
文系	4	42	15	13	4	22
男性	8	40	13	15	3	20
女性	1	44	16	11	5	23
92	1	2	3	4	5	無
文系	2	33	13	23	6	23
男性	0	47	18	12	6	18
女性	3	26	11	29	6	26

(9)学校評価

	満足	内容満足	専攻希望	不満	
01	1	2	3	4	無
文系	47	4	28	1	20
男性	43	8	24	0	24
女性	49	2	30	2	17
98	1	2	3	4	無
文系	23	10	31	6	30
男性	15	6	36	6	36
女性	26	12	29	5	28
95	1	2	3	4	無
文系	29	12	22	7	30
男性	22	8	27	12	32
女性	34	14	18	5	29
92	1	2	3	4	無
文系	29	6	29	3	34
男性	29	0	29	0	41
女性	29	9	29	4	30

(10)数学受講

	一般	専門	しない	未決定	
01	1	2	3	4	無
文系	17	13	49	6	15
男性	30	19	27	8	16
女性	10	10	62	5	14
98	1	2	3	4	無
文系	13	6	48	5	28
男性	12	9	33	12	33
女性	13	5	54	1	26
95	1	2	3	4	無
文系	13	7	53	4	23
男性	17	10	43	8	22
女性	10	5	60	1	24
92	1	2	3		無
文系	23	6	46		25
男性	29	9	41		21
女性	20	4	49		27

注)92年度調査では選択肢4「まだわからない」はなし。

(11)数学学習理由

	考え方	試験	役立つ	必修	その他	
01	1	2	3	4	5	無
文系	6	4	9	15	4	62
男性	14	8	8	16	5	49
女性	2	2	10	14	3	70
98	1	2	3	4	5	無
文系	6	4	1	8	6	76
男性	12	6	3	0	3	76
女性	3	3	0	12	7	76
95	1	2	3	4	5	無
文系	6	7	2	10	3	72
男性	8	10	3	12	5	62
女性	5	5	1	8	2	79
92	1	2	3	4	5	無
文系	13	5	11	15	9	48
男性	12	3	9	15	12	50
女性	13	6	11	16	7	47

(12)科学受講

	一般	専門	しない	未決定	
01	1	2	3	4	無
文系	32	11	33	9	15
男性	35	11	24	14	16
女性	30	11	38	6	14
98	1	2	3	4	無
文系	32	10	23	6	28
男性	39	6	15	6	33
女性	29	12	26	7	26
95	1	2	3	4	無
文系	45	5	19	7	24
男性	45	3	15	15	22
女性	45	6	22	2	25
92	1	2	3		無
文系	50	7	18		25
男性	59	6	15		21
女性	46	7	20		27

注)92年度調査では選択肢4「まだわからない」はなし。

(13)科学学習理由

	考え大切	役立つ	考える力	試験	必修	
01	1	2	3	4	5	無
文系	20	8	8	4	14	46
男性	27	3	16	5	8	41
女性	16	11	3	3	17	49
98	1	2	3	4	5	無
文系	12	6	3	4	21	54
男性	27	9	0	6	6	52
女性	5	5	4	3	28	55
95	1	2	3	4	5	無
文系	15	14	3	3	22	43
男性	17	13	3	5	23	38
女性	14	14	2	2	22	46
92	1	2	3	4	5	無
文系	18	9	6	2	25	40
男性	38	0	3	0	24	35
女性	9	13	7	3	26	43

(14)理数番組視聴

	毎日	週2,3	週1	月1	なし	
01	1	2	3	4	5	無
理系	1	10	21	23	44	0
男性	2	11	25	32	30	0
女性	0	9	15	12	64	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	3	3	27	20	46	0
男性	3	3	29	29	37	0
女性	4	4	25	8	58	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	3	7	11	25	54	0
男性	4	9	7	27	53	0
女性	0	4	19	22	56	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	2	5	15	29	50	0
男性	3	5	18	28	46	0
女性	0	4	9	30	57	0

(15)理数雑誌購読

	定期	関心時	なし	
01	1	2	3	無
理系	10	34	56	0
男性	14	27	59	0
女性	6	42	52	0
98	1	2	3	無
理系	3	46	51	0
男性	6	54	40	0
女性	0	33	67	0
95	1	2	3	無
理系	8	28	64	0
男性	9	31	60	0
女性	7	22	70	0
92	1	2	3	無
理系	5	23	73	0
男性	8	28	64	0
女性	0	13	87	0

(16)理数記事読書

	毎回	たまに	なし	
01	1	2	3	無
理系	17	60	23	0
男性	23	59	18	0
女性	9	61	30	0
98	1	2	3	無
理系	15	53	32	0
男性	17	66	17	0
女性	13	33	54	0
95	1	2	3	無
理系	17	65	18	0
男性	22	69	9	0
女性	7	59	33	0
92	1	2	3	無
理系	21	58	21	0
男性	28	59	13	0
女性	9	57	35	0

(17)理数役立ち

	役立つ	なし	中立	
01	1	2	3	無
理系	43	13	40	4
男性	43	11	39	7
女性	42	15	42	0
98	1	2	3	無
理系	36	14	51	0
男性	34	11	54	0
女性	38	17	46	0
95	1	2	3	無
理系	31	14	56	0
男性	22	18	60	0
女性	44	7	48	0
92	1	2	3	無
理系	26	21	53	0
男性	28	18	54	0
女性	22	26	52	0

(18)電卓使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
理系	13	31	13	13	30	0
男性	14	32	9	14	32	0
女性	12	30	18	12	27	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	19	15	20	17	29	0
男性	17	20	20	14	29	0
女性	21	8	21	21	29	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	21	29	18	14	18	0
男性	22	36	7	16	20	0
女性	19	19	37	11	15	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	27	21	26	21	5	0
男性	21	28	28	18	5	0
女性	39	9	22	26	4	0

(19)パソコン使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
理系	30	22	19	10	18	0
男性	39	25	16	9	11	0
女性	18	18	24	12	27	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	8	24	19	8	41	0
男性	11	34	20	6	29	0
女性	4	8	17	13	58	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	6	8	29	7	50	0
男性	9	4	33	7	47	0
女性	0	15	22	7	56	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	16	11	8	11	53	0
男性	18	10	5	8	59	0
女性	13	13	13	17	43	0

(20)ワープロ使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
理系	10	16	23	13	38	0
男性	14	16	25	9	36	0
女性	6	15	21	18	39	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	7	8	14	20	51	0
男性	11	6	14	26	43	0
女性	0	13	13	13	63	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	10	10	13	63	1
男性	4	4	11	7	71	2
女性	4	19	7	22	48	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	11	8	8	16	56	0
男性	10	5	8	13	64	0
女性	13	13	9	22	43	0

(14)理数番組視聴

	毎日	週2,3	週1	月1	なし	
01	1	2	3	4	5	無
文系	1	2	13	21	63	0
男性	3	3	22	22	51	0
女性	0	2	8	21	70	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	0	2	14	21	61	2
男性	0	6	18	18	55	3
女性	0	0	12	22	64	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	1	5	12	22	59	0
男性	2	5	8	28	57	0
女性	1	6	14	18	61	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	2	3	23	23	49	0
男性	3	3	24	26	44	0
女性	1	3	23	21	51	0

(15)理数雑誌購読

	定期	関心時	なし	
01	1	2	3	無
文系	2	26	72	0
男性	3	35	62	0
女性	2	21	78	0
98	1	2	3	無
文系	2	24	72	2
男性	6	36	55	3
女性	0	18	80	1
95	1	2	3	無
文系	3	18	79	0
男性	5	23	72	0
女性	2	14	84	0
92	1	2	3	無
文系	4	18	78	0
男性	9	21	71	0
女性	1	17	81	0

(16)理数記事読書

	毎回	たまに	なし	
01	1	2	3	無
文系	7	54	39	0
男性	14	57	30	0
女性	3	52	44	0
98	1	2	3	無
文系	5	61	32	3
男性	12	67	15	6
女性	1	58	39	1
95	1	2	3	無
文系	9	56	35	0
男性	13	48	38	0
女性	6	61	33	0
92	1	2	3	無
文系	5	72	23	0
男性	12	68	21	0
女性	1	74	24	0

(17)理数役立ち

	役立つ	なし	中立	
01	1	2	3	無
文系	20	25	55	0
男性	22	30	49	0
女性	19	22	59	0
98	1	2	3	無
文系	18	20	59	3
男性	18	18	61	3
女性	18	21	58	3
95	1	2	3	無
文系	17	29	54	1
男性	12	37	50	2
女性	21	23	56	0
92	1	2	3	無
文系	13	16	70	0
男性	12	29	59	0
女性	14	10	76	0

(18)電卓使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
文系	15	18	20	14	33	0
男性	5	16	19	14	46	0
女性	21	19	21	14	25	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	19	18	16	17	28	2
男性	12	18	21	18	27	3
女性	22	18	13	17	28	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	19	16	18	17	31	0
男性	18	17	15	17	33	0
女性	20	15	20	17	29	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	25	22	17	13	23	0
男性	21	21	18	15	26	0
女性	27	23	17	11	21	0

(19)パソコン使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
文系	24	19	15	15	27	0
男性	30	14	16	11	30	0
女性	21	22	14	17	25	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	12	12	16	8	50	2
男性	15	9	21	15	36	3
女性	11	13	13	5	57	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	5	4	10	6	76	0
男性	3	5	12	7	73	0
女性	6	3	8	6	77	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	6	6	8	6	75	0
男性	9	9	6	6	71	0
女性	4	4	9	6	77	0

(20)ワープロ使用

	毎日	週2,3	週1	月1	ない	
01	1	2	3	4	5	無
文系	12	13	15	17	43	0
男性	11	5	16	14	54	0
女性	13	17	14	19	37	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	11	8	17	21	41	2
男性	12	9	18	18	39	3
女性	11	8	16	22	42	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	5	8	12	20	54	0
男性	8	8	13	17	53	0
女性	3	8	11	23	54	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	5	13	10	14	58	0
男性	6	15	9	6	65	0
女性	4	13	10	19	54	0

(21)諸活動

	行う	なし		内容						
01	1	2	無	運動	芸術	奉仕	理数	その他	複数	無
理系	48	51	1	17	5	3	0	1	18	56
男性	55	43	2	20	5	2	0	2	23	48
女性	39	61	0	12	6	3	0	0	12	67
98	1	2	無							
理系	41	59	0							
男性	31	69	0							
女性	54.17	45.83	0							
95	1	2	無	運動	芸術	奉仕	理数	その他	複数	無
理系	39	60	1	15	4	1	3	1	13	63
男性	40	58	2	18	4	0	4	2	9	62
女性	37	63	0	11	4	4	0	0	19	63
92	1～4	5	無							
理系	47	53	0							
男性	54	46	0							
女性	35	65	0							

注)92年度調査では「行う」を頻度別に4肢に分かれていた。
他年度に対応させて示している。

(22)-1)教育大切

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	65	23	10	0	1	0
男性	68	20	9	0	2	0
女性	61	27	12	0	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	64	25	8	2	0	0
男性	63	20	14	3	0	0
女性	67	33	0	0	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	57	31	7	6	0	0
男性	60	27	9	4	0	0
女性	52	37	4	7	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	55	32	10	3	0	0
男性	64	31	5	0	0	0
女性	39	35	17	9	0	0

(22)-2)発明悪

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	17	25	34	10	14	0
男性	23	23	27	9	18	0
女性	9	27	42	12	9	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	22	20	32	17	8	0
男性	23	20	29	17	11	0
女性	21	21	38	17	4	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	19	28	24	14	15	0
男性	24	31	16	13	16	0
女性	11	22	37	15	15	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	21	26	32	10	11	0
男性	21	31	33	5	10	0
女性	22	17	30	17	13	0

(22)-3)男理数要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	3	4	23	16	55	0
男性	5	2	32	14	48	0
女性	0	6	12	18	64	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	2	8	22	12	56	0
男性	3	11	14	14	57	0
女性	0	4	33	8	54	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	13	26	18	39	0
男性	4	13	29	16	38	0
女性	4	11	22	22	41	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	10	13	34	16	27	0
男性	13	15	38	8	26	0
女性	4	9	26	30	30	0

(22)-4)科学予算

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	23	26	36	9	5	0
男性	30	27	27	9	7	0
女性	15	24	48	9	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	20	31	34	8	5	2
男性	23	31	34	6	3	3
女性	17	29	33	13	8	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	25	43	22	6	4	0
男性	31	38	16	9	7	0
女性	15	52	33	0	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	27	23	45	3	2	0
男性	41	26	33	0	0	0
女性	4	17	65	9	4	0

(22)-5)科学重要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	39	27	25	4	4	1
男性	48	23	18	2	7	2
女性	27	33	33	6	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	25	32	31	12	0	0
男性	34	29	29	9	0	0
女性	13	38	33	17	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	29	38	24	6	4	0
男性	29	40	20	7	4	0
女性	30	33	30	4	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	34	34	24	5	3	0
男性	38	38	13	8	3	0
女性	26	26	43	0	4	0

(22)-6)電卓学習

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	16	22	34	12	17	0
男性	16	14	34	14	23	0
女性	15	33	33	9	9	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	14	29	36	12	10	0
男性	20	29	29	11	11	0
女性	4	29	46	13	8	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	22	31	31	8	7	1
男性	20	31	31	9	9	0
女性	26	30	30	7	4	4
92	1	2	3	4	5	無
理系	24	16	35	18	6	0
男性	36	15	28	13	8	0
女性	4	17	48	26	4	0

(21)諸活動

	行う	なし		内容						
01	1	2	無	運動	芸術	奉仕	理数	その他	複数	無
文系	50	48	2	18	3	10	0	5	13	51
男性	49	49	3	27	3	5	0	0	14	51
女性	51	48	2	13	3	13	0	8	13	51
98	1	2	無							
文系	39	55	6							
男性	45	52	3							
女性	36.84	56.58	6.579							
95	1	2	無	運動	芸術	奉仕	理数	その他	複数	無
文系	37	62	1	16	7	4	0	1	8	64
男性	32	68	0	22	5	2	0	0	3	68
女性	41	57	1	13	8	6	0	1	11	61
92	1～4	5	無							
文系	54	46	0							
男性	56	44	0							
女性	53	47	0							

注)92年度調査では「行う」を頻度別に4肢に分かれていた。
他年度に対応させて示している。

(22)-1)教育大切

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	53	30	14	2	1	0
男性	57	22	16	3	3	0
女性	51	35	13	2	0	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	47	38	8	6	1	1
男性	58	21	12	6	3	0
女性	42	45	7	5	0	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	61	25	10	2	1	0
男性	60	22	13	2	3	0
女性	62	28	8	2	0	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	65	19	13	1	1	0
男性	62	26	12	0	0	0
女性	67	16	14	1	1	0

(22)-2)発明悪

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	12	32	38	10	8	0
男性	19	22	41	11	8	0
女性	8	38	37	10	8	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	17	30	31	11	10	1
男性	21	30	30	9	9	0
女性	14	30	32	12	11	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	10	28	36	13	14	0
男性	10	27	30	13	20	0
女性	9	29	40	13	9	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	14	24	26	18	17	0
男性	15	24	15	24	24	0
女性	14	24	31	16	14	0

(22)-3)男理数要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	4	5	40	13	38	0
男性	5	3	35	14	43	0
女性	3	6	43	13	35	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	4	6	22	21	47	1
男性	3	3	36	12	45	0
女性	4	7	16	25	47	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	3	10	36	14	37	0
男性	2	7	45	7	40	0
女性	5	11	30	20	34	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	4	13	30	13	40	0
男性	3	9	26	12	50	0
女性	4	16	31	13	36	0

(22)-4)科学予算

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	10	25	42	17	6	0
男性	8	30	41	16	5	0
女性	11	22	43	17	6	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	9	26	45	15	5	1
男性	15	36	36	6	6	0
女性	7	21	49	18	4	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	18	32	37	7	5	0
男性	28	33	32	2	5	0
女性	10	31	41	11	6	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	25	28	35	8	5	0
男性	44	24	18	9	6	0
女性	16	30	43	7	4	0

(22)-5)科学重要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	24	28	36	11	1	0
男性	32	22	32	14	0	0
女性	19	32	38	10	2	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	19	28	40	7	4	1
男性	30	24	39	3	3	0
女性	14	30	41	9	4	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	20	35	33	6	5	0
男性	27	37	25	2	10	0
女性	16	34	38	9	2	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	23	40	26	5	6	0
男性	35	29	21	3	12	0
女性	17	46	29	6	3	0

(22)-6)電卓学習

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	13	20	31	18	18	0
男性	11	11	32	22	24	0
女性	14	25	30	16	14	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	7	17	47	18	9	1
男性	12	12	55	12	9	0
女性	5	20	43	21	9	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	12	17	34	19	18	0
男性	13	13	35	18	20	0
女性	10	20	33	20	17	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	13	17	35	20	15	0
男性	21	15	24	24	18	0
女性	9	19	40	19	14	0

(22)-7)世界破壊

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	10	21	26	18	25	0
男性	18	25	14	18	25	0
女性	0	15	42	18	24	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	14	29	29	15	12	2
男性	14	31	29	9	14	3
女性	13	25	29	25	8	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	19	17	33	15	15	0
男性	20	20	29	13	18	0
女性	19	11	41	19	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	19	29	37	8	6	0
男性	23	23	38	8	8	0
女性	13	39	35	9	4	0

(22)-8)成功は運

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	6	19	21	26	27	0
男性	7	16	18	30	30	0
女性	6	24	24	21	24	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	12	27	27	17	17	0
男性	17	20	31	17	14	0
女性	4	38	21	17	21	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	7	8	36	35	14	0
男性	7	4	40	36	13	0
女性	7	15	30	33	15	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	13	16	39	15	18	0
男性	8	10	49	18	15	0
女性	22	26	22	9	22	0

(22)-9)理数大切

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	14	27	31	14	13	0
男性	16	25	25	16	18	0
女性	12	30	39	12	6	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	7	17	46	17	14	0
男性	9	23	40	14	14	0
女性	4	8	54	21	13	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	8	29	39	14	10	0
男性	9	33	36	13	9	0
女性	7	22	44	15	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	11	16	48	18	6	0
男性	15	18	49	18	0	0
女性	4	13	48	17	17	0

(22)-10)日常解決

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	18	23	38	12	9	0
男性	20	20	36	9	14	0
女性	15	27	39	15	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	5	44	37	12	2	0
男性	6	51	29	11	3	0
女性	4	33	50	13	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	38	38	17	4	0
男性	7	38	38	11	7	0
女性	0	37	37	26	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	15	21	35	21	8	0
男性	15	23	33	23	5	0
女性	13	17	39	17	13	0

(22)-11)生活豊かに

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	16	16	45	17	5	1
男性	16	20	39	16	7	2
女性	15	9	55	18	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	5	25	37	17	15	0
男性	3	26	46	14	11	0
女性	8	25	25	21	21	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	8	17	47	17	11	0
男性	9	20	49	13	9	0
女性	7	11	44	22	15	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	13	16	44	16	11	0
男性	18	18	44	15	5	0
女性	4	13	43	17	22	0

(22)-12)宇有利

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	62	31	1	5	0	0
男性	61	27	2	9	0	0
女性	64	36	0	0	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	56	34	7	0	3	0
男性	46	40	9	0	6	0
女性	71	25	4	0	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	65	22	13	0	0	0
男性	60	22	18	0	0	0
女性	74	22	4	0	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	52	26	16	6	0	0
男性	44	33	18	5	0	0
女性	65	13	13	9	0	0

(22)-13)電算解決

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	4	14	35	29	18	0
男性	5	9	41	23	23	0
女性	3	21	27	36	12	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	3	32	32	12	20	0
男性	3	34	20	14	29	0
女性	4	29	50	8	8	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	3	31	29	25	13	0
男性	0	22	33	29	16	0
女性	7	44	22	19	7	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	8	18	40	24	10	0
男性	10	18	41	21	10	0
女性	4	17	39	30	9	0

(22)-14)努力成功

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	26	29	14	21	9	1
男性	23	25	14	25	11	2
女性	30	33	15	15	6	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	24	37	22	14	3	0
男性	23	34	26	14	3	0
女性	25	42	17	13	4	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	26	35	17	15	7	0
男性	27	29	13	20	11	0
女性	26	44	22	7	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	19	35	27	11	6	0
男性	15	33	36	5	10	0
女性	26	39	13	22	0	0

(22)-7)世界破壊

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	19	26	31	13	11	0
男性	22	22	19	14	24	0
女性	17	29	38	13	3	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	21	28	29	13	7	1
男性	18	36	27	12	6	0
女性	22	25	30	13	8	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	14	35	33	6	12	0
男性	17	33	23	7	20	0
女性	11	36	40	6	7	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	15	22	32	22	9	0
男性	12	24	26	26	12	0
女性	17	21	34	20	7	0

(22)-8)成功は運

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	12	16	33	24	15	0
男性	16	14	27	24	19	0
女性	10	17	37	24	13	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	9	21	33	18	17	1
男性	18	12	36	15	18	0
女性	5	25	32	20	17	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	14	18	31	20	16	0
男性	22	13	30	13	22	0
女性	9	22	31	25	13	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	10	24	27	22	17	0
男性	9	24	29	18	21	0
女性	10	24	26	24	16	0

(22)-9)理数大切

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	3	17	34	29	17	0
男性	8	11	43	22	16	0
女性	0	21	29	33	17	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	3	16	35	28	18	1
男性	3	24	45	18	9	0
女性	3	12	30	32	22	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	5	16	41	20	18	0
男性	7	12	48	15	18	0
女性	3	18	36	24	18	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	6	26	33	22	13	0
男性	12	35	35	9	9	0
女性	3	21	31	29	16	0

(22)-10)日常解決

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	6	23	47	15	9	0
男性	8	14	49	16	14	0
女性	5	29	46	14	6	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	4	30	41	17	6	1
男性	3	39	48	9	0	0
女性	4	26	38	21	9	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	7	27	37	16	13	0
男性	13	17	40	17	13	0
女性	2	34	34	16	13	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	7	36	39	14	4	0
男性	15	44	26	6	9	0
女性	3	31	46	19	1	0

(22)-11)生活豊かに

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	4	14	46	17	19	0
男性	11	11	43	14	22	0
女性	0	16	48	19	17	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	6	17	39	23	14	1
男性	12	27	39	15	6	0
女性	4	13	38	26	17	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	7	23	37	16	16	0
男性	7	13	50	15	15	0
女性	8	30	28	17	17	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	11	19	42	20	8	0
男性	12	21	41	21	6	0
女性	10	19	43	20	9	0

(22)-12)字有利

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	64	30	3	1	2	0
男性	65	27	5	0	3	0
女性	63	32	2	2	2	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	57	28	7	4	3	1
男性	48	30	9	6	6	0
女性	61	28	7	3	1	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	64	25	10	0	1	0
男性	58	27	15	0	0	0
女性	68	24	7	0	1	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	56	32	6	4	3	0
男性	41	38	12	3	6	0
女性	63	29	3	4	1	0

(22)-13)電算解決

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	12	16	35	18	19	0
男性	16	11	27	19	27	0
女性	10	19	40	17	14	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	9	23	40	17	10	1
男性	9	24	39	18	9	0
女性	9	22	41	16	11	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	10	23	34	19	14	0
男性	10	17	35	15	23	0
女性	9	28	33	22	8	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	5	23	30	28	14	0
男性	6	21	32	24	18	0
女性	4	24	29	30	13	0

(22)-14)努力成功

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	24	39	18	10	9	0
男性	30	24	24	5	16	0
女性	21	48	14	13	5	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	24	37	18	14	6	1
男性	27	24	18	18	12	0
女性	22	42	18	12	4	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	25	39	15	12	9	0
男性	18	35	17	15	15	0
女性	30	43	14	9	5	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	28	35	18	14	5	0
男性	15	44	21	15	6	0
女性	34	30	17	14	4	0

(22)-15)突き詰める

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	25	40	25	9	1	0
男性	27	45	20	7	0	0
女性	21	33	30	12	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	15	41	25	14	5	0
男性	14	43	20	14	9	0
女性	17	38	33	13	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	25	36	18	18	3	0
男性	31	40	16	13	0	0
女性	15	30	22	26	7	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	16	37	21	18	8	0
男性	15	41	18	18	8	0
女性	17	30	26	17	9	0

(22)-16)男女職同

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	40	18	26	6	9	0
男性	32	14	34	7	14	0
女性	52	24	15	6	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	37	32	19	7	3	2
男性	31	23	26	11	6	3
女性	46	46	8	0	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	44	25	24	6	1	0
男性	38	29	27	7	0	0
女性	56	19	19	4	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	26	24	35	10	5	0
男性	21	26	44	5	5	0
女性	35	22	22	17	4	0

(22)-17)算盤しくみ

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	12	14	51	10	13	0
男性	11	11	48	14	16	0
女性	12	18	55	6	9	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	12	14	42	15	17	0
男性	9	6	51	11	23	0
女性	17	25	29	21	8	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	7	22	49	6	17	0
男性	7	18	51	4	20	0
女性	7	30	44	7	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	13	13	50	6	18	0
男性	18	5	54	3	21	0
女性	4	26	43	13	13	0

(22)-18)理数必要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	13	26	38	16	8	0
男性	14	27	27	18	14	0
女性	12	24	52	12	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	8	22	47	17	5	0
男性	11	23	40	17	9	0
女性	4	21	58	17	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	31	47	8	10	0
男性	2	33	47	9	9	0
女性	7	26	48	7	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	8	26	44	16	6	0
男性	10	26	44	18	3	0
女性	4	26	43	13	13	0

(22)-19)男科技向

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	6	21	29	17	27	0
男性	2	20	30	16	32	0
女性	12	21	27	18	21	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	3	19	37	8	32	0
男性	3	14	40	9	34	0
女性	4	25	33	8	29	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	10	29	25	14	22	0
男性	7	29	22	16	27	0
女性	15	30	30	11	15	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	11	31	37	11	10	0
男性	8	26	44	10	13	0
女性	17	39	26	13	4	0

(22)-20)政策に影響

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	25	35	21	14	5	0
男性	32	32	20	9	7	0
女性	15	39	21	21	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	34	31	12	14	10	0
男性	31	26	6	23	14	0
女性	38	38	21	0	4	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	26	29	25	13	6	1
男性	31	27	22	11	7	2
女性	19	33	30	15	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	24	23	31	13	10	0
男性	23	13	41	10	13	0
女性	26	39	13	17	4	0

(22)-21)数学習多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	5	17	22	14	42	0
男性	7	14	16	16	48	0
女性	3	21	30	12	33	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	19	24	24	17	17	0
男性	23	29	26	17	6	0
女性	13	17	21	17	33	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	8	25	32	19	15	0
男性	9	20	27	22	22	0
女性	7	33	41	15	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	11	13	32	23	21	0
男性	13	10	38	23	15	0
女性	9	17	22	22	30	0

(22)-22)電算必要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	68	23	5	1	3	0
男性	64	25	7	0	5	0
女性	73	21	3	3	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	47	39	8	2	3	0
男性	43	40	9	3	6	0
女性	54	38	8	0	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	49	32	17	3	0	0
男性	56	27	16	2	0	0
女性	37	41	19	4	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	52	31	11	5	2	0
男性	49	33	10	5	3	0
女性	57	26	13	4	0	0

(22)-15)突き詰める

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	17	32	32	11	8	0
男性	22	30	27	11	11	0
女性	14	33	35	11	6	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	17	31	32	14	5	1
男性	21	42	27	6	3	0
女性	16	26	34	17	5	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	16	22	34	16	12	1
男性	13	25	40	15	7	0
女性	17	20	30	17	15	1
92	1	2	3	4	5	無
文系	22	26	29	17	6	0
男性	18	32	26	18	6	0
女性	24	23	30	17	6	0

(22)-16)男女職同

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	41	31	21	3	4	0
男性	43	22	19	5	11	0
女性	40	37	22	2	0	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	42	19	29	6	2	1
男性	42	12	33	6	6	0
女性	42	22	28	7	0	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	37	28	32	1	1	0
男性	33	25	40	2	0	0
女性	40	30	26	1	2	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	35	32	28	5	1	0
男性	32	32	21	12	3	0
女性	36	31	31	1	0	0

(22)-17)算盤しくみ

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	14	18	40	13	15	0
男性	19	14	38	11	19	0
女性	11	21	41	14	13	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	12	14	44	19	10	1
男性	12	21	39	15	12	0
女性	12	11	46	21	9	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	12	16	41	14	16	0
男性	13	10	43	12	22	0
女性	11	21	40	15	13	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	14	14	43	17	11	0
男性	12	6	50	24	9	0
女性	16	19	40	14	11	0

(22)-18)理数必要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	4	15	49	22	10	0
男性	5	19	43	19	14	0
女性	3	13	52	24	8	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	6	19	42	22	10	1
男性	6	21	55	12	6	0
女性	5	18	37	26	12	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	3	16	41	26	14	0
男性	3	13	35	25	23	0
女性	2	18	45	26	8	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	11	19	43	20	7	0
男性	18	15	50	12	6	0
女性	7	21	40	24	7	0

(22)-19)男科技向

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	7	14	36	15	28	0
男性	3	8	22	27	41	0
女性	10	17	44	8	21	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	8	13	30	18	29	1
男性	9	6	42	12	30	0
女性	8	16	25	21	29	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	12	20	39	10	20	0
男性	8	13	60	2	17	0
女性	14	24	25	15	22	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	12	22	43	9	14	0
男性	12	18	44	12	15	0
女性	11	24	43	7	14	0

(22)-20)政策に影響

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	24	37	24	6	9	0
男性	30	27	22	8	14	0
女性	21	43	25	5	6	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	28	25	21	13	12	1
男性	33	15	18	18	15	0
女性	26	29	22	11	11	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	29	24	24	15	8	0
男性	28	17	25	18	12	0
女性	29	29	24	13	6	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	28	31	23	12	7	0
男性	32	18	21	18	12	0
女性	26	37	24	9	4	0

(22)-21)数学習多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	28	18	29	17	8	0
男性	22	19	35	14	11	0
女性	32	17	25	19	6	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	27	17	31	13	11	1
男性	30	15	36	12	6	0
女性	25	18	29	13	13	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	20	31	31	7	11	0
男性	27	22	37	5	10	0
女性	15	38	26	9	11	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	19	27	23	20	11	0
男性	26	18	26	21	9	0
女性	16	31	21	20	11	0

(22)-22)電算必要

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	67	26	4	1	2	0
男性	76	19	5	0	0	0
女性	62	30	3	2	3	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	53	34	9	2	1	1
男性	55	33	12	0	0	0
女性	53	34	8	3	1	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	37	39	15	5	3	0
男性	35	42	13	3	7	0
女性	39	38	16	6	1	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	41	38	13	6	2	0
男性	50	26	18	3	3	0
女性	37	43	11	7	1	0

(22)-23)戦争不滅

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	36	25	21	8	10	0
男性	43	16	20	7	14	0
女性	27	36	21	9	6	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	25	22	8	20	24	0
男性	43	17	9	17	14	0
女性	0	29	8	25	38	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	21	22	17	18	21	1
男性	33	22	11	13	18	2
女性	0	22	26	26	26	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	23	31	21	10	16	0
男性	23	26	26	10	15	0
女性	22	39	13	9	17	0

(22)-24)研究予算

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	12	12	58	12	6	0
男性	16	11	55	7	11	0
女性	6	12	64	18	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	8	14	56	12	10	0
男性	11	17	51	11	9	0
女性	4	8	63	13	13	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	11	18	50	14	7	0
男性	16	18	44	13	9	0
女性	4	19	59	15	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	21	23	45	5	6	0
男性	28	33	36	3	0	0
女性	9	4	61	9	17	0

(22)-25)男能力

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	8	22	29	18	23	0
男性	11	14	27	18	30	0
女性	3	33	30	18	15	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	3	15	36	14	32	0
男性	3	14	40	14	29	0
女性	4	17	29	13	38	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	19	31	17	29	0
男性	2	16	33	20	29	0
女性	7	26	26	11	30	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	6	15	48	13	18	0
男性	8	10	56	10	15	0
女性	4	22	35	17	22	0

(22)-26)神秘解明

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	8	22	31	21	18	0
男性	11	20	25	18	25	0
女性	3	24	39	24	9	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	20	12	24	24	20	0
男性	20	11	20	23	26	0
女性	21	13	29	25	13	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	17	19	26	22	15	0
男性	18	18	33	13	18	0
女性	15	22	15	37	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	6	19	24	26	24	0
男性	8	26	23	28	15	0
女性	4	9	26	22	39	0

(22)-27)発見害多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	4	12	60	19	5	0
男性	5	11	52	27	5	0
女性	3	12	70	9	6	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	7	12	54	22	3	2
男性	9	14	43	26	6	3
女性	4	8	71	17	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	13	43	25	15	0
男性	4	18	36	20	22	0
女性	4	4	56	33	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	3	10	65	15	8	0
男性	3	8	62	18	10	0
女性	4	13	70	9	4	0

(22)-28)問題多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	6	22	42	21	9	0
男性	11	18	39	20	11	0
女性	0	27	45	21	6	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	10	20	39	24	5	2
男性	14	14	40	20	9	3
女性	4	29	38	29	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	14	14	40	24	8	0
男性	16	16	38	20	11	0
女性	11	11	44	30	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	10	11	58	18	3	0
男性	10	10	56	18	5	0
女性	9	13	61	17	0	0

(22)-29)男女興味

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	14	18	45	16	6	0
男性	11	18	48	14	9	0
女性	18	18	42	18	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	19	19	36	20	7	0
男性	17	14	37	23	9	0
女性	21	25	33	17	4	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	13	25	35	25	3	0
男性	9	29	33	27	2	0
女性	19	19	37	22	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	19	16	44	15	6	0
男性	26	15	41	13	5	0
女性	9	17	48	17	9	0

(22)-30)理学習多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
理系	5	9	23	26	36	0
男性	9	5	23	27	36	0
女性	0	15	24	24	36	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	10	14	31	25	20	0
男性	17	14	26	29	14	0
女性	0	13	38	21	29	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	10	13	33	29	15	0
男性	9	9	36	29	18	0
女性	11	19	30	30	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	8	15	40	21	16	0
男性	10	13	41	23	13	0
女性	4	17	39	17	22	0

(22)-23)戦争不滅

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	22	18	25	14	21	0
男性	32	30	19	5	14	0
女性	16	11	29	19	25	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	23	19	23	17	17	1
男性	39	21	12	15	12	0
女性	16	18	28	18	18	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	21	22	22	14	21	0
男性	35	23	12	12	18	0
女性	11	22	29	15	23	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	23	17	17	14	28	0
男性	41	18	12	9	21	0
女性	14	17	20	17	31	0

(22)-24)研究予算

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	6	11	52	17	14	0
男性	8	11	46	19	16	0
女性	5	11	56	16	13	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	6	8	47	23	16	1
男性	9	18	45	12	15	0
女性	4	4	47	28	16	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	9	14	54	12	12	0
男性	17	20	50	5	8	0
女性	3	9	56	17	14	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	12	17	54	10	8	0
男性	29	26	29	3	12	0
女性	3	13	66	13	6	0

(22)-25)男能力

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	3	12	40	13	32	0
男性	3	5	43	8	41	0
女性	3	16	38	16	27	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	4	11	36	17	31	1
男性	3	6	48	9	33	0
女性	4	13	30	21	30	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	6	14	37	16	28	0
男性	7	3	48	12	30	0
女性	6	21	29	18	26	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	4	13	40	15	27	0
男性	6	9	41	15	29	0
女性	3	16	40	16	26	0

(22)-26)神秘解明

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	8	14	28	30	20	0
男性	14	11	22	24	30	0
女性	5	16	32	33	14	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	12	12	34	21	20	1
男性	15	18	39	3	24	0
女性	11	9	32	29	18	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	4	20	27	24	25	0
男性	3	18	27	18	33	0
女性	5	22	26	28	20	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	8	19	28	24	21	0
男性	18	18	24	29	12	0
女性	3	20	30	21	26	0

(22)-27)発見害多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	6	16	50	21	7	0
男性	8	19	43	16	14	0
女性	5	14	54	24	3	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	6	23	53	12	5	1
男性	6	21	61	6	6	0
女性	7	24	50	14	4	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	7	10	61	13	9	0
男性	12	8	58	12	10	0
女性	5	10	63	14	8	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	4	14	53	16	13	0
男性	6	18	41	18	18	0
女性	3	13	59	16	10	0

(22)-28)問題多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	9	19	41	21	10	0
男性	16	14	38	16	16	0
女性	5	22	43	24	6	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	8	24	49	15	4	1
男性	12	21	45	18	3	0
女性	7	25	50	13	4	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	5	19	56	13	7	0
男性	8	18	55	10	8	0
女性	3	20	56	15	6	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	6	13	48	22	11	0
男性	12	15	35	18	21	0
女性	3	13	54	24	6	0

(22)-29)男女興味

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	17	19	43	15	6	0
男性	19	27	38	8	8	0
女性	16	14	46	19	5	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	17	15	54	13	1	1
男性	15	3	67	15	0	0
女性	17	20	49	12	1	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	13	10	50	22	5	0
男性	13	5	67	8	7	0
女性	13	13	39	31	5	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	14	13	38	27	7	0
男性	21	15	24	32	9	0
女性	11	13	46	24	6	0

(22)-30)理学習多

	肯定	←	中立	→	否定	
01	1	2	3	4	5	無
文系	10	12	44	21	13	0
男性	8	5	41	24	22	0
女性	11	16	46	19	8	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	15	13	42	16	14	1
男性	15	6	55	15	9	0
女性	14	16	37	16	16	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	16	22	28	19	15	0
男性	13	22	32	18	15	0
女性	18	22	25	20	15	0
92	1	2	3	4	5	無
文系	15	20	30	26	9	0
男性	32	9	32	18	9	0
女性	7	26	29	30	9	0

(23)-1)科学目的

	真理	解釈	発見	生活	技術	
01	1	2	3	4	5	無
理系	8	23	30	29	10	0
男性	9	23	25	34	9	0
女性	6	24	36	21	12	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	3	8	27	49	8	3
男性	3	9	23	51	9	6
女性	4	8	33	46	8	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	6	17	22	50	6	0
男性	7	20	20	47	7	0
女性	4	11	26	56	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	5	13	26	39	16	2
男性	8	18	18	33	21	3
女性	0	4	39	48	9	0

(23)-2)ごみ処理

	自処理	最小限	我慢	現状	当然	
01	1	2	3	4	5	無
理系	10	34	48	4	3	1
男性	11	30	48	5	5	2
女性	9	39	48	3	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	5	46	42	2	3	2
男性	3	49	40	3	3	3
女性	8	42	46	0	4	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	8	51	36	4	0	0
男性	13	44	36	7	0	0
女性	0	63	37	0	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	8	44	42	0	6	0
男性	5	38	49	0	8	0
女性	13	52	30	0	4	0

(23)-3)原発

	禁止	不足分	現状	現状比	推進	
01	1	2	3	4	5	無
理系	12	36	25	13	14	0
男性	11	41	18	16	14	0
女性	12	30	33	9	15	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	3	39	34	3	20	0
男性	6	31	29	6	29	0
女性	0	50	42	0	8	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	10	33	31	8	18	0
男性	16	29	27	7	22	0
女性	0	41	37	11	11	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	6	44	24	5	21	0
男性	8	36	23	3	31	0
女性	4	57	26	9	4	0

(23)-4)新技術

	不導入	無負荷	良環境	両面	経済	
01	1	2	3	4	5	無
理系	3	32	29	34	1	1
男性	0	30	34	32	2	2
女性	6	36	21	36	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	0	25	42	32	0	0
男性	0	20	40	40	0	0
女性	0	33	46	21	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	0	31	39	31	0	0
男性	0	33	42	24	0	0
女性	0	26	33	41	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	0	32	48	19	0	0
男性	0	21	64	15	0	0
女性	0	52	22	26	0	0

(24)-1)数学問題

	125の20%			正答		
01	1	2	3	4	5	無
理系	0	0	4	95	0	1
男性	0	0	7	91	0	2
女性	0	0	0	100	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	0	2	0	97	2	0
男性	0	0	0	97	3	0
女性	0	4	0	96	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	4	1	0	94	0	0
男性	7	0	0	93	0	0
女性	0	4	0	96	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	2	0	2	97	0	0
男性	0	0	3	97	0	0
女性	4	0	0	96	0	0

(24)-2)求答方法

	暗算	筆算	電卓	概算	その他	
01	1	2	3	4	5	無
理系	65	19	8	5	0	3
男性	80	9	2	5	0	5
女性	45	33	15	6	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	68	27	3	2	0	0
男性	80	17	3	0	0	0
女性	50	42	4	4	0	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	68	22	8	1	0	0
男性	82	11	7	0	0	0
女性	44	41	11	4	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	73	21	3	3	0	0
男性	85	8	3	5	0	0
女性	52	43	4	0	0	0

(25)-1)理科問題

	恒星とは			正答		
01	1	2	3	4	5	無
理系	10	9	4	73	1	3
男性	0	7	7	80	2	5
女性	24	12	0	64	0	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	3	10	2	83	2	0
男性	0	3	3	94	0	0
女性	8	21	0	67	4	0
95	1	2	3	4	5	無
理系	7	4	3	83	3	0
男性	2	2	4	89	2	0
女性	15	7	0	74	4	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	6	6	13	73	0	2
男性	3	3	10	85	0	0
女性	13	13	17	52	0	4

(25)-2)求答方法

	自分	辞書	教科書	他人	その他	
01	1	2	3	4	5	無
理系	81	10	0	1	5	3
男性	86	2	0	0	7	5
女性	73	21	0	3	3	0
98	1	2	3	4	5	無
理系	80	7	5	2	5	2
男性	80	6	6	0	9	0
女性	79	8	4	4	0	4
95	1	2	3	4	5	無
理系	86	11	1	1	0	0
男性	91	7	0	2	0	0
女性	78	19	4	0	0	0
92	1	2	3	4	5	無
理系	85	6	0	2	5	2
男性	95	0	0	0	5	0
女性	70	17	0	4	4	4

(23)-1)科学目的

	真理	解釈	発見	生活	技術	
01	1	2	3	4	5	無
文系	3	16	31	34	14	2
男性	5	11	27	32	19	5
女性	2	19	33	35	11	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	6	4	39	46	6	1
男性	9	6	27	58	0	0
女性	4	3	43	41	8	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	5	12	31	44	5	3
男性	7	13	20	52	7	2
女性	3	10	38	39	5	5
92	1	2	3	4	5	無
文系	4	7	38	43	8	0
男性	12	3	24	50	12	0
女性	0	9	46	40	6	0

(23)-2)ごみ処理

	自処理	最小限	我慢	現状	当然	
01	1	2	3	4	5	無
文系	15	41	37	2	4	1
男性	19	41	30	3	5	3
女性	13	41	41	2	3	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	6	47	41	3	2	1
男性	0	48	42	6	3	0
女性	9	46	41	1	1	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	16	42	31	10	1	1
男性	27	20	38	13	0	2
女性	8	57	25	7	1	1
92	1	2	3	4	5	無
文系	13	44	35	7	1	1
男性	15	32	53	0	0	0
女性	11	50	26	10	1	1

(23)-3)原発

	禁止	不足分	現状	現状比	推進	
01	1	2	3	4	5	無
文系	7	41	34	6	11	1
男性	3	30	30	14	22	3
女性	10	48	37	2	5	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	12	33	38	4	12	2
男性	6	24	39	6	21	3
女性	14	37	37	3	8	1
95	1	2	3	4	5	無
文系	11	31	37	8	11	1
男性	10	20	35	15	18	2
女性	11	39	39	3	6	1
92	1	2	3	4	5	無
文系	13	35	29	1	21	1
男性	6	29	24	3	38	0
女性	17	37	31	0	13	1

(23)-4)新技術

	不導入	無負荷	良環境	両面	経済	
01	1	2	3	4	5	無
文系	2	37	35	23	3	0
男性	3	41	30	22	5	0
女性	2	35	38	24	2	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	2	39	39	18	0	2
男性	0	36	39	24	0	0
女性	3	41	38	16	0	3
95	1	2	3	4	5	無
文系	3	36	30	27	2	2
男性	2	37	35	20	5	2
女性	3	36	26	32	0	2
92	1	2	3	4	5	無
文系	2	43	29	24	0	2
男性	3	29	53	15	0	0
女性	1	50	17	29	0	3

(24)-1)数学問題

	125の20%			正答		
01	1	2	3	4	5	無
文系	3	1	2	93	1	0
男性	3	3	0	92	3	0
女性	3	0	3	94	0	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	5	2	3	87	0	4
男性	0	3	6	88	0	3
女性	7	1	1	87	0	4
95	1	2	3	4	5	無
文系	4	1	1	89	1	3
男性	3	2	0	92	0	3
女性	5	1	2	87	1	3
92	1	2	3	4	5	無
文系	2	0	2	96	0	0
男性	0	0	0	100	0	0
女性	3	0	3	94	0	0

(24)-2)求答方法

	暗算	筆算	電卓	概算	その他	
01	1	2	3	4	5	無
文系	55	25	12	6	2	0
男性	78	19	0	0	3	0
女性	41	29	19	10	2	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	52	23	10	9	2	4
男性	64	18	6	9	0	3
女性	47	25	12	9	3	4
95	1	2	3	4	5	無
文系	48	33	11	4	2	3
男性	63	15	12	5	3	2
女性	37	45	10	3	1	3
92	1	2	3	4	5	無
文系	63	26	7	5	0	0
男性	76	12	6	6	0	0
女性	56	33	7	4	0	0

(25)-1)理科問題

	恒星とは			正答		
01	1	2	3	4	5	無
文系	10	8	9	66	7	0
男性	8	3	11	73	5	0
女性	11	11	8	62	8	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	13	9	11	64	0	3
男性	3	6	9	79	0	3
女性	17	11	12	58	0	3
95	1	2	3	4	5	無
文系	8	7	11	67	3	4
男性	7	5	17	68	2	2
女性	9	8	7	66	5	6
92	1	2	3	4	5	無
文系	8	6	8	73	5	1
男性	9	3	6	79	3	0
女性	7	7	9	70	6	1

(25)-2)求答方法

	自分	辞書	教科書	他人	その他	
01	1	2	3	4	5	無
文系	68	11	2	8	11	0
男性	73	5	3	3	16	0
女性	65	14	2	11	8	0
98	1	2	3	4	5	無
文系	83	7	1	2	4	3
男性	88	3	0	0	6	3
女性	82	9	1	3	3	3
95	1	2	3	4	5	無
文系	74	10	3	3	6	3
男性	80	2	3	0	15	0
女性	70	16	2	6	0	6
92	1	2	3	4	5	無
文系	76	19	1	2	1	1
男性	85	12	0	3	0	0
女性	71	23	1	1	1	1

資料．各集団に共通の2高校における高2～高卒2年目の意識の変化

本調査では，同一地域同一学校同一学年での定点調査を数年毎に実施することで，教育諸因子に関する経年変化を見出すとともに，同一児童・生徒・卒業生を追跡調査することで各個人の意識等の変化を見出すことが目的である。

今回実施された郵送票調査Ｉでの結果を，3年前の高2時に実施した調査の関連する項目と比べることで，個人をもとにした意識の変化を見出すことができる。集団Ａ，1～3に共通して高2と郵送票調査Ｉの対象となった2高校についてのクロス集計等を次ページ以降に示す。なお，5肢選択において，9は無回答，6または8は複数回答を表す。

ここで取り上げた項目は以下のとおりである。

関連する項目内容	対応する調査項目の番号	
	高2時の調査	郵送票調査Ｉ
希望の職業と大学での専攻	質問紙Ｉ (14)	(6)
進学希望と卒業後の所属	質問紙Ｉ (12)	(1)
進路選択基準	質問紙Ｉ (13)	(8)
社会奉仕か自己充足か	質問紙Ｉ (16)	(2) 1)
仕事重視か余暇重視か	質問紙Ｉ (17)	(2) 2)
理数を知っていると生活が豊かになる	質問紙Ⅱ (5)	(22) 11)
理数は日常生活の問題解決に役立つ	質問紙Ⅱ (6)	(22) 10)
理数は国の発展に重要	質問紙Ⅱ (7)	(22) 5)
国は科学研究にもっとお金をかけるべき	質問紙Ⅱ (14)	(22) 24)
科学にお金を使うことは価値がある	質問紙Ⅱ (28)	(22) 4)
数学は学習する内容が多すぎる	質問紙Ⅱ (37)	(22) 21)
理科は学習する内容が多すぎる	質問紙Ⅱ (1)	(22) 30)
数学を勉強する理由	質問紙Ⅲ (22)	(11)
理科を勉強する理由	質問紙Ⅲ (30)	(13)
数学問題：125の20%はいくらですか	数学問題 (5)	(24) 1)
理科問題：恒星とは，どのようなものですか	質問紙Ⅲ (19)	(25) 1)
科学研究の目的	質問紙Ⅲ (29)	(23) 1)
原子力発電に対する意識	質問紙Ⅲ (23)	(23) 3)

表　各集団での調査年度と共通高校2校における追跡対象者数

集　団	高2時 調査年度	高卒2年目 調査年	追跡対象者数
3	1989年度	1992年	44名
2	1992年度	1995年	67名
1	1995年度	1998年	71名
A	1998年度	2001年	47名

資料. 各集団に共通の2高校における高2～高卒2年目の意識の変化

希望の職業と大学での専攻

高2 質問紙Ⅰ(14) あなたは，将来の職業として，どの方面に進みたいですか。
高卒 郵送票(6) 大学･短大･専修学校等でのあなたの専攻は，どの領域に入りますか。

集団3

		工学	医薬		他の理系	その他	未決
	全体＼肢	1	2		3	4	5
質問紙	44	5	4		0	12	23
Ⅰ(14)	100.0%	11.4%	9.1%		0.0%	27.3%	52.3%
	全体＼肢	2	3	12	1	4	16
郵送票	44	3	0	4	0	3	4
(6)	100.0%	6.8%	0.0%	9.1%	0.0%	6.8%	9.1%
		工学	医歯薬	医療看護	理学	農林水産	情報

集団2

		工学	医薬		他の理系	その他	未決
	全体＼肢	1	2		3	4	5
質問紙	67	5	7		1	27	27
Ⅰ(14)	100.0%	7.5%	10.4%		1.5%	40.3%	40.3%
	全体＼肢	2	3	12	1	4	16
郵送票	67	6	0	4	3	1	1
(6)	100.0%	9.0%	0.0%	6.0%	4.5%	1.5%	1.5%
		工学	医歯薬	医療看護	理学	農林水産	情報

集団3 質問紙Ⅰ(14)

郵送票(6)		全体	1	2	3	4	5
	全体	44	5	4	0	12	23
		100.0%	11.4%	9.1%	0.0%	27.3%	52.3%
	1	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	3	2	0	0	0	1
		6.8%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
	3	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4	3	1	0	0	1	1
		6.8%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%
	5	1	0	0	0	0	1
		2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
	6	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7	2	0	0	0	0	2
		4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%
	8	3	0	0	0	1	2
		6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%
	9	1	0	0	0	1	0
		2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
	10	2	0	0	0	1	1
		4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%
	11	1	0	0	0	1	0
		2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
	12	4	0	3	0	1	0
		9.1%	0.0%	6.8%	0.0%	2.3%	0.0%
	13	3	0	0	0	1	2
		6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%
	14	3	0	0	0	1	2
		6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%
	15	1	0	0	0	1	0
		2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
	16	4	1	0	0	1	2
		9.1%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%
	17	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	18	4	0	0	0	1	3
		9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	6.8%
	20	9	1	1	0	1	6
		20.5%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%	13.6%

集団2 質問紙Ⅰ(14)

郵送票(6)		全体	1	2	3	4	5
	全体	67	5	7	1	27	27
		100.0%	7.5%	10.4%	1.5%	40.3%	40.3%
	1	3	0	1	0	0	2
		4.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	3.0%
	2	6	3	0	0	0	3
		9.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%
	3	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4	1	0	1	0	0	0
		1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	1	0	0	0	1	0
		1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	6	6	0	0	0	5	1
		9.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	1.5%
	7	2	0	0	0	2	0
		3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	8	9	0	0	1	6	2
		13.4%	0.0%	0.0%	1.5%	9.0%	3.0%
	9	4	0	0	0	3	1
		6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	1.5%
	10	3	0	1	0	1	1
		4.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%
	11	1	0	0	0	1	0
		1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	12	4	0	2	0	0	2
		6.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%
	13	4	0	0	0	2	2
		6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%
	14	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	15	2	0	0	0	0	2
		3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%
	16	1	0	0	0	1	0
		1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	17	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	18	2	0	0	0	2	0
		3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	20	18	2	2	0	3	11
		26.9%	3.0%	3.0%	0.0%	4.5%	16.4%

希望の職業と大学での専攻

高2 質問紙Ⅰ(14) あなたは，将来の職業として，どの方面に進みたいですか。
高卒 郵送票(6) 大学･短大･専修学校等でのあなたの専攻は，どの領域に入りますか。

集団1

		工学	医薬		他の理系	その他	未決
	全体＼肢	1	2		3	4	5
質問紙	71	7	11		1	27	25
Ⅰ(14)	100.0%	9.9%	15.5%		1.4%	38.0%	35.2%
	全体＼肢	2	3	12	1	4	16
郵送票	71	6	0	7	1	0	5
(6)	100.0%	8.5%	0.0%	9.9%	1.4%	0.0%	7.0%
		工学	医歯薬	医療看護	理学	農林水産	情報

集団A

		工学	医薬		他の理系	その他	未決	
	全体＼肢	1	2		3	4	5	9
質問紙	47	4	7		1	14	20	1
Ⅰ(14)	100.0%	8.5%	14.9%		2.1%	29.8%	42.6%	2.1%
	全体＼肢	2	3	12	1	4	16	
郵送票	47	6	1	2	0	0	6	
(6)	100.0%	12.8%	2.1%	4.3%	0.0%	0.0%	12.8%	
		工学	医歯薬	医療看護	理学	農林水産	情報	

集団1 質問紙Ⅰ(14)

郵送票(6)		全体	1	2	3	4	5
	全体	71	7	11	1	27	25
		100.0%	9.9%	15.5%	1.4%	38.0%	35.2%
	1	1	0	0	0	0	1
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
	2	6	4	0	0	1	1
		8.5%	5.6%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
	3	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6	1	0	0	0	0	1
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
	7	4	0	0	0	1	3
		5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	4.2%
	8	5	0	0	0	4	1
		7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	1.4%
	9	2	0	0	0	2	0
		2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%
	10	2	0	0	0	0	2
		2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%
	11	1	0	0	0	1	0
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
	12	7	0	5	0	2	0
		9.9%	0.0%	7.0%	0.0%	2.8%	0.0%
	13	3	0	0	0	2	1
		4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	1.4%
	14	4	0	0	1	3	0
		5.6%	0.0%	0.0%	1.4%	4.2%	0.0%
	15	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	16	5	1	0	0	2	2
		7.0%	1.4%	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%
	17	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	18	8	0	2	0	2	4
		11.3%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	5.6%
	20	22	2	4	0	7	9
		31.0%	2.8%	5.6%	0.0%	9.9%	12.7%

集団A 質問紙Ⅰ(14)

郵送票(6)		全体	1	2	3	4	5	9
	全体	47	4	7	1	14	20	1
		100.0%	8.5%	14.9%	2.1%	29.8%	42.6%	2.1%
	1	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	6	4	1	0	0	1	0
		12.8%	8.5%	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
	3	1	0	1	0	0	0	0
		2.1%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	1	0	0	0	0	1	0
		2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
	6	2	0	0	0	0	2	0
		4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%
	7	2	0	0	0	0	2	0
		4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%
	8	1	0	0	0	1	0	0
		2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%
	9	1	0	0	0	1	0	0
		2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%
	10	4	0	1	0	1	1	1
		8.5%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%	2.1%
	11	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12	2	0	2	0	0	0	0
		4.3%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	13	1	0	0	0	0	1	0
		2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
	14	2	0	0	0	2	0	0
		4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	15	1	0	0	0	0	1	0
		2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
	16	6	0	0	0	2	4	0
		12.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	8.5%	0.0%
	17	3	0	1	0	1	1	0
		6.4%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%
	18	4	0	1	1	1	1	0
		8.5%	0.0%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	0.0%
	20	10	0	0	0	5	5	0
		21.3%	0.0%	0.0%	0.0%	10.6%	10.6%	0.0%

進学希望と卒業後の所属

高2 質問紙Ⅰ(12) あなたはどこまで学校を続けるつもりですか。
高卒 郵送票(1) あなたの現状についてお聞きします。

集団3

		高校			専修学校	短大	大学	大学院
	全体＼肢	1			2	3	4	5
集団3	44	10			10	10	14	0
Ⅰ(12)	100.0%	22.7%			22.7%	22.7%	31.8%	0.0%
	全体＼肢	1	5	6	3	2	4	7
郵送票	44	8	1	0	13	18	3	1
(1)	100.0%	18.2%	2.3%	0.0%	29.5%	40.9%	6.8%	2.3%
		在職	家業	パート	専修学校	大学短大	浪人	その他

集団2

		高校			専修学校	短大	大学	大学院
	全体＼肢	1			2	3	4	5
質問紙	67	18			9	6	34	0
Ⅰ(12)	100.0%	26.9%			13.4%	9.0%	50.7%	0.0%
	全体＼肢	1	5	6	3	2	4	7
郵送票	67	11	3	3	9	37	3	1
(1)	100.0%	16.4%	4.5%	4.5%	13.4%	55.2%	4.5%	1.5%
		在職	家業	パート	専修学校	大学短大	浪人	その他

集団3 質問紙Ⅰ(12)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	44	10	10	10	14	0
(1)		100.0%	22.7%	22.7%	22.7%	31.8%	0.0%
	1	8	5	3	0	0	0
		18.2%	11.4%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	18	2	1	9	6	0
		40.9%	4.5%	2.3%	20.5%	13.6%	0.0%
	3	13	2	6	1	4	0
		29.5%	4.5%	13.6%	2.3%	9.1%	0.0%
	4	3	0	0	0	3	0
		6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	0.0%
	5	1	1	0	0	0	0
		2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7	1	0	0	0	1	0
		2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%

集団2 質問紙Ⅰ(12)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	67	18	9	6	34	0
(1)		100.0%	26.9%	13.4%	9.0%	50.7%	0.0%
	1	11	8	3	0	0	0
		16.4%	11.9%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	37	1	1	5	30	0
		55.2%	1.5%	1.5%	7.5%	44.8%	0.0%
	3	9	3	3	1	2	0
		13.4%	4.5%	4.5%	1.5%	3.0%	0.0%
	4	3	0	1	0	2	0
		4.5%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%	0.0%
	5	3	2	1	0	0	0
		4.5%	3.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	6	3	3	0	0	0	0
		4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7	1	1	0	0	0	0
		1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

進学希望と卒業後の所属

高2 質問紙Ⅰ(12) あなたはどこまで学校を続けるつもりですか。
高卒 郵送票(1) あなたの現状についてお聞きします。

集団1		高校			専修学校	短大	大学	大学院
	全体＼肢	1			2	3	4	5
質問紙Ⅰ(12)	71	11			24	16	20	0
	100.0%	15.5%			33.8%	22.5%	28.2%	0.0%
	全体＼肢	1	5	6	3	2	4	7
郵送票(1)	71	16	3	2	15	32	0	2
	100.0%	22.5%	4.2%	2.8%	21.1%	45.1%	0.0%	2.8%
		在職	家業	パート	専修学校	大学	短大	浪人	その他

集団A		高校			専修学校	短大	大学	大学院	
	全体＼肢	1		8	2	3	4	5	
質問紙Ⅰ(12)	47	8		1	9	6	22	1	
	100.0%	17.0%		2.1%	19.1%	12.8%	46.8%	2.1%	
	全体＼肢	1	5	6	3	2	4	7	9
郵送票(1)	47	6	0	1	14	25	1	0	1
	100.0%	12.8%	0.0%	2.1%	29.8%	53.2%	2.1%	0.0%	1.4%
		在職	家業	パート	専修学校	大学	短大	浪人	その他

集団1 質問紙Ⅰ(12)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(1)	全体	71	11	24	16	20	0
		100.0%	15.5%	33.8%	22.5%	28.2%	0.0%
	1	16	9	7	0	0	0
		22.5%	12.7%	9.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	32	0	4	11	17	0
		45.1%	0.0%	5.6%	15.5%	23.9%	0.0%
	3	15	0	9	3	3	0
		21.1%	0.0%	12.7%	4.2%	4.2%	0.0%
	4	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	3	2	1	0	0	0
		4.2%	2.8%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	6	2	0	1	1	0	0
		2.8%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%
	7	2	0	1	1	0	0
		2.8%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%
	9	1	0	1	0	0	0
		1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

集団A 質問紙Ⅰ(12)

		全体	1	2	3	4	5	8
郵送票(1)	全体	47	8	9	6	22	1	1
		100.0%	17.0%	19.1%	12.8%	46.8%	2.1%	2.1%
	1	6	6	0	0	0	0	0
		12.8%	12.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	25	0	1	6	17	1	0
		53.2%	0.0%	2.1%	12.8%	36.2%	2.1%	0.0%
	3	14	1	7	0	5	0	1
		29.8%	2.1%	14.9%	0.0%	10.6%	0.0%	2.1%
	4	1	1	0	0	0	0	0
		2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6	1	0	1	0	0	0	0
		2.1%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	7	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

進路選択基準

高2　質問紙Ⅰ(13)　あなたは，自分の進学する学校を決めるときに，どんなことをまず第一に考えますか。
高卒 郵送票(8)　　専攻はどの基準で決めましたか，または，決めますか。

集団3

		進学せず	勧め	成績興味	就職	その他	
	全体＼肢	1	4	3	2	5	
質問紙Ⅰ(13)	44	6	0	13	24	1	
	100.0%	13.6%	0.0%	29.5%	54.5%	2.3%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(8)	44	2	12	3	17	1	9
	100.0%	4.5%	27.3%	6.8%	38.6%	2.3%	20.5%
		成績	興味	両方	就職	その他	

集団2

		進学せず	勧め	成績興味	就職	その他	
	全体＼肢	1	4	3	2	5	
質問紙Ⅰ(13)	67	11	1	15	35	5	
	100.0%	16.4%	1.5%	22.4%	52.2%	7.5%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(8)	67	3	21	8	15	2	18
	100.0%	4.5%	31.3%	11.9%	22.4%	3.0%	26.9%
		成績	興味	両方	就職	その他	

集団3　質問紙Ⅰ(13)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(8)	全体	44	6	24	13	0	1
		100.0%	13.6%	54.5%	29.5%	0.0%	2.3%
	1	2	0	1	1	0	0
		4.5%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%
	2	12	0	7	5	0	0
		27.3%	0.0%	15.9%	11.4%	0.0%	0.0%
	3	3	0	1	2	0	0
		6.8%	0.0%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%
	4	17	1	11	4	0	1
		38.6%	2.3%	25.0%	9.1%	0.0%	2.3%
	5	1	0	1	0	0	0
		2.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	9	9	5	3	1	0	0
		20.5%	11.4%	6.8%	2.3%	0.0%	0.0%

集団2　質問紙Ⅰ(13)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(8)	全体	67	11	35	15	1	5
		100.0%	16.4%	52.2%	22.4%	1.5%	7.5%
	1	3	0	1	0	1	1
		4.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%
	2	21	0	11	8	0	2
		31.3%	0.0%	16.4%	11.9%	0.0%	3.0%
	3	8	0	3	5	0	0
		11.9%	0.0%	4.5%	7.5%	0.0%	0.0%
	4	15	1	12	1	0	1
		22.4%	1.5%	17.9%	1.5%	0.0%	1.5%
	5	2	0	2	0	0	0
		3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	9	18	10	6	1	0	1
		26.9%	14.9%	9.0%	1.5%	0.0%	1.5%

進路選択基準

高2 質問紙Ⅰ(13) あなたは，自分の進学する学校を決めるときに，どんなことをまず第一に考えますか。
高卒 郵送票(8) 専攻はどの基準で決めましたか，または，決めますか。

集団1

		進学せず	勧め	成績興味	就職	その他		
	全体＼肢	1	4	3	2	5		
質問紙Ⅰ(13)	71	6	0	18	45	2		
	100.0%	8.5%	0.0%	25.4%	63.4%	2.8%		
	全体＼肢	1	2	3	4	5	8	9
郵送票(8)	71	3	18	4	19	4	1	22
	100.0%	4.2%	25.4%	5.6%	26.8%	5.6%	1.4%	31.0%
		成績	興味	両方	就職	その他		

集団A

		進学せず	勧め	成績興味	就職	その他	
	全体＼肢	1	4	3	2	5	
質問紙Ⅰ(13)	47	5	0	13	27	2	
	100.0%	10.6%	0.0%	27.7%	57.4%	4.3%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(8)	47	4	19	3	11	2	8
	100.0%	8.5%	40.4%	6.4%	23.4%	4.3%	17.0%
		成績	興味	両方	就職	その他	

集団1 質問紙Ⅰ(13)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(8)	全体	71	6	45	18	0	2
		100.0%	8.5%	63.4%	25.4%	0.0%	2.8%
	1	3	0	3	0	0	0
		4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	18	0	9	9	0	0
		25.4%	0.0%	12.7%	12.7%	0.0%	0.0%
	3	4	0	1	2	0	1
		5.6%	0.0%	1.4%	2.8%	0.0%	1.4%
	4	19	1	15	3	0	0
		26.8%	1.4%	21.1%	4.2%	0.0%	0.0%
	5	4	0	3	1	0	0
		5.6%	0.0%	4.2%	1.4%	0.0%	0.0%
	8	1	0	0	1	0	0
		1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
	9	22	5	14	2	0	1
		31.0%	7.0%	19.7%	2.8%	0.0%	1.4%

集団A 質問紙Ⅰ(13)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(8)	全体	47	5	27	13	0	2
		100.0%	10.6%	57.4%	27.7%	0.0%	4.3%
	1	4	0	2	2	0	0
		8.5%	0.0%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%
	2	19	1	10	6	0	2
		40.4%	2.1%	21.3%	12.8%	0.0%	4.3%
	3	3	1	0	2	0	0
		6.4%	2.1%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	4	11	0	10	1	0	0
		23.4%	0.0%	21.3%	2.1%	0.0%	0.0%
	5	2	0	1	1	0	0
		4.3%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%	0.0%
	9	8	3	4	1	0	0
		17.0%	6.4%	8.5%	2.1%	0.0%	0.0%

社会奉仕か自己充足か

高2 質問紙Ⅰ(16) あなたが将来職業を選ぶとき，どのような考えで自分の職業を選びたいと思っていますか。
高卒 郵送票(2)1 職業の選択について，あなたの考え方はどちらに近いと思いますか。

集団3

		世の為	←	中立	→	経済
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙	44	4	8	12	17	3
Ⅰ(16)	100.0%	9.1%	18.2%	27.3%	38.6%	6.8%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	44	3	15	11	13	2
(2)1	100.0%	6.8%	34.1%	25.0%	29.5%	4.5%

集団2

		世の為	←	中立	→	経済
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙	67	6	18	18	21	4
Ⅰ(16)	100.0%	9.0%	26.9%	26.9%	31.3%	6.0%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	67	3	14	28	16	6
(2)1	100.0%	4.5%	20.9%	41.8%	23.9%	9.0%

集団3 質問紙Ⅰ(16)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	44	4	8	12	17	3
(2)1		100.0%	9.1%	18.2%	27.3%	38.6%	6.8%
	1	3	1	1	1	0	0
		6.8%	2.3%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%
	2	15	2	6	2	5	0
		34.1%	4.5%	13.6%	4.5%	11.4%	0.0%
	3	11	1	1	5	3	1
		25.0%	2.3%	2.3%	11.4%	6.8%	2.3%
	4	13	0	0	4	9	0
		29.5%	0.0%	0.0%	9.1%	20.5%	0.0%
	5	2	0	0	0	0	2
		4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%

集団2 質問紙Ⅰ(16)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	67	6	18	18	21	4
(2)1		100.0%	9.0%	26.9%	26.9%	31.3%	6.0%
	1	3	1	1	1	0	0
		4.5%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%
	2	14	3	4	2	5	0
		20.9%	4.5%	6.0%	3.0%	7.5%	0.0%
	3	28	1	12	8	5	2
		41.8%	1.5%	17.9%	11.9%	7.5%	3.0%
	4	16	0	1	5	9	1
		23.9%	0.0%	1.5%	7.5%	13.4%	1.5%
	5	6	1	0	2	2	1
		9.0%	1.5%	0.0%	3.0%	3.0%	1.5%

社会奉仕か自己充足か

高2 質問紙Ⅰ(16) あなたが将来職業を選ぶとき，どのような考えで自分の職業を選びたいと思っていますか。
高卒 郵送票(2)1 職業の選択について，あなたの考え方はどちらに近いと思いますか。

集団1

		世の為	←	中立	→	経済	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅰ(16)	71	6	19	21	21	4	
	100.0%	8.5%	26.8%	29.6%	29.6%	5.6%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(2)1	71	6	17	21	21	5	1
	100.0%	8.5%	23.9%	29.6%	29.6%	7.0%	1.4%

集団A

		世の為	←	中立	→	経済
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙Ⅰ(16)	47	4	7	16	14	6
	100.0%	8.5%	14.9%	34.0%	29.8%	12.8%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(2)1	47	1	8	18	17	3
	100.0%	2.1%	17.0%	38.3%	36.2%	6.4%

集団1 質問紙Ⅰ(16)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(2)1	全体	71	6	19	21	21	4
		100.0%	8.5%	26.8%	29.6%	29.6%	5.6%
	1	6	2	3	1	0	0
		8.5%	2.8%	4.2%	1.4%	0.0%	0.0%
	2	17	2	7	3	3	2
		23.9%	2.8%	9.9%	4.2%	4.2%	2.8%
	3	21	1	5	10	5	0
		29.6%	1.4%	7.0%	14.1%	7.0%	0.0%
	4	21	1	4	6	9	1
		29.6%	1.4%	5.6%	8.5%	12.7%	1.4%
	5	5	0	0	1	3	1
		7.0%	0.0%	0.0%	1.4%	4.2%	1.4%
	9	1	0	0	0	1	0
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%

集団A 質問紙Ⅰ(16)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(2)1	全体	47	4	7	16	14	6
		100.0%	8.5%	14.9%	34.0%	29.8%	12.8%
	1	1	1	0	0	0	0
		2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	8	2	3	2	1	0
		17.0%	4.3%	6.4%	4.3%	2.1%	0.0%
	3	18	1	1	5	8	3
		38.3%	2.1%	2.1%	10.6%	17.0%	6.4%
	4	17	0	3	8	5	1
		36.2%	0.0%	6.4%	17.0%	10.6%	2.1%
	5	3	0	0	1	0	2
		6.4%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	4.3%

仕事重視か余暇重視か

高2 質問紙Ⅰ(17) あなたが将来職業を選ぶとき，どのような考えで自分の職業を選びたいと思っていますか。
高卒 郵送票(2)2 職業の選択について，あなたの考え方はどちらに近いと思いますか。

集団3

		打込む	←	中立	→	楽しむ
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙Ⅰ(17)	44	5	12	6	12	9
	100.0%	11.4%	27.3%	13.6%	27.3%	20.5%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(2)2	44	9	13	5	12	5
	100.0%	20.5%	29.5%	11.4%	27.3%	11.4%

集団2

		打込む	←	中立	→	楽しむ
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙Ⅰ(17)	67	11	14	14	17	11
	100.0%	16.4%	20.9%	20.9%	25.4%	16.4%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(2)2	67	10	14	11	21	11
	100.0%	14.9%	20.9%	16.4%	31.3%	16.4%

集団3 質問紙Ⅰ(17)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(2)2	全体	44	5	12	6	12	9
		100.0%	11.4%	27.3%	13.6%	27.3%	20.5%
	1	9	2	1	0	4	2
		20.5%	4.5%	2.3%	0.0%	9.1%	4.5%
	2	13	1	4	1	5	2
		29.5%	2.3%	9.1%	2.3%	11.4%	4.5%
	3	5	1	2	1	1	0
		11.4%	2.3%	4.5%	2.3%	2.3%	0.0%
	4	12	1	3	3	2	3
		27.3%	2.3%	6.8%	6.8%	4.5%	6.8%
	5	5	0	2	1	0	2
		11.4%	0.0%	4.5%	2.3%	0.0%	4.5%

集団2 質問紙Ⅰ(17)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(2)2	全体	67	11	14	14	17	11
		100.0%	16.4%	20.9%	20.9%	25.4%	16.4%
	1	10	5	2	2	0	1
		14.9%	7.5%	3.0%	3.0%	0.0%	1.5%
	2	14	2	5	3	3	1
		20.9%	3.0%	7.5%	4.5%	4.5%	1.5%
	3	11	1	1	3	4	2
		16.4%	1.5%	1.5%	4.5%	6.0%	3.0%
	4	21	0	5	4	8	4
		31.3%	0.0%	7.5%	6.0%	11.9%	6.0%
	5	11	3	1	2	2	3
		16.4%	4.5%	1.5%	3.0%	3.0%	4.5%

仕事重視か余暇重視か

高2 質問紙Ⅰ(17) あなたが将来職業を選ぶとき，どのような考えで自分の職業を選びたいと思っていますか。
高卒 郵送票(2)2 職業の選択について，あなたの考え方はどちらに近いと思いますか。

集団1

		打込む	←	中立	→	楽しむ	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙	71	12	21	11	22	5	
Ⅰ(17)	100.0%	16.9%	29.6%	15.5%	31.0%	7.0%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票	71	7	17	9	20	17	1
(2)2	100.0%	9.9%	23.9%	12.7%	28.2%	23.9%	1.4%

集団A

		打込む	←	中立	→	楽しむ
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙	47	6	11	6	13	11
Ⅰ(17)	100.0%	12.8%	23.4%	12.8%	27.7%	23.4%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	47	2	8	11	14	12
(2)2	100.0%	4.3%	17.0%	23.4%	29.8%	25.5%

集団1 質問紙Ⅰ(17)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	71	12	21	11	22	5
(2)2		100.0%	16.9%	29.6%	15.5%	31.0%	7.0%
	1	7	3	3	0	1	0
		9.9%	4.2%	4.2%	0.0%	1.4%	0.0%
	2	17	1	8	1	7	0
		23.9%	1.4%	11.3%	1.4%	9.9%	0.0%
	3	9	2	2	1	3	1
		12.7%	2.8%	2.8%	1.4%	4.2%	1.4%
	4	20	3	5	5	7	0
		28.2%	4.2%	7.0%	7.0%	9.9%	0.0%
	5	17	3	3	4	3	4
		23.9%	4.2%	4.2%	5.6%	4.2%	5.6%
	9	1	0	0	0	1	0
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%

集団A 質問紙Ⅰ(17)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	47	6	11	6	13	11
(2)2		100.0%	12.8%	23.4%	12.8%	27.7%	23.4%
	1	2	2	0	0	0	0
		4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	8	1	1	2	3	1
		17.0%	2.1%	2.1%	4.3%	6.4%	2.1%
	3	11	2	3	3	1	2
		23.4%	4.3%	6.4%	6.4%	2.1%	4.3%
	4	14	1	6	1	5	1
		29.8%	2.1%	12.8%	2.1%	10.6%	2.1%
	5	12	0	1	0	4	7
		25.5%	0.0%	2.1%	0.0%	8.5%	14.9%

理数を知っていると生活が豊かになる

質問紙Ⅱ(5)，郵送票(22)11　数学や科学をよく身につければ，一層生活が豊かになります。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団3

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(5)	44	3	12	17	6	6
	100.0%	6.8%	27.3%	38.6%	13.6%	13.6%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)11	44	2	8	18	9	7
	100.0%	4.5%	18.2%	40.9%	20.5%	15.9%

集団2

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(5)	67	8	10	26	9	14
	100.0%	11.9%	14.9%	38.8%	13.4%	20.9%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)11	67	5	13	29	9	11
	100.0%	7.5%	19.4%	43.3%	13.4%	16.4%

集団3　質問紙Ⅱ(5)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)11	全体	44	3	12	17	6	6
		100.0%	6.8%	27.3%	38.6%	13.6%	13.6%
	1	2	1	1	0	0	0
		4.5%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	8	2	2	2	2	0
		18.2%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%
	3	18	0	5	9	2	2
		40.9%	0.0%	11.4%	20.5%	4.5%	4.5%
	4	9	0	1	5	1	2
		20.5%	0.0%	2.3%	11.4%	2.3%	4.5%
	5	7	0	3	1	1	2
		15.9%	0.0%	6.8%	2.3%	2.3%	4.5%

集団2　質問紙Ⅱ(5)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)11	全体	67	8	10	26	9	14
		100.0%	11.9%	14.9%	38.8%	13.4%	20.9%
	1	5	3	1	0	0	1
		7.5%	4.5%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%
	2	13	2	3	6	1	1
		19.4%	3.0%	4.5%	9.0%	1.5%	1.5%
	3	29	3	3	13	4	6
		43.3%	4.5%	4.5%	19.4%	6.0%	9.0%
	4	9	0	2	4	2	1
		13.4%	0.0%	3.0%	6.0%	3.0%	1.5%
	5	11	0	1	3	2	5
		16.4%	0.0%	1.5%	4.5%	3.0%	7.5%

理数を知っていると生活が豊かになる

質問紙Ⅱ(5)，郵送票(22)11　数学や科学をよく身につければ，一層生活が豊かになります。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団1

		肯定	←	中立	→	否定	
	全体＼肢	1	2	5	4	3	
質問紙	71	8	18	28	8	9	
Ⅱ(5)	100.0%	11.3%	25.4%	39.4%	11.3%	12.7%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票	71	6	10	32	12	10	1
(22)11	100.0%	8.5%	14.1%	45.1%	16.9%	14.1%	1.4%

集団A

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	47	4	12	18	7	6
Ⅱ(5)	100.0%	8.5%	25.5%	38.3%	14.9%	12.8%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	47	1	8	22	8	8
(22)11	100.0%	2.1%	17.0%	46.8%	17.0%	17.0%

集団1　質問紙Ⅱ(5)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	71	8	18	28	8	9
(22)11		100.0%	11.3%	25.4%	39.4%	11.3%	12.7%
	1	6	2	3	0	1	0
		8.5%	2.8%	4.2%	0.0%	1.4%	0.0%
	2	10	2	4	3	1	0
		14.1%	2.8%	5.6%	4.2%	1.4%	0.0%
	3	32	3	5	16	2	6
		45.1%	4.2%	7.0%	22.5%	2.8%	8.5%
	4	12	1	2	5	2	2
		16.9%	1.4%	2.8%	7.0%	2.8%	2.8%
	5	10	0	3	4	2	1
		14.1%	0.0%	4.2%	5.6%	2.8%	1.4%
	9	1	0	1	0	0	0
		1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

集団A　質問紙Ⅱ(5)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	47	4	12	18	7	6
(22)11		100.0%	8.5%	25.5%	38.3%	14.9%	12.8%
	1	1	1	0	0	0	0
		2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	8	0	3	3	2	0
		17.0%	0.0%	6.4%	6.4%	4.3%	0.0%
	3	22	1	7	10	2	2
		46.8%	2.1%	14.9%	21.3%	4.3%	4.3%
	4	8	1	1	2	2	2
		17.0%	2.1%	2.1%	4.3%	4.3%	4.3%
	5	8	1	1	3	1	2
		17.0%	2.1%	2.1%	6.4%	2.1%	4.3%

理数は日常生活の問題解決に役立つ

質問紙Ⅱ(6)，郵送票(22)10　自然科学(数学や科学)は，日常生活の問題を解決するのに役立ちます。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団3

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	44	7	8	19	6	4
Ⅱ(6)	100.0%	15.9%	18.2%	43.2%	13.6%	9.1%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	44	0	10	19	11	4
(22)10	100.0%	0.0%	22.7%	43.2%	25.0%	9.1%

集団2

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	67	10	16	15	13	13
Ⅱ(6)	100.0%	14.9%	23.9%	22.4%	19.4%	19.4%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	67	4	25	20	9	9
(22)10	100.0%	6.0%	37.3%	29.9%	13.4%	13.4%

集団3　質問紙Ⅱ(6)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	44	7	8	19	6	4
(22)10		100.0%	15.9%	18.2%	43.2%	13.6%	9.1%
	1	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	10	2	2	4	1	1
		22.7%	4.5%	4.5%	9.1%	2.3%	2.3%
	3	19	3	4	8	3	1
		43.2%	6.8%	9.1%	18.2%	6.8%	2.3%
	4	11	2	2	4	1	2
		25.0%	4.5%	4.5%	9.1%	2.3%	4.5%
	5	4	0	0	3	1	0
		9.1%	0.0%	0.0%	6.8%	2.3%	0.0%

集団2　質問紙Ⅱ(6)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	67	10	16	15	13	13
(22)10		100.0%	14.9%	23.9%	22.4%	19.4%	19.4%
	1	4	4	0	0	0	0
		6.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	25	3	8	8	4	2
		37.3%	4.5%	11.9%	11.9%	6.0%	3.0%
	3	20	2	4	5	5	4
		29.9%	3.0%	6.0%	7.5%	7.5%	6.0%
	4	9	0	2	1	3	3
		13.4%	0.0%	3.0%	1.5%	4.5%	4.5%
	5	9	1	2	1	1	4
		13.4%	1.5%	3.0%	1.5%	1.5%	6.0%

理数は日常生活の問題解決に役立つ

質問紙Ⅱ(6)，郵送票(22)10　自然科学(数学や科学)は，日常生活の問題を解決するのに役立ちます。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団1

		肯定	←	中立	→	否定	
	全体＼肢	1	2	5	4	3	
質問紙	71	9	26	21	9	6	
Ⅱ(6)	100.0%	12.7%	36.6%	29.6%	12.7%	8.5%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票	71	3	19	32	13	3	1
(22)10	100.0%	4.2%	26.8%	45.1%	18.3%	4.2%	1.4%

集団A

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	47	6	9	14	11	7
Ⅱ(6)	100.0%	12.8%	19.1%	29.8%	23.4%	14.9%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	47	6	7	28	4	2
(22)10	100.0%	12.8%	14.9%	59.6%	8.5%	4.3%

集団1　質問紙Ⅱ(6)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	71	9	26	21	9	6
(22)10		100.0%	12.7%	36.6%	29.6%	12.7%	8.5%
	1	3	0	1	1	0	1
		4.2%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	1.4%
	2	19	4	11	2	2	0
		26.8%	5.6%	15.5%	2.8%	2.8%	0.0%
	3	32	4	10	12	3	3
		45.1%	5.6%	14.1%	16.9%	4.2%	4.2%
	4	13	1	2	6	3	1
		18.3%	1.4%	2.8%	8.5%	4.2%	1.4%
	5	3	0	1	0	1	1
		4.2%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%
	9	1	0	1	0	0	0
		1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

集団A　質問紙Ⅱ(6)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	47	6	9	14	11	7
(22)10		100.0%	12.8%	19.1%	29.8%	23.4%	14.9%
	1	6	2	1	3	0	0
		12.8%	4.3%	2.1%	6.4%	0.0%	0.0%
	2	7	2	2	1	0	2
		14.9%	4.3%	4.3%	2.1%	0.0%	4.3%
	3	28	2	6	8	10	2
		59.6%	4.3%	12.8%	17.0%	21.3%	4.3%
	4	4	0	0	1	1	2
		8.5%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%	4.3%
	5	2	0	0	1	0	1
		4.3%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%

理数は国の発展に重要

質問紙Ⅱ(7)，郵送票(22)5　数学や科学は，国の発展にとって非常に重要なものです。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団3

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	44	12	11	14	3	4
Ⅱ(7)	100.0%	27.3%	25.0%	31.8%	6.8%	9.1%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	44	9	19	11	3	2
(22)5	100.0%	20.5%	43.2%	25.0%	6.8%	4.5%

集団2

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	67	10	29	11	8	9
Ⅱ(7)	100.0%	14.9%	43.3%	16.4%	11.9%	13.4%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	67	16	20	25	3	3
(22)5	100.0%	23.9%	29.9%	37.3%	4.5%	4.5%

集団3　質問紙Ⅱ(7)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	44	12	11	14	3	4
(22)5		100.0%	27.3%	25.0%	31.8%	6.8%	9.1%
	1	9	5	1	2	1	0
		20.5%	11.4%	2.3%	4.5%	2.3%	0.0%
	2	19	5	4	9	1	0
		43.2%	11.4%	9.1%	20.5%	2.3%	0.0%
	3	11	1	3	2	1	4
		25.0%	2.3%	6.8%	4.5%	2.3%	9.1%
	4	3	0	2	1	0	0
		6.8%	0.0%	4.5%	2.3%	0.0%	0.0%
	5	2	1	1	0	0	0
		4.5%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%

集団2　質問紙Ⅱ(7)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	67	10	29	11	8	9
(22)5		100.0%	14.9%	43.3%	16.4%	11.9%	13.4%
	1	16	5	6	2	0	3
		23.9%	7.5%	9.0%	3.0%	0.0%	4.5%
	2	20	2	9	3	4	2
		29.9%	3.0%	13.4%	4.5%	6.0%	3.0%
	3	25	2	11	6	3	3
		37.3%	3.0%	16.4%	9.0%	4.5%	4.5%
	4	3	1	1	0	1	0
		4.5%	1.5%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%
	5	3	0	2	0	0	1
		4.5%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	1.5%

理数は国の発展に重要

質問紙Ⅱ(7)，郵送票(22)5　数学や科学は，国の発展にとって非常に重要なものです。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団1

		肯定	←	中立	→	否定	
	全体＼肢	1	2	5	4	3	
質問紙Ⅱ(7)	71	18	24	22	4	3	
	100.0%	25.4%	33.8%	31.0%	5.6%	4.2%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(22)5	71	13	23	25	7	2	1
	100.0%	18.3%	32.4%	35.2%	9.9%	2.8%	1.4%

集団A

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(7)	47	12	9	15	5	6
	100.0%	25.5%	19.1%	31.9%	10.6%	12.8%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)5	47	13	14	16	3	1
	100.0%	27.7%	29.8%	34.0%	6.4%	2.1%

集団1　質問紙Ⅱ(7)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)5	全体	71	18	24	22	4	3
		100.0%	25.4%	33.8%	31.0%	5.6%	4.2%
	1	13	9	3	1	0	0
		18.3%	12.7%	4.2%	1.4%	0.0%	0.0%
	2	23	5	10	6	1	1
		32.4%	7.0%	14.1%	8.5%	1.4%	1.4%
	3	25	2	9	11	2	1
		35.2%	2.8%	12.7%	15.5%	2.8%	1.4%
	4	7	1	2	2	1	1
		9.9%	1.4%	2.8%	2.8%	1.4%	1.4%
	5	2	0	0	2	0	0
		2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
	9	1	1	0	0	0	0
		1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

集団A　質問紙Ⅱ(7)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)5	全体	47	12	9	15	5	6
		100.0%	25.5%	19.1%	31.9%	10.6%	12.8%
	1	13	6	3	2	1	1
		27.7%	12.8%	6.4%	4.3%	2.1%	2.1%
	2	14	3	3	5	2	1
		29.8%	6.4%	6.4%	10.6%	4.3%	2.1%
	3	16	3	3	5	2	3
		34.0%	6.4%	6.4%	10.6%	4.3%	6.4%
	4	3	0	0	2	0	1
		6.4%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	2.1%
	5	1	0	0	1	0	0
		2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%

国は科学研究にもっとお金をかけるべき

質問紙Ⅱ(14), 郵送票(22)24 国は，科学関係の研究にもっとお金をかけるべきです。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団3

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(14)	44	1	4	20	8	11
	100.0%	2.3%	9.1%	45.5%	18.2%	25.0%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)24	44	5	3	29	3	4
	100.0%	11.4%	6.8%	65.9%	6.8%	9.1%

集団2

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(14)	67	8	7	22	11	19
	100.0%	11.9%	10.4%	32.8%	16.4%	28.4%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)24	67	5	9	37	7	9
	100.0%	7.5%	13.4%	55.2%	10.4%	13.4%

集団3　質問紙Ⅱ(14)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)24	全体	44	1	4	20	8	11
		100.0%	2.3%	9.1%	45.5%	18.2%	25.0%
	1	5	1	1	2	0	1
		11.4%	2.3%	2.3%	4.5%	0.0%	2.3%
	2	3	0	1	0	1	1
		6.8%	0.0%	2.3%	0.0%	2.3%	2.3%
	3	29	0	2	18	4	5
		65.9%	0.0%	4.5%	40.9%	9.1%	11.4%
	4	3	0	0	0	1	2
		6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%
	5	4	0	0	0	2	2
		9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%

集団2　質問紙Ⅱ(14)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)24	全体	67	8	7	22	11	19
		100.0%	11.9%	10.4%	32.8%	16.4%	28.4%
	1	5	3	1	0	0	1
		7.5%	4.5%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%
	2	9	2	1	2	1	3
		13.4%	3.0%	1.5%	3.0%	1.5%	4.5%
	3	37	2	5	17	6	7
		55.2%	3.0%	7.5%	25.4%	9.0%	10.4%
	4	7	1	0	1	3	2
		10.4%	1.5%	0.0%	1.5%	4.5%	3.0%
	5	9	0	0	2	1	6
		13.4%	0.0%	0.0%	3.0%	1.5%	9.0%

国は科学研究にもっとお金をかけるべき

質問紙Ⅱ(14)，郵送票(22)24 国は，科学関係の研究にもっとお金をかけるべきです。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団1

		肯定	←	中立	→	否定	
	全体＼肢	1	2	5	4	3	
質問紙	71	6	8	32	12	12	
Ⅱ(14)	100.0%	8.5%	11.3%	45.1%	16.9%	16.9%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票	71	4	4	40	11	11	1
(22)24	100.0%	5.6%	5.6%	56.3%	15.5%	15.5%	1.4%

集団A

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	47	2	4	20	10	11
Ⅱ(14)	100.0%	4.3%	8.5%	42.6%	21.3%	23.4%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	47	1	3	28	9	6
(22)24	100.0%	2.1%	6.4%	59.6%	19.1%	12.8%

集団1　質問紙Ⅱ(14)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	71	6	8	32	12	12
(22)24		100.0%	8.5%	11.3%	45.1%	16.9%	16.9%
	1	4	1	1	2	0	0
		5.6%	1.4%	1.4%	2.8%	0.0%	0.0%
	2	4	0	2	1	0	1
		5.6%	0.0%	2.8%	1.4%	0.0%	1.4%
	3	40	3	4	18	9	6
		56.3%	4.2%	5.6%	25.4%	12.7%	8.5%
	4	11	0	0	7	2	1
		15.5%	0.0%	0.0%	9.9%	2.8%	1.4%
	5	11	1	1	4	1	4
		15.5%	1.4%	1.4%	5.6%	1.4%	5.6%
	9	1	1	0	0	0	0
		1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

集団A　質問紙Ⅱ(14)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	47	2	4	20	10	11
(22)24		100.0%	4.3%	8.5%	42.6%	21.3%	23.4%
	1	1	0	0	1	0	0
		2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%
	2	3	0	1	1	0	1
		6.4%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%	2.1%
	3	28	1	2	12	5	8
		59.6%	2.1%	4.3%	25.5%	10.6%	17.0%
	4	9	1	1	3	4	0
		19.1%	2.1%	2.1%	6.4%	8.5%	0.0%
	5	6	0	0	3	1	2
		12.8%	0.0%	0.0%	6.4%	2.1%	4.3%

科学にお金を使うことは価値がある

質問紙Ⅱ(28)，郵送票(22)4　科学関係にお金を使うことは，十分に価値のあることです。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団3

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(28)	44	8	8	14	10	4
	100.0%	18.2%	18.2%	31.8%	22.7%	9.1%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)4	44	7	9	21	4	3
	100.0%	15.9%	20.5%	47.7%	9.1%	6.8%

集団2

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(28)	67	8	13	20	16	10
	100.0%	11.9%	19.4%	29.9%	23.9%	14.9%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)4	67	14	16	28	4	5
	100.0%	20.9%	23.9%	41.8%	6.0%	7.5%

集団3　質問紙Ⅱ(28)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)4	全体	44	8	8	14	10	4
		100.0%	18.2%	18.2%	31.8%	22.7%	9.1%
	1	7	2	1	1	2	1
		15.9%	4.5%	2.3%	2.3%	4.5%	2.3%
	2	9	4	1	3	1	0
		20.5%	9.1%	2.3%	6.8%	2.3%	0.0%
	3	21	1	6	8	5	1
		47.7%	2.3%	13.6%	18.2%	11.4%	2.3%
	4	4	1	0	2	1	0
		9.1%	2.3%	0.0%	4.5%	2.3%	0.0%
	5	3	0	0	0	1	2
		6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%

集団2　質問紙Ⅱ(28)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)4	全体	67	8	13	20	16	10
		100.0%	11.9%	19.4%	29.9%	23.9%	14.9%
	1	14	4	3	3	1	3
		20.9%	6.0%	4.5%	4.5%	1.5%	4.5%
	2	16	3	4	5	3	1
		23.9%	4.5%	6.0%	7.5%	4.5%	1.5%
	3	28	1	5	10	7	5
		41.8%	1.5%	7.5%	14.9%	10.4%	7.5%
	4	4	0	1	2	1	0
		6.0%	0.0%	1.5%	3.0%	1.5%	0.0%
	5	5	0	0	0	4	1
		7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	1.5%

科学にお金を使うことは価値がある

質問紙Ⅱ(28)，郵送票(22)4　科学関係にお金を使うことは，十分に価値のあることです。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団1

		肯定	←	中立	→	否定	
	全体＼肢	1	2	5	4	3	
質問紙	71	11	16	26	8	10	
Ⅱ(28)	100.0%	15.5%	22.5%	36.6%	11.3%	14.1%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票	71	8	16	35	5	6	1
(22)4	100.0%	11.3%	22.5%	49.3%	7.0%	8.5%	1.4%

集団A

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙	47	2	13	20	5	7
Ⅱ(28)	100.0%	4.3%	27.7%	42.6%	10.6%	14.9%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票	47	2	7	25	7	6
(22)4	100.0%	4.3%	14.9%	53.2%	14.9%	12.8%

集団1　質問紙Ⅱ(28)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	71	11	16	26	8	10
(22)4		100.0%	15.5%	22.5%	36.6%	11.3%	14.1%
	1	8	6	1	1	0	0
		11.3%	8.5%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%
	2	16	2	6	4	3	1
		22.5%	2.8%	8.5%	5.6%	4.2%	1.4%
	3	35	2	6	17	4	6
		49.3%	2.8%	8.5%	23.9%	5.6%	8.5%
	4	5	0	1	2	1	1
		7.0%	0.0%	1.4%	2.8%	1.4%	1.4%
	5	6	1	1	2	0	2
		8.5%	1.4%	1.4%	2.8%	0.0%	2.8%
	9	1	0	1	0	0	0
		1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

集団A　質問紙Ⅱ(28)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票	全体	47	2	13	20	5	7
(22)4		100.0%	4.3%	27.7%	42.6%	10.6%	14.9%
	1	2	0	2	0	0	0
		4.3%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	7	0	3	2	1	1
		14.9%	0.0%	6.4%	4.3%	2.1%	2.1%
	3	25	1	6	11	2	5
		53.2%	2.1%	12.8%	23.4%	4.3%	10.6%
	4	7	1	0	5	1	0
		14.9%	2.1%	0.0%	10.6%	2.1%	0.0%
	5	6	0	2	2	1	1
		12.8%	0.0%	4.3%	4.3%	2.1%	2.1%

数学は学習する内容が多すぎる

高2　質問紙Ⅱ(37)　数学は学ぶ内容が多すぎます。
高卒 郵送票(22)21　学校での数学(算数)は，学習する内容が多すぎたと思う。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団3

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(37)	44	18	9	9	4	4
	100.0%	40.9%	20.5%	20.5%	9.1%	9.1%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)21	44	8	7	17	9	3
	100.0%	18.2%	15.9%	38.6%	20.5%	6.8%

集団2

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(37)	67	30	28	6	2	1
	100.0%	44.8%	41.8%	9.0%	3.0%	1.5%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)21	67	10	20	23	7	7
	100.0%	14.9%	29.9%	34.3%	10.4%	10.4%

集団3　質問紙Ⅱ(37)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)21	全体	44	18	9	9	4	4
		100.0%	40.9%	20.5%	20.5%	9.1%	9.1%
	1	8	5	1	1	0	1
		18.2%	11.4%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%
	2	7	4	1	2	0	0
		15.9%	9.1%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%
	3	17	5	5	4	1	2
		38.6%	11.4%	11.4%	9.1%	2.3%	4.5%
	4	9	4	2	0	2	1
		20.5%	9.1%	4.5%	0.0%	4.5%	2.3%
	5	3	0	0	2	1	0
		6.8%	0.0%	0.0%	4.5%	2.3%	0.0%

集団2　質問紙Ⅱ(37)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)21	全体	67	30	28	6	2	1
		100.0%	44.8%	41.8%	9.0%	3.0%	1.5%
	1	10	7	3	0	0	0
		14.9%	10.4%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	20	10	7	2	1	0
		29.9%	14.9%	10.4%	3.0%	1.5%	0.0%
	3	23	6	12	4	1	0
		34.3%	9.0%	17.9%	6.0%	1.5%	0.0%
	4	7	3	4	0	0	0
		10.4%	4.5%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	7	4	2	0	0	1
		10.4%	6.0%	3.0%	0.0%	0.0%	1.5%

数学は学習する内容が多すぎる

高2　質問紙Ⅱ(37)　数学は学ぶ内容が多すぎます。
高卒　郵送票(22)21　学校での数学(算数)は，学習する内容が多すぎたと思う。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団1

		肯定	←	中立	→	否定	
	全体＼肢	1	2	5	4	3	
質問紙Ⅱ(37)	71	28	27	10	2	4	
	100.0%	39.4%	38.0%	14.1%	2.8%	5.6%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(22)21	71	13	17	22	11	7	1
	100.0%	18.3%	23.9%	31.0%	15.5%	9.9%	1.4%

集団A

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(37)	47	23	12	6	3	3
	100.0%	48.9%	25.5%	12.8%	6.4%	6.4%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)21	47	16	12	12	5	2
	100.0%	34.0%	25.5%	25.5%	10.6%	4.3%

集団1　質問紙Ⅱ(37)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)21	全体	71	28	27	10	2	4
		100.0%	39.4%	38.0%	14.1%	2.8%	5.6%
	1	13	9	2	1	1	0
		18.3%	12.7%	2.8%	1.4%	1.4%	0.0%
	2	17	7	7	1	0	2
		23.9%	9.9%	9.9%	1.4%	0.0%	2.8%
	3	22	6	11	4	0	1
		31.0%	8.5%	15.5%	5.6%	0.0%	1.4%
	4	11	4	4	2	1	0
		15.5%	5.6%	5.6%	2.8%	1.4%	0.0%
	5	7	2	3	1	0	1
		9.9%	2.8%	4.2%	1.4%	0.0%	1.4%
	9	1	0	0	1	0	0
		1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%

集団A　質問紙Ⅱ(37)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)21	全体	47	23	12	6	3	3
		100.0%	48.9%	25.5%	12.8%	6.4%	6.4%
	1	16	10	4	2	0	0
		34.0%	21.3%	8.5%	4.3%	0.0%	0.0%
	2	12	5	5	1	0	1
		25.5%	10.6%	10.6%	2.1%	0.0%	2.1%
	3	12	3	3	3	2	1
		25.5%	6.4%	6.4%	6.4%	4.3%	2.1%
	4	5	3	0	0	1	1
		10.6%	6.4%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%
	5	2	2	0	0	0	0
		4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

理科は学習する内容が多すぎる

高2　質問紙Ⅱ(1)　理科は学ぶ内容が多すぎます。
高卒 郵送票(22)30　学校での理科は，学習する内容が多すぎたと思う。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団3

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(1)	44	23	11	6	2	2
	100.0%	52.3%	25.0%	13.6%	4.5%	4.5%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)30	44	3	8	19	11	3
	100.0%	6.8%	18.2%	43.2%	25.0%	6.8%

集団2

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(1)	67	26	22	11	2	6
	100.0%	38.8%	32.8%	16.4%	3.0%	9.0%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)30	67	8	14	24	13	8
	100.0%	11.9%	20.9%	35.8%	19.4%	11.9%

集団3　質問紙Ⅱ(1)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)30	全体	44	23	11	6	2	2
		100.0%	52.3%	25.0%	13.6%	4.5%	4.5%
	1	3	3	0	0	0	0
		6.8%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	8	4	3	0	0	1
		18.2%	9.1%	6.8%	0.0%	0.0%	2.3%
	3	19	10	4	4	1	0
		43.2%	22.7%	9.1%	9.1%	2.3%	0.0%
	4	11	5	2	2	1	1
		25.0%	11.4%	4.5%	4.5%	2.3%	2.3%
	5	3	1	2	0	0	0
		6.8%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%

集団2　質問紙Ⅱ(1)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)30	全体	67	26	22	11	2	6
		100.0%	38.8%	32.8%	16.4%	3.0%	9.0%
	1	8	6	1	1	0	0
		11.9%	9.0%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%
	2	14	3	9	2	0	0
		20.9%	4.5%	13.4%	3.0%	0.0%	0.0%
	3	24	9	7	6	0	2
		35.8%	13.4%	10.4%	9.0%	0.0%	3.0%
	4	13	4	4	2	1	2
		19.4%	6.0%	6.0%	3.0%	1.5%	3.0%
	5	8	4	1	0	1	2
		11.9%	6.0%	1.5%	0.0%	1.5%	3.0%

理科は学習する内容が多すぎる

高2 質問紙Ⅱ(1)　理科は学ぶ内容が多すぎます。
高卒 郵送票(22)30　学校での理科は，学習する内容が多すぎたと思う。
「そうだと思う」～「そうではないと思う」の5段階で回答

集団1

		肯定	←	中立	→	否定	
	全体＼肢	1	2	5	4	3	
質問紙Ⅱ(1)	71	15	22	21	5	8	
	100.0%	21.1%	31.0%	29.6%	7.0%	11.3%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(22)30	71	7	8	32	10	13	1
	100.0%	9.9%	11.3%	45.1%	14.1%	18.3%	1.4%

集団A

		肯定	←	中立	→	否定
	全体＼肢	1	2	5	4	3
質問紙Ⅱ(1)	47	14	17	10	4	2
	100.0%	29.8%	36.2%	21.3%	8.5%	4.3%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(22)30	47	7	9	19	8	4
	100.0%	14.9%	19.1%	40.4%	17.0%	8.5%

集団1　質問紙Ⅱ(1)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)30	全体	71	15	22	21	5	8
		100.0%	21.1%	31.0%	29.6%	7.0%	11.3%
	1	7	4	2	1	0	0
		9.9%	5.6%	2.8%	1.4%	0.0%	0.0%
	2	8	4	2	1	1	0
		11.3%	5.6%	2.8%	1.4%	1.4%	0.0%
	3	32	4	10	12	2	4
		45.1%	5.6%	14.1%	16.9%	2.8%	5.6%
	4	10	2	3	2	2	1
		14.1%	2.8%	4.2%	2.8%	2.8%	1.4%
	5	13	1	4	5	0	3
		18.3%	1.4%	5.6%	7.0%	0.0%	4.2%
	9	1	0	1	0	0	0
		1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

集団A　質問紙Ⅱ(1)

		全体	1	2	5	4	3
郵送票(22)30	全体	47	14	17	10	4	2
		100.0%	29.8%	36.2%	21.3%	8.5%	4.3%
	1	7	5	0	1	1	0
		14.9%	10.6%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%
	2	9	3	4	2	0	0
		19.1%	6.4%	8.5%	4.3%	0.0%	0.0%
	3	19	4	11	3	1	0
		40.4%	8.5%	23.4%	6.4%	2.1%	0.0%
	4	8	2	1	2	2	1
		17.0%	4.3%	2.1%	4.3%	4.3%	2.1%
	5	4	0	1	2	0	1
		8.5%	0.0%	2.1%	4.3%	0.0%	2.1%

数学を勉強する理由

高2 質問紙Ⅲ(22) 数学を何のために勉強しているのだと思いますか。
高卒 郵送票(11) 数学を何のために勉強しましたか，または，勉強しますか。

集団3

		考え方	試験	役立つ	必修	その他	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(22)	44	5	3	20	11	5	
	100.0%	11.4%	6.8%	45.5%	25.0%	11.4%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(11)	44	3	4	2	9	4	22
	100.0%	6.8%	9.1%	4.5%	20.5%	9.1%	50.0%

集団2

		考え方	試験	役立つ	必修	その他	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(22)	67	6	10	21	24	6	
	100.0%	9.0%	14.9%	31.3%	35.8%	9.0%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(11)	67	7	5	2	8	1	44
	100.0%	10.4%	7.5%	3.0%	11.9%	1.5%	65.7%

集団3 質問紙Ⅲ(22)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(11)	全体	44	5	3	20	11	5
		100.0%	11.4%	6.8%	45.5%	25.0%	11.4%
	1	3	0	0	1	2	0
		6.8%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%	0.0%
	2	4	1	1	0	1	1
		9.1%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%	2.3%
	3	2	0	0	2	0	0
		4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%
	4	9	1	1	4	2	1
		20.5%	2.3%	2.3%	9.1%	4.5%	2.3%
	5	4	0	1	2	0	1
		9.1%	0.0%	2.3%	4.5%	0.0%	2.3%
	9	22	3	0	11	6	2
		50.0%	6.8%	0.0%	25.0%	13.6%	4.5%

集団2 質問紙Ⅲ(22)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(11)	全体	67	6	10	21	24	6
		100.0%	9.0%	14.9%	31.3%	35.8%	9.0%
	1	7	0	2	2	2	1
		10.4%	0.0%	3.0%	3.0%	3.0%	1.5%
	2	5	1	2	0	2	0
		7.5%	1.5%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	3	2	0	1	1	0	0
		3.0%	0.0%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%
	4	8	0	3	3	1	1
		11.9%	0.0%	4.5%	4.5%	1.5%	1.5%
	5	1	0	0	0	1	0
		1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	9	44	5	2	15	18	4
		65.7%	7.5%	3.0%	22.4%	26.9%	6.0%

数学を勉強する理由

高2 質問紙Ⅲ(22) 数学を何のために勉強しているのだと思いますか。
高卒 郵送票(11) 数学を何のために勉強しましたか，または，勉強しますか。

集団1

		考え方	試験	役立つ	必修	その他	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙	71	12	8	29	13	9	
Ⅲ(22)	100.0%	16.9%	11.3%	40.8%	18.3%	12.7%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票	71	3	5	2	5	1	55
(11)	100.0%	4.2%	7.0%	2.8%	7.0%	1.4%	77.5%

集団A

		考え方	試験	役立つ	必修	その他	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙	47	10	2	14	16	5	
Ⅲ(22)	100.0%	21.3%	4.3%	29.8%	34.0%	10.6%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票	47	1	1	3	9	6	27
(11)	100.0%	2.1%	2.1%	6.4%	19.1%	12.8%	57.4%

集団1 質問紙Ⅲ(22)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	71	12	8	29	13	9
(11)		100.0%	16.9%	11.3%	40.8%	18.3%	12.7%
	1	3	1	0	0	0	2
		4.2%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%
	2	5	0	2	3	0	0
		7.0%	0.0%	2.8%	4.2%	0.0%	0.0%
	3	2	0	0	2	0	0
		2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
	4	5	0	1	1	0	3
		7.0%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	4.2%
	5	1	0	0	1	0	0
		1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
	9	55	11	5	22	13	4
		77.5%	15.5%	7.0%	31.0%	18.3%	5.6%

集団A 質問紙Ⅲ(22)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票	全体	47	10	2	14	16	5
(11)		100.0%	21.3%	4.3%	29.8%	34.0%	10.6%
	1	1	1	0	0	0	0
		2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	1	1	0	0	0	0
		2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3	3	0	0	2	1	0
		6.4%	0.0%	0.0%	4.3%	2.1%	0.0%
	4	9	4	1	1	3	0
		19.1%	8.5%	2.1%	2.1%	6.4%	0.0%
	5	6	2	0	2	1	1
		12.8%	4.3%	0.0%	4.3%	2.1%	2.1%
	9	27	2	1	9	11	4
		57.4%	4.3%	2.1%	19.1%	23.4%	8.5%

理科を勉強する理由

高2 質問紙Ⅲ(30) 理科を勉強している理由として，あなたが最も重要だと考えているものはどれですか。
高卒 郵送票(13) 自然科学を何のために勉強しましたか，または，勉強しますか。

集団3

		考え大切	役立つ	考える力	試験	必修	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(30)	44	10	14	5	6	9	
	100.0%	22.7%	31.8%	11.4%	13.6%	20.5%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(13)	44	3	4	2	2	10	23
	100.0%	6.8%	9.1%	4.5%	4.5%	22.7%	52.3%

集団2

		考え大切	役立つ	考える力	試験	必修	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(30)	67	14	14	6	8	25	
	100.0%	20.9%	20.9%	9.0%	11.9%	37.3%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(13)	67	10	7	1	4	13	32
	100.0%	14.9%	10.4%	1.5%	6.0%	19.4%	47.8%

集団3 質問紙Ⅲ(30)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(13)	全体	44	10	14	5	6	9
		100.0%	22.7%	31.8%	11.4%	13.6%	20.5%
	1	3	0	2	0	1	0
		6.8%	0.0%	4.5%	0.0%	2.3%	0.0%
	2	4	0	2	0	0	2
		9.1%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%
	3	2	1	0	0	1	0
		4.5%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
	4	2	1	1	0	0	0
		4.5%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	10	2	4	0	1	3
		22.7%	4.5%	9.1%	0.0%	2.3%	6.8%
	9	23	6	5	5	3	4
		52.3%	13.6%	11.4%	11.4%	6.8%	9.1%

集団2 質問紙Ⅲ(30)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(13)	全体	67	14	14	6	8	25
		100.0%	20.9%	20.9%	9.0%	11.9%	37.3%
	1	10	4	3	1	0	2
		14.9%	6.0%	4.5%	1.5%	0.0%	3.0%
	2	7	3	1	0	2	1
		10.4%	4.5%	1.5%	0.0%	3.0%	1.5%
	3	1	0	1	0	0	0
		1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	4	4	0	0	1	2	1
		6.0%	0.0%	0.0%	1.5%	3.0%	1.5%
	5	13	1	2	1	1	8
		19.4%	1.5%	3.0%	1.5%	1.5%	11.9%
	9	32	6	7	3	3	13
		47.8%	9.0%	10.4%	4.5%	4.5%	19.4%

理科を勉強する理由

高2 質問紙Ⅲ(30) 理科を勉強している理由として，あなたが最も重要だと考えているものはどれですか。
高卒 郵送票(13) 自然科学を何のために勉強しましたか，または，勉強しますか。

集団1

	全体＼肢	考え大切 1	役立つ 2	考える力 3	試験 4	必修 5	
質問紙Ⅲ(30)	71	19	23	9	5	15	
	100.0%	26.8%	32.4%	12.7%	7.0%	21.1%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(13)	71	3	7	1	2	15	43
	100.0%	4.2%	9.9%	1.4%	2.8%	21.1%	60.6%

集団A

	全体＼肢	考え大切 1	役立つ 2	考える力 3	試験 4	必修 5	6	9
質問紙Ⅲ(30)	47	14	11	8	0	12	1	1
	100.0%	29.8%	23.4%	17.0%	0.0%	25.5%	2.1%	2.1%
	全体＼肢	1	2	3	4	5		9
郵送票(13)	47	6	3	5	3	8		22
	100.0%	12.8%	6.4%	10.6%	6.4%	17.0%		46.8%

集団1 質問紙Ⅲ(30)

郵送票(13)		全体	1	2	3	4	5
	全体	71	19	23	9	5	15
		100.0%	26.8%	32.4%	12.7%	7.0%	21.1%
	1	3	0	1	0	1	1
		4.2%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%
	2	7	2	4	1	0	0
		9.9%	2.8%	5.6%	1.4%	0.0%	0.0%
	3	1	0	1	0	0	0
		1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	4	2	1	1	0	0	0
		2.8%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	15	5	5	2	1	2
		21.1%	7.0%	7.0%	2.8%	1.4%	2.8%
	9	43	11	11	6	3	12
		60.6%	15.5%	15.5%	8.5%	4.2%	16.9%

集団A 質問紙Ⅲ(30)

郵送票(13)		全体	1	2	3	4	5	6	9
	全体	47	14	11	8	0	12	1	1
		100.0%	29.8%	23.4%	17.0%	0.0%	25.5%	2.1%	2.1%
	1	6	2	2	1	0	0	1	0
		12.8%	4.3%	4.3%	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
	2	3	1	2	0	0	0	0	0
		6.4%	2.1%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3	5	1	0	2	0	2	0	0
		10.6%	2.1%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	4	3	1	0	0	0	2	0	0
		6.4%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	5	8	3	2	1	0	2	0	0
		17.0%	6.4%	4.3%	2.1%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	9	22	6	5	4	0	6	0	1
		46.8%	12.8%	10.6%	8.5%	0.0%	12.8%	0.0%	2.1%

数学問題

数学問題(5), 郵送票(24)1
125の20%はいくらですか。

集団3

	全体＼肢	1	2	3	4 (正答)	5
数学問題(5)	44	7	1	2	33	1
	100.0%	15.9%	2.3%	4.5%	75.0%	2.3%

	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(24)1	44	1	0	1	42	0
	100.0%	2.3%	0.0%	2.3%	95.5%	0.0%

集団2

	全体＼肢	1	2	3	4 (正答)	5
数学問題(5)	67	7	3	2	55	0
	100.0%	10.4%	4.5%	3.0%	82.1%	0.0%

	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(24)1	67	6	1	1	55	0	4
	100.0%	9.0%	1.5%	1.5%	82.1%	0.0%	6.0%

集団3　数学問題(5)

郵送票(24)1		全体	1	2	3	4	5
	全体	44	7	1	2	33	1
		100.0%	15.9%	2.3%	4.5%	75.0%	2.3%
	1	1	0	0	0	1	0
		2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
	2	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3	1	0	0	0	1	0
		2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
	4	42	7	1	2	31	1
		95.5%	15.9%	2.3%	4.5%	70.5%	2.3%
	5	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

集団2　数学問題(5)

郵送票(24)1		全体	1	2	3	4	5
	全体	67	7	3	2	55	0
		100.0%	10.4%	4.5%	3.0%	82.1%	0.0%
	1	6	1	0	0	5	0
		9.0%	1.5%	0.0%	0.0%	7.5%	0.0%
	2	1	0	0	0	1	0
		1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	3	1	0	0	0	1	0
		1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	4	55	6	3	2	44	0
		82.1%	9.0%	4.5%	3.0%	65.7%	0.0%
	5	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	9	4	0	0	0	4	0
		6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%

数学問題

数学問題(5)，郵送票(24)1
125の20%はいくらですか。

集団1

	全体＼肢	1	2	3	正答 4	5	
数学問題(5)	71	15	3	6	45	2	
	100.0%	21.1%	4.2%	8.5%	63.4%	2.8%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(24)1	71	3	3	1	62	1	1
	100.0%	4.2%	4.2%	1.4%	87.3%	1.4%	1.4%

集団A

	全体＼肢	1	2	3	正答 4	5	
数学問題(5)	47	6	2	4	35	0	
	100.0%	12.8%	4.3%	8.5%	74.5%	0.0%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(24)1	47	1	1	2	41	1	1
	100.0%	2.1%	2.1%	4.3%	87.2%	2.1%	2.1%

集団1　数学問題(5)

郵送票(24)1		全体	1	2	3	4	5
	全体	71	15	3	6	45	2
		100.0%	21.1%	4.2%	8.5%	63.4%	2.8%
	1	3	2	0	0	1	0
		4.2%	2.8%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
	2	3	1	0	1	1	0
		4.2%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%
	3	1	0	0	0	1	0
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
	4	62	12	3	4	41	2
		87.3%	16.9%	4.2%	5.6%	57.7%	2.8%
	5	1	0	0	0	1	0
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
	9	1	0	0	1	0	0
		1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%

集団A　数学問題(5)

郵送票(24)1		全体	1	2	3	4	5
	全体	47	6	2	4	35	0
		100.0%	12.8%	4.3%	8.5%	74.5%	0.0%
	1	1	1	0	0	0	0
		2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	1	1	0	0	0	0
		2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3	2	1	0	0	1	0
		4.3%	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
	4	41	3	2	3	33	0
		87.2%	6.4%	4.3%	6.4%	70.2%	0.0%
	5	1	0	0	1	0	0
		2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%
	9	1	0	0	0	1	0
		2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%

理科問題

質問紙Ⅲ(19), 郵送票(25)1
恒星とは, どのようなものですか。

集団3

	全体＼肢	1	2	3	正答 4	5
質問紙Ⅲ(19)	44	9	4	7	18	6
	100.0%	20.5%	9.1%	15.9%	40.9%	13.6%

	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(25)1	44	4	4	3	31	2
	100.0%	9.1%	9.1%	6.8%	70.5%	4.5%

集団2

	全体＼肢	1	2	3	正答 4	5
質問紙Ⅲ(19)	67	11	12	14	27	3
	100.0%	16.4%	17.9%	20.9%	40.3%	4.5%

	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(25)1	67	7	4	9	38	3	6
	100.0%	10.4%	6.0%	13.4%	56.7%	4.5%	9.0%

集団3　質問紙Ⅲ(19)

郵送票(25)1		全体	1	2	3	4	5
	全体	44	9	4	7	18	6
		100.0%	20.5%	9.1%	15.9%	40.9%	13.6%
	1	4	1	1	1	0	1
		9.1%	2.3%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%
	2	4	1	0	0	1	2
		9.1%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%
	3	3	0	1	1	1	0
		6.8%	0.0%	2.3%	2.3%	2.3%	0.0%
	4	31	7	2	5	15	2
		70.5%	15.9%	4.5%	11.4%	34.1%	4.5%
	5	2	0	0	0	1	1
		4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%

集団2　質問紙Ⅲ(19)

郵送票(25)1		全体	1	2	3	4	5
	全体	67	11	12	14	27	3
		100.0%	16.4%	17.9%	20.9%	40.3%	4.5%
	1	7	2	2	1	2	0
		10.4%	3.0%	3.0%	1.5%	3.0%	0.0%
	2	4	1	2	1	0	0
		6.0%	1.5%	3.0%	1.5%	0.0%	0.0%
	3	9	2	0	4	3	0
		13.4%	3.0%	0.0%	6.0%	4.5%	0.0%
	4	38	5	2	8	22	1
		56.7%	7.5%	3.0%	11.9%	32.8%	1.5%
	5	3	1	0	0	0	2
		4.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%
	9	6	0	6	0	0	0
		9.0%	0.0%	9.0%	0.0%	0.0%	0.0%

理科問題

質問紙Ⅲ(19), 郵送票(25)1
恒星とは, どのようなものですか。

集団1

	全体＼肢	1	2	3	正答 4	5	
質問紙Ⅲ(19)	71	8	11	20	28	4	
	100.0%	11.3%	15.5%	28.2%	39.4%	5.6%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(25)1	71	11	5	9	45	0	1
	100.0%	15.5%	7.0%	12.7%	63.4%	0.0%	1.4%

集団A

	全体＼肢	1	2	3	正答 4	5	
質問紙Ⅲ(19)	47	6	5	7	23	6	
	100.0%	12.8%	10.6%	14.9%	48.9%	12.8%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(25)1	47	5	3	3	28	6	2
	100.0%	10.6%	6.4%	6.4%	59.6%	12.8%	4.3%

集団1

郵送票(25)1		質問紙Ⅲ(19) 全体	1	2	3	4	5
	全体	71	8	11	20	28	4
		100.0%	11.3%	15.5%	28.2%	39.4%	5.6%
	1	11	2	3	3	2	1
		15.5%	2.8%	4.2%	4.2%	2.8%	1.4%
	2	5	2	0	2	0	1
		7.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	1.4%
	3	9	0	1	6	2	0
		12.7%	0.0%	1.4%	8.5%	2.8%	0.0%
	4	45	4	7	9	23	2
		63.4%	5.6%	9.9%	12.7%	32.4%	2.8%
	5	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	9	1	0	0	0	1	0
		1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%

集団A

郵送票(25)1		質問紙Ⅲ(19) 全体	1	2	3	4	5
	全体	47	6	5	7	23	6
		100.0%	12.8%	10.6%	14.9%	48.9%	12.8%
	1	5	2	2	0	1	0
		10.6%	4.3%	4.3%	0.0%	2.1%	0.0%
	2	3	0	0	0	3	0
		6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%
	3	3	0	1	1	1	0
		6.4%	0.0%	2.1%	2.1%	2.1%	0.0%
	4	28	1	1	5	17	4
		59.6%	2.1%	2.1%	10.6%	36.2%	8.5%
	5	6	3	1	1	0	1
		12.8%	6.4%	2.1%	2.1%	0.0%	2.1%
	9	2	0	0	0	1	1
		4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%

科学研究の目的

高2　質問紙Ⅲ(29)　あなたの考える，科学の研究の主要な目的はどれですか。
高卒 郵送票(23)1　あなたの考える科学の研究の主要な目的はどれですか。

集団3

		真理	解釈	発見	生活	技術
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙Ⅲ(29)	44	1	2	15	20	6
	100.0%	2.3%	4.5%	34.1%	45.5%	13.6%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(23)1	44	0	4	21	14	5
	100.0%	0.0%	9.1%	47.7%	31.8%	11.4%

集団2

		真理	解釈	発見	生活	技術	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(29)	67	6	6	31	18	6	
	100.0%	9.0%	9.0%	46.3%	26.9%	9.0%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(23)1	67	5	4	21	31	1	5
	100.0%	7.5%	6.0%	31.3%	46.3%	1.5%	7.5%

集団3　質問紙Ⅲ(29)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(23)1	全体	44	1	2	15	20	6
		100.0%	2.3%	4.5%	34.1%	45.5%	13.6%
	1	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	4	0	0	0	3	1
		9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	2.3%
	3	21	0	2	8	10	1
		47.7%	0.0%	4.5%	18.2%	22.7%	2.3%
	4	14	0	0	5	7	2
		31.8%	0.0%	0.0%	11.4%	15.9%	4.5%
	5	5	1	0	2	0	2
		11.4%	2.3%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%

集団2　質問紙Ⅲ(29)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(23)1	全体	67	6	6	31	18	6
		100.0%	9.0%	9.0%	46.3%	26.9%	9.0%
	1	5	1	0	3	1	0
		7.5%	1.5%	0.0%	4.5%	1.5%	0.0%
	2	4	0	1	2	1	0
		6.0%	0.0%	1.5%	3.0%	1.5%	0.0%
	3	21	1	1	15	3	1
		31.3%	1.5%	1.5%	22.4%	4.5%	1.5%
	4	31	1	3	10	12	5
		46.3%	1.5%	4.5%	14.9%	17.9%	7.5%
	5	1	0	0	0	1	0
		1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	9	5	3	1	1	0	0
		7.5%	4.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%

質問紙Ⅲ(学研究の目的

高2 質問紙Ⅲ(29) あなたの考える，科学の研究の主要な目的はどれですか。
高卒 郵送票(23)1 あなたの考える科学の研究の主要な目的はどれですか。

集団1

		真理	解釈	発見	生活	技術	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(29)	71	6	7	26	29	3	
	100.0%	8.5%	9.9%	36.6%	40.8%	4.2%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(23)1	71	3	4	25	33	4	2
	100.0%	4.2%	5.6%	35.2%	46.5%	5.6%	2.8%

集団A

		真理	解釈	発見	生活	技術		
	全体＼肢	1	2	3	4	5	6	9
質問紙Ⅲ(29)	47	7	6	15	16	1	1	1
	100.0%	14.9%	12.8%	31.9%	34.0%	2.1%	2.1%	2.1%
	全体＼肢	1	2	3	4	5	6	
郵送票(23)1	47	3	6	16	15	6	1	
	100.0%	6.4%	12.8%	34.0%	31.9%	12.8%	2.1%	

集団1

		質問紙Ⅲ(29)					
		全体	1	2	3	4	5
郵送票(23)1	全体	71	6	7	26	29	3
		100.0%	8.5%	9.9%	36.6%	40.8%	4.2%
	1	3	0	1	1	0	1
		4.2%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	1.4%
	2	4	1	1	1	1	0
		5.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	0.0%
	3	25	1	3	15	6	0
		35.2%	1.4%	4.2%	21.1%	8.5%	0.0%
	4	33	1	2	8	20	2
		46.5%	1.4%	2.8%	11.3%	28.2%	2.8%
	5	4	2	0	0	2	0
		5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%
	9	2	1	0	1	0	0
		2.8%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%

集団A

		質問紙Ⅲ(29)							
		全体	1	2	3	4	5	6	9
郵送票(23)1	全体	47	7	6	15	16	1	1	1
		100.0%	14.9%	12.8%	31.9%	34.0%	2.1%	2.1%	2.1%
	1	3	0	0	0	3	0	0	0
		6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	6	2	0	1	3	0	0	0
		12.8%	4.3%	0.0%	2.1%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	3	16	2	4	6	3	1	0	0
		34.0%	4.3%	8.5%	12.8%	6.4%	2.1%	0.0%	0.0%
	4	15	2	2	6	4	0	0	1
		31.9%	4.3%	4.3%	12.8%	8.5%	0.0%	0.0%	2.1%
	5	6	1	0	2	2	0	1	0
		12.8%	2.1%	0.0%	4.3%	4.3%	0.0%	2.1%	0.0%
	6	1	0	0	0	1	0	0	0
		2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%

原発に対する意識

質問紙Ⅲ(23)，郵送票(23)3
電力需要がふえ，原子力発電が行われるようになりましたが，…当面の対策として，あなたの意見に最も近いものはどれですか。

集団3

		禁止	不足分	現状	現状比	推進
	全体＼肢	1	2	3	4	5
質問紙Ⅲ(23)	44	8	12	14	0	10
	100.0%	18.2%	27.3%	31.8%	0.0%	22.7%
	全体＼肢	1	2	3	4	5
郵送票(23)3	44	4	19	14	1	6
	100.0%	9.1%	43.2%	31.8%	2.3%	13.6%

集団2

		禁止	不足分	現状	現状比	推進	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(23)	67	6	21	27	2	11	
	100.0%	9.0%	31.3%	40.3%	3.0%	16.4%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(23)3	67	4	26	25	2	8	2
	100.0%	6.0%	38.8%	37.3%	3.0%	11.9%	3.0%

集団3　質問紙Ⅲ(23)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(23)3	全体	44	8	12	14	0	10
		100.0%	18.2%	27.3%	31.8%	0.0%	22.7%
	1	4	2	2	0	0	0
		9.1%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	19	3	4	8	0	4
		43.2%	6.8%	9.1%	18.2%	0.0%	9.1%
	3	14	1	5	5	0	3
		31.8%	2.3%	11.4%	11.4%	0.0%	6.8%
	4	1	1	0	0	0	0
		2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	6	1	1	1	0	3
		13.6%	2.3%	2.3%	2.3%	0.0%	6.8%

集団2　質問紙Ⅲ(23)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(23)3	全体	67	6	21	27	2	11
		100.0%	9.0%	31.3%	40.3%	3.0%	16.4%
	1	4	2	1	1	0	0
		6.0%	3.0%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%
	2	26	4	10	9	1	2
		38.8%	6.0%	14.9%	13.4%	1.5%	3.0%
	3	25	0	7	13	0	5
		37.3%	0.0%	10.4%	19.4%	0.0%	7.5%
	4	2	0	1	1	0	0
		3.0%	0.0%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%
	5	8	0	1	2	1	4
		11.9%	0.0%	1.5%	3.0%	1.5%	6.0%
	9	2	0	1	1	0	0
		3.0%	0.0%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%

原発に対する意識

質問紙Ⅲ(23), 郵送票(23)3
電力需要がふえ, 原子力発電が行われるようになりましたが, …当面の対策として, あなたの意見に最も近いものはどれですか。

集団1

		禁止	不足分	現状	現状比	推進	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
質問紙Ⅲ(23)	71	7	27	21	7	9	
	100.0%	9.9%	38.0%	29.6%	9.9%	12.7%	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	9
郵送票(23)3	71	8	28	24	2	7	2
	100.0%	11.3%	39.4%	33.8%	2.8%	9.9%	2.8%

集団A

		禁止	不足分	現状	現状比	推進	
	全体＼肢	1	2	3	4	5	6
質問紙Ⅲ(23)	47	7	14	18	3	4	1
	100.0%	14.9%	29.8%	38.3%	6.4%	8.5%	2.1%
	全体＼肢	1	2	3	4	5	
郵送票(23)3	47	5	24	11	5	2	
	100.0%	10.6%	51.1%	23.4%	10.6%	4.3%	

集団1　質問紙Ⅲ(23)

		全体	1	2	3	4	5
郵送票(23)3	全体	71	7	27	21	7	9
		100.0%	9.9%	38.0%	29.6%	9.9%	12.7%
	1	8	1	4	2	0	1
		11.3%	1.4%	5.6%	2.8%	0.0%	1.4%
	2	28	2	15	4	3	4
		39.4%	2.8%	21.1%	5.6%	4.2%	5.6%
	3	24	0	7	12	2	3
		33.8%	0.0%	9.9%	16.9%	2.8%	4.2%
	4	2	1	0	0	1	0
		2.8%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
	5	7	3	0	3	0	1
		9.9%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	1.4%
	9	2	0	1	0	1	0
		2.8%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%

集団A　質問紙Ⅲ(23)

		全体	1	2	3	4	5	6
郵送票(23)3	全体	47	7	14	18	3	4	1
		100.0%	14.9%	29.8%	38.3%	6.4%	8.5%	2.1%
	1	5	3	0	0	0	1	1
		10.6%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%
	2	24	2	10	7	3	2	0
		51.1%	4.3%	21.3%	14.9%	6.4%	4.3%	0.0%
	3	11	0	2	9	0	0	0
		23.4%	0.0%	4.3%	19.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	4	5	2	1	2	0	0	0
		10.6%	4.3%	2.1%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	5	2	0	1	0	0	1	0
		4.3%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%

375.4 — 41 — 2001

理 数 調 査 報 告 書
-平成 13 年度理数定点
郵送票調査集計結果-
平成 14 年 3 月 29 日　発行
〒153-8681　東京都目黒区下目黒 6-5-22
発行所　国立教育政策研究所 内
理数定点調査プロジェクト
印刷所　株式会社　光 和 テ ッ ク

研究代表者等謝綴入乙